

公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）

平成 31 年版

平成 31 年 3 月 20 日 国営設第 188 号

※ この標準図の最新版は、「令和 7 年版」です。

この標準図は、国土交通省官庁営繕部及び地方整備局等営繕部が官庁施設の営繕を実施するための基準として制定したものです。また、この標準図は、官庁営繕関係基準類等の統一化に関する関係省庁連絡会議の決定に基づく統一基準です。

利用にあたっては、国土交通省ホームページのリンク・著作権・免責事項に関する利用ルール（<http://www.mlit.go.jp/link.html>）をご確認ください。

国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課

公共建築設備工事標準図

（電気設備工事編）

第 1 編

共 通 事 項

共 通 一 般 仕 様

- (a) 図は、形状及び構造の概要を示すもので、形状について多少の相違は差支えない。また、補強方法、部品の形状等の詳細については、拘束しない。
- (b) 図及び表に示す材厚は、加工前の標準厚さとし、図及び表の値以上とする。
- (c) 寸法が範囲を示している場合は、その寸法範囲内であれば、どの寸法でもよい。
- (d) 寸法が記入されていない箇所は、寸法について特に拘束しない。
- (e) 断面図、材質、成形法、施工法等で2以上記載されている場合は、そのいずれでもよい。

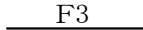
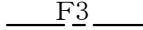
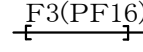
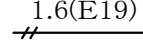
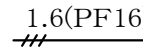
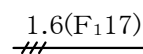
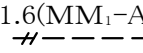
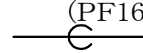
材 質 記 号

記 号	名 称
SPC	鋼板 (SPH、SGC、SEC、CGC等を含む。)
SUS	ステンレス鋼板
BSP	黄銅板
A1P	アルミニウム板
A2S	アルミニウム押出材
ADC	アルミニウム合金ダイカスト
ZDC	亜鉛合金ダイカスト
FC	鉄鋳物
YBSC	黄銅鋳物
AC	アルミニウム合金鋳物
P	合成樹脂 (PMMA、PS、V、UF等の総称)
PMMA	メタクリル樹脂
PC	ポリカーボネート樹脂
PS	ポリスチレン樹脂
V	硬質塩化ビニル樹脂
UF	ユリア樹脂
GC	型板ガラス
GR	強化ガラス
GFR	つや消し乳白ガラス
GD	すりガラス
GH	硬質ガラス
GF	乳色ガラス (つや消し乳白ガラスを含む。)
GA	透明ガラス
GB	色ガラス
SS	一般構造用圧延鋼材
SM	溶接構造用圧延鋼材
SMA	溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材
STPG	圧力配管用炭素鋼鋼管
STKR	一般構造用角型鋼管
SGP	配管用炭素鋼鋼管
ST	鋼管
STK	一般構造用炭素鋼鋼管
BST	黄銅管
AT	アルミニウム管

備考 SPH : 熱間圧延鋼板 SGC : 溶融亜鉛めっき鋼板
 SEC : 電気亜鉛めっき鋼板 CGC : 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 (塗装電気亜鉛めっき鋼板を含む。)

図 示 記 号

図示記号は、次によるほか、JIS C 0303「構内電気設備の配線用図記号」による。

記 号	名 称	摘 要
(配管配線)		
	天井隠ぺい配線	
	床隠ぺい配線	
	露出配線	
	EM-EEF1.6-3C (二重天井内配線)	電線の太さ及び本数は、一例を示す。
	EM-EEF2.0-3C (二重天井内配線)	電線の太さ及び本数は、一例を示す。
	EM-EEF1.6-3C (二重天井内ころがし配線)	電線の太さ及び本数は、一例を示す。
	EM-EEF2.0-3C (二重天井内ころがし配線)	電線の太さ及び本数は、一例を示す。
	EM-EEF1.6-3C PF管(16)	電線の太さ及び本数は、一例を示す。
	EM-IE1.6×2本 ねじなし電線管(E19)	電線の太さ及び本数は、一例を示す。
	EM-IE1.6×3本 PF管(16)	電線の太さ及び本数は、一例を示す。
	EM-IE1.6×3本 金属製可とう電線管(17)	電線の太さ及び本数は、一例を示す。
	EM-IE1.6×2本 1種金属線ぴA型	電線の太さ及び本数は、一例を示す。
	電線の入っていないPF管(16)	電線管の太さは、一例を示す。
	ケーブルの防火区画貫通部	
	立上り	配管太さ、電線太さ及び本数は、傍記による。
	素通し	
	引下げ	ケーブルラックサイズ、電線太さ及び本数は、傍記による。 傍記Eは、延焼防止を考慮した床貫通部を示す。
	ケーブルの防火区画貫通部(立上り)	
	ケーブルの防火区画貫通部(素通し)	
	ケーブルの防火区画貫通部(引下げ)	
	接地極	接地の種別及び材料は、傍記による。

記 号	名 称	摘 要
	ジョイントボックス	
	プルボックス	形式、寸法は、傍記による。
	ケーブル用ジョイントボックス	傍記tは、端子付を示す。
	受電点、引込口	
(電灯)		
	照明器具 天井付	ただし、図記号  はボックス付を示す。  はボックスなしを示す。
	照明器具 天井付(発電機回路)	
	照明器具 天井付 (非常用照明器具)	通路誘導灯との兼用器具を含む。
	照明器具 壁付	
	照明器具 角形天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付(発電機回路)	
	照明器具 壁付(発電機回路)	
	照明器具・白熱灯 (非常用照明器具)	傍記wは、壁付を示す。
	避難口誘導灯 通路誘導灯	必要に応じ避難方向の矢印を 傍記する。
	タンブラスイッチ 1P15A×1 (連用大角形)	15A以外は、傍記による。
	タンブラスイッチ 2P15A×1 (連用大角形 2極)	15A以外は、傍記による。
	タンブラスイッチ 3W15A×1 (連用大角形 3路)	15A以外は、傍記による。

記 号	名 称	摘 要
● ₄	タンブラスイッチ 4W15A×1 (連用大角形 4路)	15A以外は、傍記による。
● _H	タンブラスイッチ 1P15A×1 位置表示灯付 (連用大角形)	15A以外は、傍記による。
● _L	タンブラスイッチ 1P15A×1 確認表示灯付 (連用大角形)	15A以外は、傍記による。
● _{3H}	タンブラスイッチ 3W15A×1 位置表示灯付 (連用大角形 3路)	15A以外は、傍記による。
● _{3L}	タンブラスイッチ 3W15A×1 確認表示灯付 (連用大角形 3路)	15A以外は、傍記による。
∞	タンブラスイッチ 1P15A×1 + 確認表示灯 (連用大角形)	15A以外は、傍記による。
● _{WP}	タンブラスイッチ 1P15A×1 (防雨形)	15A以外は、傍記による。
● _{EX}	タンブラスイッチ 2P15A×1 (防爆形 2極)	15A以外は、傍記による。
	調光器	仕様は特記による。
● _D	遅延スイッチ 1P10A×1 遅延時間固定形 30秒	10A以外は、傍記による。
● _{DF}	遅延スイッチ 1P10A×1 照明・換気扇用遅延時間可変形(0~5分)	10A以外は、傍記による。
● _T	タイマスイッチ 1P10A×1 設定時間0~60分以上、連続ON付	10A以外は、傍記による。
◆	ワイド形スイッチ 1P15A×1	15A以外は、傍記による。
◆ _H	ワイド形スイッチ 1P15A×1 位置表示灯付	15A以外は、傍記による。
◆ _L	ワイド形スイッチ 1P15A×1 確認表示灯付	15A以外は、傍記による。
◆ _{HL}	ワイド形スイッチ 1P4A×1 位置表示灯付、確認表示灯付	4A以外は、傍記による。
◆ ₃	ワイド形スイッチ 3W15A×1 (3路)	15A以外は、傍記による。
◆ _{3H}	ワイド形スイッチ 3W15A×1 位置表示灯付 (3路)	15A以外は、傍記による。
◆ _{3L}	ワイド形スイッチ 3W15A×1 確認表示灯付 (3路)	15A以外は、傍記による。

記 号	名 称	摘 要
◆ _{3HL}	ワイド形スイッチ 3W15A×1 位置表示灯付、確認表示灯付 (3路)	15A以外は、傍記による。
◆ ₄	ワイド形スイッチ 4W15A×1 (4路)	15A以外は、傍記による。
◆ _{4H}	ワイド形スイッチ 4W15A×1 位置表示灯付 (4路)	15A以外は、傍記による。
◆ _{4L}	ワイド形スイッチ 4W15A×1 確認表示灯付 (4路)	15A以外は、傍記による。
◆ _{4HL}	ワイド形スイッチ 4W4A×1 位置表示灯付、確認表示灯付 (4路)	4A以外は、傍記による。
	調光器(ワイド形)	仕様は特記による。
◆ _D	ワイド形遅延スイッチ 1P3A×1 遅延時間固定形 30秒	3A以外は、傍記による。
◆ _{DF}	ワイド形遅延スイッチ 1P3A×1 照明・換気扇用遅延時間可変形(0～5分)	3A以外は、傍記による。
◆ _T	ワイド形タイマスイッチ 1P10A×1 設定時間0～60分以上、連続ON付	10A以外は、傍記による。
● _A	自動点滅器	容量は、傍記による。
● _R	リモコンスイッチ	
⊗	セレクトアスイッチ	回路数は、傍記による。
● _{RM}	リモコンスイッチ (多重伝送用)	回路数は、傍記による。
● _{RG}	リモコンスイッチ (グループ制御用)	回路数は、傍記による。
● _{RP}	リモコンスイッチ (パターン制御用)	回路数は、傍記による。
◆ _{RM}	ワイド形リモコンスイッチ (多重伝送用)	回路数は、傍記による。
◆ _{RG}	ワイド形リモコンスイッチ (グループ制御用)	回路数は、傍記による。
◆ _{RP}	ワイド形リモコンスイッチ (パターン制御用)	回路数は、傍記による。

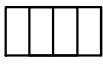
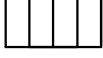
記 号	名 称	摘 要
 T/U	ターミナルユニット付 多重伝送式リレー集合体	リレー数とその回路数は、 傍記による。
	リモコンリレー	
	リモコンリレー集合体	リレー数は、傍記による。
 RAS	熱線式自動スイッチ 1P15A×1 センサ内蔵、OFF・自動・連続の 切替スイッチ付 動作保持時間 (最小30秒以内、最大3分以上)	
 RA	熱線式自動スイッチ 1P2A×1 センサ別置形、OFF・自動・連続 の切替スイッチ付 動作保持時間 (最小30秒以内、最大3分以上)	2A以外は、傍記による。
 A	照明制御器 (明るさセンサ内蔵形・連続調光タイプ)	統合照明制御として使用す るものは、傍記による。
 AN	照明制御器 (明るさセンサ・人感センサ内蔵形・ 連続調光タイプ)	統合照明制御として使用す るものは、傍記による。
 NT	照明制御器 (人感センサ内蔵形・段調光タイプ)	統合照明制御として使用す るものは、傍記による。
 N	照明制御器 (人感センサ内蔵形点滅タイプ)	統合照明制御として使用す るものは、傍記による。
 NC	照明制御器 (微動検知形人感センサ)	統合照明制御用
	壁付コンセント 2P15A×1	2個以上は、傍記による。 (連用形・複式)
 20A	壁付コンセント 2P20A×1	20A以上は、傍記による。 プラグ付とする。
 3P	壁付コンセント 3P15A×1	3極以上は、傍記による。 プラグ付とする。
 LK	壁付コンセント 2P15A×1 (抜止形)	2個以上は、傍記による。
 T	壁付コンセント 2P15A×1 (引掛形)	
 FC	ファンコイル用 壁付コンセント 3P15A×1 (引掛形)	1極は、接地極とする。
 E	壁付コンセント 2P15A×1 (接地極付)	2個以上は、傍記による。
 ET	壁付コンセント 2P15A×1 及び接地端子 ET×1	コンセントの2個以上は、 傍記による。

記 号	名 称		摘 要	
 WP	壁付コンセント	2P15A×1 (防雨形)	接地極付又は接地端子付 若しくは接地極接地端子付 とし、形式は、傍記による。 プラグ付とする。	
 EX	壁付コンセント	2P15A×1 (防爆形)		
	床コンセント	2P15A×1		2個以上は、傍記による。 (形状は、傍記による。)
 LK	天井コンセント	2P15A×1 (抜止形)		2個以上は、傍記による。
	非常コンセント			(消防法によるもの)
	接地端子(連用形)			
 H	接地端子(医用)			
(二重床用配線器具)		壁付複合アウトレット 電話用通信コネクタ×1	2P15A×2	コンセントの2個以外及び用 途は傍記による。 通信コネクタの1個以外及び 種類は傍記による。
		壁付複合アウトレット (1端子形テレビ端子×1)	2P15A×2	コンセントの2個以外及び用 途は傍記による。 傍記Sは上り信号カット機能付き 傍記Wは2,602MHz対応、SHは 3,224MHz対応を示す。
		二重床用コンセント 2P15A接地極付×1		2個以上は、傍記による。
		二重床用複合アウトレット 2P15A接地極付×2 電話用通信コネクタ×1		コンセントの2個以外及び用 途は傍記による。 通信コネクタ1個以外及び種 類は傍記による。
		二重床用複合アウトレット 2P15A接地極付×2 (1端子形テレビ端子×1)		コンセントの2個以外及び用 途は傍記による。 傍記Sは上り信号カット機能付き 傍記Wは2,602MHz対応、SHは 3,224MHz対応を示す。
		二重床用複合アウトレット 2P15A接地極付×2 情報用通信コネクタ×1		コンセントの2個以外及び用 途は傍記による。 通信コネクタ1個以外及び種 類は傍記による。

記 号	名 称	摘 要
 2C	ハーネスジョイントボックス 2P＋接地極付 20A×2 (電源×1、送り×1、分岐×2) 差込口付 2P＋接地極付 15A×2 (接地プラグ付テーブルタップ用)	二重床用 接地プラグ付テーブルタップ は、傍記による。
 4C	ハーネスジョイントボックス 2P＋接地極付 20A×2 (電源×1、送り×1、分岐×4) 差込口付 2P＋接地極付 15A×4 (接地プラグ付テーブルタップ用)	二重床用 接地プラグ付テーブルタップ は、傍記による。
(機器)		
 (M)	電動機	別途
 (H)	電熱器	別途
	換気扇	別途
 (T)	サーモスタット	別途
 (H)	ヒューミディスタット	別途
 (EQ)	地震感知器	別途
	整流装置	容量等は、傍記による。
	蓄電池	容量等は、傍記による。
 (SV)	電磁弁	別途
 (MV)	電動弁	別途
 (S)	開閉器箱	配線用遮断器等の種類、 定格電流、定格遮断容量、 キャビネット形式は、傍記 による。

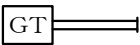
記 号	名 称	摘 要
	電磁開閉器用押しボタン	傍記Lは、確認表示灯付を示す。
	フロートスイッチ	別途
	フロートレススイッチ電極	別途
	圧力スイッチ	別途
	遠隔油量指示計箱	
	電力量計	
	漏電警報	
(盤)		
	分電盤	二重枠のものは、耐熱形分電盤とする。
	OA盤	
	実験盤	
	制御盤	
	配電盤	
	警報盤	
	接地端子箱	
(雷保護設備)		
	避雷針(突針)	平面図用
	水平導体、メッシュ導体	
	試験用接続端子箱	

記 号	名 称	摘 要
	低圧用SPD	傍記Ⅰは、クラスⅠ、 傍記Ⅱは、クラスⅡ を示す。
	通信用SPD	傍記Cは、カテゴリC2、 傍記Dは、カテゴリD1 を示す。
(構内情報通信網装置)		
	ルータ	ルータ以外の機器もこれに準じ □内に機器名を記入する。
	情報用アウトレット 通信コネクタ×1	通信コネクタ1個以外及び種 類は、傍記による。
	二重床用情報用アウトレット 通信コネクタ×1	通信コネクタ1個以外及び種 類は、傍記による。
(構内交換装置)		
	内線電話機	
	ボタン電話機	
	集合保安器箱	対数(実装数／容量一列 数)、形式は、傍記による。
	転換器又は接続器	回線数は、傍記による。
	端子盤	対数(実装数／容量一列 数)、形式は、傍記による。
	本配線盤	対数(実装数／容量一列 数)、形式は、傍記による。
	局線中継台	形式は、傍記による。
	交換装置	形式は、傍記による。
	ボタン電話主装置	形式は、傍記による。
	局線表示盤	局線数は、傍記による。
	床付電話用アウトレット	形状及び通信コネクタの種 類は、傍記による。
	壁付電話用アウトレット	通信コネクタの種類は、傍記 による。

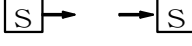
記 号	名 称	摘 要
(情報表示装置)		
	子時計	
	親時計	
	表示盤	
	発信器	
(映像・音響装置、拡声装置)		
	スピーカ	
	ホーン形スピーカ	
	アッテネータ	
	ラジオアンテナ	種別は、傍記による。
	増幅器	
	プロジェクタ	
	カラーモニタ・カラーテレビ	
	リモコンマイク	
(誘導支援装置)		
	電話形インターホン親機	使用用途は傍記による。
	電話形インターホン子機	使用用途は傍記による。
	スピーカ形インターホン親機	使用用途は傍記による。
	スピーカ形インターホン子機	使用用途は傍記による。
	トイレ等呼出表示器	窓数は、傍記による。

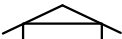
記 号	名 称	摘 要
 L	壁付呼出ボタン(確認灯付)	自己保持機能付は、 傍記による。
 R	壁付復帰ボタン	
	壁付呼出表示灯	
	呼出スピーカ子機(通話機能付)	
	壁付呼出スピーカ子機(通話機能付)	
	壁付押しボタン	
	卓上押しボタン	
	ベル	
	ブザー	
	チャイム	
(テレビ共同受信装置)		
	テレビアンテナ	種類は、傍記による。
	パラボラアンテナ	種類は、傍記による。
	混合(分波)器	種類は、傍記による。
	増幅器	種類は、傍記による。
	1分岐器	
	2分岐器	
	4分岐器	
	2分配器	

記 号	名 称	摘 要
	4分配器	
	6分配器	
	8分配器	
	1端子形テレビ端子	傍記Sは上り信号カット機能付き 傍記Wは2,602MHz対応 傍記SHは3,224MHz対応 を示す。
	1端子形直列ユニット F形接栓	傍記Rは終端抵抗器付き 傍記Sは上り信号カット機能付き 傍記Wは2,602MHz対応 傍記SHは3,224MHz対応 を示す。
	機器収容箱	
(テレビ電波障害防除装置)		
	混合(分波)器	
	線路増幅器	
	1分岐器	
	2分岐器	
	4分岐器	
	2分配器	
	4分配器	
	電源供給器	

記 号	名 称	摘 要
(監視カメラ装置)		
	カメラ	
	モニタ	
	監視カメラ装置架	
	デジタルレコーダ	
	映像切換器	
	映像補償器	
(駐車場管制装置)		
	管制盤	
	ループコイル	
	ループコイル式車両検知器	
	光線式検知器(発光器)	
	光線式検知器(受光器)	
	超音波センサ式検知器	
	信号灯 (片面)	
	信号灯 (両面)	
	警報灯 (回転灯)	
	発券機	
	カーゲート	
	カードリーダー	

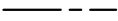
記 号	名 称	摘 要
(防犯・入退室管理装置)		
	制御装置	
	副制御装置	
	電気錠制御盤	
	鍵管理装置	
	プリンタ	
	電気錠	
	認識部(カード式)	
	認識部(テンキー式)	
	認識部(キー式)	
	認識部(指紋式)	
	検知器(磁気近接スイッチ)	
	検知器(リミットスイッチ)	
	検知器(シャッター検知器)	
	検知器(振動検知器)	
	検知器(ガラス破壊検知器)	
	検知器(傾斜検知器)	
	検知器(空間検知器)	種類は、傍記による。

記 号	名 称	摘 要
(自動火災報知装置)		
	差動式スポット型感知器2種	1種の場合は、傍記による。
	差動式スポット型感知器2種 埋込形	1種の場合は、傍記による。
	補償式スポット型感知器	1種の場合は、傍記による。
	熱複合式スポット型感知器	
	定温式スポット型感知器特種	
	定温式スポット型感知器1種	特種の場合は、傍記による。
	定温式スポット型感知器1種 防水形	
	定温式スポット型感知器1種 耐酸形	
	定温式スポット型感知器1種 耐アルカリ形	特種の場合は、傍記による。
	定温式スポット型感知器1種 防爆形	特種の場合は、傍記による。
	煙感知器2種 露出形	1種の場合は、傍記による。
	煙感知器2種 埋込形	1種の場合は、傍記による。
	煙感知器2種 点検ボックス付	1種の場合は、傍記による。
	煙複合式スポット型感知器 2種・3種複合式 露出形	1種・2種複合式の場合は、 傍記による。
	煙複合式スポット型感知器 2種・3種複合式 埋込形	1種・2種複合式の場合は、 傍記による。
	光電式分離型感知器 (送光部、受光部)	種別は、傍記による。
	熱煙複号式スポット型感知器	1種の場合は、傍記による。
	炎感知器	

記 号	名 称	摘 要
Ω	終端抵抗器	
	差動式分布型感知器 (空気管式)	—○— 貫通箇所を示す。
	差動式分布型感知器 (熱電対式)	
	差動式分布型感知器の検出部	種別は、傍記による。
	差動スポット試験器	個数は、傍記による。
	回路試験器	
	P型発信機	級別は、傍記による。 傍記EXは、防爆形を示す。
	P型発信機 屋外用	級別は、傍記による。
	警報ベル	
	警報ベル 屋外用	
	光警報制御装置	
	光警報装置 天井付	
	光警報装置 壁付	
	受信機	自動火災報知装置、ガス漏れ 火災警報装置の受信機及び自 動閉鎖装置の連動制御器を一 体としたものを示す。
	複合盤	
	副受信機	
	中継器	
	表示灯	
	機器収容箱	
	機器収容箱(屋外用)	
	機器収容箱	屋内消火栓箱組込

記 号	名 称	摘 要
付属記号		
●	アナログ式	例  
C	自動試験機能付	例  
△	遠隔試験機能付	例  
● _C	アナログ式自動試験機能付	例  
A	アドレス付	例 
W	防水型	例 
— — —	火災報知設備警戒区域境界線	
(No)	火災報知設備警戒区域番号	上部に必要事項、下部に警戒区域番号を表す場合もある。
(非常警報装置)		
(F)	起動装置	
(ET)	非常電話機	
(B)	非常ベル	
EP	電源部(操作部)	
	一体型	電源部別置
	複合装置	電源部内蔵
○	表示灯	
— — —	非常警報設備報知区域境界線	
△ _{NO}	非常警報設備報知区域番号	
(消火設備)		
(E)	起動ボタン	傍記EXは、防爆形を示す。
	起動ボタン 屋外用	

記 号	名 称	摘 要
	消火栓ポンプ起動装置（移報器）	窓数は、傍記による。
	警報ベル	
	警報ブザー	
	制御盤	
	表示盤	
	表示灯	種別は、傍記による。
	始動表示灯兼用形表示灯	
(自動閉鎖装置)		
	煙感知器3種 露出形 (専用のもの)	
	煙感知器3種 埋込形 (専用のもの)	
	熱感知器(専用のもの)	
	自動閉鎖装置(防火戸)	
	自動閉鎖装置 (防火シャッター)	別途
	自動閉鎖装置(防煙たれ壁)	別途
	自動閉鎖装置(防火防煙ダンパー)	別途
	自動閉鎖装置(防煙ダンパー)	別途
	自動開放装置(排煙口)	別途
	連動制御器(連動制御盤)	1回線用
	連動制御器(連動操作盤) (操作部を有するもの)	多回線用
	動作区域番号 (防火戸・シャッター)	
	動作区域番号(防煙ダンパー)	

記 号	名 称	摘 要
(ガス漏れ火災警報装置)		
	検知器	
	検知器 壁掛形	
	受信機	
	中継器	必要に応じ個数を傍記する。
	中継器 表示灯付	必要に応じ個数を傍記する。
	ガス漏れ表示灯	
	警戒区域境界線	
	警戒区域番号	
(架空配線、地中配線)		
	屋外灯	
	電柱	種類、長さ、末口径及び設計荷重は、傍記による。
	支線	太さ及びガードの有無は傍記による。
	支柱	材質及び長さは、傍記による。
	架空配線	太さ、条数及び電線種別は、傍記による。
	地中配線	ケーブル種別、太さ、線心数、条数及び保護材は、傍記による。
	マンホール	
	ハンドホール	
	埋設標(地中線) コンクリート製	樹脂製の場合は傍記による。
	埋設標(地中線) 鉄製	

記 号	名 称	摘 要
(管類)		
PF	PF管	単層管を示す。
CD	CD管	
F2	金属製可とう電線管	
F2WP	ビニル被覆金属製可とう電線管	
MM1	1種金属線ぴ	
MM2	2種金属線ぴ	黒管を示す。
SGP	配管用炭素鋼鋼管	
STPG	圧力配管用炭素鋼鋼管	
STK	一般構造用炭素鋼鋼管	
G⑩LL	ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管	
G⑩LT	ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管	厚鋼電線管の内外面を被覆したものとし、⑩は太さを示す。
PLP	ポリエチレン被覆鋼管	厚鋼電線管の外面を被覆し、内面を塗装したものとし、⑩は太さを示す。
BST	黄銅管	外面一層形
VE	硬質ビニル管	
VP	硬質塩化ビニル管	
HIVE	耐衝撃性硬質ビニル管	
HIVP	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	
FEP	波付硬質合成樹脂管	

記 号	名 称	摘 要
(電線類)		
EM-IE	600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (IE/F)	
EM-IC	600V耐燃性架橋ポリエチレン絶縁電線 (IC/F)	
EM-EEF	600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル平形 (600V EEF/F)	
EM-EEFG	アース線付600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル平形 (600V EEF/F(G))	
EM-EE	600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル (600V EE/F)	
EM-CE	600V架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル (600V CE/F)	
EM-CED	600V架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル (600V CE/F) (単心2個より)	
EM-CET	600V架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル (600V CE/F) (単心3個より)	
EM-CEQ	600V架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル (600V CE/F) (単心4個より)	
6kV EM-CE	6600V架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル (6600V CE/F)	
6kV EM-CET	6600Vトリプレックス形架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル (6600V CET/F)	
EM-CEE	制御用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル (CEE/F)	
EM-CEE-S	制御用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケープル (銅テープ遮へい付) (CEE/F-S)	
EM-FP-C	低圧耐火ケーブル (FP-C)	
6kV EM-FP-C	高圧耐火ケーブル (6600V FP-C)	
EM-HP	小勢力回路用耐熱電線 (HP)	

記 号	名 称	摘 要
IV	600Vビニル絶縁電線	
HIV	600V二種ビニル絶縁電線	
IC	600V架橋ポリエチレン絶縁電線	
OW	屋外用ビニル絶縁電線	
OC	屋外用架橋ポリエチレン絶縁電線	
OE	屋外用ポリエチレン絶縁電線	
DV2R	引込用ビニル絶縁電線2個より	
DV3R	引込用ビニル絶縁電線3個より	
PDC	高圧引下用架橋ポリエチレン絶縁電線	
VVF	600Vビニル絶縁ビニルシース ケーブル平形	
VVR	600Vビニル絶縁ビニルシース ケーブル丸形	
CV	600V架橋ポリエチレン絶縁 ビニルシースケーブル (600V CV)	
CVD	600V架橋ポリエチレン絶縁 ビニルシースケーブル (600V CV) (単心2個より)	
CVT	600V架橋ポリエチレン絶縁 ビニルシースケーブル (600V CV) (単心3個より)	
CVQ	600V架橋ポリエチレン絶縁 ビニルシースケーブル (600V CV) (単心4個より)	
6kV CV	6600V架橋ポリエチレン絶縁 ビニルシースケーブル (6600V CV)	

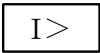
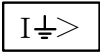
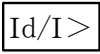
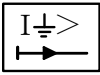
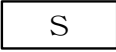
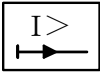
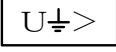
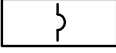
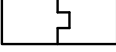
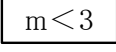
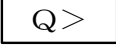
記 号	名 称	摘 要
6kV CVT	6600Vトリプレックス形架橋ポリエチレン 絶縁ビニルシースケーブル (6600V CVT)	
CVV	制御用ビニル絶縁ビニルシース ケーブル	
CVV-S	制御用ビニル絶縁ビニルシース ケーブル(銅テープ遮へい付)	
FP-C	低圧耐火ケーブル (FP-C)	
6kV FP-C	高圧耐火ケーブル (6600V FP-C)	
HP	小勢力回路用耐熱電線	
NH-FP-C	低圧耐火ケーブル (FP-C(NH))	
6kV NH-FP-C	高圧耐火ケーブル (6600V FP-C(NH))	
NH-HP	小勢力回路用耐熱電線 (HP(NH))	
EM-TIEF	耐燃性ポリエチレン絶縁 屋内用平形通信電線	
EM-TIEE	ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレン シース屋内用通信電線	
EM-TKEE	耐燃性ポリエチレンシース 通信用構内ケーブル	
EM-BTIEE	耐燃性ポリエチレンシース 屋内用ボタン電話ケーブル	
EM-EBT	電子ボタン電話用耐燃性 ポリオレフィンシースケーブル	
EM-FCPEE	着色識別ポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシースケーブル	
EM- ㊥C-2E	75オーム形耐燃性ポリエチレンシース 高周波同軸ケーブル	㊥は特記による。

記 号	名 称	摘 要
EM-AE	警報用ポリエチレン絶縁耐燃性 ポリエチレンシースケーブル	
EM-S- ㊦ C-FB	衛星放送テレビジョン受信用 発泡ポリエチレン絶縁耐燃性 ポリエチレンシース同軸ケーブル	㊦は特記による。
EM-MOOS	マイクロホン用OO型耐燃性 ポリオレフィンコード	
EM-MEES	マイクロホン用EE耐燃性 ポリエチレンコード	
EM-UTP㊦	耐燃性ポリオレフィンシースUTPケーブル	㊦は特記による。
TOEV-SS	屋外用通信電線（自己支持形）	
BTIEV	屋内用ボタン電話ケーブル	
CCP-P	着色識別星形ポリエチレン絶縁 ポリエチレンシースケーブル	

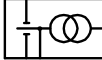
記 号	名 称	摘 要
SD	SDワイヤ	
EM-OP-OM1	環境配慮形耐燃性光ファイバケーブル (ECO-OP/F) (マルチモード)	コア径:50又は62.5 μ m 帯域 850nm:200MHz・km、 1,300nm:500MHz・km
EM-OP-OM2	環境配慮形耐燃性光ファイバケーブル (ECO-OP/F) (マルチモード)	コア径:50又は62.5 μ m 帯域 850nm:500MHz・km、 1,300nm:500MHz・km
EM-OP-OM3	環境配慮形耐燃性光ファイバケーブル (ECO-OP/F) (マルチモード)	コア径:50 μ m 帯域 850nm:1,500MHz・km、 1,300nm:500MHz・km
EM-OP-OM4	環境配慮形耐燃性光ファイバケーブル (ECO-OP/F) (マルチモード)	コア径:50 μ m 帯域 850nm:3,500MHz・km、 1,300nm:500MHz・km
EM-OP-OS1	環境配慮形耐燃性光ファイバケーブル (ECO-OP/F) (シングルモード)	
EM-OP-OS2	環境配慮形耐燃性光ファイバケーブル (ECO-OP/F) (シングルモード)	
HP-OP	耐熱光ファイバケーブル	
EM-OOCT	ポリオフィレン絶縁耐燃性 ポリオフィレンキャブタイヤケーブル (OOCT/F)	
EM-2PPCT	2種EPゴム絶縁耐燃性エチレンゴム キャブタイヤケーブル(2PPCT/F)	
EM-3PPCT	3種EPゴム絶縁耐燃性エチレンゴム キャブタイヤケーブル(3PPCT/F)	
EM-UB	屋内配線用EMユニットケーブル (UB/F)	
TBC	平編すずめっき銅線(TBC)	
UB	屋内配線用ユニットケーブル(UB)	

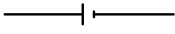
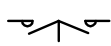
機器等の図記号及び文字記号

機器等の図記号及び文字記号は、次によるほか、JSIA 118「配電盤類の電気用図記号と文字記号」による。

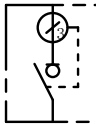
名 称	図 記 号	文字記号	備 考
過電流継電器		OCR	
地絡過電流継電器		OCGR	
比率差動継電器		PDFR	
地絡方向継電器		DGR	
短絡継電器		SR	
短絡方向継電器		DSR	
過電圧継電器		OVR	
地絡過電圧継電器		OVGR	
不足電圧継電器		UVR	
過負荷継電器		OLR	
熱動継電器		THR	
欠相継電器		OPR	三相系統における例 mは相数
無効電力継電器		QR	
交互継電器		ALTR	
補助継電器		AXR	

名 称		図 記 号	文字記号	備 考
限時継電器	遅緩動作形		TLR	
	遅緩復旧形			
限流継電器			CLR	
漏電継電器			ELR	
給水又は排水用液面継電器			WLR0	
空転防止又は高架水槽減水警報付給水用液面継電器			WLR1	
満水警報付排水用液面継電器			WLR2	
満減水警報付給水又は排水用液面継電器			WLR3	
受水槽空転防止付満減水警報及び高架水槽満減水警報付給水用液面継電器			WLR4	
警報用液面継電器			WLR5	
入			ON	
切			OFF	
手動			MA又はM	
自動			AUT又はA	
試験			T	

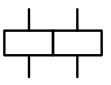
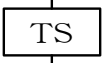
名 称	図 記 号	文字記号	備 考
遠方		R	
直入始動		L	
スターデルタ始動		Y	
ケーブルヘッド		CH	
交流電源			
発電機		G	
電動機		M	
変圧器		T	
計器用変圧器		VT	
変流器		CT	
計器用変圧変流器		VCT	
零相変流器		ZCT	
接地形計器用変圧器		GVT	
零相計器用変圧器		ZVT	
コンデンサ形計器用変圧器		PD	
コンデンサ形 零相基準入力装置		ZPD	

名 称	図 記 号	文字記号	備 考
自動力率制御装置		APFC	
直列リアクトル		SR	
電力用コンデンサ		SC	
避雷器		LA	高圧用
断路形避雷器		LA	高圧用
サージ防護デバイス		SPDのクラスを示す場合は、次の文字記号を記入する。 SPD-I ……クラス I SPD-II ……クラス II	低圧用
整流器		RF	一般形を示す
電池		B	
電磁接触器		MC	
双投形電磁接触器		MCDT	
差込形断路器			
ヒューズ		F	
プラグヒューズ (栓形ヒューズ)		EF	
交流遮断器		CB	交流遮断器の総称をいう。
真空遮断器		VCB	

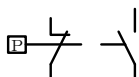
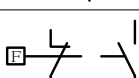
名 称		図 記 号	文字記号	備 考
交流遮断器(引出形)			遮断器の種類を表す場合は次の文字記号を記入する。 ACB・・・気中 VCB・・・真空 GCB・・・ガス	
ガス遮断器			GCB	
磁気遮断器			MBB	
油遮断器			OCB	
気中遮断器			ACB	
配線用遮断器			MCCB	
電動機保護用配線用遮断器			MMCB	
漏電遮断器			ELCB	
スイッチ、開閉器			S	
高圧 カットアウト	ヒューズ付		PC	
	ヒューズなし		PC	
限流ヒューズ	断路形		FDS	
	固定形		PF	
高圧負荷開閉器	ヒューズ付		LBS	
	ヒューズなし		LBS	
高圧気中開閉器(箱入)			AS	

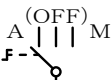
名 称		図 記 号	文字記号	備 考
高圧真空開閉器(箱入)			VS	
高圧ガス開閉器(箱入)			GS	
高圧電磁接触器			遮断器の種類を表す場合は 次の文字記号を記入する。 VMC・・・真空 AMC・・・気中	
断路器	手動操作		DS	
	手動操作リンク機構付			
	動力操作			
高圧引込用負荷開閉器 気中開閉器(架空引込用) (地絡保護装置付)			PAS	
高圧引込用負荷開閉器 真空開閉器(架空引込用) (地絡保護装置付)			PVS	
高圧引込用負荷開閉器 ガス開閉器(地中引込用) (地絡保護装置付)			UGS	
過負荷と欠相を保護する 継電器			2ER	
過負荷と欠相と反相を 保護する継電器			3ER	
電流計			AM	
電圧計			VM	
電力計			WM	
電力量計			WHM	無検定

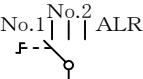
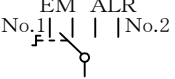
名 称	図 記 号	文字記号	備 考
電力量計		WHM	検定付
零相電流計		A0	
零相電圧計		V0	
記録電力計		RW	
無効電力計		VAR	
無効電力量計		VARH	
最大需要電流計(警報接点付)		MDA	
最大需要電力計		MDW	
高調波計		H	
高調波電圧計		HV	
力率計		PF	
無効率計		SN	
周波数計		F	
回転計		N	
時間計		HRM	
電圧計切換スイッチ		VS	
電流計切換スイッチ		AS	

名 称	図 記 号	文字記号	備 考
遮へい付2巻線単相変圧器		T	
ダイヤル形スイッチ (多段スイッチ)		DSW	
電磁開閉器		MS	
可変速運転用インバータ		INV	
フィルタ		FLT	
固定抵抗器		R	
可変抵抗器		VR	
キープリレー		KR	
フリッカリレー		FCR	
パルス表示器		CO	
信号変換器		TD	
タイムスイッチ		TS	
試験用電圧端子		VTT	
試験用電流端子		CTT (ZCTT)	
接地端子		ET	
フレーム接続			

名 称	図 記 号	文字記号	備 考
接地		接地の種類を表す場合は 次の文字記号を記入する。 E _A :A種 E _B :B種 E _C :C種 E _D :D種 E _{LH} :高圧避雷器用 E _t :交換装置用 E _{At} :通信用(10Ω) E _{Dt} :通信用(100Ω) E _{Lt} :電話引込口の保安器 E ₀ :測定用	
盤内の外部配線端子		TB	
表示灯		SL	
表示灯(赤)		SL	
表示灯(橙)		SL	
表示灯(黄)		SL	
表示灯(緑)		SL	
表示灯(青)		SL	
表示灯(白)		SL	
ベル		BL	
ブザー		BZ	

名 称		図 記 号	文字記号	備 考
銘板又は名称板			NP	
ボタンスイッチ	a接点		BS	
	b接点			
圧力スイッチ	a接点		PRS	
	b接点			
	c接点			
フロートスイッチ	a接点		FLTS	
	b接点			
	c接点			
a接点				
b接点				
c接点				
オーバーラップ接点	同一器具内の他の全ての接点よりも早く動作するa接点			
	同一器具内の他の全ての接点よりも早く動作するb接点			
	同一器具内の他の全ての接点よりも遅く動作するa接点			
	同一器具内の他の全ての接点よりも遅く動作するb接点			

名 称		図 記 号	文字記号	備 考
限時動作接点	a接点			動作に限時のある接点
	b接点			
限時復帰接点	a接点			復帰動作に限時のある接点
	b接点			
手動操作自動復帰接点	a接点			
	b接点			
手動操作残留接点	a接点			
	b接点			
手動復帰接点	a接点			
自動復帰接点 (b接点)				
機械的接点	a接点		LS	
	b接点			
	c接点			
切換スイッチ			COS	
自動-試験切換スイッチ			COS	
自動-手動切換スイッチ			COS	

名 称	図 記 号	文字記号	備 考
No.1、No.2自動交互 切換スイッチ		COS	
No.1、No.2自動交互 切換スイッチ(非常用付)		COS	
現場-遠方切換スイッチ		COS	
遠方-試験切換スイッチ		COS	
リモコンリレー		RRY	
リモコントランス		RT	
ソーラータイムスイッチ		STS	

備考 同様の図記号で示す場合は、文字記号も併記する。

制 御 器 具 番 号

制御器具番号は、次によるほか、JEM 1090「制御器具番号」による。

基本器具番号	器 具 名 称	説 明
2	始動若しくは閉路限時継電器又は 始動若しくは閉路遅延継電器	始動若しくは閉路開始前の時刻設定を行う継電器又は 始動若しくは閉路開始前に時間の余裕を与える継電器
3	操作スイッチ	機器を操作するスイッチ
5	停止スイッチ又は継電器	機器を停止するスイッチ
6	始動遮断器、スイッチ、接触器又は継電器	機械をその始動回路に接続する器具
10	順序スイッチ又はプログラム制御器	機器の始動又は停止の順序を定める器具
12	過速度スイッチ又は継電器	過速度で動作する器具
14	低速度スイッチ又は継電器	低速度で動作する器具
27	交流不足電圧継電器	交流電圧が不足したとき動作する継電器
28	警報装置	警報を出すとき動作する装置
29	消火装置	消火を目的として動作する装置
30	機器の状態又は故障表示装置	機器の動作状態又は故障を表示する装置
33	位置検出スイッチ又は装置	位置と関連して開閉する器具
42	運転遮断器、スイッチ又は接触器	機械をその運転回路に接続する器具
43	制御回路切換スイッチ、接触器又は継電器	自動から手動に移すなどのように制御回路を切り換える器具
51	交流過電流継電器又は地絡過電流継電器	交流の過電流又は地絡過電流で動作する継電器
52	交流遮断器又は接触器	交流回路を遮断・開閉する器具
57	自動電流調整器又は電流継電器	電流をある範囲に調整する調整器又は予定電流で動作する継電器
59	交流過電圧継電器	交流の過電圧で動作する継電器
62	停止若しくは開路限時継電器又は 停止若しくは開路遅延継電器	停止若しくは開路前の時刻設定を行う継電器又は 停止若しくは開路前に時間の余裕を与える継電器
64	地絡過電圧継電器	地絡を電圧によって検出する継電器
67	交流電力方向継電器又は地絡方向継電器	交流回路の電力方向又は地絡方向によって動作する継電器
72	直流遮断器又は接触器	直流回路を遮断・開閉する器具
80	直流不足電圧継電器	直流電圧が不足したとき動作する継電器
84	電圧継電器	直流又は交流回路の予定電圧で動作する継電器
87	差動継電器	短絡又は地絡差電流によって動作する継電器
88	補機用遮断器、スイッチ、接触器又は継電器	補機の運転用遮断器、スイッチ、接触器又は継電器
89	断路器又は負荷開閉器	直流若しくは交流回路用断路器又は負荷開閉器
90	自動電圧調整器又は自動電圧調整継電器	電圧をある範囲に調整する器具

第 2 編

電 力 設 備 工 事

照明器具の記号等1

(a) 照明器具の記号

(1) 光源の種類、器具の形状

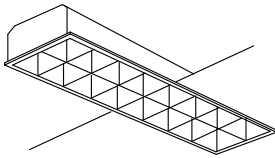
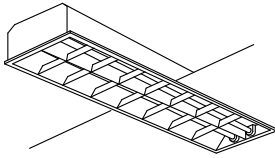
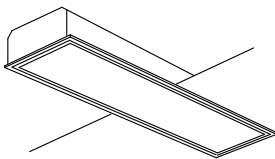
光源の種類		器具の種類	
種類	記号①	器具の形状	記号②
LEDモジュール	L	埋込天井灯(カバーなし)	RS
		埋込天井灯(カバーなし、枠付)	RF
誘導灯用 LEDモジュール	F	埋込天井灯(ルーバ付)	RL
		直付け天井灯(カバーなし)	SS
白熱電球	I	直付け天井灯(反射がさ付)	SR
		直付け天井灯(カバー付、枠付)	SF
		直付け天井灯(ルーバ付)	SL
		ブラケット(カバーなし)	BS
		ブラケット(カバー付、枠付)	BF
		ブラケット(カバー付、枠なし)	BC
		屋外灯(柱頭形、防雨形)	ST
		屋外灯(アーム付、防雨形)	SA
		投光器	PJ
		ガーデンライト	PT
		標識又は表示灯	PL
		照明制御器	DS※ ¹
			記号③
器具の形			1～n
器具の形(高天井用直付け器具)	丸形	1	
	角形	2	
付加機能※ ²	防雨形	RP	
	防湿形	MP	
	防湿防雨形	MP/RP	
	Cチャンネル回避形	CC	
	遮光角20° 形	SA20	
	グレア抑制形	CG1A	
付加機能※ ² (高天井用直付け器具)	輝度値規制形	A	
配光方式※ ² (高天井用直付け器具)	中照形相当	M	
	広照形相当	W	
配光方式※ ² (投光器)	狭角形	N	
	中角形	M	
	広角形	W	

注 ※¹ 記号①を付さない場合がある。

※² 器具の形に付加する。

照明器具の記号等2

(2) ルーバ及びカバーの形状

	ルーバ等の記号	器 具 の 形 状	
	形状記号④		
ルーバ	L3		長方形の開口部を連続的に配置した形状
	L5		複数の遮光板を平行に組合わせた形状
照明カバー 及び 拡散カバー	F1		平板形状

(3) グレア分類の性能

グレア分類の性能記号⑤	グレア制限の程度	対 応 器 種
G1a	不快グレアを十分に制限した照明器具	LRS3CG1A LRS6CG1A
G1b	不快グレアをかなり制限した照明器具	LRS3-4 LRS3SA20 LRS4 LRS6SA20*1 LRS7 LSS7
G2	不快グレアをやや制限した照明器具	LRS3-2 LRS4F1 LRS6 LRS6SA20*2 LRS9F1 LRS15 LSS6 LSS15
G3	不快グレアを制限しない照明器具	上記以外のもの

注 *1 G1bの場合、LRS6SA20はLRS6SA-4-21及びLRS6SA-4-28を示す。

*2 G2の場合、LRS6SA20はLRS6SA-4-45及びLRS6SA-4-60を示す。

照明器具の記号等3

(4) 器具の寸法

	寸法	記号⑥
ベースライト形 (一般)	20形(630mm)	2
	40形(1,250mm)	4
ベースライト形 (スクエア形)	□380mm	3
	□460mm	4
	□630mm	6
	□700mm	7

注 (1) 表の寸法は概略寸法とし、詳細は各器具の規定による。
 (2) 寸法は、a寸法とする。

(5) 定格光束

記号 ⑦
定格光束(範囲で規定されているものは下限値)を100で除した値(1桁となる場合は、頭に「0」を付して2桁としたもの)

記号例	
定格光束	記号
800lm以上	08
3,700lm以上 4,100lm以下	37
4,600lm以上	46

照明器具の記号等4

(6) LED制御装置

LED制御装置の種類

LED制御装置の種類	記号⑧	摘要
連続調光形	LX	調光信号により連続的に出力を制御し、定格光束を100%とした場合に調光下限値を35%以下とするもの
	LZ	調光信号により連続的に出力を制御し、定格光束を100%とした場合に調光下限値を5%以下とするもの
初期照度補正形	LJ	定格光束に保守率を乗じた光束以上で点灯を開始し、初期照度補正期間又はLEDモジュール寿命時まで連続的に出力を上げ、ほぼ一定の光束を保つもの
一般形	LN	定格消費電力で点灯するもの
個別通信制御 連続調光形	LC	通信により個別の照明器具の出力を連続的に制御し、定格光束を100%とした場合に調光下限値を25%以下としたもの

- 備考 (1) 保守率とは、初期照度補正期間又はLEDモジュールの寿命時におけるLEDモジュールの設計光束維持率にLED照明器具の設計光束維持率(周囲環境による器具の汚れ等)を乗じた値とする。
- (2) LX及びLZは、連続調光タイプの照明制御器で動作可能なものとする。
- (3) 照明制御器を内蔵する照明器具(LDS1及びLDS2)のLED制御装置の種類はLNとする。
- (4) LCは、通信機能付照明器具に適用し、照明器具個別通信制御に適合するものとする。

照明器具の記号等5

(7) 防災用照明器具に付する記号

(イ) 器具の種類と電源

器具の種類	記号⑨	
	電源別置形	電池内蔵形
非常用照明器具	K0	K1
通路誘導灯	—	ST1
避難口誘導灯	—	SH1
階段通路誘導灯と非常用照明器具を兼用する器具	—	SK1

- 備考 (1) K0及びK1は、建築基準法関係法令による非常用照明器具とする。
 K0は電源別置形とし、非常時は、ミニ電球又はLEDモジュール1灯点灯とする。
 K1は電池内蔵形とし、非常時は、LEDモジュール1灯点灯とする。
- (2) ST1及びSH1は、消防法関係法令による誘導灯とする。
- (3) SK1は、建築基準法関係法令による非常用照明器具及び消防法関係法令による誘導灯を兼用したものとする。
- (4) 専用形非常用照明器具は、通常時消灯、非常時点灯とする。

(ロ) 非常用照明器具の光源の種類と大きさ

ミニ電球*		LED		
定格ランプ 電力	記号 ⑩	大きさの区分		記号 ⑩
40ワット	40	1	(ホ)に示す性能 による	1
		2		2
		3		3

注 * JIL 5501「非常用照明器具技術基準」附属書3「非常用電球」による。

(ハ) 誘導灯の形式及び機能による区分

形式及び機能	記号⑪
一般形	なし
パネル形	P
点滅形	F
点滅式誘導音付加形	AF

(ニ) 誘導灯の仕様による区分

仕様	記号⑫
C級	C
B級BL形	BL
B級BH形	BH
A級	A
60分間定格	60

備考 末尾に「60」を付したものは、60分間定格のものを示す。ただし、非常用照明器具と兼用形の場合は、「-60」を付したものとする。

照明器具の記号等6

(ホ) 非常用照明器具の光特性

非常用照明器具の配置間隔は、JIL5501「非常用照明器具技術基準」の算出条件※により算出し、表の配置間隔に適合するものとする。

器種	取付け高さ[m]		2.1	2.4	2.6	3.0	4.0
	配置方法		配置間隔[m]				
K0-IRS5-40 K0-LRS11-D6 K0-LRS11-D10	単体配置	A1	3.6	3.8	3.8	3.9	3.9
	直線配置	A2	8.3	9.0	9.4	10.1	10.9
	四角配置	A4	6.9	7.5	7.9	8.6	10.0
	壁からの距離	A0	2.5	2.6	2.6	2.6	2.2
K1-LRS11-1	単体配置	A1	2.6	3.8	3.8	3.9	3.9
	直線配置	A2	5.6	6.2	6.4	7.0	—
	四角配置	A4	4.6	5.1	5.4	6.0	—
	壁からの距離	A0	2.0	2.1	2.1	2.0	—
K1-LRS11-2	単体配置	A1	4.0	4.4	4.6	2.7	—
	直線配置	A2	8.2	9.4	9.8	11.2	—
	四角配置	A4	6.2	7.1	7.7	8.5	—
	壁からの距離	A0	2.8	3.2	3.2	2.0	—
K1-LRS11-3	単体配置	A1	4.8	5.3	5.6	6.1	5.8
	直線配置	A2	10.2	11.4	12.2	13.6	16.7
	四角配置	A4	7.8	8.7	9.3	10.5	13.1
	壁からの距離	A0	3.5	4.0	4.3	4.4	2.9
K1-LSS11-1	単体配置	A1	2.6	2.5	1.9	—	—
	直線配置	A2	5.6	6.2	6.4	7.0	—
	四角配置	A4	4.6	5.1	5.4	6.0	—
	壁からの距離	A0	2.0	2.1	2.1	2.0	—
K1-LSS11-2	単体配置	A1	3.8	4.2	4.5	2.7	—
	直線配置	A2	7.9	9.0	9.7	11.0	—
	四角配置	A4	6.1	6.8	7.4	8.2	—
	壁からの距離	A0	2.8	3.1	3.3	2.0	—
K1-LSS11-3	単体配置	A1	4.8	5.3	5.6	6.1	5.8
	直線配置	A2	10.2	11.4	12.2	13.8	16.7
	四角配置	A4	7.8	8.7	9.3	10.5	13.1
	壁からの距離	A0	3.5	4.0	4.2	4.6	4.3
L1-LSS14MP-2	単体配置	A1	2.4	2.5	2.5	2.6	1.9
	直線配置	A2	5.5	5.9	6.1	6.4	6.9
	四角配置	A4	5.0	5.3	5.5	5.8	6.5
	壁からの距離	A0	1.5	1.7	1.7	1.8	1.1
K1-LSS14MP-3	単体配置	A1	3.3	3.5	3.7	3.9	4.4
	直線配置	A2	7.7	8.2	8.5	9.2	10.4
	四角配置	A4	6.8	7.2	7.4	8.0	9.1
	壁からの距離	A0	2.1	2.3	2.4	2.6	2.9

注 取付け高さが本表にない場合は、直線補間により数値を求める。

※ 白熱電球:附属書4「非常用照明の施設基準」4.1.1 算出条件

LED:附属書8「建設省告示1830号に適合するLED光源を用いた非常用照明器具に関する技術基準」3.1 算出条件

照明器具の記号等7

(8) 照明器具に内蔵する照明制御器

照明制御器の種類	記号⑬
人感センサ内蔵形・点滅タイプ	LDS1
人感センサ内蔵形・減光タイプ	LDS2

- 備考 (1) 人感センサは、人からの熱線を検知し、センサから直線距離2.5m以上検知できるものとする。
- (2) 検知されなくなってから減光又は消灯するまでの時間は内蔵タイマにより、1分から10分の範囲内で設定が可能なものとする。
- (3) 減光時の光束は感知時の全光束に対しての比率で30%以下で設定されているものとする。
- (4) 照明制御器は、照明器具記号の前に、表中の記号を付したものとする。
(例:LDS2-LRS1-08 LN)

照明器具の記号等8

(b) 背面形式

[単位 mm]

背面形式	背面図	器具取付け穴ボルト用(ニ)	通線穴	適用器具
B21		800	器具中心と取付け穴外れ半径70以内の位置に1箇所	LRS3 LRS6 LRS8 LRS10 LSS1 LSS6 LSS7 LSS9 LSS10 LBS5 LSR12 LBF3
B23		800	取付け穴外れ半径70以内の位置に1箇所	LRS3 LRS6 LRS8 LRS10 LSS1 LSS6 LSS7 LSS9 LSS10 LBS5 LSR12 LBF3
B44		製造者の標準の位置	器具中心又は取付け穴外れの位置に1箇所	LRS4 LRS9 LRS15

- 備考 (1) ここで定める以外の穴又はノックアウトは、製造者の標準とする。
- (2) 通線穴は、穴又はノックアウトとし、寸法は、 $\phi 20 \sim 35$ とする。
(図中●で示す。)
- (3) 器具取付け穴は、穴又はノックアウトとし、寸法は、 $\phi 20$ 、 12×20 長穴(ダルマ穴を含む。)とする。(図中○で示す。)
- (4) 通線穴がノックアウトのときは、ゴムブッシング等を附属する。
- (5) 取付け穴は、大きなダルマ穴又は角穴とすることができる。ただし、通線穴との共用は不可とする。
- (6) LX、LZ、LCのLED制御装置を使用する器具は、信号線の通線穴を別に設ける。

照明器具の記号等9

(c) 適用

- (1) 図中の材厚は、加工前の標準厚さとし、最低値を示す。
- (2) 図は、形状及び構造の一例を示すものである。
- (3) 本体、反射板、エンドカバー、照明カバー、ソケット等の形状及び構造については、多少の差異は差支えない。
- (4) 枠等の形状、開閉装置、補強方法、部品の形状・配置、調節装置等構造の詳細については、製造者の標準とする。
- (5) 照明器具の記号は、①から⑬の組合せにより示し、③の後（記号④、記号⑤等を付す場合にはその後）に「ー」を付したものとする。
ベースライト形照明器具の場合は、前記のほか、記号⑥の後に「ー」を付したものとする。

（例：LRS3-4-63 LX LRS11RP-13 LN）

照明器具に照明制御器を内蔵する場合は、⑬の記号を先に付し、その後に「ー」、器具の記号を付したものとする。

（例：LDS1-LSS9-4-65 LN）

照明器具の記号等10

(d) 共通仕様

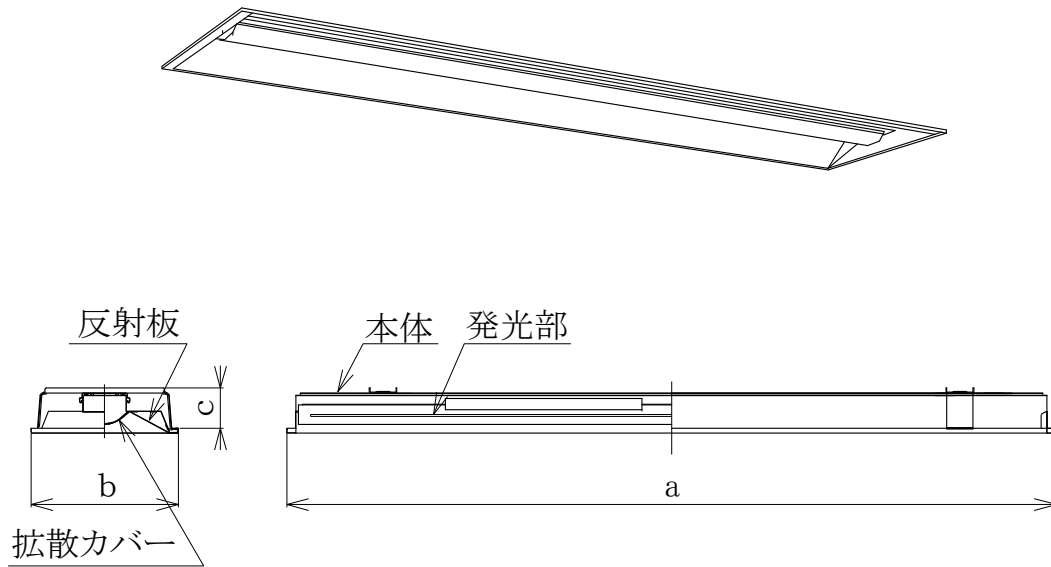
特記の無い限り、LED照明器具は以下の事項を満たすものとする。

- (1) LEDモジュールの寿命は、40,000時間以上とする。
- (2) 光源色は、相関色温度4,600～5,500K(昼白色)とする。
- (3) ベースライト形照明器具の平均演色評価数(Ra)は、80以上とする。
- (4) ベースライト形照明器具は、LED制御装置を内蔵したものとする。
- (5) 光源の設計光束維持率は、ベースライト形照明器具は0.85、
ダウンライト形照明器具は0.8以上とする。
- (6) 周波数は50Hz及び60Hz共用のものとする。
- (7) 定格入力電圧が100V又は200Vとされているものは、
ユニバーサル電圧(100V～242V)とすることができる。
- (8) 光源部は容易に交換できない構造のものとする。ただし、
ダウンライト形器具においてLED専用の口金を持つものは除く。
- (9) 蛍光灯ランプ、白熱電球、放電ランプ、電球形LEDランプと互換性を
有する口金をもつものは対象外とする。
- (10) 1/2ビーム角とは、配光曲線において、基準軸光度又は最大光度の
50%となる二つの方向のなす角度をいう。
- (11) 1/2照度角とは、器具直下照度の50%となる位置と、鉛直とが
なす角度をいう。

LED照明器具

埋込天井灯1

LRS3



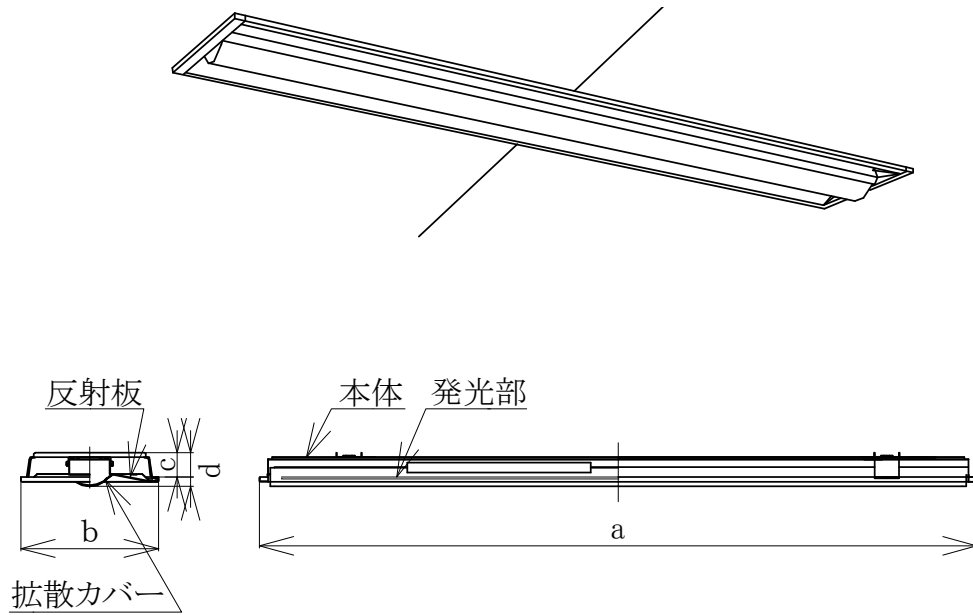
〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類													
						a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー																	
LRS3-2-15	1,500lm以上 1,800lm以下	14W 以下	17VA 以下	125 lm/W 以上	100V ～ 242V	630 ～ 650	230 ～ 255	110 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	220× 617 又は 626	-	LN	G2													
LRS3-2-30	3,000lm以上 3,300lm以下	24W 以下	29VA 以下																								
LRS3-4-23	2,300lm以上 2,600lm以下	18W 以下	22VA 以下	135 lm/W 以上		1,250 ～ 1,300	230 ～ 255				220 × 1,235	B21 B23	LN LX	G1b													
LRS3-4-30	3,000lm以上 3,300lm以下	22W 以下	26VA 以下	140 lm/W 以上																							
LRS3-4-37	3,700lm以上 4,100lm以下	27W 以下	32VA 以下																								
LRS3-4-48	4,800lm以上 5,300lm以下	35W 以下	42VA 以下	LN LX LC																							
LRS3-4-65	6,500lm以上 7,200lm以下	47W 以下	56VA 以下																								

LED照明器具

埋込天井灯2

LRS3CC



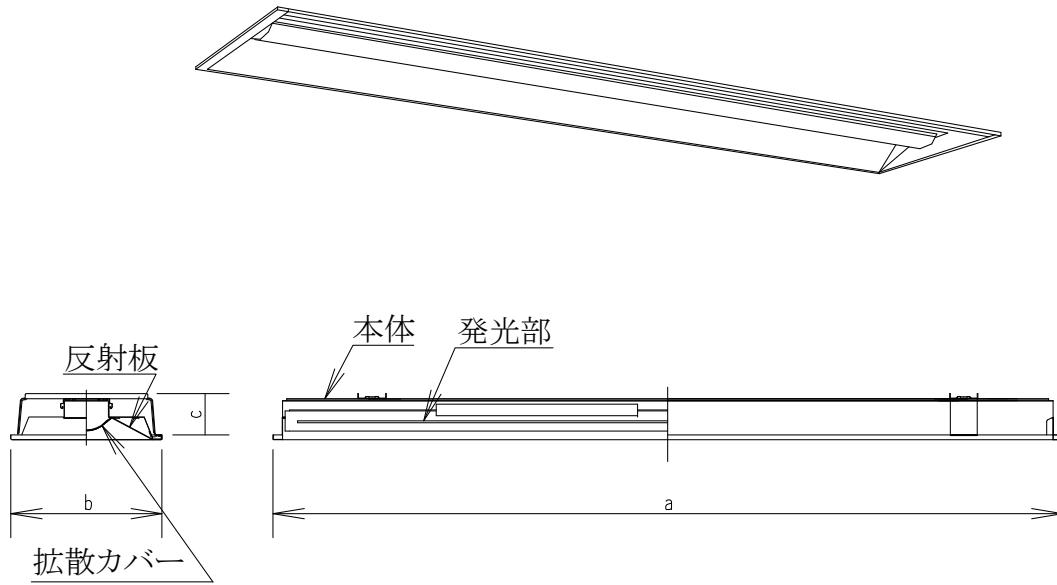
〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法				材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	d	本 体 反 射 板	拡 散 カ バ ー				
LRS3CC-4-23	2,300lm以上 2,600lm以下	18W 以下	22VA 以下	135 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,250 ～ 1,300	230 ～ 255	26 以下	30 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	220 × 1,235	B21 B23	LN LX	G3
LRS3CC-4-30	3,000lm以上 3,300lm以下	22W 以下	26VA 以下												
LRS3CC-4-37	3,700lm以上 4,100lm以下	27W 以下	32VA 以下												
LRS3CC-4-48	4,800lm以上 5,300lm以下	35W 以下	42VA 以下												
LRS3CC-4-65	6,500lm以上 7,200lm以下	47W 以下	56VA 以下	LN LX LC											

LED照明器具

埋込天井灯3

LRS3CG1A



〔単位 mm〕

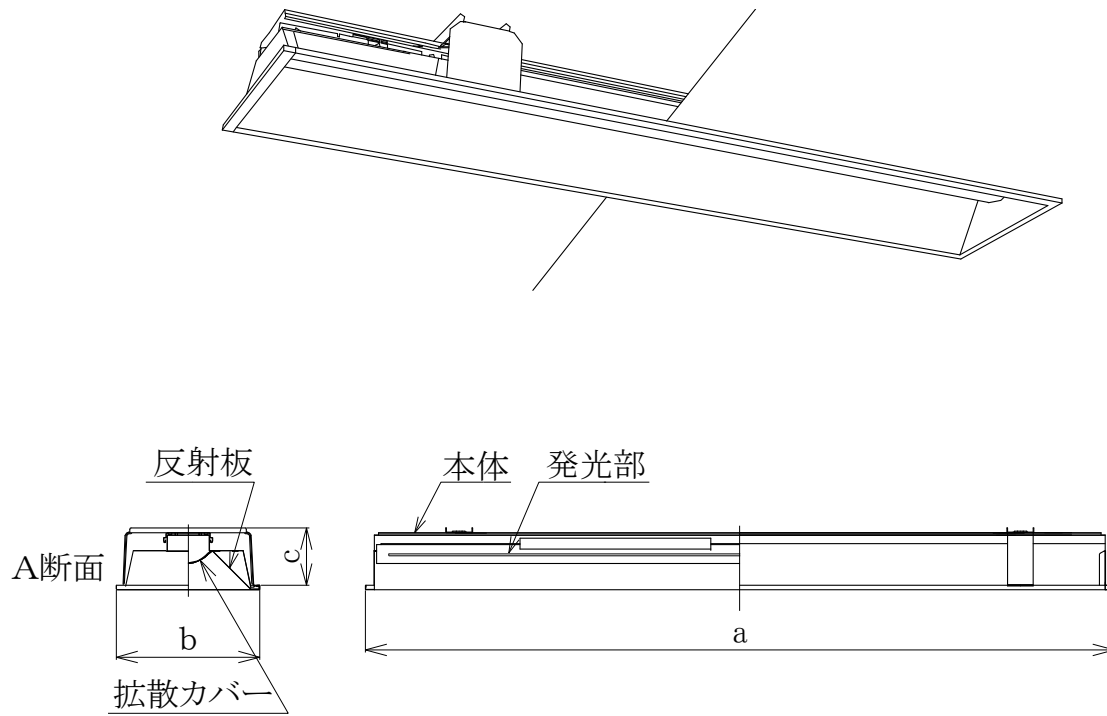
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	本 体 反 射 板	拡 散 カ バ ー				
LRS3CG1A-4-25	2,500lm以上 2,900lm以下	23W 以下	28VA 以下	120 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,250 ～ 1,300	230 ～ 255	110 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	220 × 1,235	B21 B23	LN LX	G1a
LRS3CG1A-4-31	3,100lm以上 3,600lm以下	28W 以下	33VA 以下											
LRS3CG1A-4-41	4,100lm以上 4,700lm以下	36W 以下	43VA 以下											

備考 拡散カバーはグレア抑制形とする。

LED照明器具

埋込天井灯4

LRS3SA20



〔単位 mm〕

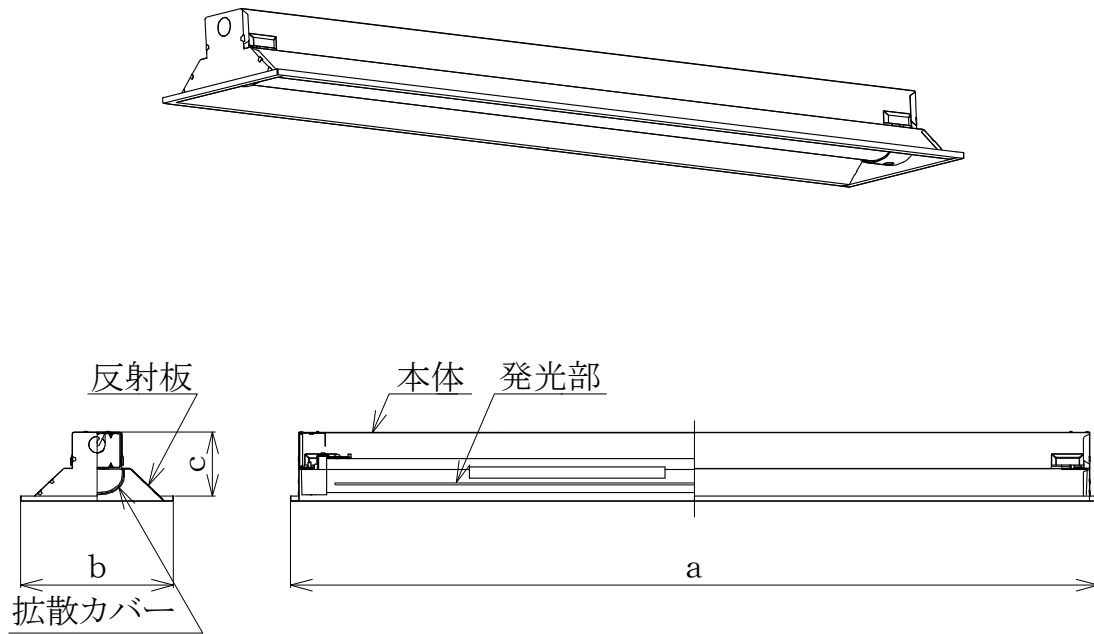
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー				
LRS3SA20-4-47	4,700lm以上	35W以下	42VA以下	140lm/W以上	100V～242V	1,250～1,300	230～255	130以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	220×1,235	B21 B23	LN LX LC	G1b
LRS3SA20-4-66	6,600lm以上	46W以下	55VA以下											

備考 遮光角は、A断面について20°以上とする。

LED照明器具

埋込天井灯5

LRS3MP/RP



〔単位 mm〕

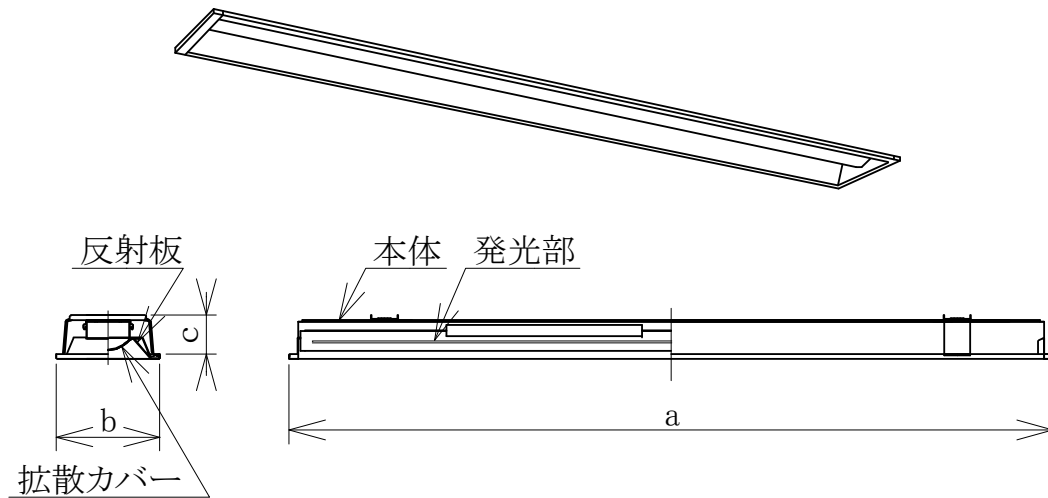
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	本 体 反 射 板	拡 散 カ バ ー				
LRS3MP/RP -4-46	4,600lm以上	35W 以下	42VA 以下	125 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,260 ～ 1,300	230 ～ 255	125 以下	SUS	PC PMMA	220 × 1,250 又は 1,257	B21 B23	LN	-
LRS3MP/RP -4-62	6,200lm以上	46W 以下	55VA 以下											

備考 反射板の仕上げは、白色塗装とする。

LED照明器具

埋込天井灯6

LRS6



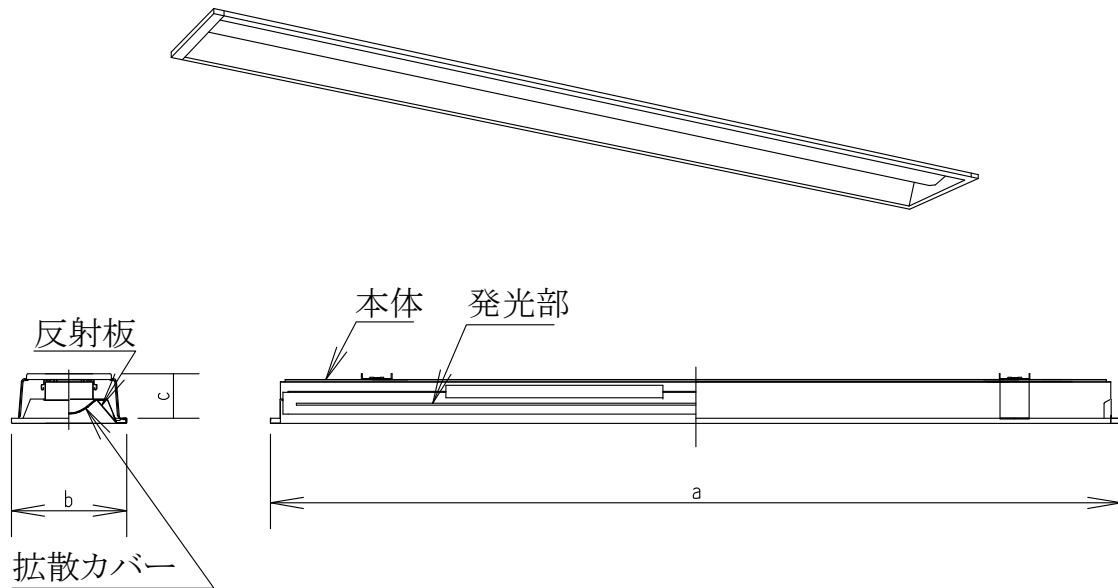
〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類	
						a	b	c	本 体 反 射 板	拡 散 カバ ー					
LRS6-2-15	1,500lm以上 1,800lm以下	14W 以下	17VA 以下	125 lm/W 以上	100V ～ 242V	630 ～ 650	160 ～ 180	110 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	150× 617 又は 626	-	LN	G2	
LRS6-2-30	3,000lm以上 3,300lm以下	24W 以下	29VA 以下								150 × 1,235				B21 B23
LRS6-4-23	2,300lm以上 2,600lm以下	18W 以下	22VA 以下	140 lm/W 以上		150 × 1,235					B21 B23	LN LX LC			
LRS6-4-30	3,000lm以上 3,300lm以下	22W 以下	26VA 以下												
LRS6-4-37	3,700lm以上 4,100lm以下	27W 以下	32VA 以下												
LRS6-4-48	4,800lm以上 5,300lm以下	35W 以下	42VA 以下												
LRS6-4-65	6,500lm以上 7,200lm以下	47W 以下	56VA 以下												

LED照明器具

埋込天井灯7

LRS6CG1A



〔単位 mm〕

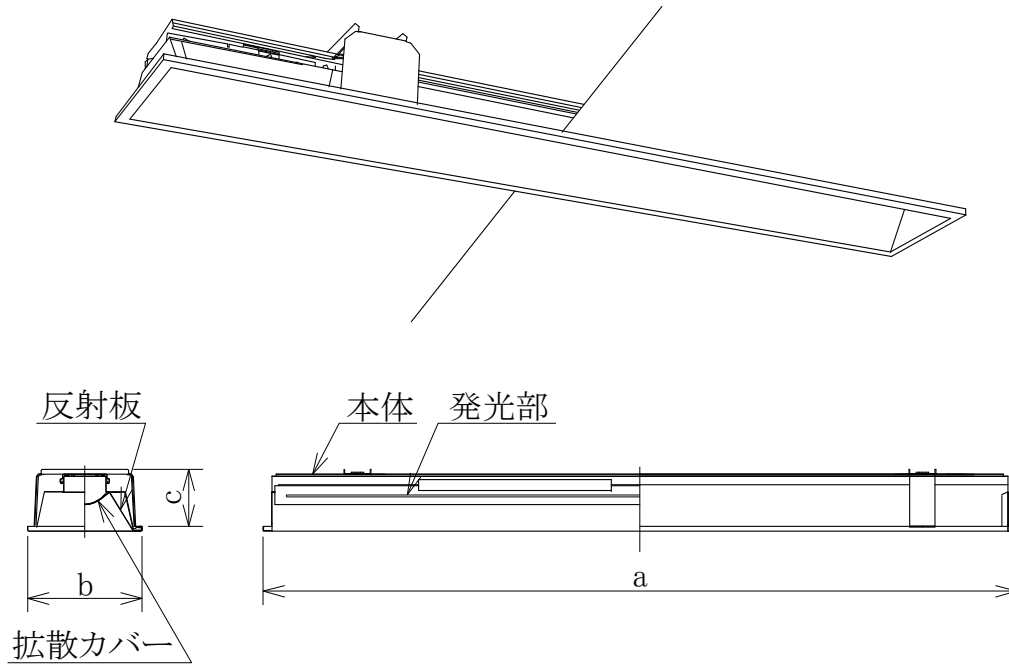
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー				
LRS6CG1A -4-25	2,500lm以上 2,900lm以下	23W 以下	28VA 以下	120 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,250 ～ 1,300	160 ～ 180	110 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	150 × 1,235	B21 B23	LN LX	G1a
LRS6CG1A -4-31	3,100lm以上 3,600lm以下	28W 以下	33VA 以下											
LRS6CG1A -4-41	4,100lm以上 4,700lm以下	36W 以下	43VA 以下											

備考 拡散カバーはグレア抑制形とする。

LED照明器具

埋込天井灯8

LRS6SA20

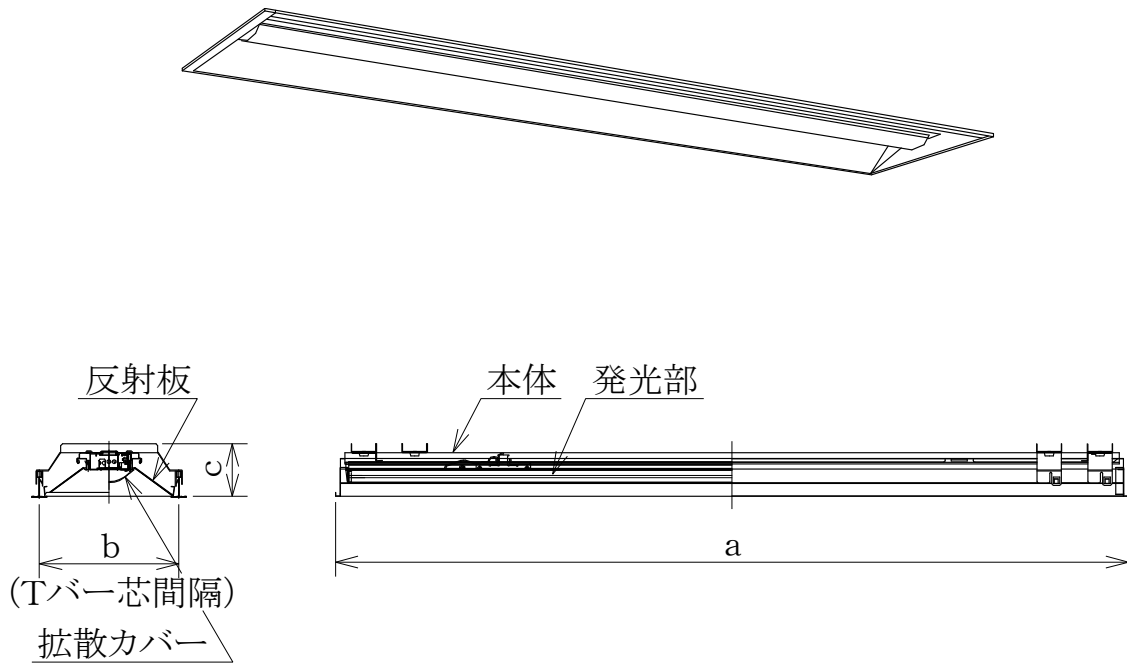


〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	本体反射板	拡散カバー				
LRS6SA20 -4-21	2,100lm以上	18W以下	22VA以下	130lm/W以上	100V～242V	1,250～1,300	160～180	130以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	150×1,235	B21 B23	LN LX	G1b
LRS6SA20 -4-28	2,800lm以上	22W以下	26VA以下											
LRS6SA20 -4-45	4,500lm以上	35W以下	42VA以下										LN LX LC	G2
LRS6SA20 -4-60	6,000lm以上	46W以下	55VA以下											

備考 遮光角は、A断面について20°以上とする。

LED照明器具 埋込天井灯9(システム天井用) LRS7



〔単位 mm〕

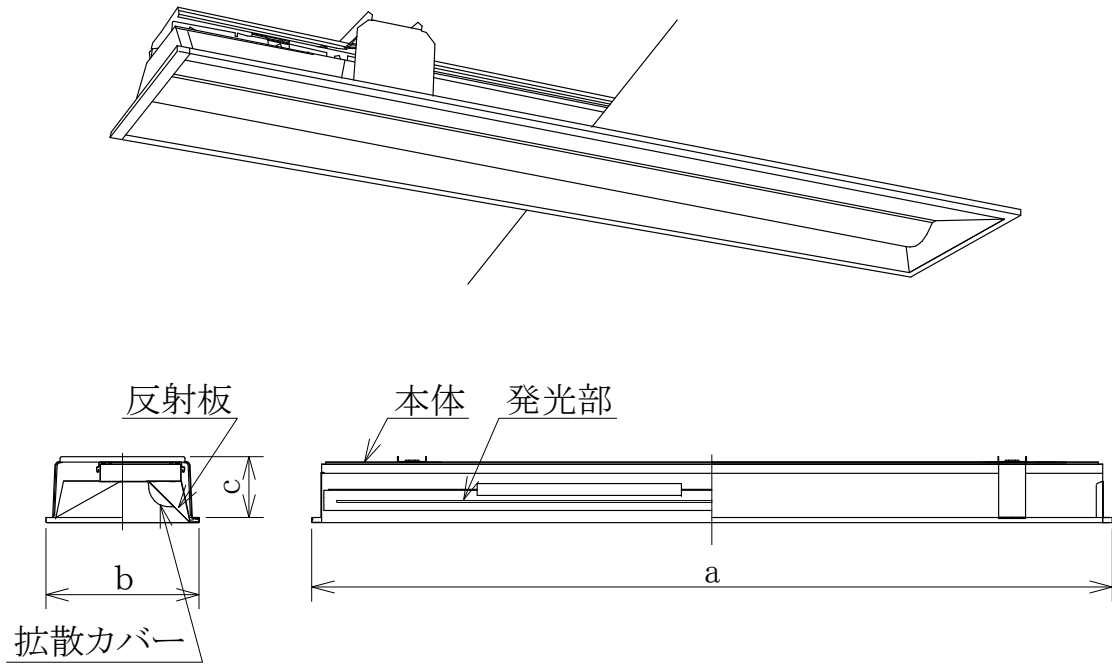
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー		
LRS7-4-48	4,800lm以上 5,300lm以下	35W 以下	42VA 以下	140 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,220 ～ 1,300	220	110 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	LX LC	G1b
LRS7-4-65	6,500lm以上 7,200lm以下	47W 以下	56VA 以下									

備考 システム天井用とする。

LED照明器具

埋込天井灯10

LRS8



〔単位 mm〕

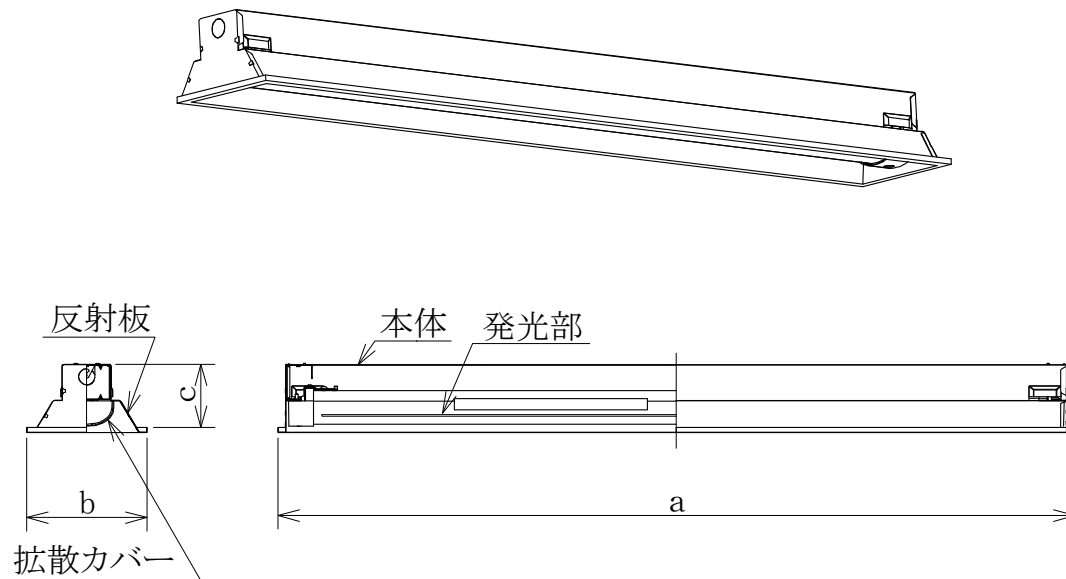
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類
						a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー			
LRS8-4-20	2,000lm以上	19W 以下	23VA 以下	115 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,250 ～ 1,300	230 ～ 255	150 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	220 × 1,235	B21 B23	LN
LRS8-4-26	2,600lm以上	23W 以下	28VA 以下										
LRS8-4-43	4,300lm以上	36W 以下	43VA 以下										
LRS8-4-58	5,800lm以上	47W 以下	56VA 以下										

備考 (1) 角度調整可能なものとする。
(2) 主に黒板照明用に使用する。

LED照明器具

埋込天井灯11

LRS10MP/RP



〔単位 mm〕

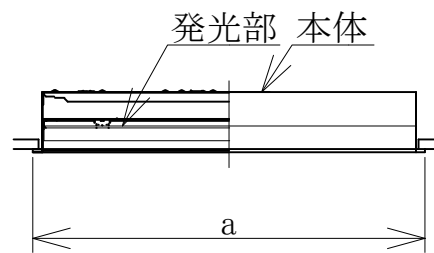
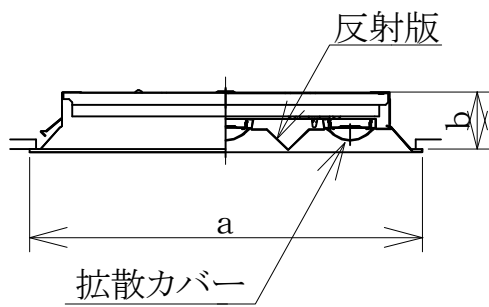
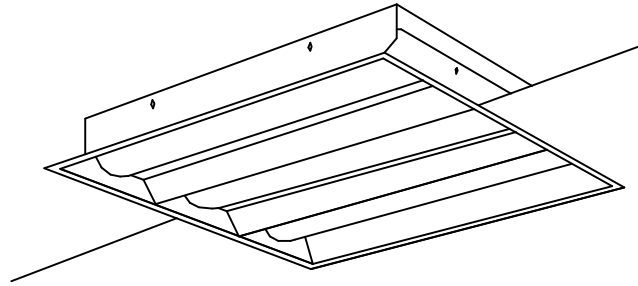
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	本 体 反 射 板	拡 散 カ バ ー				
LRS10MP/RP -4-21	2,100lm以上	19W 以下	23VA 以下	125 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,260 ～ 1,300	140 ～ 160	125 以下	SUS	PC PMMA	130 × 1,250 又は 1,257	B21 B23	LN	-
LRS10MP/RP -4-27	2,700lm以上	22W 以下	26VA 以下											
LRS10MP/RP -4-44	4,400lm以上	35W 以下	42VA 以下											
LRS10MP/RP -4-58	5,800lm以上	46W 以下	55VA 以下											

備考 反射板の仕上げは、白色塗装とする。

LED照明器具

埋込天井灯12

LRS4



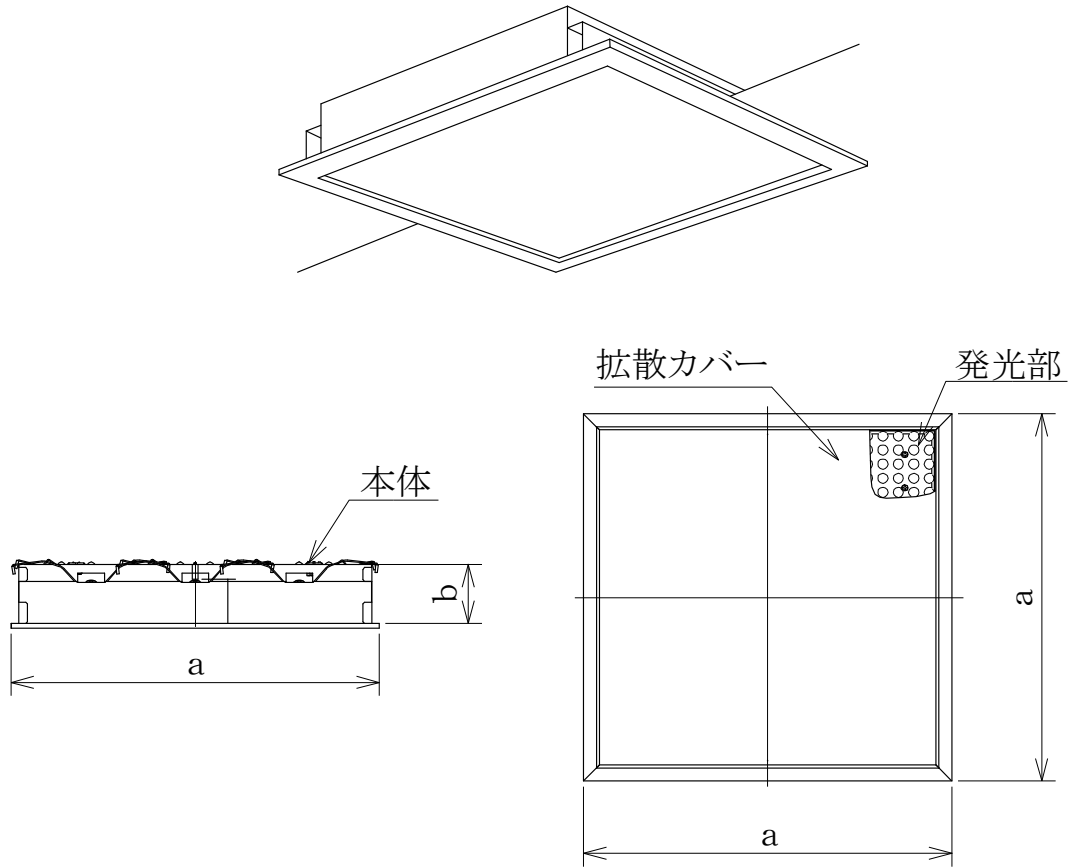
〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法		材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	本 体 反射板	拡 散 カバー				
LRS4-6-43	4,300lm以上	32W以下	38VA以下	115lm/W以上	100V～242V	□610～□650	110以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	□600	B44	LN LX	G1b
LRS4-6-63	6,300lm以上	51W以下	60VA以下										

LED照明器具

埋込天井灯13

LRS4F1



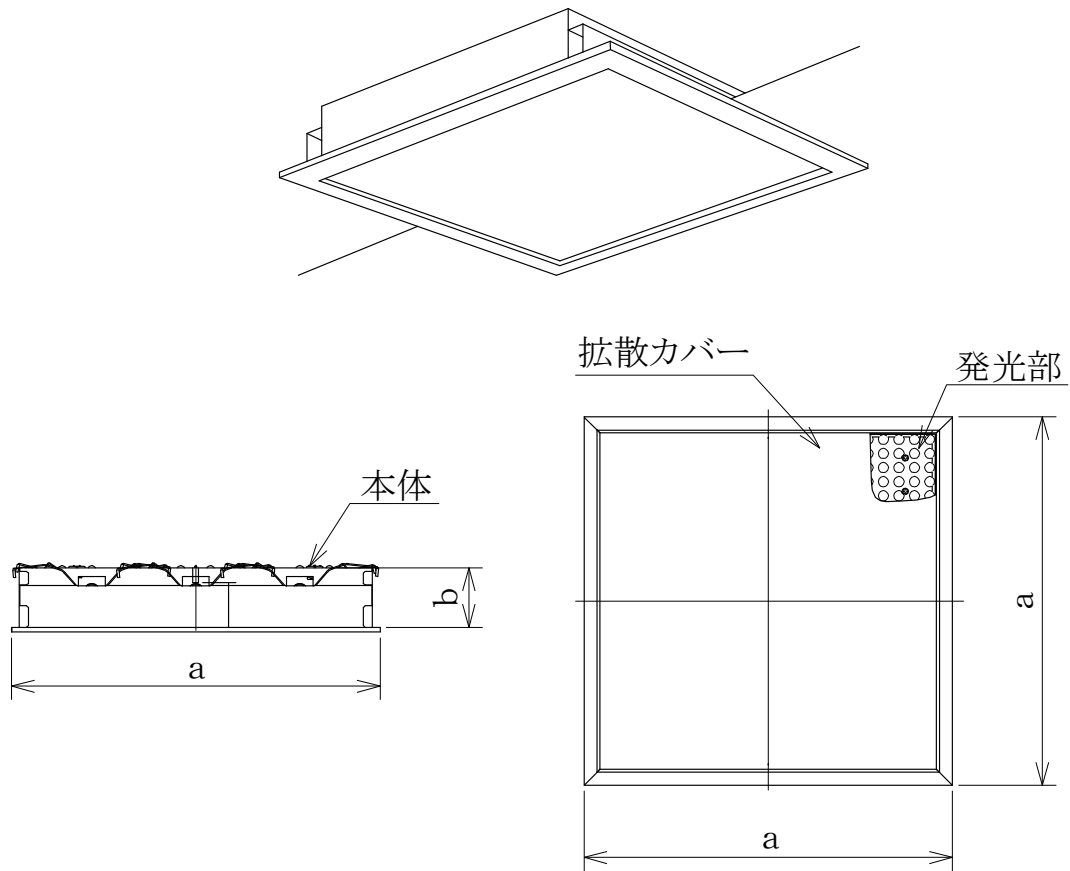
〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法		材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	本 体 反 射 板	拡 散 カ バ ー				
LRS4F1-6-84	8,400lm以上	68W 以下	80VA 以下	115 lm/W 以上	100V ～ 242V	□610 ～ □650	150 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	□600	B44	LN LX	G2

LED照明器具

埋込天井灯14

LRS9F1



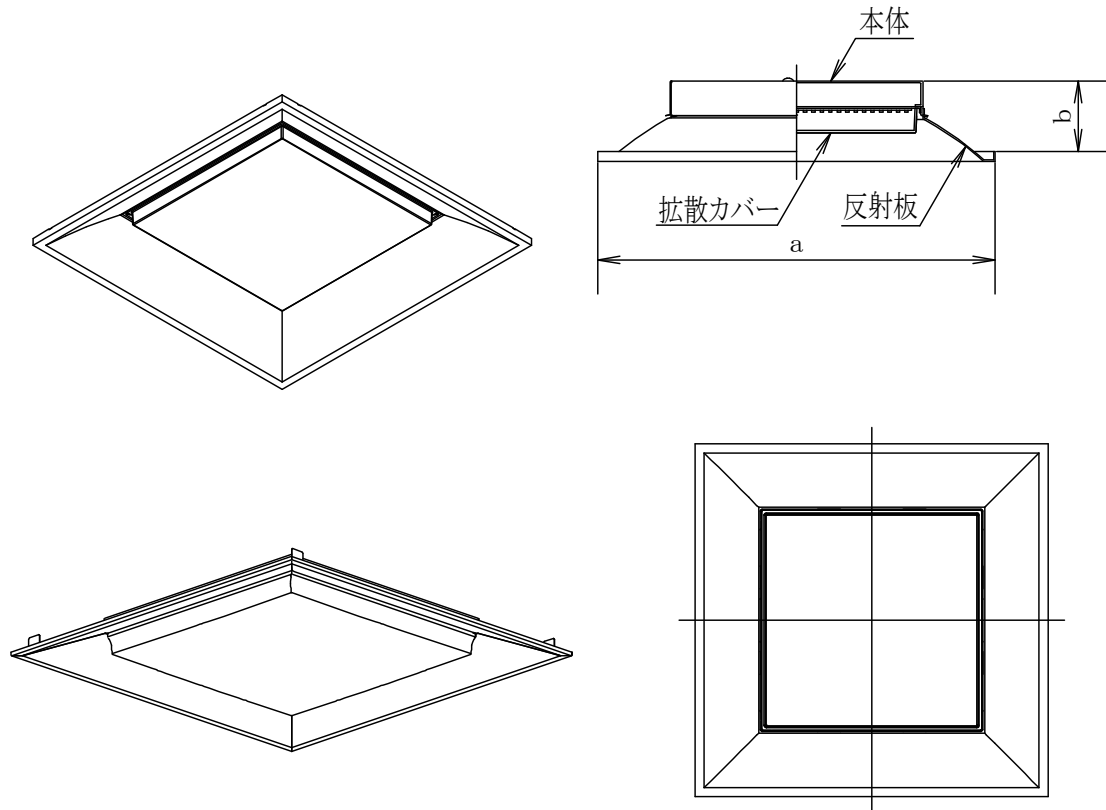
〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法		材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	本 体 反射板	拡 散 カバー				
LRS9F1-4-45	4,500lm以上	38W 以下	45VA 以下	115 lm/W 以上	100V ～ 242V	□460 ～ □500	150 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	□450	B44	LN LX	G2

LED照明器具

埋込天井灯15

LRS15



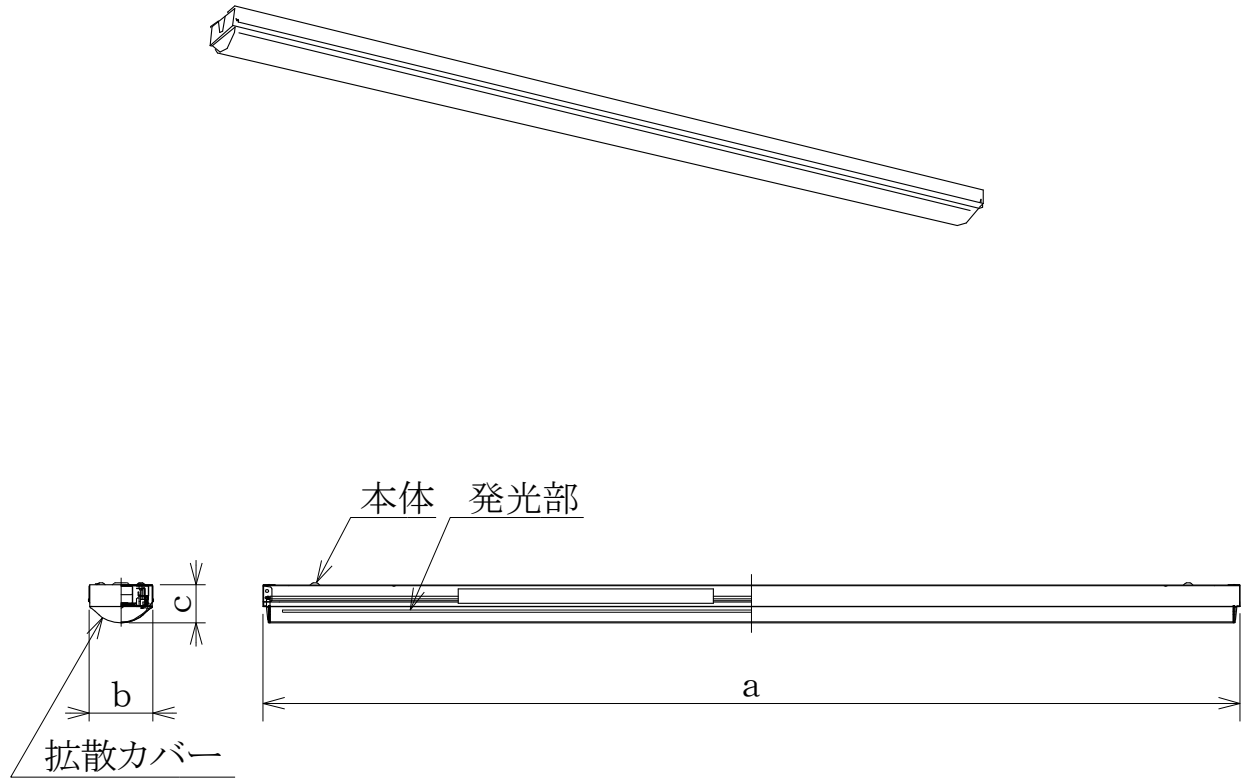
〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法		材 質		天井切込寸法	背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	本 体 反射板	拡 散 カバー				
LRS15-3-41	4,100lm以上 4,700lm以下	32W 以下	38VA 以下	130 lm/W 以上	100V ～ 242V	□360 ～ □400	90 以下	SPC ADC AIP	PC PMMA	□350	B44	LN LX	G2
LRS15-3-58	5,800lm以上 6,700lm以下	45W 以下	53VA 以下										
LRS15-3-80	8,000lm以上 8,800lm以下	62W 以下	73VA 以下										
LRS15-4-41	4,100lm以上 4,700lm以下	32W 以下	38VA 以下			□460 ～ □500				□450			
LRS15-4-58	5,800lm以上 6,700lm以下	45W 以下	53VA 以下										
LRS15-4-80	8,000lm以上 8,800lm以下	62W 以下	73VA 以下										
LRS15-4-110	11,000lm以上 13,000lm以下	86W 以下	102VA 以下			□610 ～ □650				□600			
LRS15-6-58	5,800lm以上 6,700lm以下	45W 以下	53VA 以下										
LRS15-6-80	8,000lm以上 8,800lm以下	62W 以下	73VA 以下										
LRS15-6-110	11,000lm以上 13,000lm以下	86W 以下	102VA 以下										

LED照明器具

直付け天井灯1

LSS1
LSS1MP/RP
LDS1-LSS1
LDS2-LSS1



LED照明器具

直付け天井灯1

LSS1
LSS1MP/RP

〔単位 mm〕

器 種	光 束	消費 電力	入力 容量	固有 エネルギー消費 効率	定格 入力 電圧	寸 法			材 質		背面 形式	制御 装置 の種類	備考
						a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー			
LSS1-2-15	1,500lm以上 1,800lm以下	14W 以下	17VA 以下	125 lm/W 以上	100V ～ 242V	590 ～ 650	70 ～ 90	65 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	-	LN	-
LSS1-2-30	3,000lm以上 3,300lm以下	24W 以下	29VA 以下										
LSS1-4-23	2,300lm以上 2,600lm以下	18W 以下	22VA 以下	135lm/W 以上		1,100 ～ 1,260					B21 B23	LN	
LSS1-4-30	3,000lm以上 3,300lm以下	22W 以下	26VA 以下	140 lm/W 以上									
LSS1-4-37	3,700lm以上 4,100lm以下	27W 以下	32VA 以下										
LSS1-4-48	4,800lm以上 5,300lm以下	35W 以下	42VA 以下										
LSS1-4-65	6,500lm以上 7,200lm以下	47W 以下	56VA 以下										
LSS1MP/RP -2-07	700lm 以上	8W 以下	10VA 以下	115 lm/W 以上	100V ～ 242V	590 ～ 700	70 ～ 90	100 以下	SUS	PC PMMA	-	LN	*1
LSS1MP/RP -2-14	1,400lm 以上	15W 以下	18VA 以下										
LSS1MP/RP -4-22	2,200lm 以上	19W 以下	23VA 以下	130 lm/W 以上		1,100 ～ 1,320					B21 B23		
LSS1MP/RP -4-30	3,000lm 以上	23W 以下	28VA 以下										
LSS1MP/RP -4-46	4,600lm 以上	35W 以下	42VA 以下										
LSS1MP/RP -4-64	6,400lm 以上	47W 以下	56VA 以下										

備考 *1 本体の仕上げは、白色塗装とする。

LED照明器具

直付け天井灯1

LDS1-LSS1
LDS2-LSS1

〔単位 mm〕

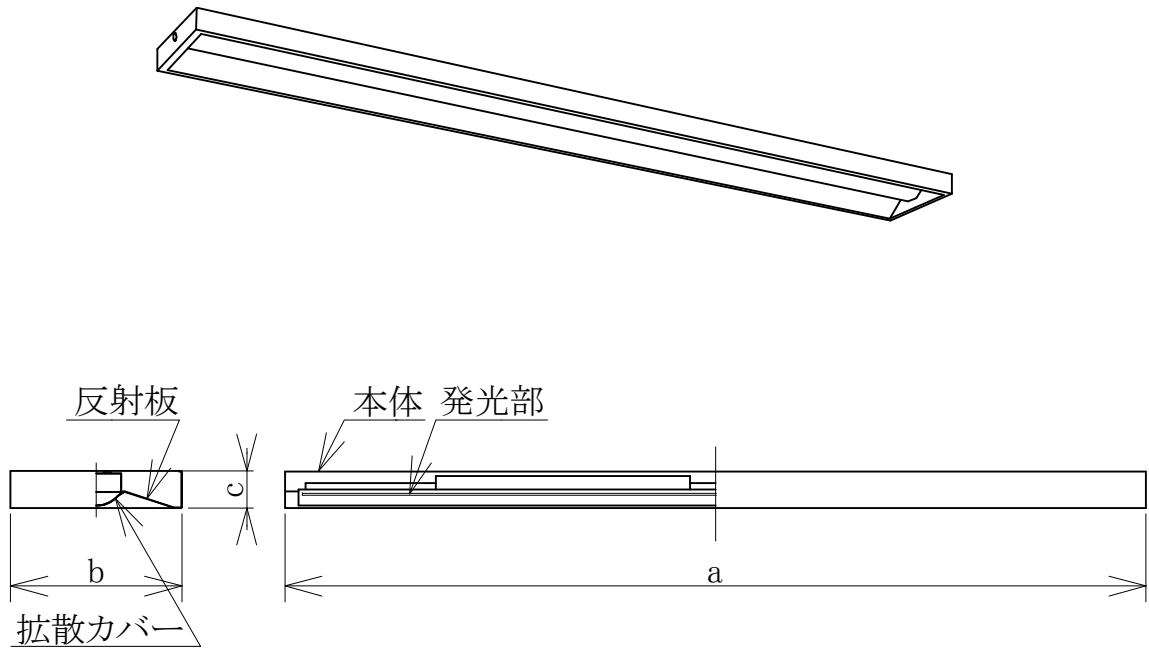
器 種	光 束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		背面形式	制御装置の種類	備考
						a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー			
LDS1-LSS1 -4-22	2,200lm 以上	18W 以下	22VA 以下	135lm/W 以上	100V ～ 242V	1,100 ～ 1,260	70 ～ 90	65*2 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	B21 B23	LN	
LDS1-LSS1 -4-29	2,900lm 以上	22W 以下	26VA 以下	140 lm/W 以上									
LDS1-LSS1 -4-47	4,700lm 以上	34W 以下	40VA 以下										
LDS1-LSS1 -4-65	6,500lm 以上	45W 以下	53VA 以下										
LDS2-LSS1 -4-22	2,200lm 以上	18W 以下	22VA 以下										
LDS2-LSS1 -4-29	2,900lm 以上	22W 以下	26VA 以下	140 lm/W 以上									
LDS2-LSS1 -4-47	4,700lm 以上	34W 以下	40VA 以下										
LDS2-LSS1 -4-65	6,500lm 以上	45W 以下	53VA 以下										

備考 *2 センサの高さはc寸法には含まないものとする。

LED照明器具

直付け天井灯2

LSS6



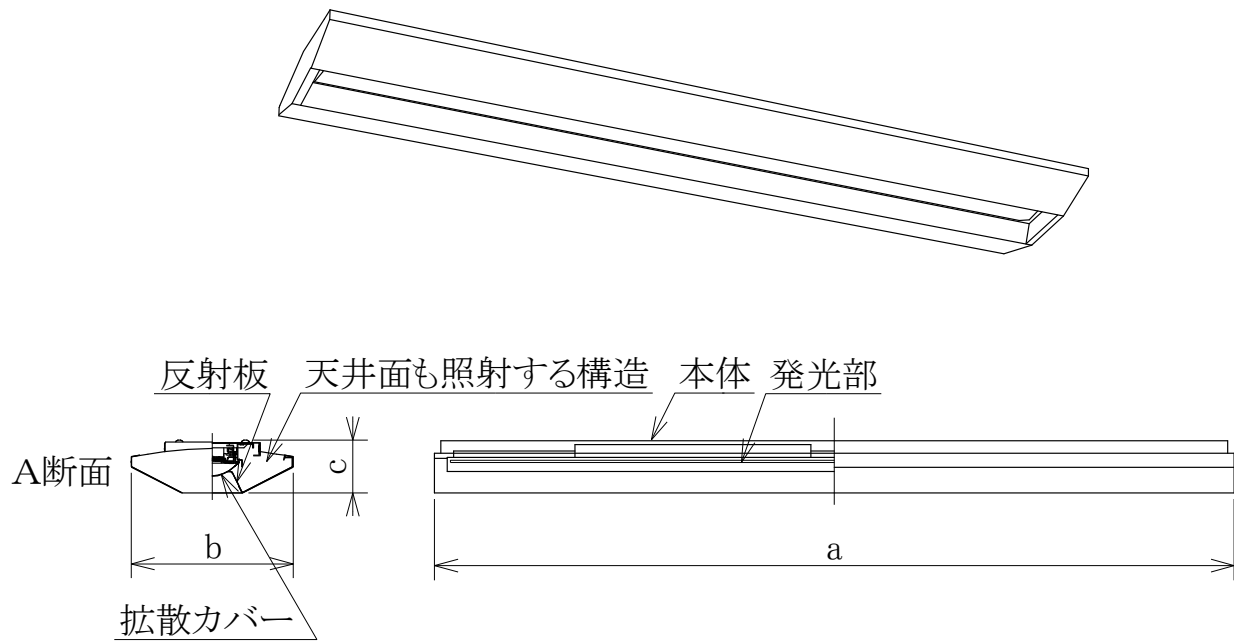
〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー			
LSS6-4-23	2,300lm以上 2,600lm以下	18W 以下	22VA 以下	135lm/W 以上	100V ～ 242V	1,200 ～ 1,300	200 ～ 285	35 ～ 55	SPC ADC A1P	PC PMMA	B21 B23	LN	G2
LSS6-4-30	3,000lm以上 3,300lm以下	22W 以下	26VA 以下	140 lm/W 以上									
LSS6-4-37	3,700lm以上 4,100lm以下	27W 以下	32VA 以下										
LSS6-4-48	4,800lm以上 5,300lm以下	35W 以下	42VA 以下										
LSS6-4-65	6,500lm以上 7,200lm以下	47W 以下	56VA 以下									LN LX LC	

LED照明器具

直付け天井灯3

LSS7



〔単位 mm〕

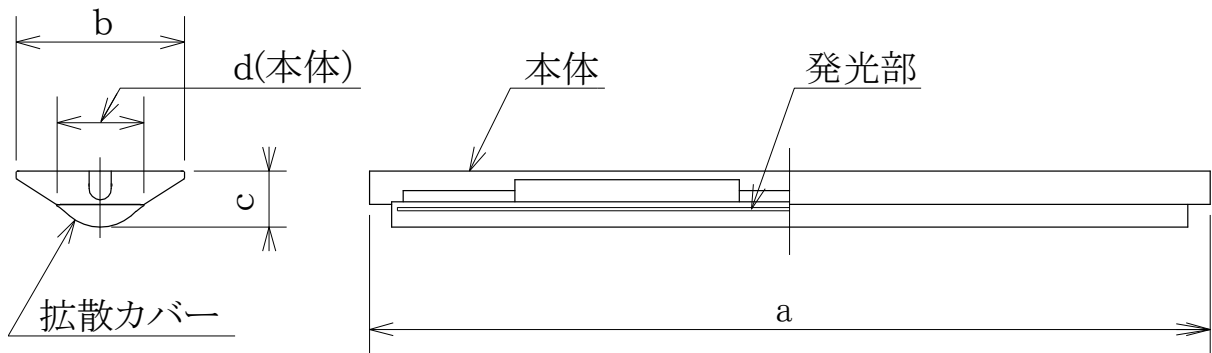
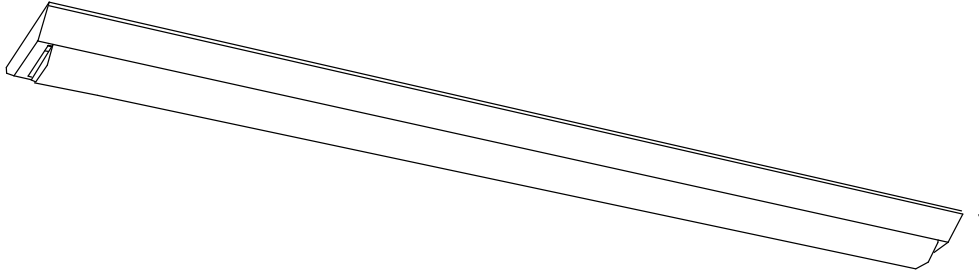
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー			
LSS7-4-38	3,800lm 以上	35W 以下	42VA 以下	130 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,200 ～ 1,300	200 ～ 285	100 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	B21 B23	LN LX	G1b
LSS7-4-56	5,600lm 以上	46W 以下	55VA 以下										

備考 (1) 遮光角は、A断面について20°以上とする。
(2) 天井面も照射する構造とする。

LED照明器具

直付け天井灯4

LSS9
LSS9MP/RP
LDS1-LSS9
LDS2-LSS9



LED照明器具

直付け天井灯4

LSS9
LSS9MP/RP

〔単位 mm〕

器 種	光 束	消費 電力	入力 容量	固有 エネルギー 消費 効率	定格 入力 電圧	寸 法				材 質		背面 形式	制御 装置 の種類	備考
						a	b	c	d	本 体 反射板	拡 散 カバー			
LSS9-2-15	1,500lm以上 1,800lm以下	14W 以下	17VA 以下	125 lm/W 以上	100V ～ 242V	590 ～ 650	120 ～ 165	35 ～ 75	65 ～ 90	SPC ADC AIP	PC PMMA	-	LN	-
LSS9-2-30	3,000lm以上 3,300lm以下	24W 以下	29VA 以下											
LSS9-4-23	2,300lm以上 2,600lm以下	18W 以下	22VA 以下	135lm/W 以上		1,200 ～ 1,260						B21 B23	LN	
LSS9-4-30	3,000lm以上 3,300lm以下	22W 以下	26VA 以下											
LSS9-4-37	3,700lm以上 4,100lm以下	27W 以下	32VA 以下	140 lm/W 以上									LN LX LC	
LSS9-4-48	4,800lm以上 5,300lm以下	35W 以下	42VA 以下											
LSS9-4-65	6,500lm以上 7,200lm以下	47W 以下	56VA 以下											
LSS9MP/RP -2-07	700lm 以上	8W 以下	10VA 以下	115 lm/W 以上	100V ～ 242V	590 ～ 700	120 ～ 165	100 以下	65 ～ 90	SUS	PC PMMA	-	LN	*1
LSS9MP/RP -2-14	1,400lm 以上	15W 以下	18VA 以下											
LSS9MP/RP -4-22	2,200lm 以上	19W 以下	23VA 以下	130 lm/W 以上		1,200 ～ 1,320						B21 B23		
LSS9MP/RP -4-30	3,000lm 以上	23W 以下	28VA 以下											
LSS9MP/RP -4-46	4,600lm 以上	35W 以下	42VA 以下											
LSS9MP/RP -4-64	6,400lm 以上	47W 以下	56VA 以下											

備考 *1 本体の仕上げは、白色塗装とする。

LED照明器具

直付け天井灯4

LDS1-LSS9
LDS2-LSS9

〔単位 mm〕

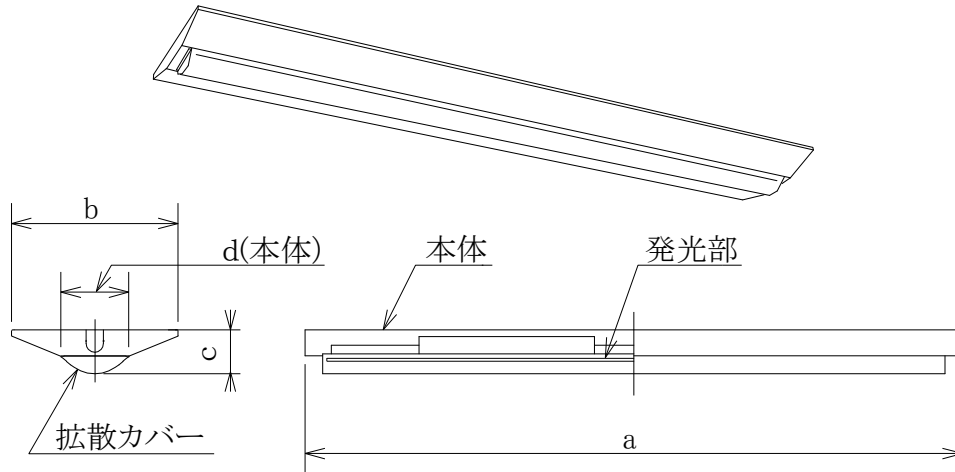
器 種	光 束	消費 電力	入力 容量	固有 エネルギー消費 効率	定格 入力 電圧	寸 法				材 質		背面 形式	制御 装置 の種類	備考
						a	b	c	d	本 体 反射板	拡 散 カバー			
LDS1-LSS9 -4-22	2,200lm 以上	18W 以下	22VA 以下	135lm/W 以上	100V ～ 242V	1,200 ～ 1,260	120 ～ 165	35*2 ～ 75	65 ～ 90	SPC ADC A1P	PC PMMA	B21 B23	LN	-
LDS1-LSS9 -4-29	2,900lm 以上	22W 以下	26VA 以下	140 lm/W 以上										
LDS1-LSS9 -4-47	4,700lm 以上	34W 以下	40VA 以下											
LDS1-LSS9 -4-65	6,500lm 以上	45W 以下	53VA 以下											
LDS2-LSS9 -4-22	2,200lm 以上	18W 以下	22VA 以下											
LDS2-LSS9 -4-29	2,900lm 以上	22W 以下	26VA 以下	140 lm/W 以上										
LDS2-LSS9 -4-47	4,700lm 以上	34W 以下	40VA 以下											
LDS2-LSS9 -4-65	6,500lm 以上	45W 以下	53VA 以下											

備考 *2 センサの高さはc寸法には含まないものとする。

LED照明器具

直付け天井灯5

LSS10
LSS10MP/RP
LDS1-LSS10
LDS2-LSS10



〔単位 mm〕

器 種	光 束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法				材 質		背面形式	制御装置の種類	備考
						a	b	c	d	本体反射板	拡散カバー			
LSS10-2-15	1,500lm以上 1,800lm以下	14W 以下	17VA 以下	125 lm/W 以上	100V ～ 242V	590 ～ 650	200 ～ 250	35 ～ 75	65 ～ 90	SPC ADC A1P	PC PMMA	-	LN	-
LSS10-2-30	3,000lm以上 3,300lm以下	24W 以下	29VA 以下											
LSS10-4-23	2,300lm以上 2,600lm以下	18W 以下	22VA 以下	135lm/W 以上		1,200 ～ 1,260						B21 B23	LN LX LC	
LSS10-4-30	3,000lm以上 3,300lm以下	22W 以下	26VA 以下	140 lm/W 以上										
LSS10-4-37	3,700lm以上 4,100lm以下	27W 以下	32VA 以下											
LSS10-4-48	4,800lm以上 5,300lm以下	35W 以下	42VA 以下											
LSS10-4-65	6,500lm以上 7,200lm以下	47W 以下	56VA 以下											
LSS10MP/RP -4-46	4,600lm 以上	35W 以下	42VA 以下	130 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,200 ～ 1,320	200 ～ 250	100 以下	65 ～ 90	SUS	PC PMMA	B21 B23	LN	*1
LSS10MP/RP -4-64	6,400lm 以上	47W 以下	56VA 以下											
LDS1-LSS10 -4-47	4,700lm 以上	35W 以下	42VA 以下	140 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,200 ～ 1,260	200 ～ 250	35*2 ～ 75	65 ～ 90	SPC ADC A1P	PC PMMA	B21 B23	LN	-
LDS1-LSS10 -4-65	6,500lm 以上	46W 以下	55VA 以下											
LDS2-LSS10 -4-47	4,700lm 以上	35W 以下	42VA 以下											
LDS2-LSS10 -4-65	6,500lm 以上	46W 以下	55VA 以下											

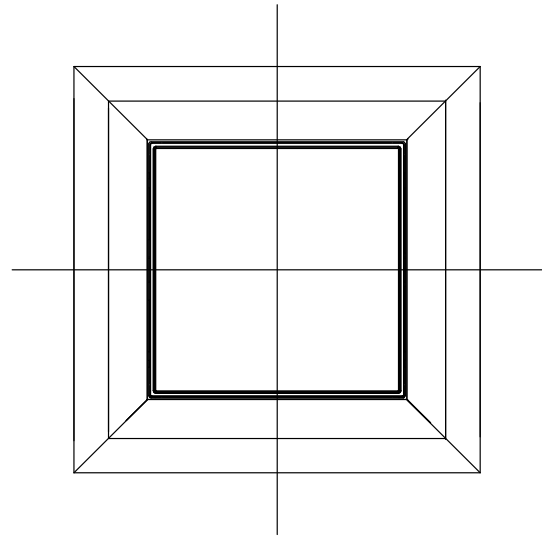
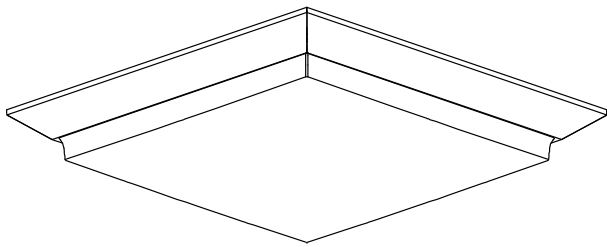
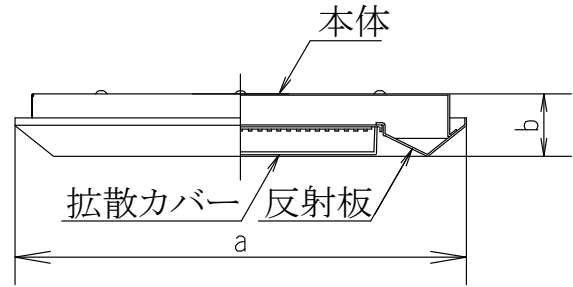
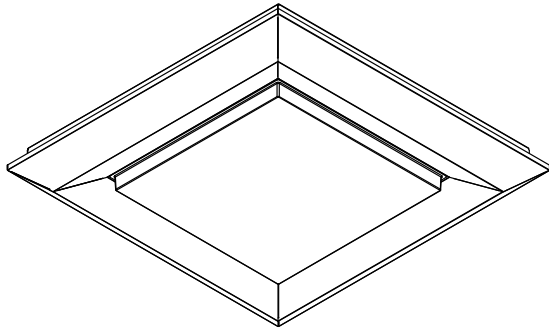
備考 (1) *1 本体の仕上げは、白色塗装とする。

(2) *2 LDS1,LDS2については、センサの高さはc寸法には含まないものとする。

LED照明器具

直付け天井灯6

LSS15



〔単位 mm〕

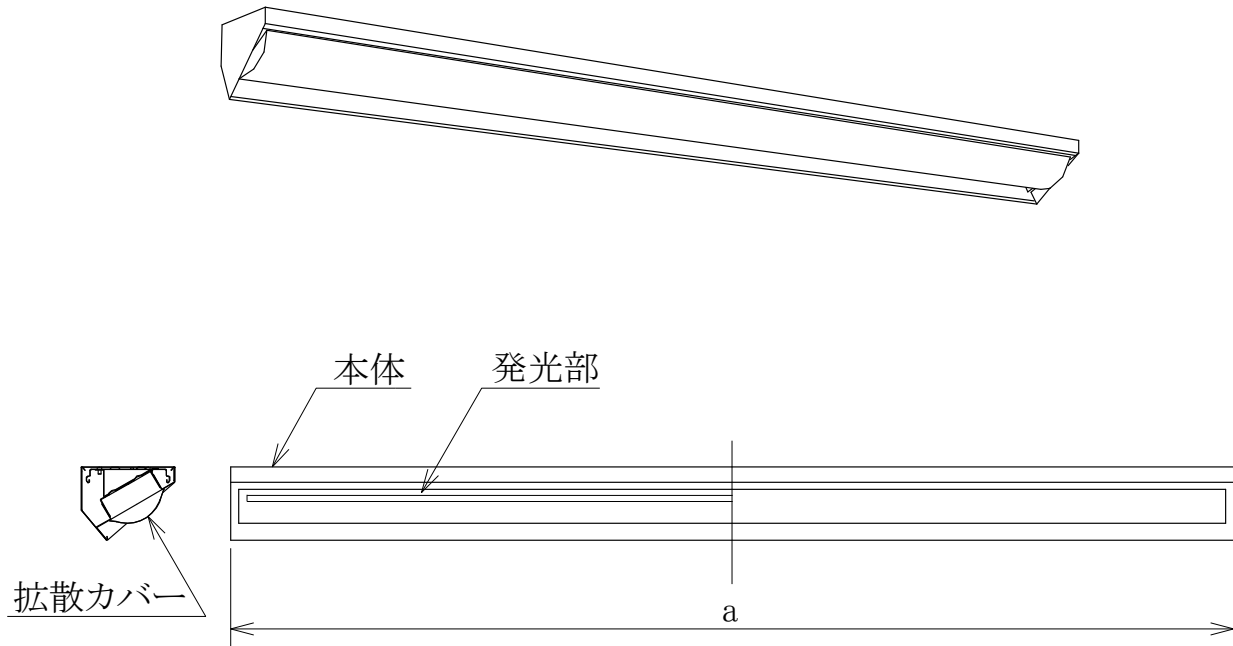
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法		材 質		背面形式	制御装置の種類	グレア分類
						a	b	本 体 反射板	拡 散 カバー			
LSS15-4-41	4,100lm以上 4,700lm以下	32W 以下	38VA 以下	130 lm/W 以上	100V ～ 242V	□400 ～ □500	70 以下	SPC ADC A1P	PC PMMA	-	LN LX	G2
LSS15-4-58	5,800lm以上 6,700lm以下	45W 以下	53VA 以下									
LSS15-4-80	8,000lm以上 8,800lm以下	62W 以下	73VA 以下									
LSS15-7-58	5,800lm以上 6,700lm以下	45W 以下	53VA 以下			□700 ～ □740						
LSS15-7-80	8,000lm以上 8,800lm以下	62W 以下	73VA 以下									

備考 b寸法は器具全高を示す。

LED照明器具

直付け天井灯7

LSR12



〔単位 mm〕

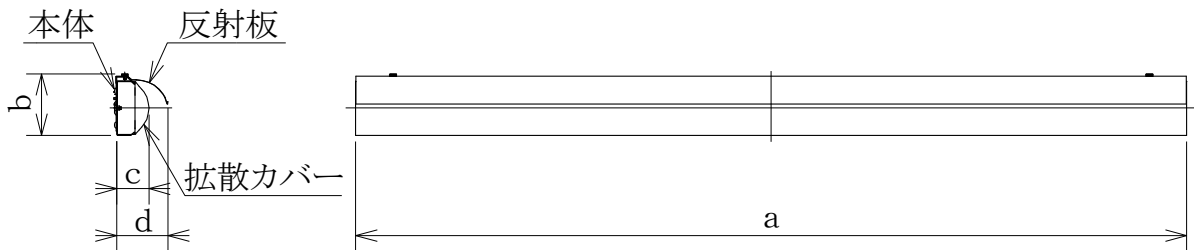
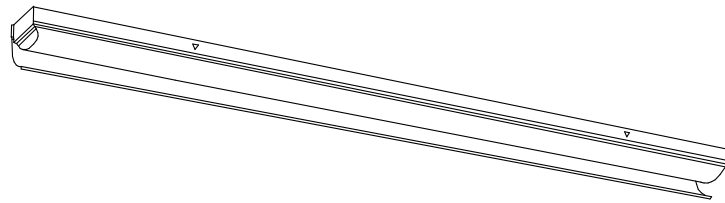
器 種	光 束	消費 電力	入力 容量	固有 エネルギー 消費 効率	定格 入力 電圧	寸 法	材 質		背面 形式	制御 装置 の種類
						a	本 体 反射板	拡 散 カバー		
LSR12-4-21	2,100lm 以上	19W 以下	23VA 以下	115lm/W 以上	100V ～ 242V	1,200 ～ 1,300	SPC ADC A1P	PC PMMA	B21 B23	LN
LSR12-4-29	2,900lm 以上	23W 以下	28VA 以下	130 lm/W 以上						
LSR12-4-45	4,500lm 以上	36W 以下	43VA 以下							
LSR12-4-62	6,200lm 以上	46W 以下	55VA 以下							

- 備考 (1) 角度調整可能なものとする。
(2) 主に黒板照明用使用する。

LED照明器具

ブラケット1

LBS5



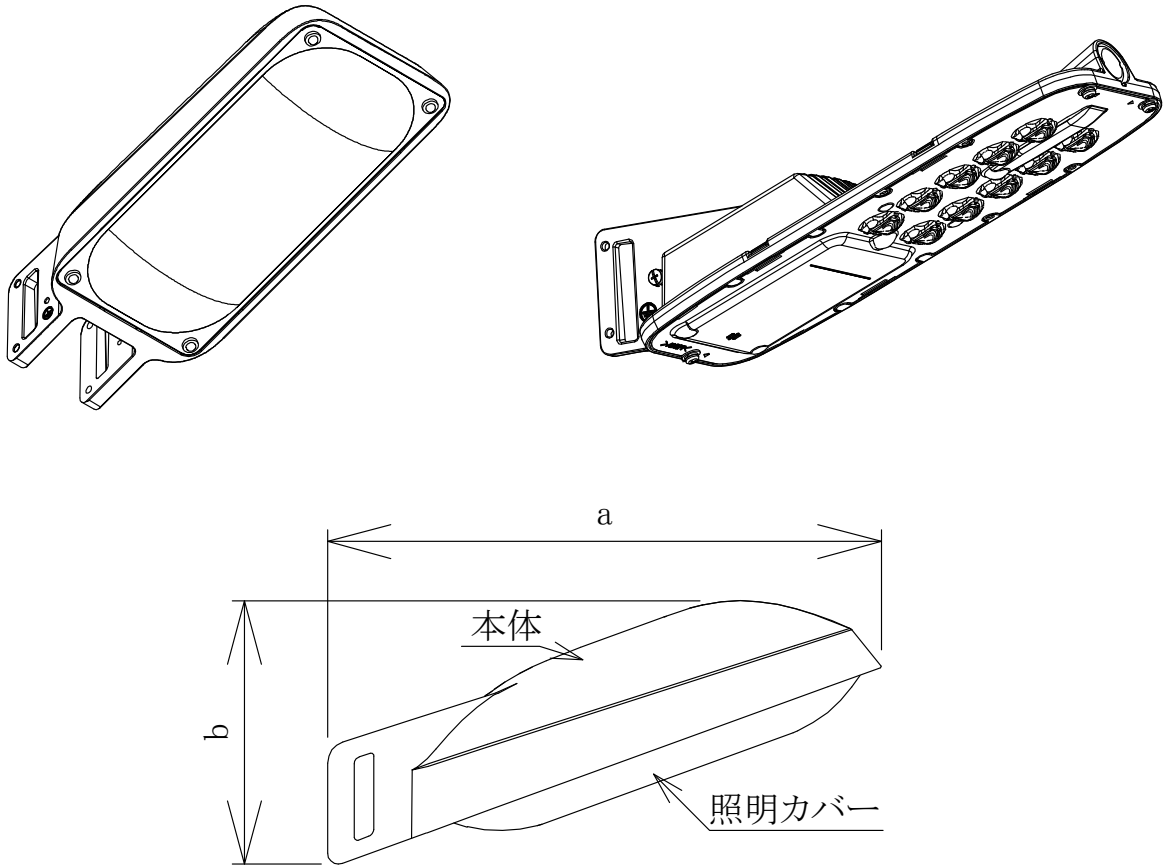
〔単位 mm〕

器 種	光 束	消費 電力	入力 容量	固有 エネルギー 消費 効率	定格 入力 電圧	寸 法				材 質		背面 形式	制御 装置 の種類
						a	b	c	d	本 体 反射板	拡 散 カバー		
LBS5-4-19	1,900lm 以上	19W 以下	23VA 以下	115 lm/W 以上	100V ～ 242V	1,100 ～ 1,260	70 ～ 100	65 以下	100 以下	SPC A1P ADC	PC PMMA	B21 B23	LN
LBS5-4-24	2,400lm 以上	23W 以下	28VA 以下										

LED照明器具

ブラケット2

LBF2RP



〔単位 mm〕

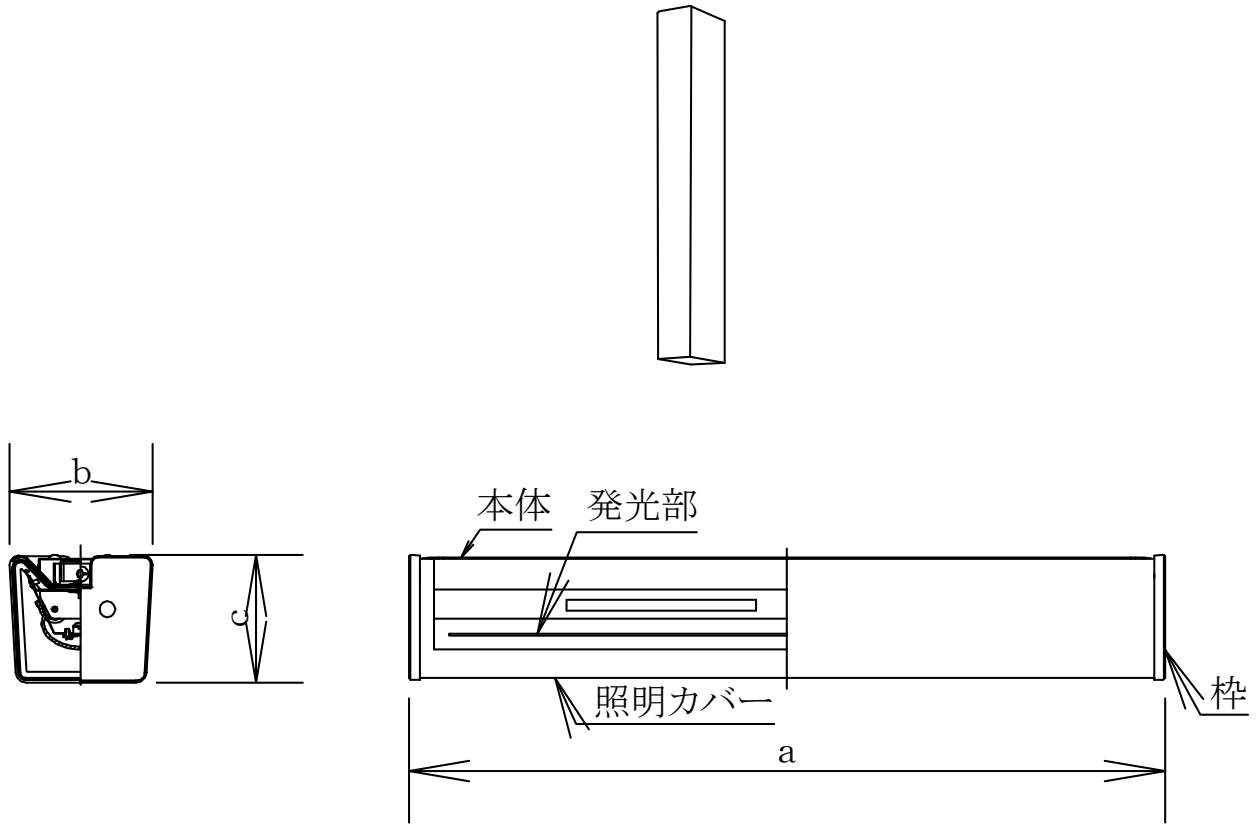
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法		材 質		制御装置の種類
						a	b	本体	照明カバー	
LBF2RP-10	1,000lm以上	17W以下	20VA以下	85lm/W以上	100V	390以下	320以下	SPC SUS ADC P	PC PMMA	LN

- 備考 (1) 光源色は、相関色温度4,600～8,000Kとする。
 (2) 平均演色評価数(Ra)は、70以上とする。
 (3) 取付部は金属部品とする。また、本体と一体構造とすることができる。

LED照明器具

ブラケット3

LBF3MP/RP



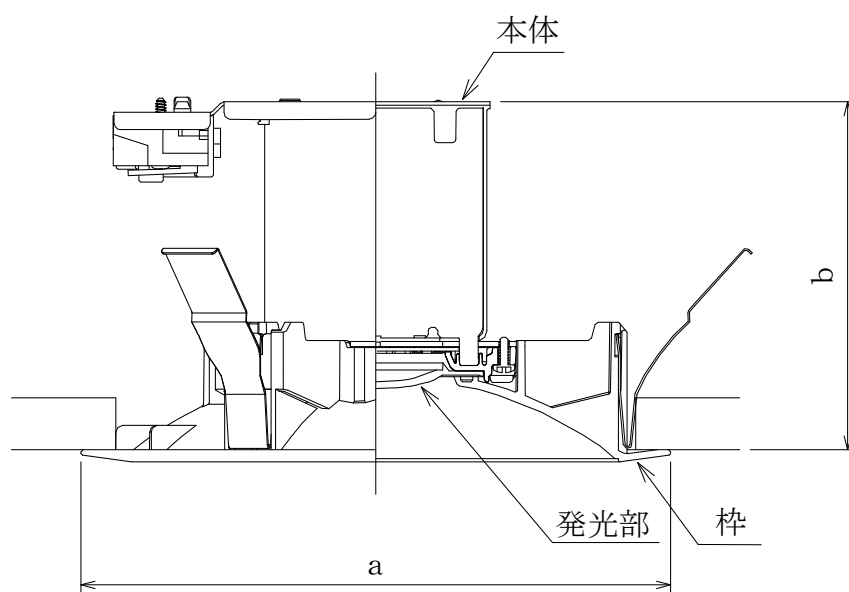
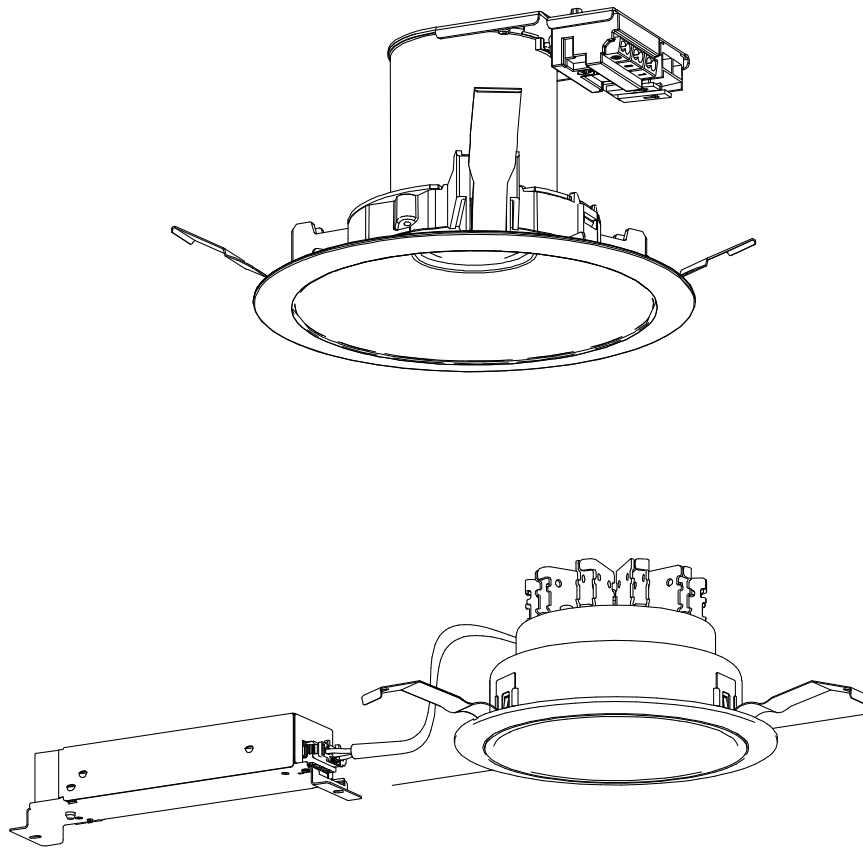
〔単位 mm〕

器 種	光束	定格 入力 電圧	寸 法			材 質		背面 形式	制御 装置 の種類
			a	b	c	本 体 反射板	拡 散 カバー		
LBF3MP/RP -2-06	600lm以上	100V ～ 242V	500 ～ 800	100 ～ 150	150 以下	SUS	PC PMMA	-	LN
LBF3MP/RP -2-13	1,300lm以上								
LBF3MP/RP -4-20	2,000lm以上		1100 ～ 1400	100 ～ 150	150 以下			B21 B23	
LBF3MP/RP -4-26	2,600lm以上								

LED照明器具

埋込天井灯1

LRS1
LDS1-LRS1
LDS2-LRS1



LED照明器具

埋込天井灯1

LRS1
LDS1-LRS1
LDS2-LRS1

〔単位 mm〕

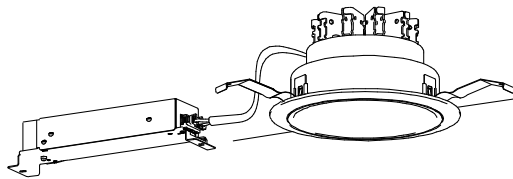
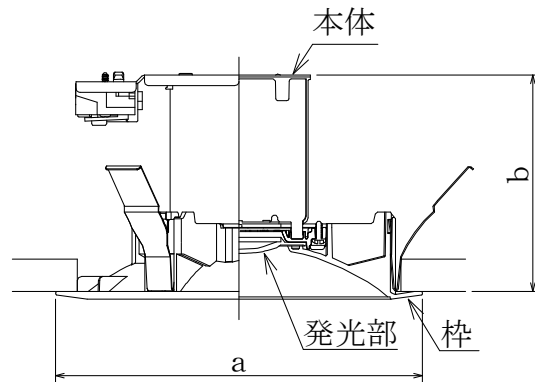
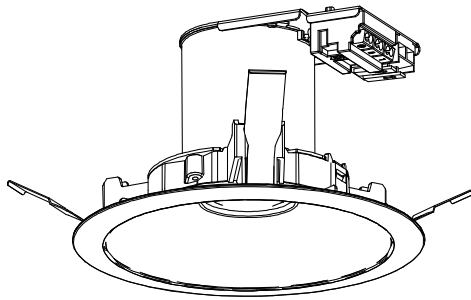
器 種	光 束	消費 電力	入力 容量	固有 エネル ギ―消費 効率	定格 入力 電圧	1/2 ビーム角	平均 演色 評価数	寸 法		材 質		天井 切込 寸法	制御 装置 の種類
								a	b	本体	枠		
LRS1-05*1	500lm以上 800lm未満	6W 以下	8VA 以下	105 lm/W 以上	100V	70 ～ 100°	Ra80 以上	φ 110 ～ 160	120 以下	SPC ADC A1P A2S A1FD	SPC ADC A1P P	φ 100	LN LZ
LRS1-08	800lm以上 1,300lm未満	9W 以下	11VA 以下		100V ～ 242V			φ 135 ～ 185	160 以下			φ 125 又は φ 150	
LRS1-13	1,300lm以上 1,700lm未満	14W 以下	17VA 以下					φ 160 ～ 185				180 以下	
LRS1-17	1,700lm以上 2,200lm未満	18W 以下	22VA 以下		Ra70 以上		φ 160 ～230 φ 210 ～280		250 以下				φ 150 又は φ 200 φ 200 又は φ 250
LRS1-22	2,200lm以上 3,300lm未満	22W 以下	26VA 以下										
LRS1-33	3,300lm以上 4,900lm未満	33W 以下	39VA 以下										
LRS1-49	4,900lm以上 6,500lm未満	49W 以下	58VA 以下		Ra70 以上		φ 160 ～230 φ 210 ～280	250 以下	φ 150 又は φ 200 φ 200 又は φ 250				
LRS1-65	6,500lm以上 8,500lm未満	63W 以下	75VA 以下										
LRS1-85	8,500lm以上 12,000lm未満	82W 以下	97VA 以下										
LDS1-LRS1 -05*1	500lm 以上	7W 以下	9VA 以下	95 lm/W 以上	100V	70 ～ 100°	Ra80 以上	φ 135 ～185	160 以下	SPC ADC A1P A2S A1FD	SPC ADC A1P P	φ 125 又は φ 150	LN
LDS2-LRS1 -08	800lm 以上	9W 以下	11VA 以下		100V ～ 242V			φ 160 ～ 185					
LDS2-LRS1 -13	1,300lm 以上	14W 以下	17VA 以下										
LDS2-LRS1 -17	1,700lm 以上	18W 以下	22VA 以下										

備考 (1) 遮光角は15°以上とする。
(2) *1 端子の定格電流は12A以上とする。

LED照明器具

埋込天井灯2

LRS1RP



〔単位 mm〕

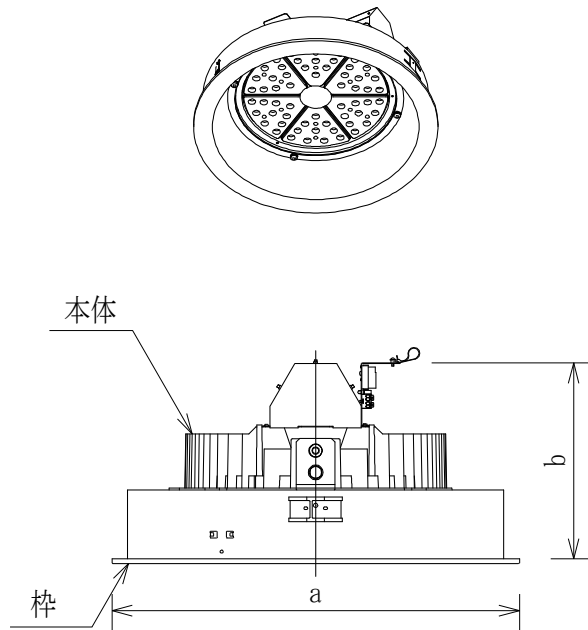
器 種	光 束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	1/2ビーム角	平均演色評価数	寸 法		材 質		天井切込寸法	制御装置の種類
								a	b	本体	枠		
LRS1RP-08	800lm以上	9W以下	11VA以下	95lm/W以上	100V～242V	70～100°	Ra70以上	φ 160～φ 185	160以下	SPC ADC A1P A2S A1FD	SPC ADC A1P P	φ 150	LN
LRS1RP-13	1,300lm以上	14W以下	17VA以下										
LRS1RP-17	1,700lm以上	17W以下	20VA以下										

備考 遮光角は15°以上とする。

LED照明器具

埋込天井灯3

LRS2



〔単位 mm〕

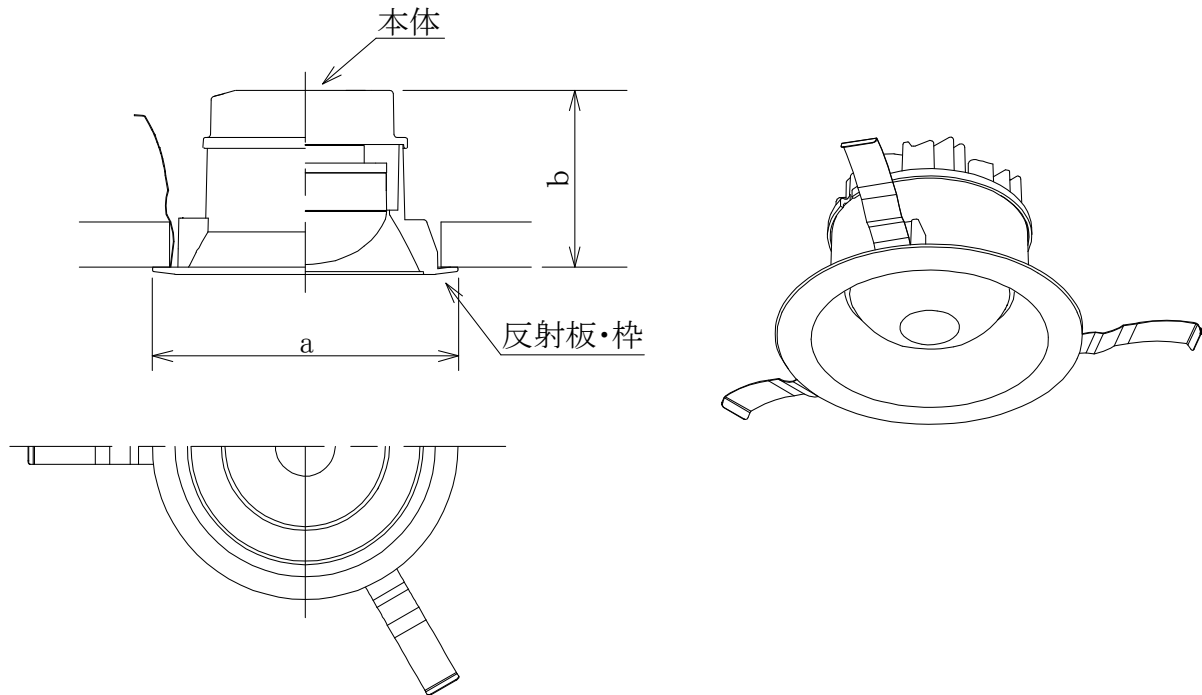
器 種	光 束	消費 電力	入力 容量	固有 エネルギー 消費 効率	定格 入力 電圧	1/2 ビーム角	平均 演色 評価数	寸 法		材 質		天井 切込 寸法	制御 装置 の種類
								a	b	本体	枠		
LRS2 -120	12,000lm以上 16,000lm未満	116W 以下	137VA 以下	105 lm/W 以上	200V	60 ～ 100°	Ra70 以上	φ 410 ～ φ 460	410 以下	SPC ADC A1P A2S	SPC ADC A1P P	φ 400	LZ
LRS2 -160	16,000lm以上	154W 以下	182VA 以下										

備考 遮光角は15° 以上とする。

LED照明器具

埋込天井灯4

LRS11R



〔単位 mm〕

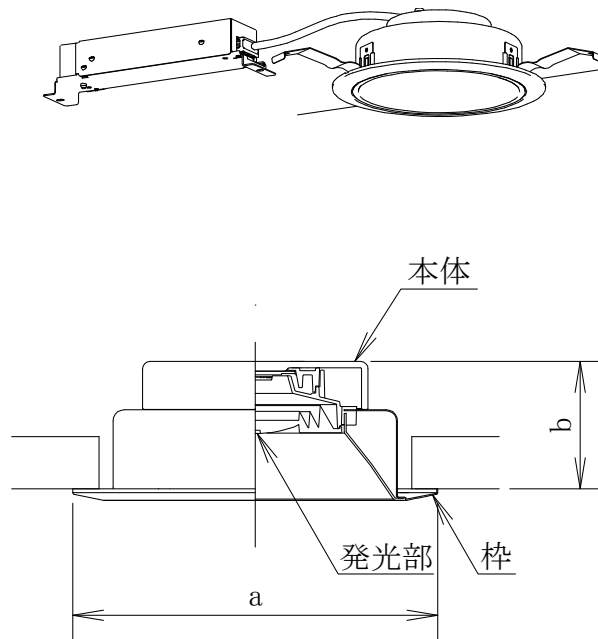
器 種	光 束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	1/2ビーム角	平均演色評価数	寸 法		材 質		天井切込寸法	制御装置の種類
								a	b	本体	枠		
LRS11R-17	1,700lm以上	22W以下	26VA以下	95lm/W以上	100V～242V	100°以上	Ra80以上	φ 160～φ 185	160以下	SPC ADC A1P A2S A1FD	SPC ADC A1P P	φ 150	LN LZ

- 備考 (1) 廊下を主用途とした光の広がりと明るさ感の得られる配光特性をもち、最大取付け間隔S/Hは1.2以上とする。
- (2) 配光は軸対象であること。
- (3) 器具下面から光源部が突出しないものとする。

LED照明器具

埋込天井灯5

LRS12



〔単位 mm〕

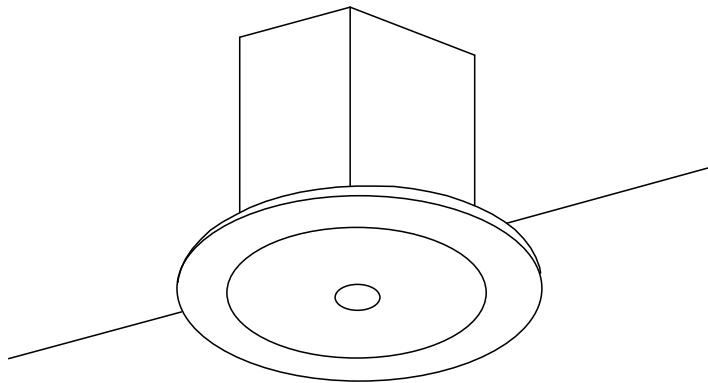
器 種	光 束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	1/2ビーム角	平均演色評価数	寸 法		材 質		天井切込寸法	制御装置の種類
								a	b	本体	枠		
LRS12-21	2,100lm以上 3,300lm未満	22W 以下	26VA 以下	100 lm/W 以上	100V ～ 242V	40 ～ 70°	Ra80 以上	φ 160 ～ φ 185	160 以下	SPC ADC A1P	SPC ADC A1P P	φ 150	LN LZ
LRS12-33	3,300lm以上 4,900lm未満	33W 以下	39VA 以下				Ra70 以上		180 以下	A2S A1FD			LZ
LRS12-49	4,900lm以上 6,500lm未満	49W 以下	58VA 以下										

- 備考 (1) 玄関ホール照明を意図したもので、設置に当たっては明るさ感を確保するために、壁面などの視野面に光が照射されるように設置することが望ましい。
- (2) 玄関ホール照明のため、最大取付け間隔を超えて取り付けられる場合もある。

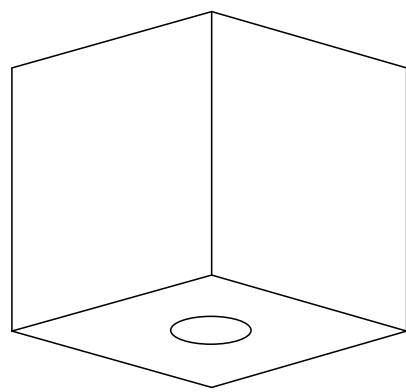
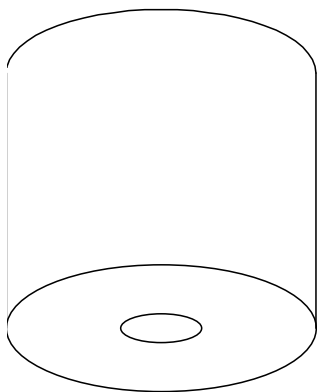
照明制御

照明制御器

DS1
DS2



DS1



DS2

照明制御

照明制御器

DS1
DS2

器種		摘 要			
		センサ	制御方式	照明制御部	制御台数等
DS1- DS2-	A	明るさセンサ	明るさセンサ 制御・連続調 光タイプ	明るさセンサが検知した光量 に応じて調光ができるものと する。 調光の設定は、最大光束に 対して内蔵されたLED制御 装置等の調光下限値まで調 光ができるものとする。	調光信号を 送出し、25台 以上の照明 器具の制御 ができるもの とする。
	AN	明るさセンサ 人感センサ	明るさセンサ ・人感センサ 制御・連続調 光タイプ	人感センサが検知後、設定 された明るさ以上で点灯し、 明るさセンサが検知した光量 に応じて調光ができるものと する。 人感センサが、検知されな くなってから設定された時間 後に減光するものとする。 減光の設定は、最大光束に 対して内蔵されたLED制御 装置等の調光下限値まで調 光ができるものとする。	
	NT	人感センサ	人感センサ制 御・段調光タ イプ	検知後100%で点灯し、検知 されなくなってから、設定さ れた時間後に減光するものと する。 減光の設定は、最大光束に 対して内蔵されたLED制御 装置等の調光下限値まで調 光ができるものとする。	
	N	人感センサ	人感センサ制 御・点滅タイ プ	検知後100%もしくは初期照 度補正の明るさで点灯し、検 知されなくなってから、設定 された時間後に消灯するもの とする。	照明器具へ、 電源送りが4A 以上できるも のとする。

- 備考 (1) DS1は、天井埋込み形とし、DS2は、天井直付け形とする。
- (2) 照明制御器に人感センサを内蔵する場合は、感知されなくなってから減光又は
消灯するまでの時間を、1分から10分の範囲内で設定されていることとする。
- (3) 防雨形、防湿形器具との組み合わせは考慮しないものとする。

照明制御

照明制御器

DS1-NC

器種		摘 要			
		制御方式	センサ	照明制御部	備考
DS1-	NC	微動検知人感センサ	人感センサ制御・照明器具個別通信制御適合タイプ	オフィスのデスクワークにおける微動検知が可能な人感センサで、在/不在を検出し、器具を個別に調光制御できるものとする。 設置高さ2.5m～3.0mにおいて、検知範囲は3.6m×3.6m以上あり、分割により最小検知範囲を1.8m×1.8mにできるものとする。	照明器具個別通信制御に適合するものとし、LED制御装置がLCタイプの通信機能付照明器具の制御を行う。

備考 (1) DS1は、天井埋込形とする。
 (2) 防雨形、防湿形器具との組み合わせは考慮しないものとする。
 (3) DS1-NCは、個別通信制御連続調光形(LC)のLED制御装置と適合する、照明器具個別通信制御で動作可能なものとする。

DS1-NCとの組合せで使用する器種

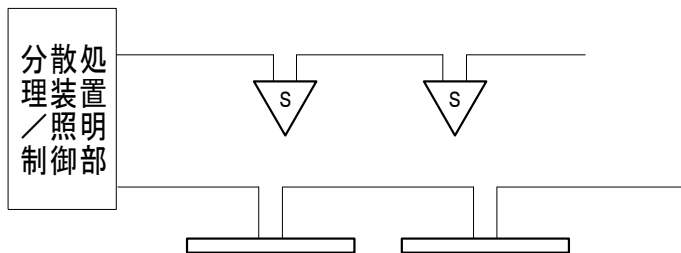
LRS3	LRS3CC	LRS3SA20	LRS6	LRS6SA20	LRS7	LSS6	LSS9	LSS10
------	--------	----------	------	----------	------	------	------	-------

照明制御

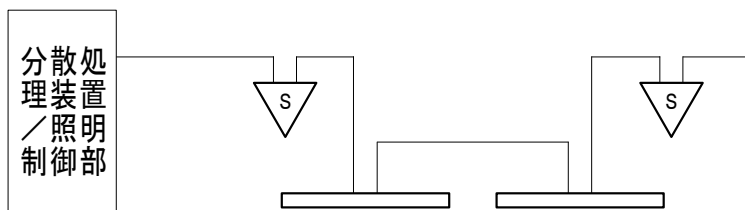
照明制御器

照明器具個別通信制御構成例

凡例



照明器具の制御線と照明制御器(センサ)の信号線が独立している例



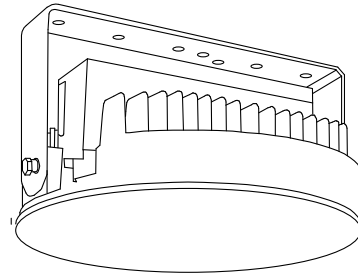
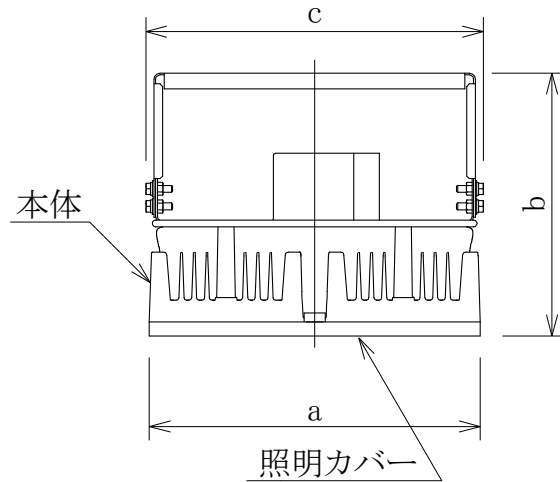
照明器具の制御線と照明制御器(センサ)の信号線が兼用である例

- (1) 構成例は一例とする。
- (2) 通信機能付照明器具及び照明制御器(DS1-NC)、その他制御に関連する機器は、同一の製造者のものとする。
- (3) 照明器具の制御信号及び照明制御器の信号は、有線通信、無線通信の別を問わない。

LED照明器具

直付け天井灯1

LSR1M
LSR1W
LSR1AM



〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	1/2照度角	寸 法			材 質		制御装置の種類	質量
							a	b	c*1	本体	照明カバー		
LSR1M-200	20,000lm以上	210W以下	248VA以下	105lm/W以上	200V	19° 以上 27° 未満	φ 410以下	380以下	430以下	SPC A1P ADC A2S	PC GMMA GR	LJ LZ	12kg以下
LSR1W-200	40,000lm未満					27° 以上 37° 未満							
LSR1M-400	40,000lm以上	380W以下	448VA以下			19° 以上 27° 未満	φ 700以下	450以下	730以下				
LSR1W-400						27° 以上 37° 未満							
LSR1AM-170	17,000lm以上 34,000lm未満	210W以下	248VA以下	100lm/W以上	19° 以上 27° 未満	φ 410以下	380以下	430以下					
LSR1AM-340	34,000lm以上								380W以下				

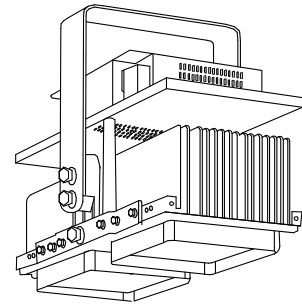
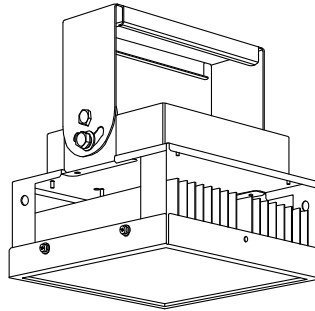
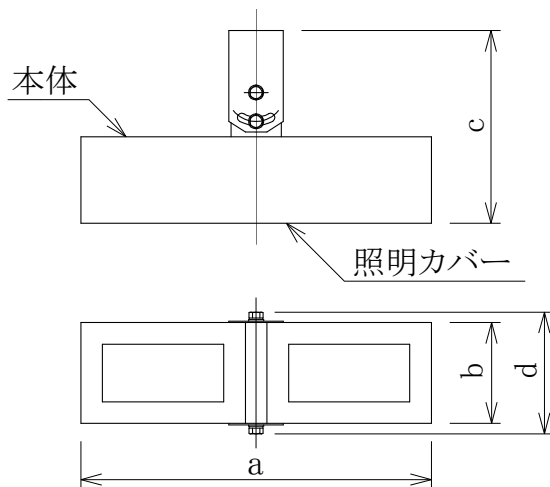
備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は、70以上とする。
 (2) 器具の取付けはボルト2点以上で取付ける構造とする。
 (3) 落下防止ワイヤが取付け可能なものとする。
 (4) Aを付したものは、照明カバー等でまぶしさを抑えた輝度値規制形とし、平均輝度値を350,000(cd/m²)以下とする。
 平均輝度(cd/m²) = 直下光度(cd) ÷ 発光部面積(m²)

注 *1 c寸法は最大幅寸法とする。

LED照明器具

直付け天井灯2

LSR2M
LSR2W
LSR2AM



〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	1/2 照度角	寸 法				材 質		制御装置の種類	質量
							a	b	c	d*1	本体	照明カバー		
LSR2M-200	20,000lm 以上	170W 以下	200VA 以下	130 lm/W 以上	200V	19° 以上 27° 未満	500 以下	250 以下	350 以下	400 以下	SPC A1P ADC A2S	PC PMMA	LJ LZ	11kg 以下
LSR2W-200	40,000lm 未満					27° 以上 37° 未満								
LSR2M-400	40,000lm 以上	310W 以下	365VA 以下			19° 以上 27° 未満	500 以下	500 以下	380 以下	530 以下				17kg 以下
LSR2W-400						27° 以上 37° 未満								
LSR2AM-170	17,000lm 以上 34,000lm 未満	170W 以下	200VA 以下	125 lm/W 以上		19° 以上 27° 未満	500 以下	250 以下	380 以下	400 以下			LJ LZ	12kg 以下
LSR2AM-340	34,000lm 以上	310W 以下	365VA 以下				500 以下	500 以下	400 以下	530 以下				20kg 以下

備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は、70以上とする。
 (2) 器具の取付けはボルト2点以上で取付ける構造とする。
 (3) 落下防止ワイヤが取付け可能なものとする。
 (4) Aを付したものは、照明カバー等でまぶしさを抑えた輝度値規制形とし、平均輝度値を350,000(cd/m²)以下とする。

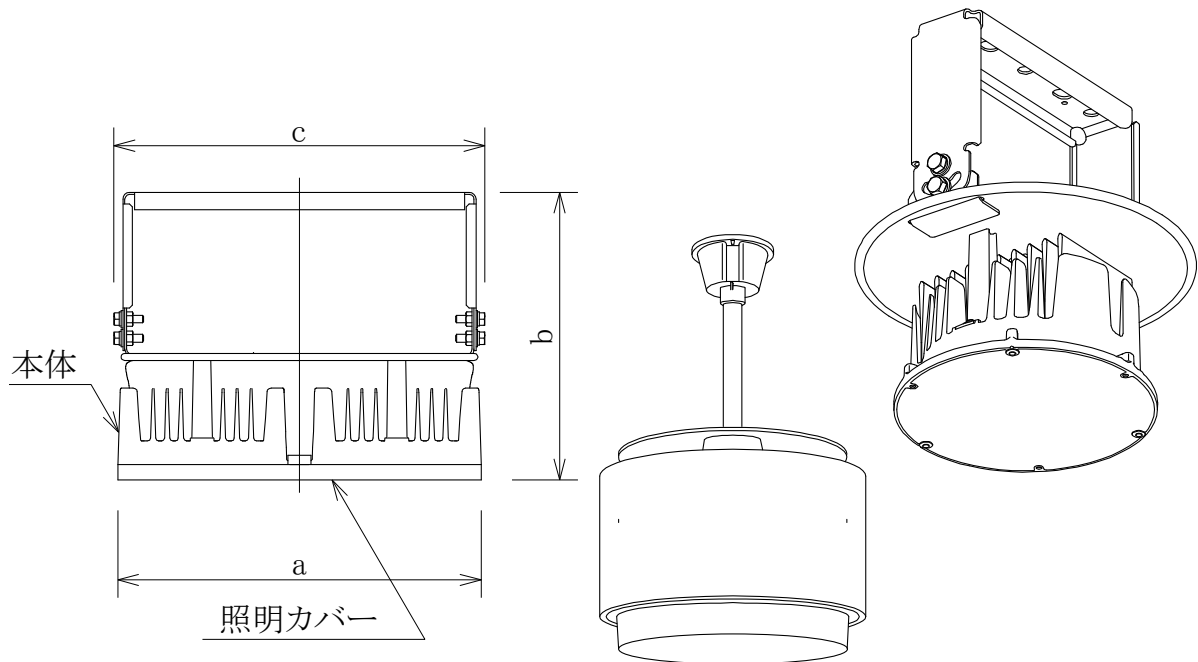
$$\text{平均輝度(cd/m}^2\text{)} = \text{直下光度(cd)} \div \text{発光部面積(m}^2\text{)}$$

注 *1 d寸法は最大幅寸法とする。

LED照明器具

直付け天井灯3

LSR3W



[単位 mm]

器 種	光束*1	消費電力	入力容量	固有*1 エネルギー消費 効率	定格 入力 電圧	1/2 照度角	寸 法			材 質		組み合わ せる制御装置 の種類	質量
							a	b	c*2	本体	照明 カバー		
LSR3W -200	20,000lm 以上	210W 以下	248VA 以下	105 lm/W 以上	200V	27° 以上 37° 未満	φ 400 以下	490 以下	430 以下	SPC A1P ADC A2S	PC PMMA	LJ LZ LN	3kg 以下

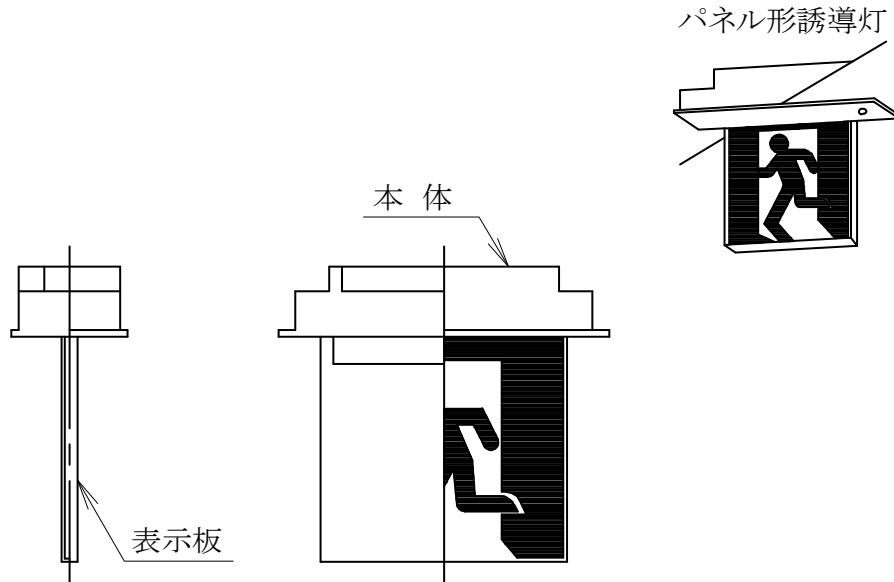
- 備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は、70以上とする。
 (2) LED制御装置別置形とし、軽量を考慮した高天井用器具とする。
 (3) 同一製造者のLED制御装置と組合せて使用する。
 (4) 落下防止ワイヤが取付け可能なものとする。

注 *1 規格値は専用LED制御装置と組み合わせた時の数値とする。
 *2 c寸法は最大幅寸法とする。

誘導灯

避難口誘導灯1

SH1-FRF20P
SH1-FRF21P

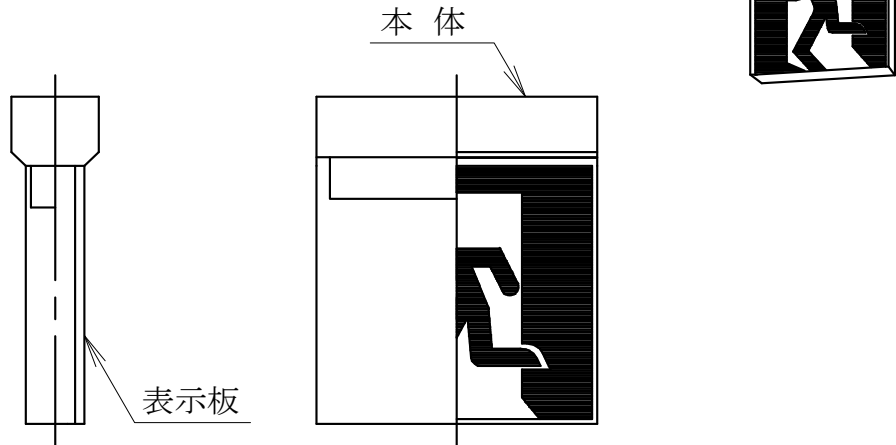


器 種	摘 要
SH1-FRF20P -C	- 消防法関連法令による避難口誘導灯とする。 - 電池内蔵形とする。 - 個別制御方式自動点検機能付きとする。 - 表示する文字及びシンボルは、打合せによる。 - SH1-FRF20Pは、片面、天井埋込形とする。 - SH1-FRF21Pは、両面、天井埋込形とする。 - 仕様による区分は次のとおりとする。 (1) Fは、点滅形とする。 (2) AFは、点滅式誘導音付加形とする。 (3) 末尾に「60」を付した場合は60分間定格とする。 (例:SH1-FRF20P-C60) - 光源の種類はLEDとする。
SH1-FRF20P -BL	
SH1-FRF20P -BH	
SH1-FRF20P -A	
SH1-FRF21P -C	
SH1-FRF21P -BL	
SH1-FRF21P -BH	
SH1-FRF21P -A	
SH1-FRF20PF -BL	
SH1-FRF20PF -BH	
SH1-FRF21PF -BL	
SH1-FRF21PF -BH	
SH1-FRF20PAF -BL	
SH1-FRF20PAF -BH	
SH1-FRF21PAF -BL	
SH1-FRF21PAF -BH	

誘導灯

避難口誘導灯2

SH1-FSF20
SH1-FSF21

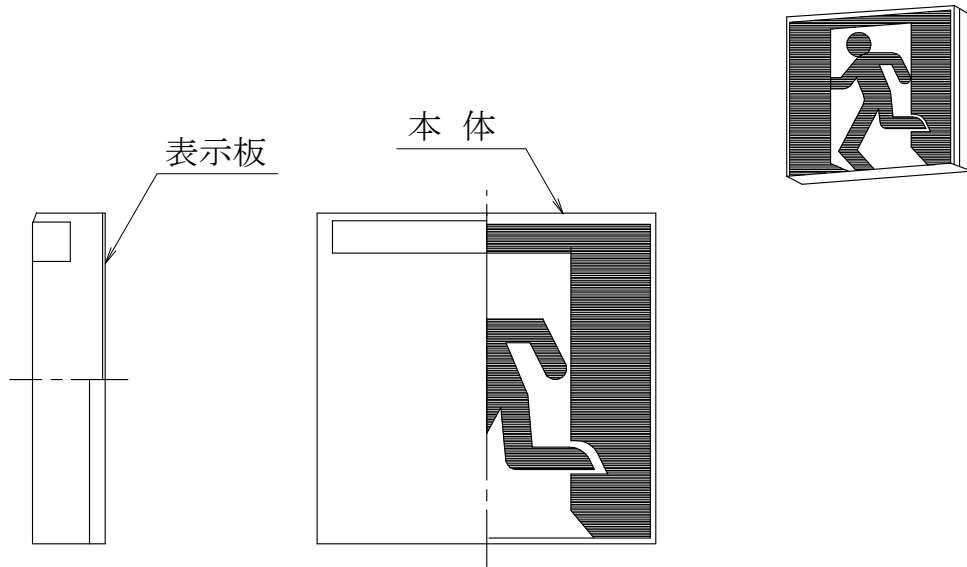


器 種	摘 要
SH1-FSF20 -C	1. 消防法関連法令による避難口誘導灯とする。 2. 電池内蔵形とする。 3. 個別制御方式自動点検機能付きとする。 4. 表示する文字及びシンボルは、打合せによる。 5. SH1-FSF20は、片面、天井直付け形とする。 6. SH1-FSF21は、両面、天井直付け形とする。 7. 仕様による区分は次のとおりとする。 (1) Fは、点滅形とする。 (2) AFは、点滅式誘導音付加形とする。 (3) 末尾に「60」を付した場合は60分間定格とする。 (例:SH1-FSF20-C60) 8. 光源の種類はLEDとする。
SH1-FSF20 -BL	
SH1-FSF20 -BH	
SH1-FSF20 -A	
SH1-FSF21 -C	
SH1-FSF21 -BL	
SH1-FSF21 -BH	
SH1-FSF21 -A	
SH1-FSF20F -BL	
SH1-FSF20F -BH	
SH1-FSF21F -BL	
SH1-FSF21F -BH	
SH1-FSF20AF -BL	
SH1-FSF20AF -BH	
SH1-FSF21AF -BL	
SH1-FSF21AF -BH	

誘導灯

避難口誘導灯3

SH1-FBF20

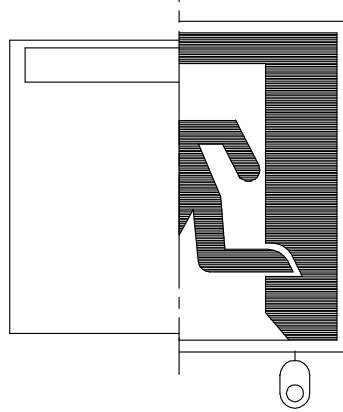
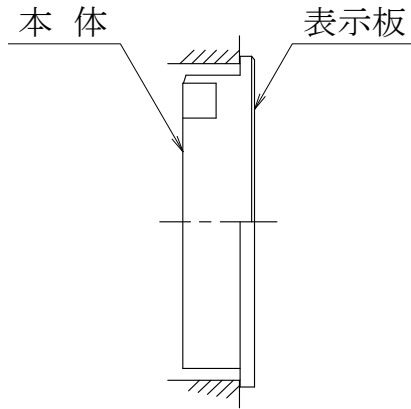


器 種	摘 要
SH1-FBF20 -C	1. 消防法関連法令による避難口誘導灯とする。 2. 電池内蔵形とする。 3. 個別制御方式自動点検機能付きとする。 4. 表示する文字及びシンボルは、打合せによる。 5. 片面、壁直付け形とする。 6. 仕様による区分は次のとおりとする。 (1) Fは、点滅形とする。 (2) AFは、点滅式誘導音付加形とする。 (3) 末尾に「60」を付した場合は60分間定格とする。 (例:SH1-FBF20-C60) 7. 光源の種類はLEDとする。
SH1-FBF20 -BL	
SH1-FBF20 -BH	
SH1-FBF20 -A	
SH1-FBF20F -BL	
SH1-FBF20F -BH	
SH1-FBF20AF -BL	
SH1-FBF20AF -BH	

誘導灯

避難口誘導灯4

SH1-FBC20

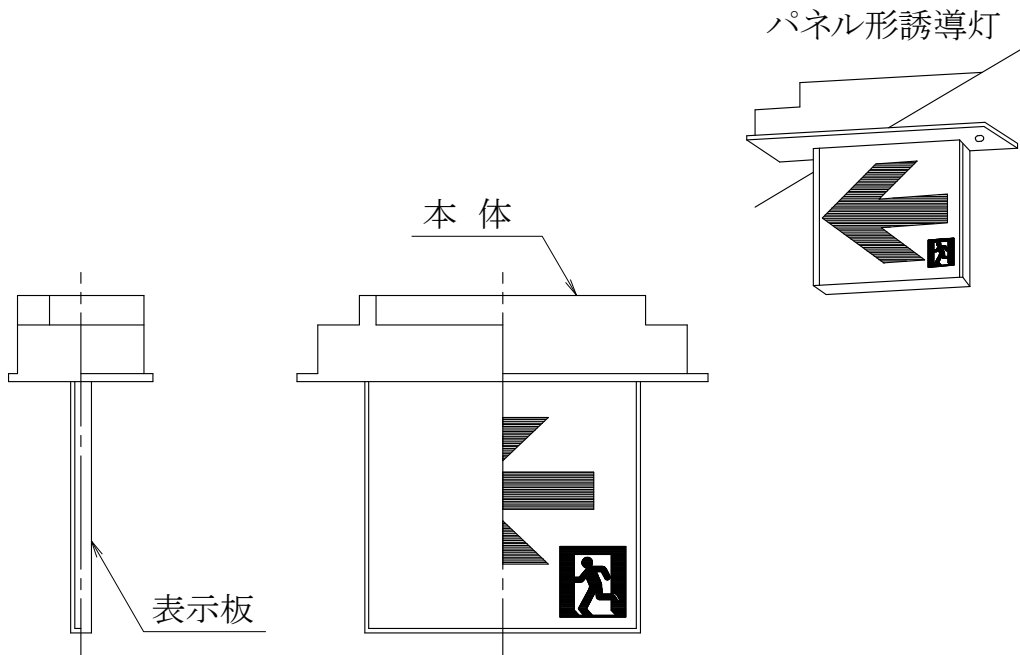


器 種	摘 要
SH1-FBC20 -C	1. 消防法関連法令による避難口誘導灯とする。 2. 電池内蔵形とする。 3. 個別制御方式自動点検機能付きとする。 4. 表示する文字及びシンボルは、打合せによる。 5. 片面、壁埋込形とする。 6. 仕様による区分は次のとおりとする。 (1) Fは、点滅形とする。 (2) AFは、点滅式誘導音付加形とする。 (3) 末尾に「60」を付した場合は60分間定格とする。 (例:SH1-FBC20-C60) 7. 光源の種類はLEDとする。
SH1-FBC20 -BL	
SH1-FBC20 -BH	
SH1-FBC20 -A	
SH1-FBC20F -BL	
SH1-FBC20F -BH	
SH1-FBC20AF -BL	
SH1-FBC20AF -BH	

誘導灯

通路誘導灯1

ST1-FRF22P
ST1-FRF23P

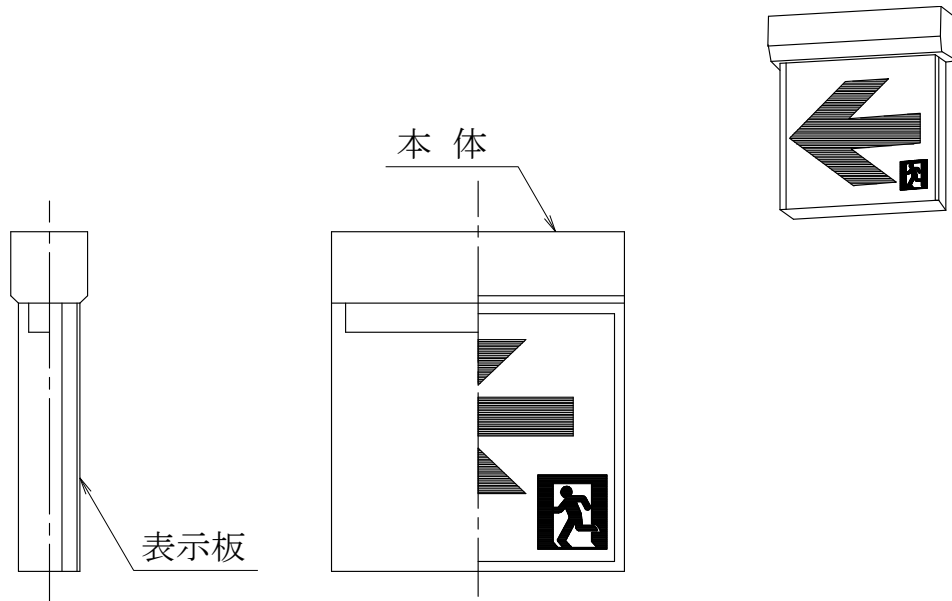


器 種	摘 要
ST1-FRF22P -C	1. 消防法関連法令による通路誘導灯とする。 2. 電池内蔵形とする。 3. 個別制御方式自動点検機能付きとする。 4. 表示する文字及びシンボルは、打合せによる。 5. ST1-FRF22Pは、片面、天井埋込形とする。 6. ST1-FRF23Pは、両面、天井埋込形とする。 7. 仕様による区分は次のとおりとする。 末尾に「60」を付した場合は60分間定格とする。 (例:ST1-FRF22P-C60) 8. 光源の種類はLEDとする。
ST1-FRF22P -BL	
ST1-FRF22P -BH	
ST1-FRF22P -A	
ST1-FRF23P -C	
ST1-FRF23P -BL	
ST1-FRF23P -BH	
ST1-FRF23P -A	

誘導灯

通路誘導灯2

ST1-FSF22
ST1-FSF23

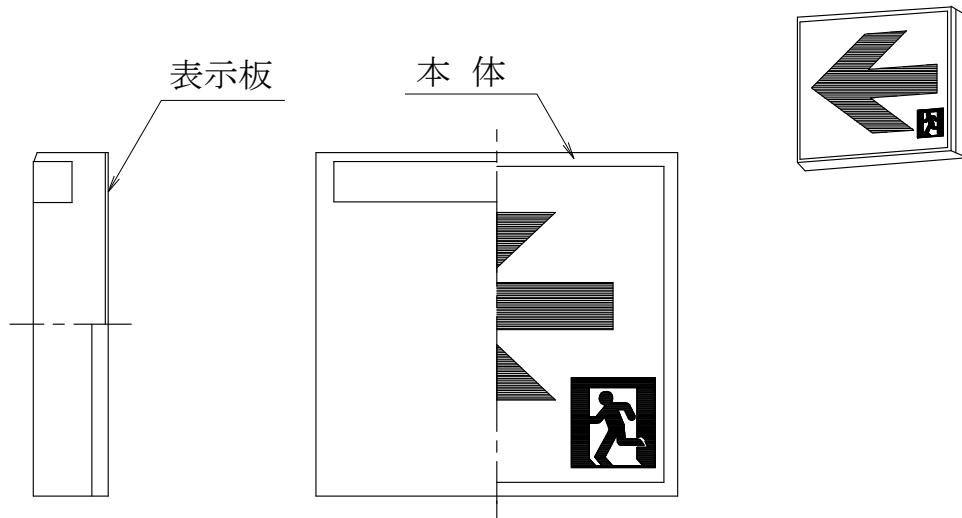


器 種	摘 要
ST1-FSF22 -C	1. 消防法関連法令による通路誘導灯とする。 2. 電池内蔵形とする。 3. 個別制御方式自動点検機能付きとする。 4. 表示する文字及びシンボルは、打合せによる。 5. ST1-FSF22は、片面、天井直付け形とする。 6. ST1-FSF23は、両面、天井直付け形とする。 7. 仕様による区分は次のとおりとする。 末尾に「60」を付した場合は60分間定格とする。 (例:ST1-FSF22-C60) 8. 光源の種類はLEDとする。
ST1-FSF22 -BL	
ST1-FSF22 -BH	
ST1-FSF22 -A	
ST1-FSF23 -C	
ST1-FSF23 -BL	
ST1-FSF23 -BH	
ST1-FSF23 -A	

誘導灯

通路誘導灯3

ST1-FBF22

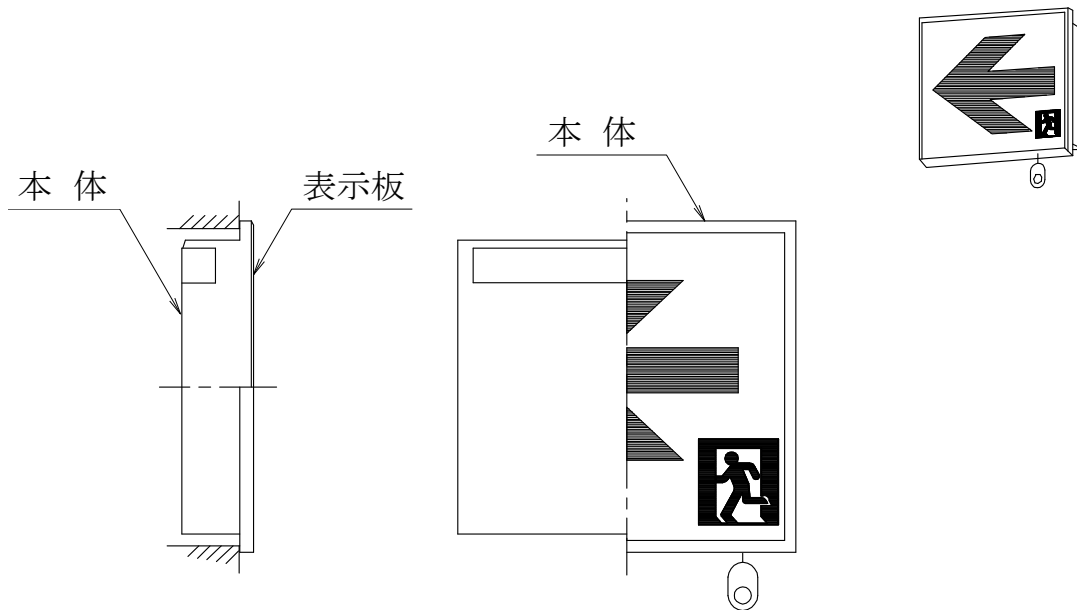


器 種	摘 要
ST1-FBF22 -C	1. 消防法関連法令による通路誘導灯とする。 2. 電池内蔵形とする。 3. 個別制御方式自動点検機能付きとする。 4. 表示する文字及びシンボルは、打合せによる。 5. 片面、壁直付け形とする。 6. 仕様による区分は次のとおりとする。 末尾に「60」を付した場合は60分間定格とする。 (例:ST1-FBF22-C60) 7. 光源の種類はLEDとする。
ST1-FBF22 -BL	
ST1-FBF22 -BH	
ST1-FBF22 -A	

誘導灯

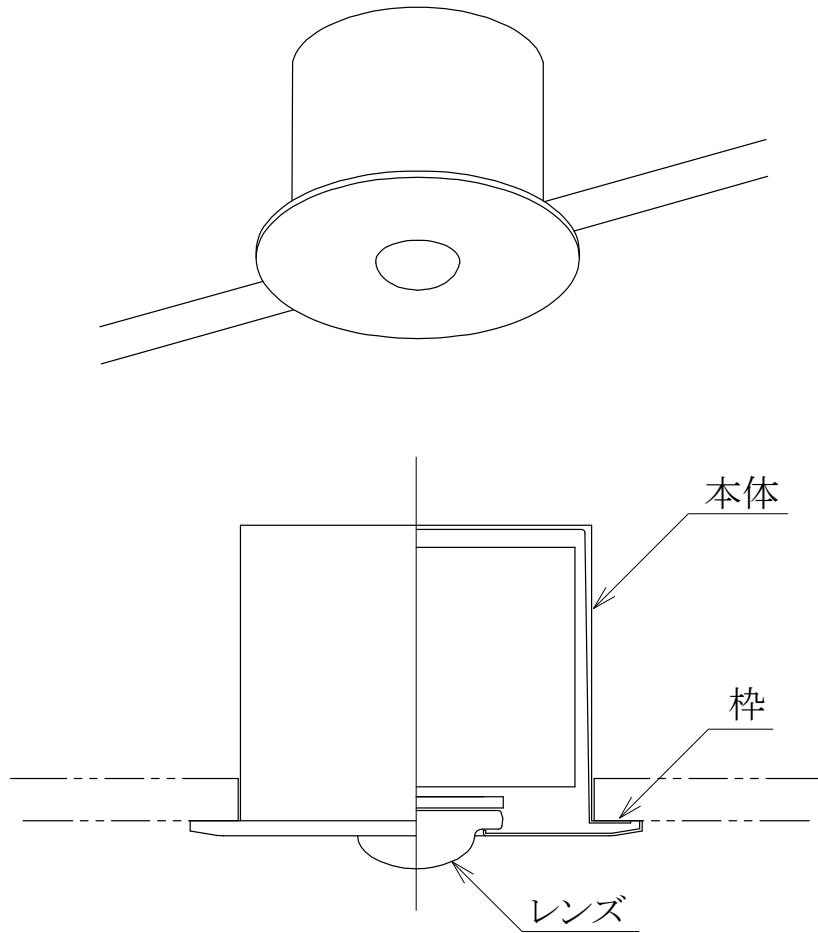
通路誘導灯4

ST1-FBC22



器 種	摘 要
ST1-FBC22 -C	1. 消防法関連法令による通路誘導灯とする。 2. 電池内蔵形とする。 3. 個別制御方式自動点検機能付きとする。 4. 表示する文字及びシンボルは、打合せによる。 5. 片面、壁埋込形とする。 6. 仕様による区分は次のとおりとする。 末尾に「60」を付した場合は60分間定格とする。 (例:ST1-FBC22-C60) 7. 光源の種類はLEDとする。
ST1-FBC22 -BL	
ST1-FBC22 -BH	
ST1-FBC22 -A	

LED照明器具 非常用埋込天井灯1 K0-LRS11



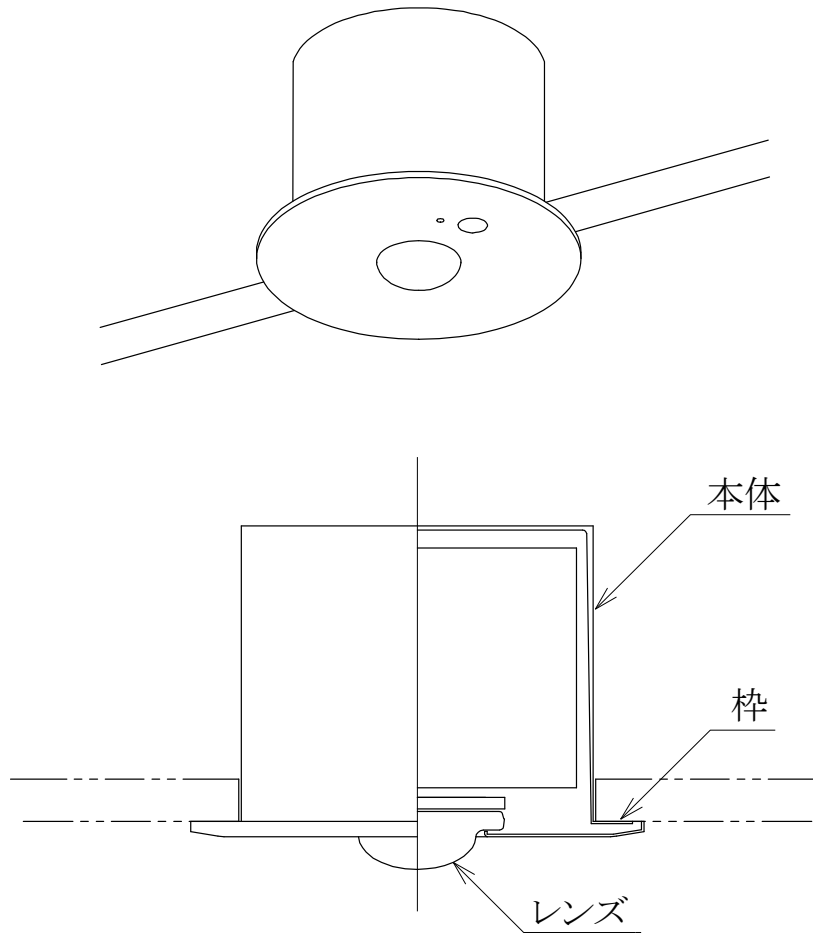
器 種	材 質		天井切込 寸法
	本 体	枠	
K0-LRS11-D6	SPC ADC	SPC ADC	φ 60
K0-LRS11-D10	A1P	A1P	φ 100

- 備考 (1) 非常用照明器具はJIL5501「非常用照明器具技術基準」に適合したものとする。
- (2) LED光源とし、建築基準法施行令126条の5に適合したものとする。
- (3) 定格入力電圧は、AC100V/DC100V兼用のものとする。

LED照明器具

非常用埋込天井灯2

K1-LRS11



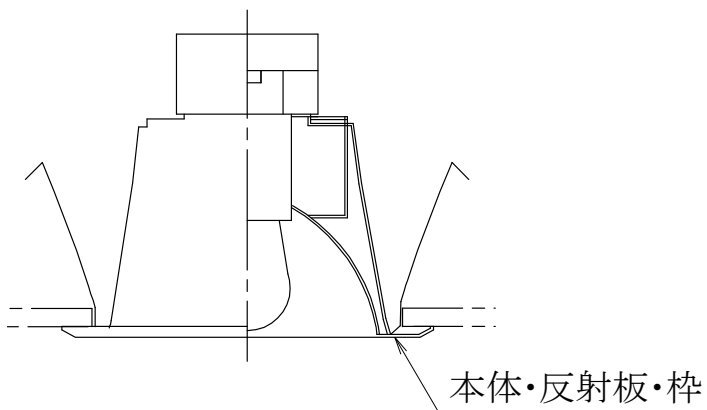
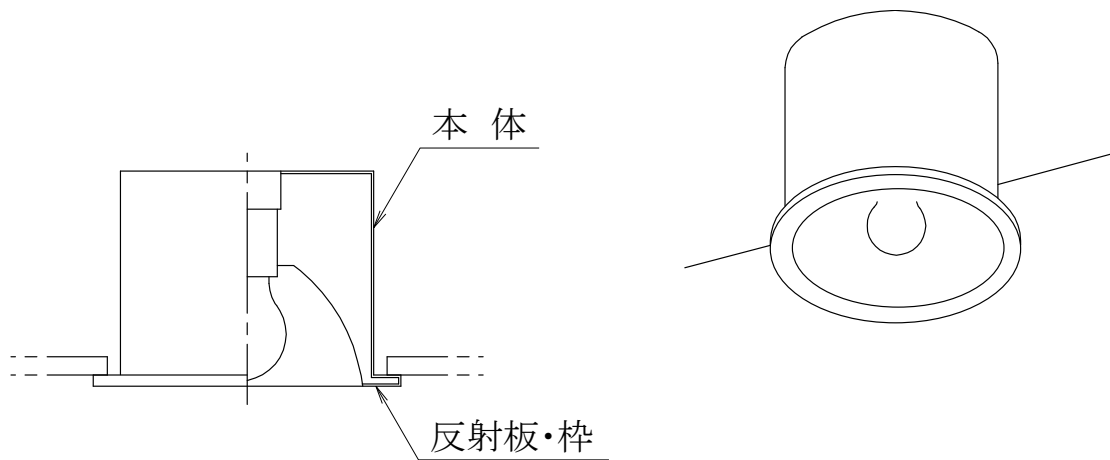
器 種	材 質		天井切込 寸法
	本 体	枠	
K1-LRS11-1	SPC	SPC	φ 100
K1-LRS11-2	ADC	ADC	
K1-LRS11-3	A1P	A1P	

- 備考 (1) 非常用照明器具はJIL5501「非常用照明器具技術基準」に適合した
ものとする。
- (2) LED光源とし、建築基準法施行令126条の5に適合したものとする。
- (3) 末尾に「-60」を付した場合は、60分間定格とする。
(例:K1-LRS11-2-60)

白熱灯

非常用埋込天井灯

K0-IRS5

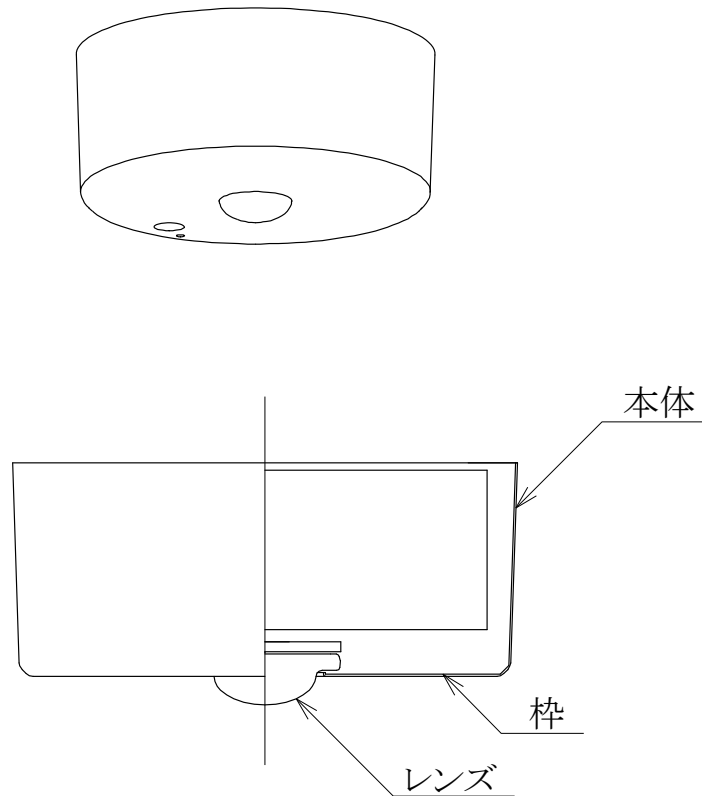


バンドタイプ

器 種	材 質		
	本 体	枠	反射板
K0-IRS5-40	SPC	SPC ZDC ADC A1P	SPC ZDC ADC A1P

- 備考 (1) ミニ電球の下面は、枠下面とほぼ同じとする。
 (2) 本体形状は、バンドタイプでも可とする。
 (3) 非常用照明器具はJIL5501「非常用照明器具技術基準」に適合したものとする。

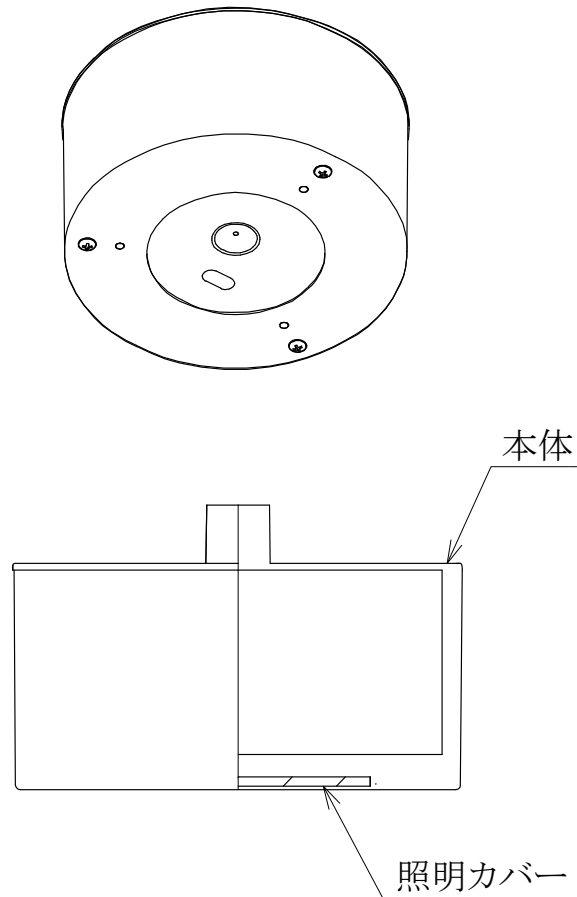
LED照明器具 非常用直付け天井灯1 K1-LSS11



器 種	材 質	
	本 体	枠
K1-LSS11-1	SPC ADC A1P	SPC A1P A1P
K1-LSS11-2		
K1-LSS11-3		

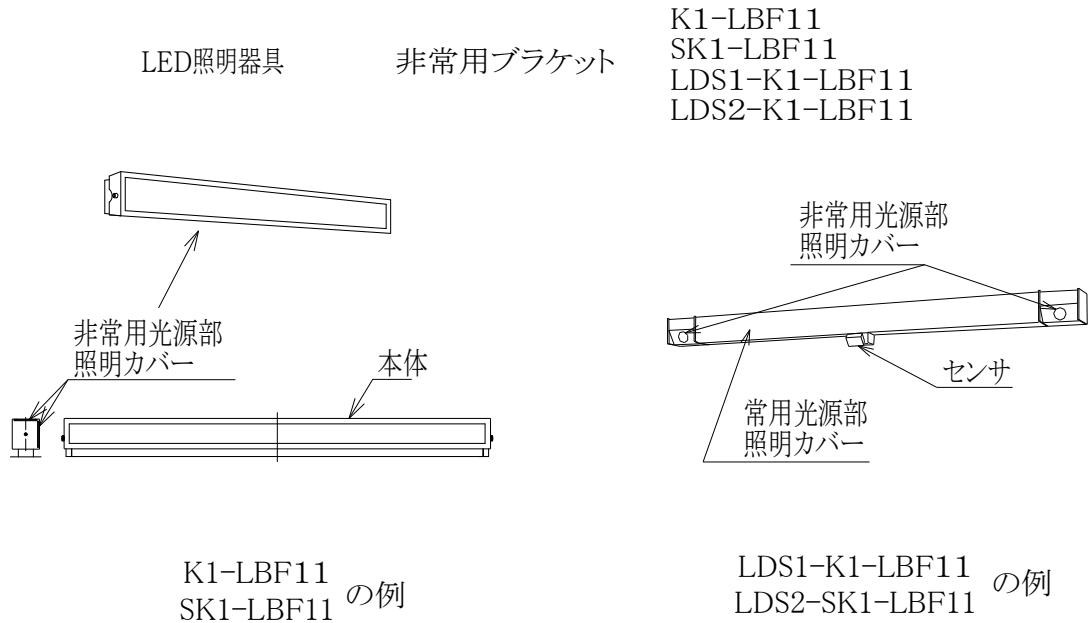
- 備考 (1) 非常用照明器具はJIL5501「非常用照明器具技術基準」に適合したものとする。
- (2) LED光源とし、建築基準法施行令126条の5に適合したものとする。
- (3) 末尾に「-60」を付した場合は、60分間定格とする。
(例:K1-LSS11-2-60)

LED照明器具 非常用直付け天井灯2 K1-LSS14MP



器 種	材 質	
	本 体	照明カバー
K1-LSS14MP-2	AC SPC ADC A1P	ガラス
K1-LSS14MP-3		

- 備考 (1) 口出し線付又は端子台付とする。
 (2) 天井付専用とする。
 (3) 非常用照明器具はJIL5501「非常用照明器具技術基準」に適合したものとする。
 (4) LED光源の非常灯は、建築基準法施行令126条の5に適合したものとする。



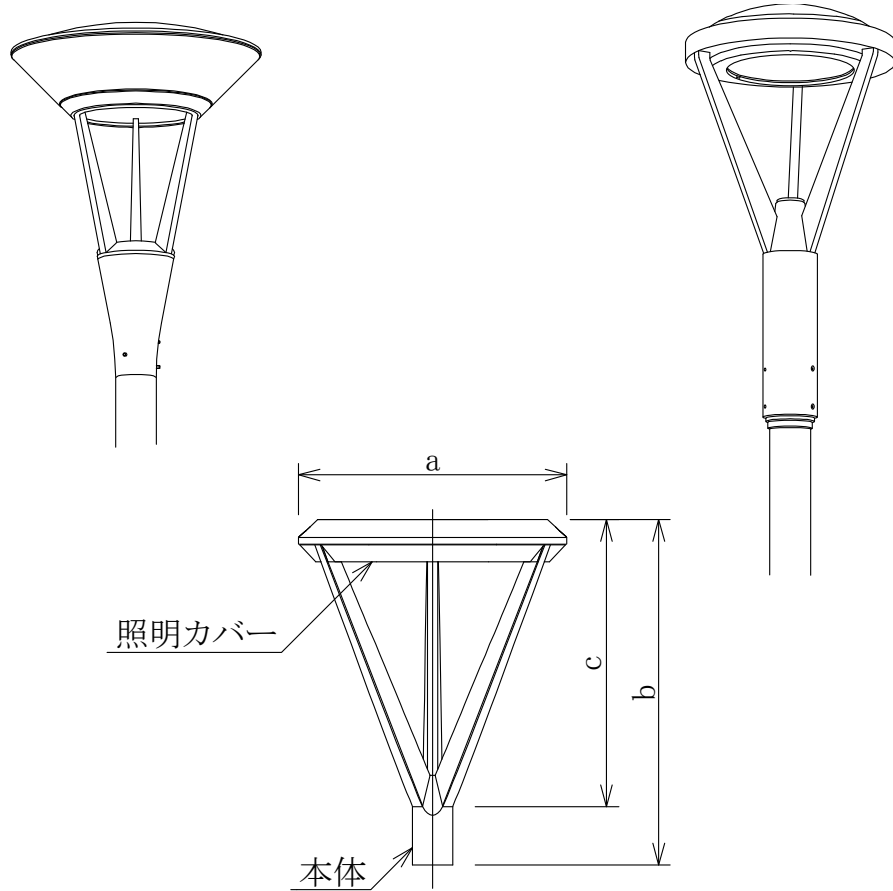
器 種	材 質		
	本 体	常用光源部 照明カバー	非常用光源部 照明カバー
K1-LBF11	SPC ADC A1P	ガラス PC PMMA P	ガラス
SK1-LBF11			
LDS1-K1-LBF11			
LDS2-SK1-LBF11			

- 備考 (1) SK1-LBF11及びLDS2-SK1-LBF11は、階段に取付ける器具で、建築基準法関係法令による非常用照明器具及び消防法関係法令による階段通路誘導灯を兼用したものとする。
なお、この場合は階数を表示する。
- (2) 非常点灯は器具に内蔵した蓄電池によるものとし、LEDモジュール点灯とする。
- (3) 非常用光源はLEDモジュールとし、建築基準法施行令第126条の5に適合したものとする。
- (4) 常用光源及び非常用光源は容易に交換できない構造のものとする。
- (5) 常用光源と非常用光源が兼用の場合、照明カバーは非常用光源部照明カバーの材質を適用する。
- (6) LDS1及びLDS2は、センサを設けたものとする。
- (7) LED制御装置は、一般形(LN)とする。
- (8) 末尾に「-60」を付した場合は、60分間定格とする。
(例：K1-LBF11-60)
- (9) 非常用照明器具はJIL5501「非常用照明器具技術基準」に、誘導灯器具はJIL5502「誘導灯器具及び避難誘導システム用装置技術基準」に適合したものとする。

LED照明器具

屋外灯1

LST1



〔単位 mm〕

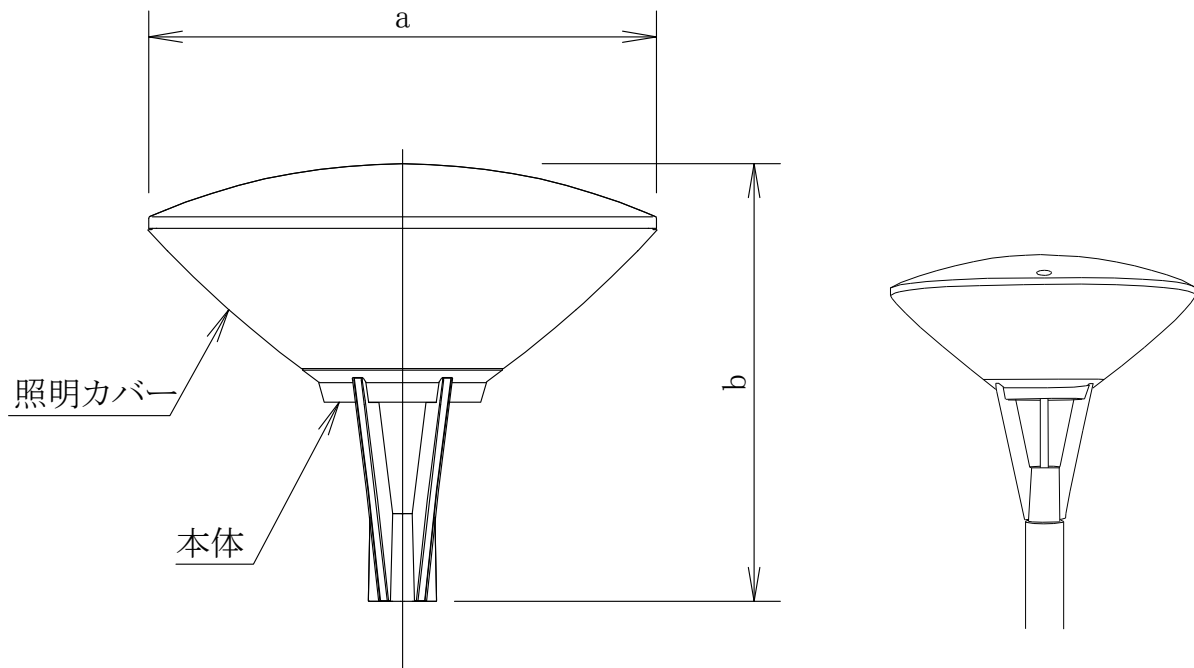
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		制御装置の種類	適合ポール
						a	b	c	本体	照明カバー		
LST1-60	6,000lm以上	80W以下	95VA以下	85lm/W以上	200V	φ 450 ～ φ 650	600 ～ 1,000	500 ～ 650	AC ADC	PC PMMA GR	LN LJ	T(B)3.5 T(B)4 T(B)4.5 T(B)5

- 備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は、65以上とする。
 (2) 上方光束比は5%以下とする。配光は全方向配光とする。
 (3) 器具は逆円錐状で、上方の光源部を支柱で支える形状とする。

LED照明器具

屋外灯2

LST2



〔単位 mm〕

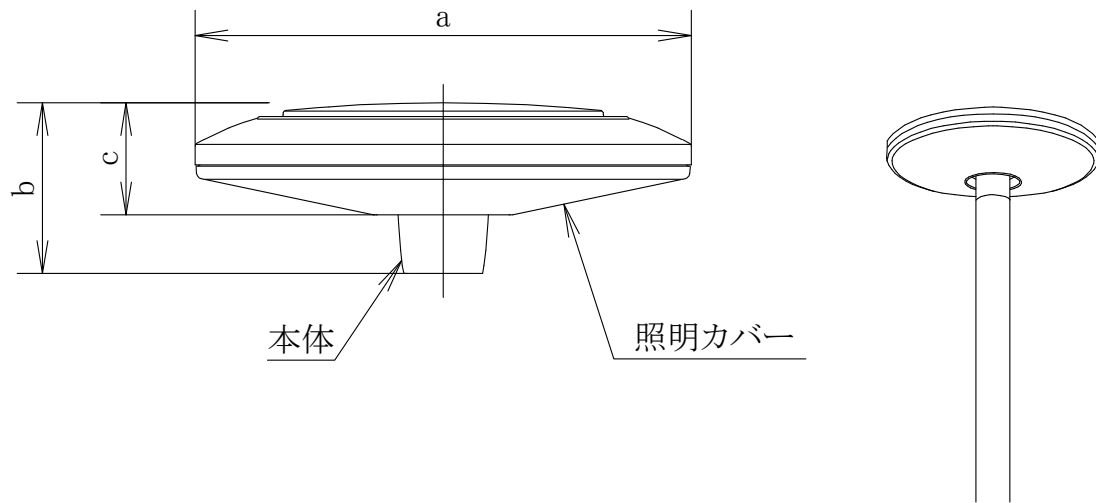
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法		材 質		制御装置の種類	適合ポール
						a	b	本体	照明カバー		
LST2-60	6,000lm 以上	100W 以下	118VA 以下	80 lm/W 以上	200V	φ 450 ～ φ 750	450 ～ 650	AC ADC	PC PMMA	LN LJ	T(B)3.5 T(B)4 T(B)4.5 T(B)5

- 備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は、70以上とする。
 (2) 上方光束比は15%以下とする。配光は全方向配光とする。
 (3) 器具は逆円錐状の形状とする。

LED照明器具

屋外灯3

LST3



〔単位 mm〕

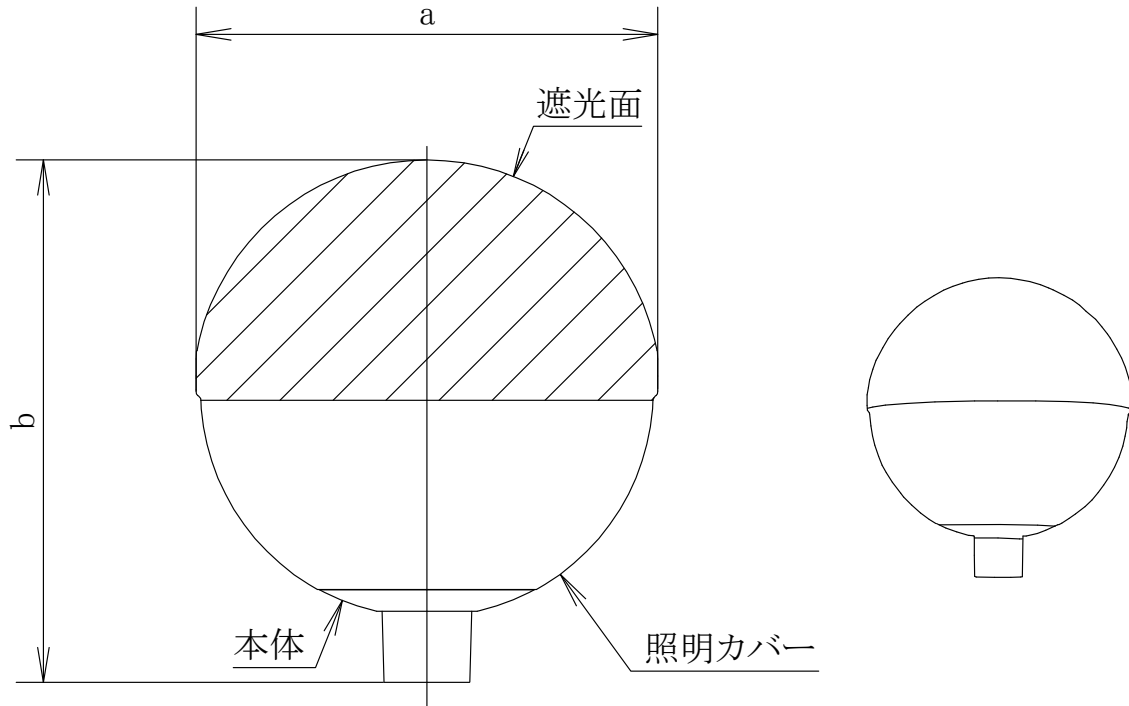
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法			材 質		制御装置の種類	適合ポール
						a	b	c	本体	照明カバー		
LST3-60	6,000lm以上	80W以下	95VA以下	85lm/W以上	200V	φ 380 ～ φ 600	150 ～ 400	120 ～ 270	AC ADC	PC PMMA	LN LJ	T(B)3.5 T(B)4 T(B)4.5 T(B)5

- 備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は、70以上とする。
 (2) 上方光束比は5%以下とする。配光は全方向配光とする。
 (3) 器具は丸形(水平面投影形状円形)で、a寸法がc寸法の2倍以上の形状とする。

LED照明器具

屋外灯4

LST4



〔単位 mm〕

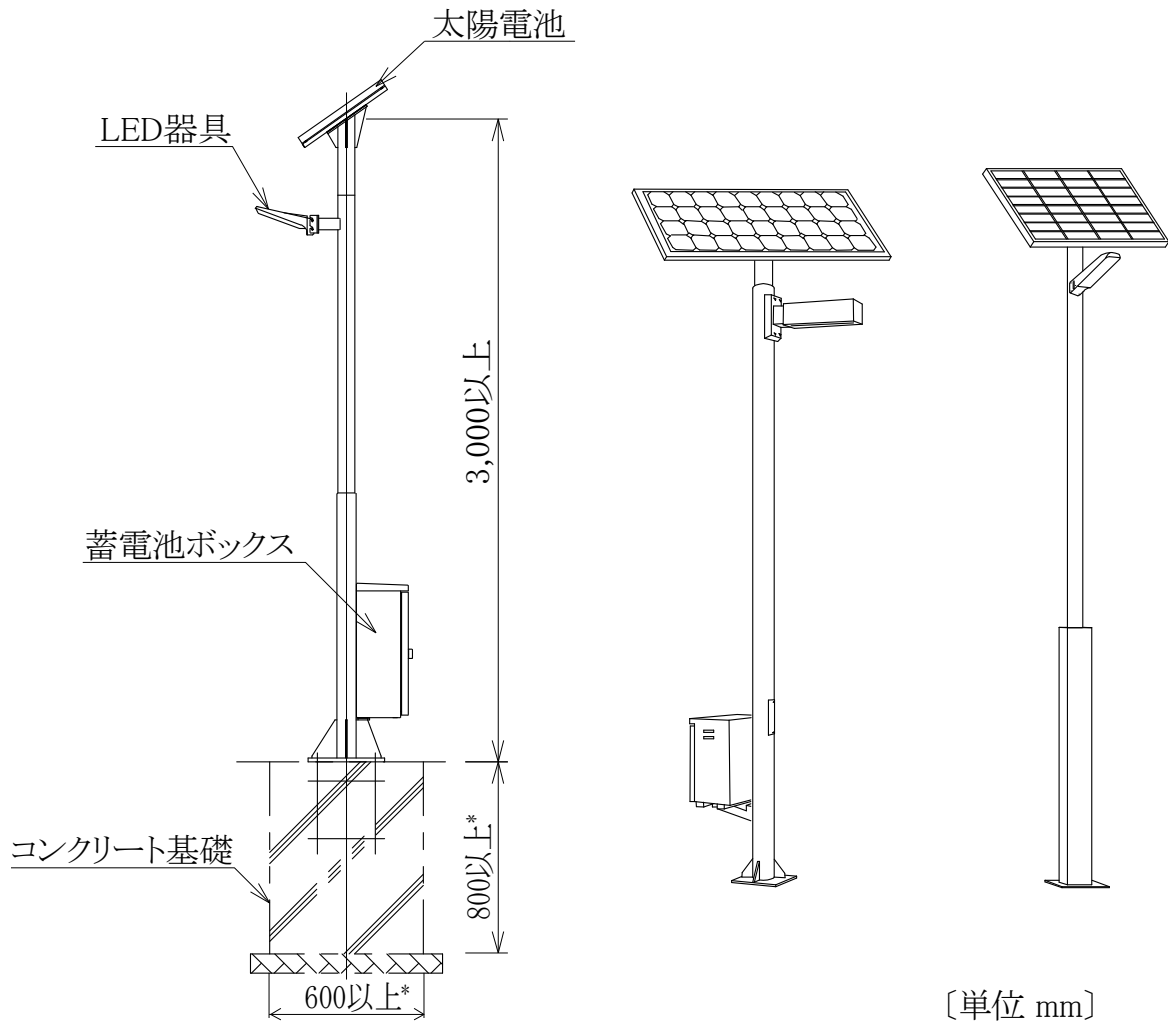
器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法		材 質		制御装置の種類	適合ポール
						a	b	本体	照明カバー		
LST4-60	6,000lm以上	100W以下	118VA以下	80lm/W以上	200V	φ 390 ～ φ 510	670以下	AC ADC	PC PMMA	LN LJ	T(B)3.5 T(B)4 T(B)4.5 T(B)5

- 備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は、70以上とする。
 (2) 上方光束比は15%以下とする。配光は全方向配光とする。
 (3) 器具は球状の形状とする。

LED照明器具

屋外灯5

LSA1



〔単位 mm〕

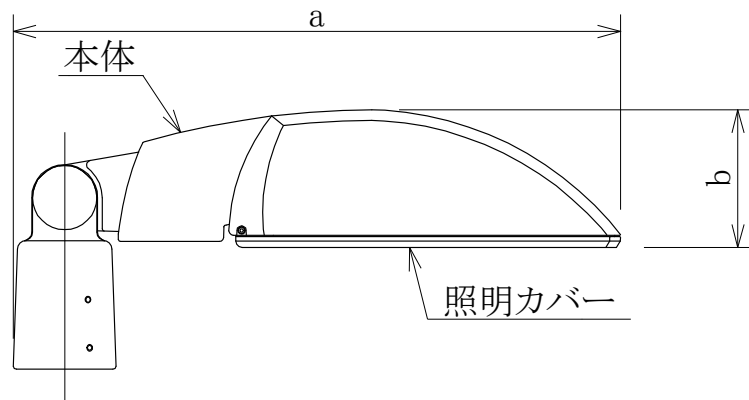
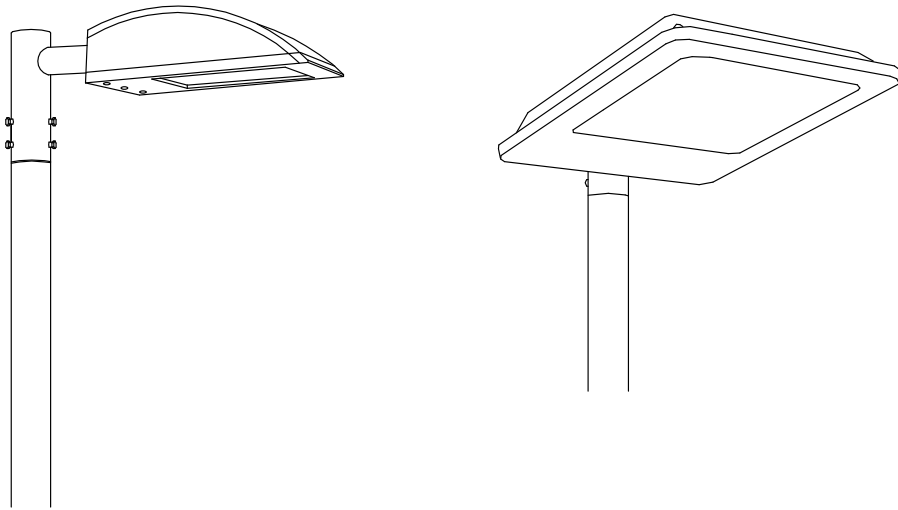
器 種	光束	消費電力	制御装置の種類
LSA1-03	300lm以上	10W以下	LN

- 備考
- (1) 平均演色評価数(Ra)は65以上とする。
 - (2) 日中太陽電池の発電で充電した内蔵蓄電池により、日没を検出後点灯し、タイマで設定した時間に消灯できるものとする。
 - (3) 点灯時間は、製造者が定める標準日射量地域で1日5時間以上とする。
 - (4) 日照不足時、製造者が定める標準日射量地域及び製造者の標準仕様点灯時間で、5日間以上点灯できるものとする。
 - (5) 太陽電池の向きは、灯具の向きに関係なく設置できるものとする。
 - (6) ポールは、ベースプレート式とする。
 - (7) 蓄電池ボックスを設けず、蓄電池をポール内や太陽電池下部などに設置することができる。
 - (8) コンクリート基礎寸法及び形状は特記による。
 - (9) * コンクリート基礎寸法値は、JIL 1003「照明用ポール強度計算基準」により算出した値とする。ただし、幅600mm、根入れ長800mmを下回らないこと。

LED照明器具

屋外灯6

LSA2



〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法		材 質		制御装置の種類	適合ポール
						a	b	本体	照明カバー		
LSA2-63	6,300lm以上	100W以下	110VA以下	80lm/W以上	200V	500 ～ 750	90 ～ 170	AC ADC SUS	PC PMMA GR	LN LJ	T(B)3.5 T(B)4 T(B)4.5 T(B)5

- 備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は、70以上とする。
 (2) 上方光束比は5%以下とする。配光は通路配光(横長配光)とする。
 (3) 器具形状は角形(水平面投影形状角形)とする。

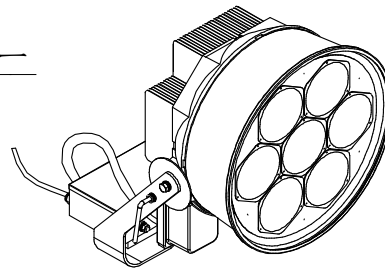
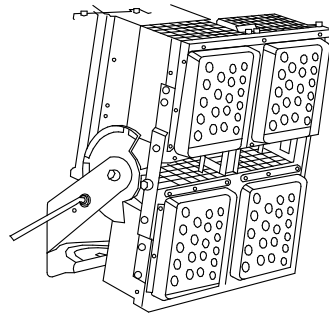
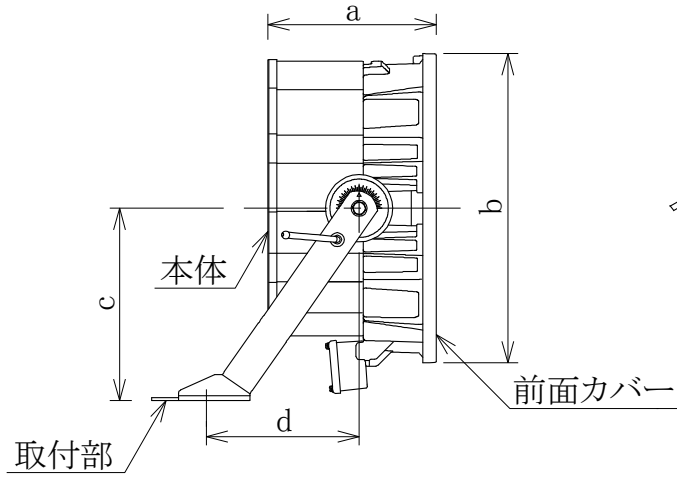
LED照明器具

投光器

LPJ1N

LPJ1M

LPJ1W



〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	固有エネルギー消費効率	定格入力電圧	寸 法				材 質			制御装置の種類
						a	b	c	d	本体	取付部	前面カバー	
LPJ1N-180	18,000lm 以上	190W 以下	224VA 以下	90 lm/W 以上	200V	450 以下	430 以下	350 以下	275 以下	AC ADC A1P SUS A2S	AC ADC SS SPC SUS	PC PMMA GH GR	LJ LZ
LPJ1M-180													
LPJ1W-180													
LPJ1N-500	50,000lm 以上	595W 以下	700VA 以下			500 以下	600 以下	420 以下	350 以下				
LPJ1M-500													
LPJ1W-500													

備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は、70以上とする。

(2) Nを付したものはJIS C 8113による狭角形とし、ビームの開きは30°未満とする。

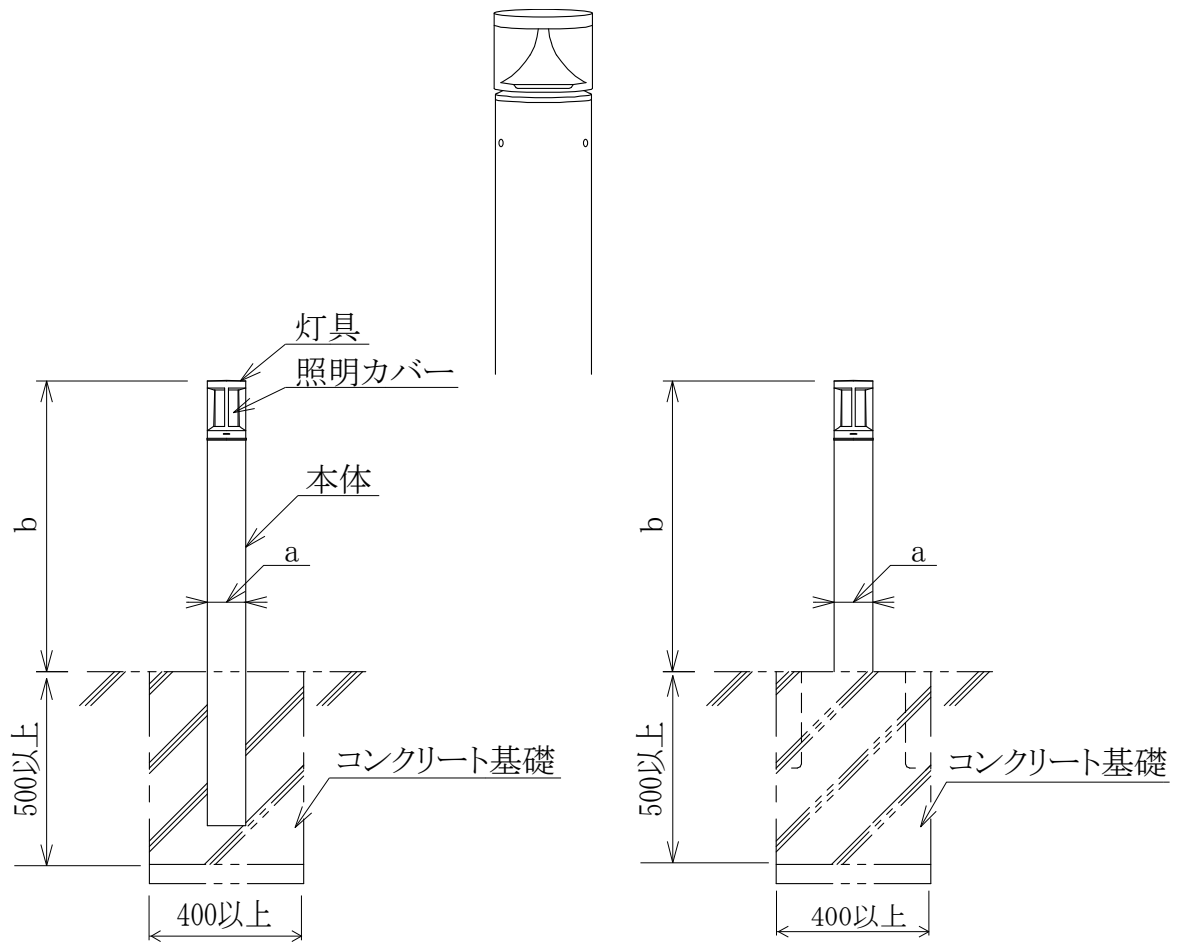
(3) Mを付したものはJIS C 8113による中角形とし、ビームの開きは30°以上60°未満とする。

(4) Wを付したものはJIS C 8113による広角形とし、ビームの開きは60°以上とする。

LED照明器具

ガーデンライト

LPT1



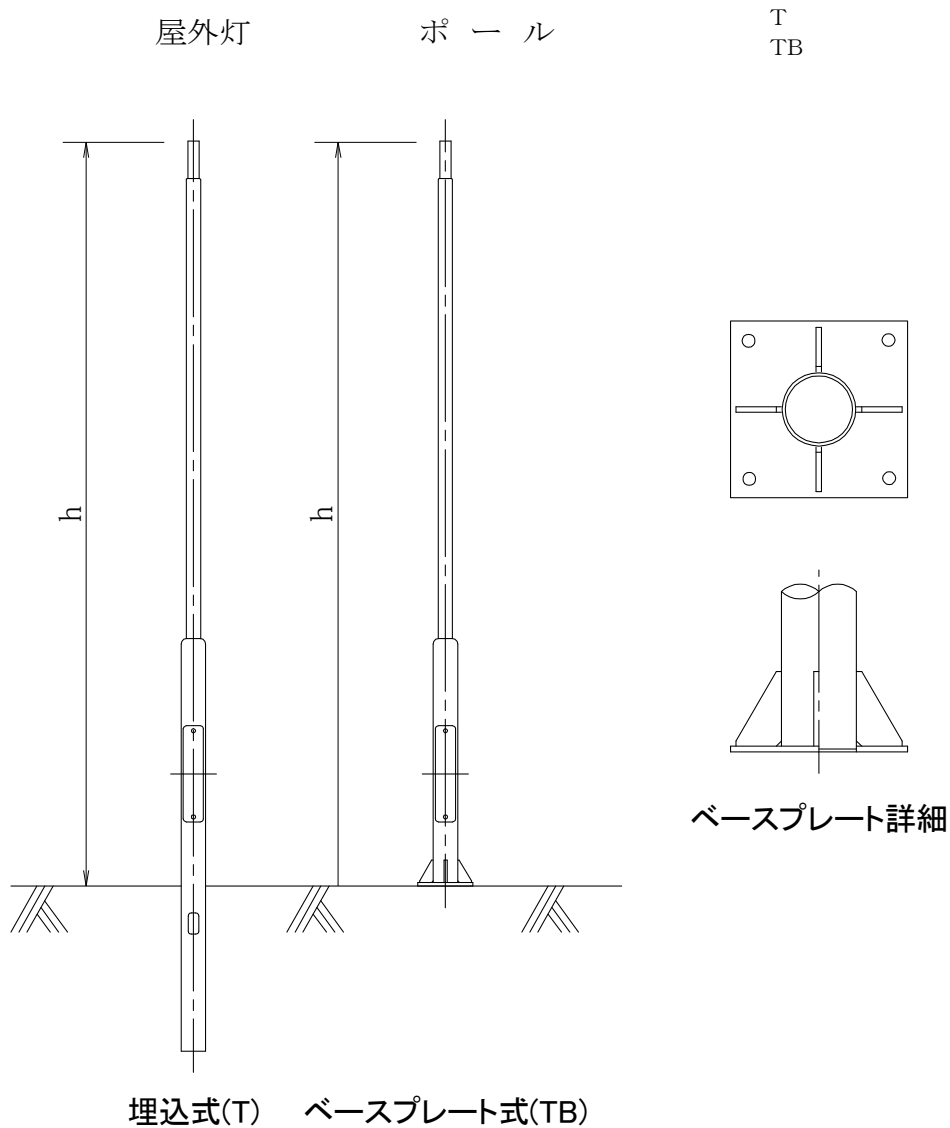
埋込式の場合

ベースプレート式の場合

〔単位 mm〕

器 種	光束	消費電力	入力容量	定格入力電圧	寸 法		材 質			制御装置の種類
					a	b	本 体	灯 具	照 明 カバ ー	
LPT1-02	200lm 以上	10W 以下	15VA 以下	100V	φ 150 以下	1,100 以下	A2S SUS	ADC AC	PC PMMA	LN

- 備考 (1) 平均演色評価数(Ra)は70以上とする。
 (2) 配光は全方向配光とする。
 (3) 本体に配線用遮断器又はカットアウトスイッチを取り付けられる構造としないことができる。
 (4) コンクリート基礎寸法及び形状は特記による。

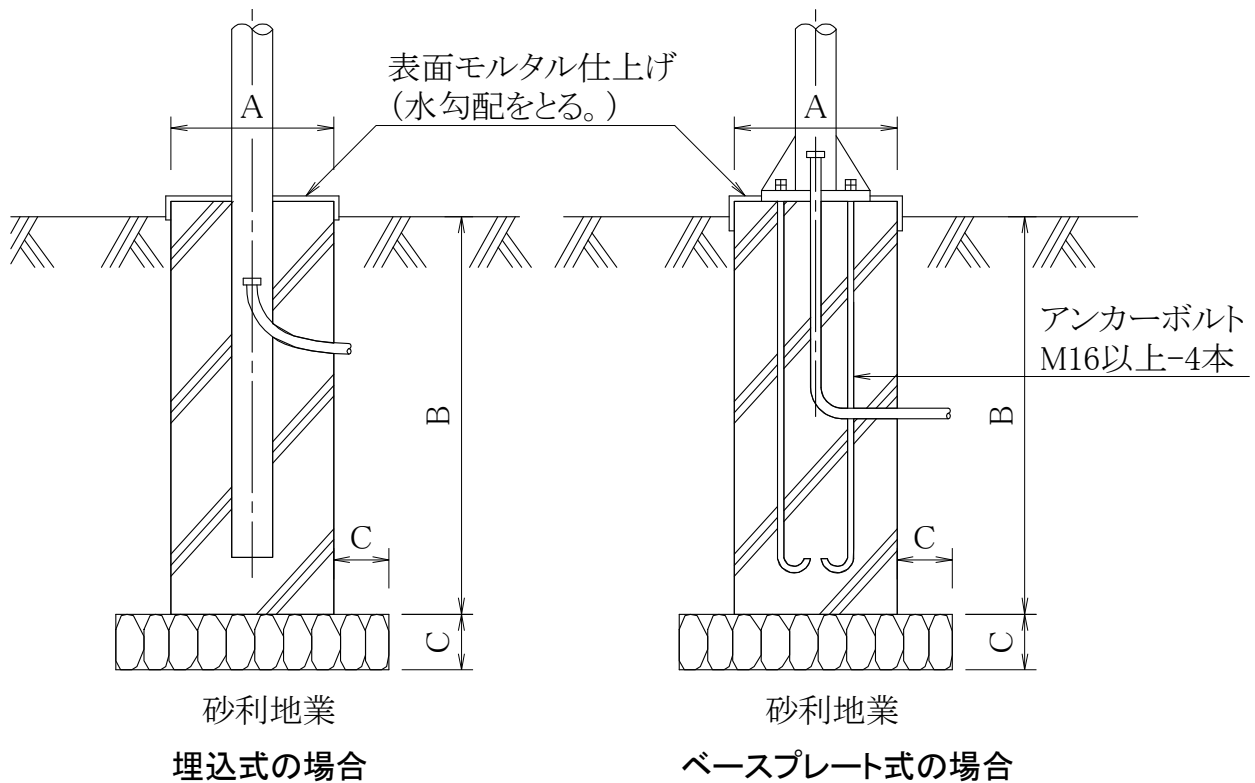


器 種	材 質
T3.5	SS400 STK400 SM490 SMA490 SGP
T4	
T4.5	
T5	
T5.5	

- 備考 (1) 接地端子内蔵のものとする。
 (2) ベースプレートを使用する場合は、Tの後にBを付記する。
 (例:TB3.5)
 (3) T(B)の後の数値は、h[m]を示す。

屋外灯

基 礎



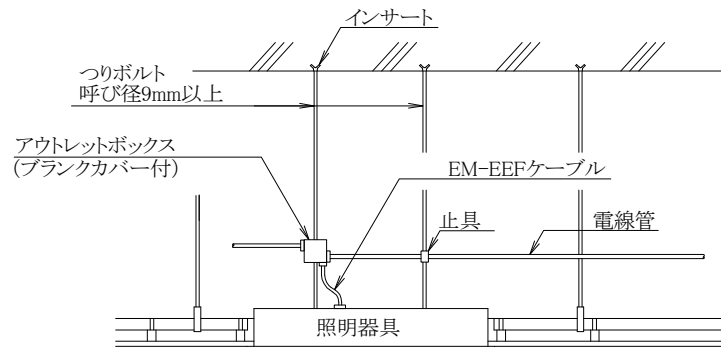
[単位 mm]

器 種 (ポール)	適 合 器 具	基礎の寸法		
		A	B	C
T(B) 3.5～5	LST2-6300LM LSA2-6300LM	400×400 又はφ500	1,100	100
T(B) 3.5、4	LST1-6300LM			
T(B) 4.5、5	LST1-6300LM	600×600 又はφ700	1,300	100

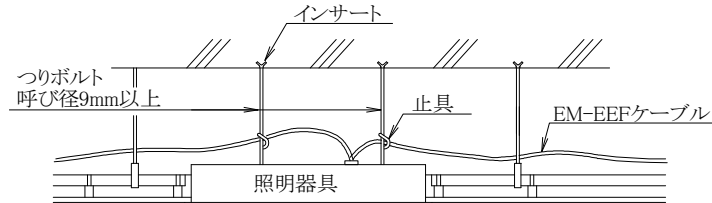
- 備考 (1) 図は、一例を示す。
 (2) 表以外の器種(ポール)、適合器具を組合せる場合及び設置場所の耐風速が40m/sを超えることが予想される場合は、JIL 1003「照明用ポール強度計算基準」により算出した値とする。

照明器具の取付けと配線1

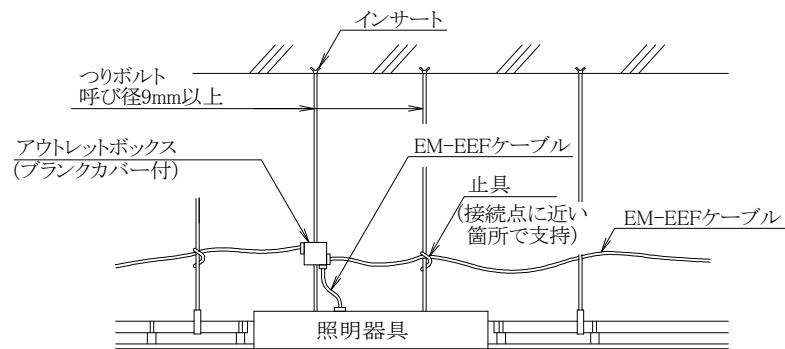
埋込器具



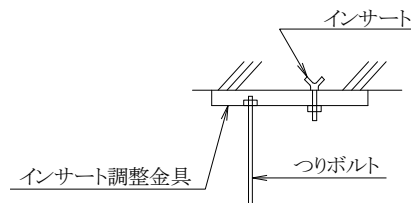
電線管配線の場合



ケーブル配線(送り接続)の場合



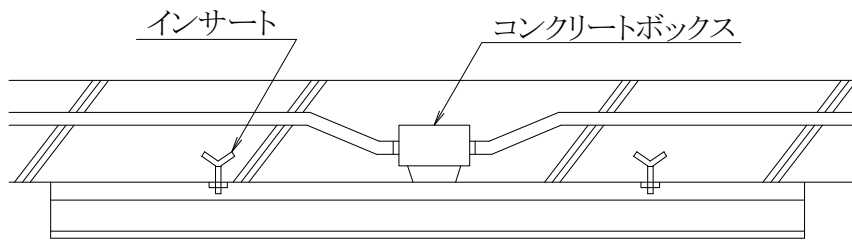
ケーブル配線の場合



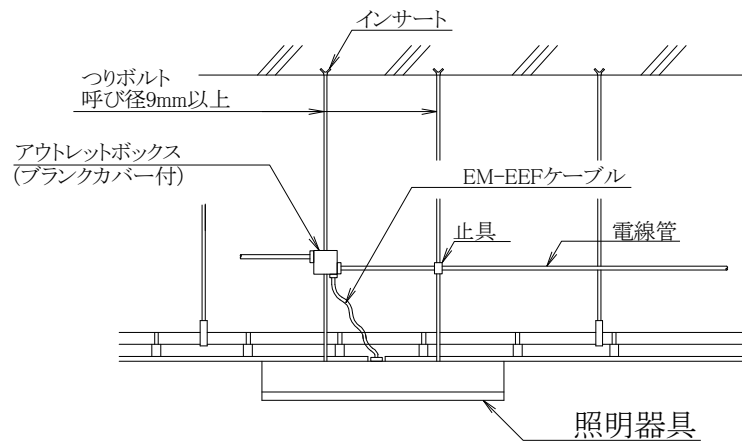
インサート位置がずれた場合

- 備考 (1) 図は、一例を示す。
 (2) 器具用の天井開口及び開口部補強は、別途工事とする。
 (3) 断熱材打込み等の場合は、これに適するインサートを用いる。

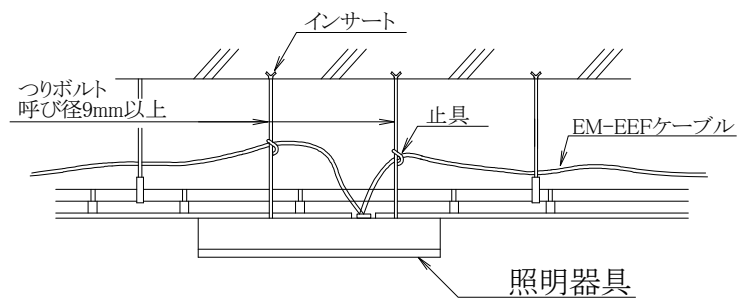
照明器具の取付けと配線2 直 付 け 器 具 1



スラブへの取付け



電線管配線の場合

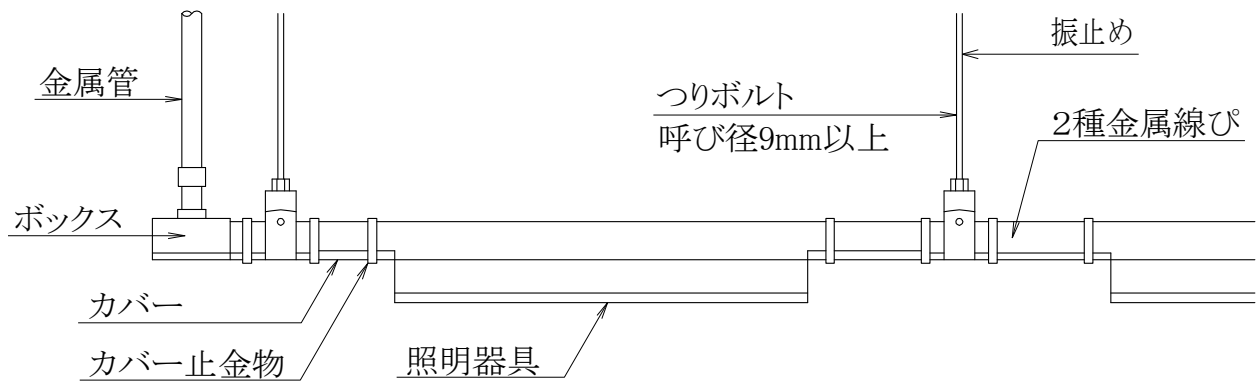


ケーブル配線(送り接続)の場合

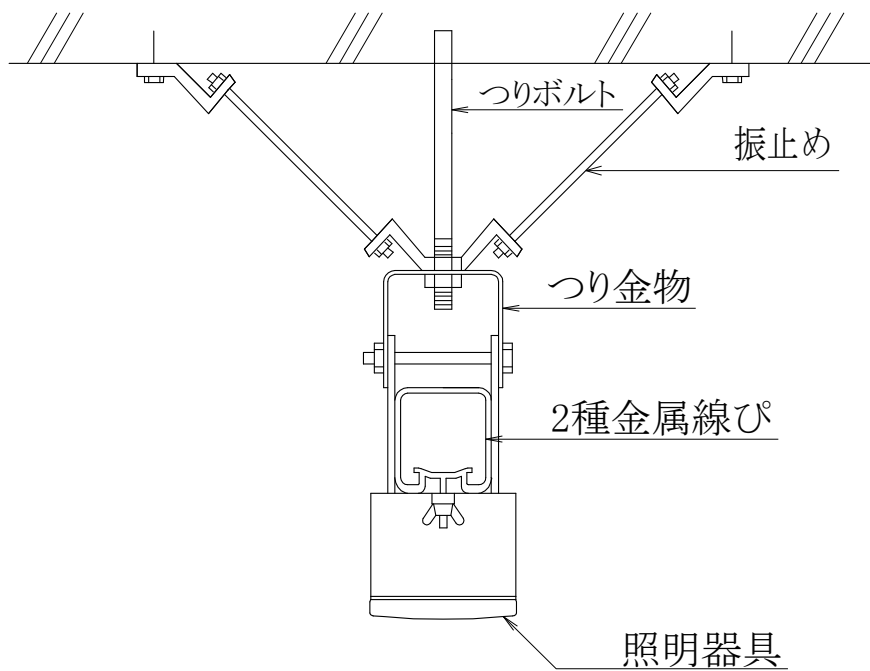
- 備考 (1) 図は、一例を示す。
(2) 断熱材打込み等の場合は、これに適するインサートを用いる。

照明器具の取付けと配線3

直 付 け 器 具 2



金属線ぴへの取付け（1）

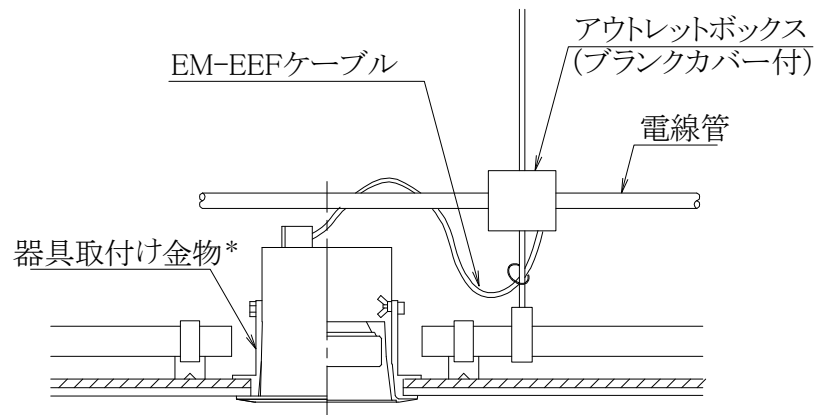


金属線ぴへの取付け（2）

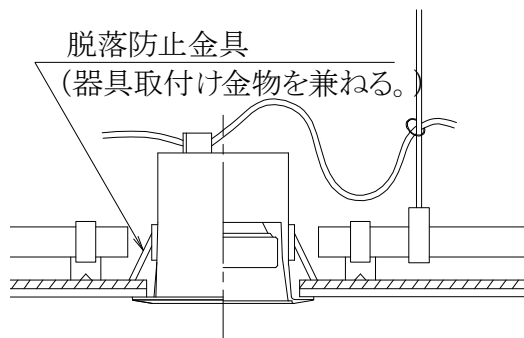
備考 図は、一例を示す。

照明器具の取付けと配線4

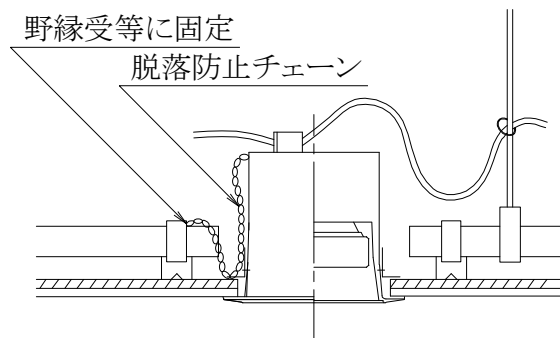
ダウンライト形器具



注 * 器具取付け金物は、バネ構造、L形構造等とする。

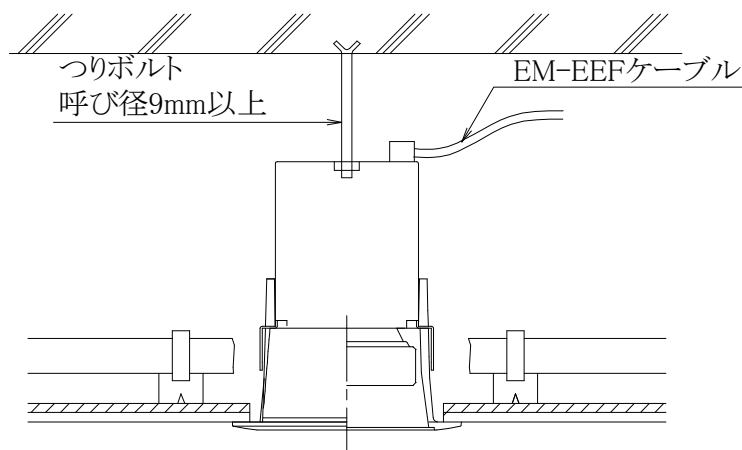


金具による場合



チェーン等による場合

器具質量が1.5kgを超え、3kg以下の場合（脱落防止処置）



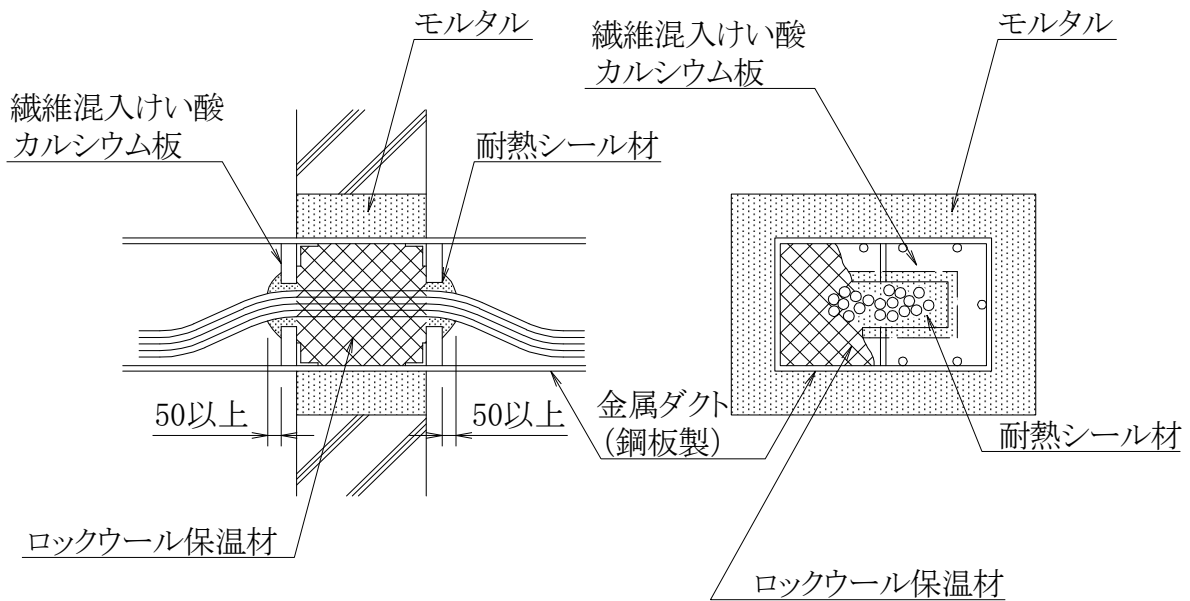
器具質量が3kgを超える場合

備考 (1) 図は、一例を示す。
(2) 天井は、二重張りの場合を示す。

配管類1

金属ダクトの防火区画貫通例

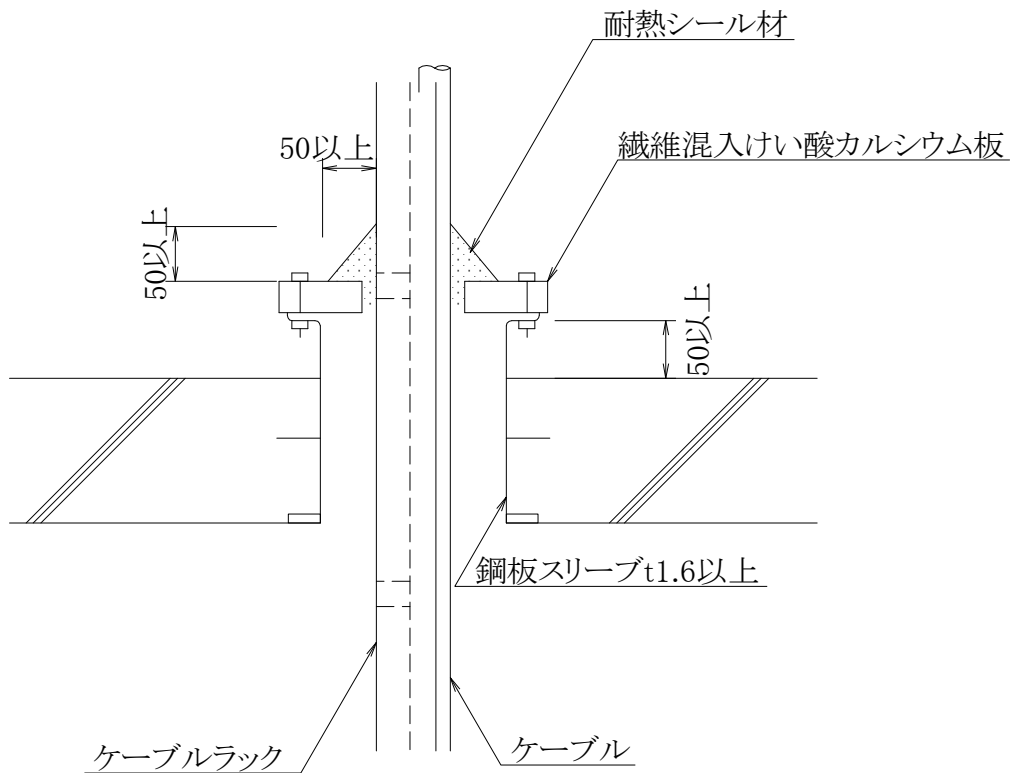
〔単位 mm〕



備考 ロックウール保温材の密度は、 150kg/m^3 以上、繊維混入けい酸カルシウム板の厚さは、25mm以上とする。

配管類2 延焼防止を考慮したケーブル等の
床貫通部例

〔単位 mm〕

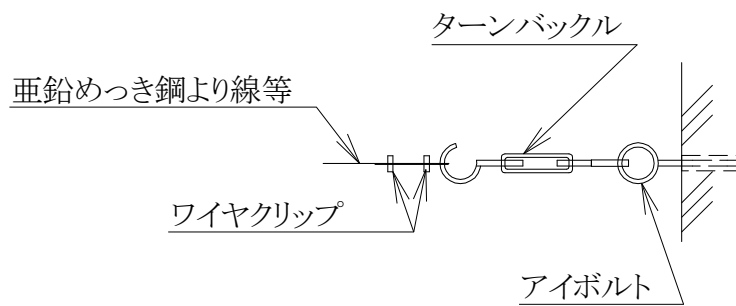
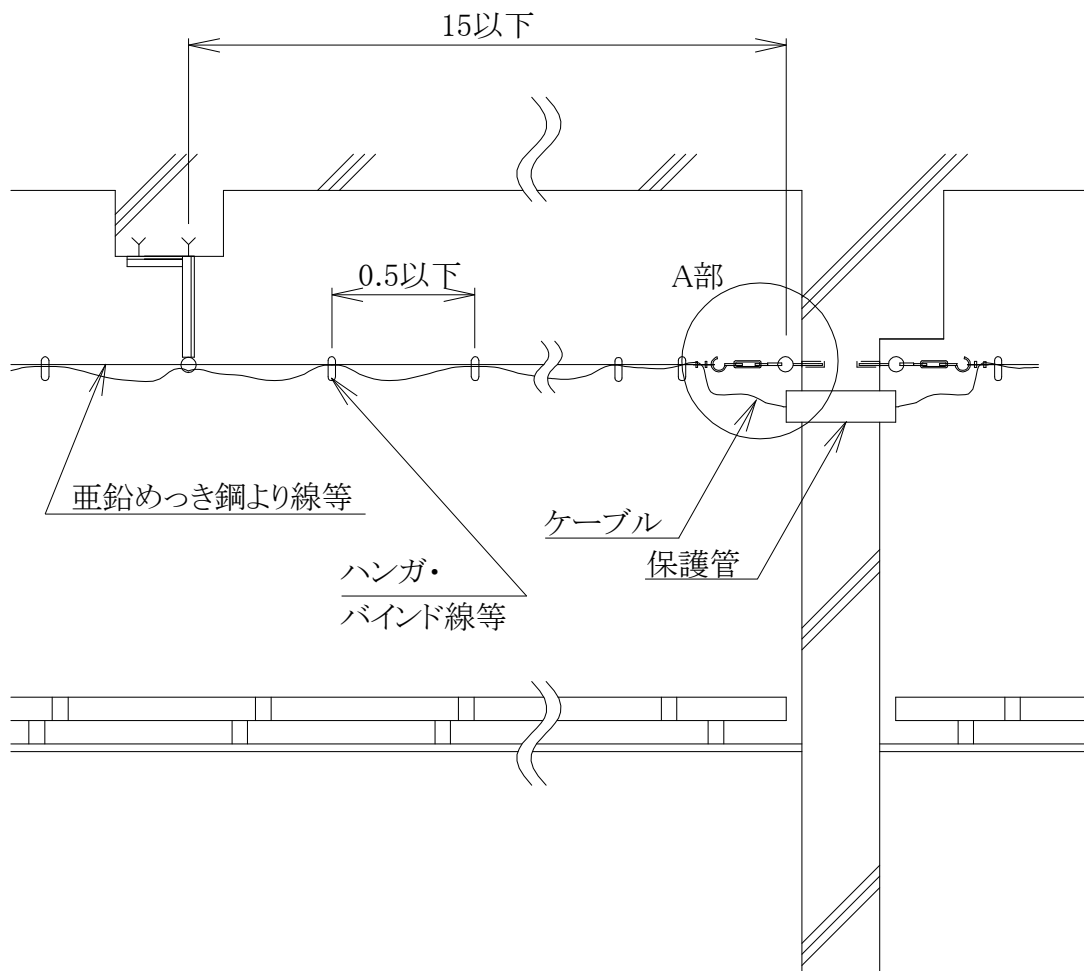


- 備考 (1) 縦穴区画等の内部における床貫通部の例であり、防火区画である
床貫通部は法令に適合する材料及び工法による。
(2) 繊維混入けい酸カルシウム板の厚さは、25mm以上とする。
(3) 増設用予備配管は、両側に1m以上突出し、管端は金属製のふた
で閉そくするか又は耐熱シール材を充てんする。
(4) 増設用予備配管の太さ及び本数は、特記による。
(5) 金属ダクト及びバスダクトの場合も本図に準ずる。

配管類3

ちょう架配線例

〔単位 m〕

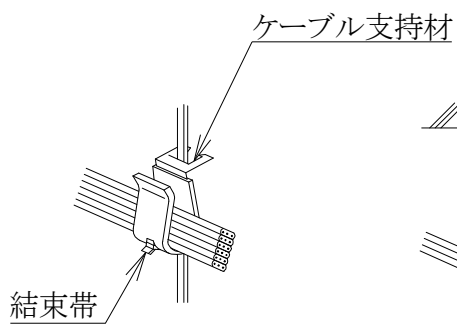
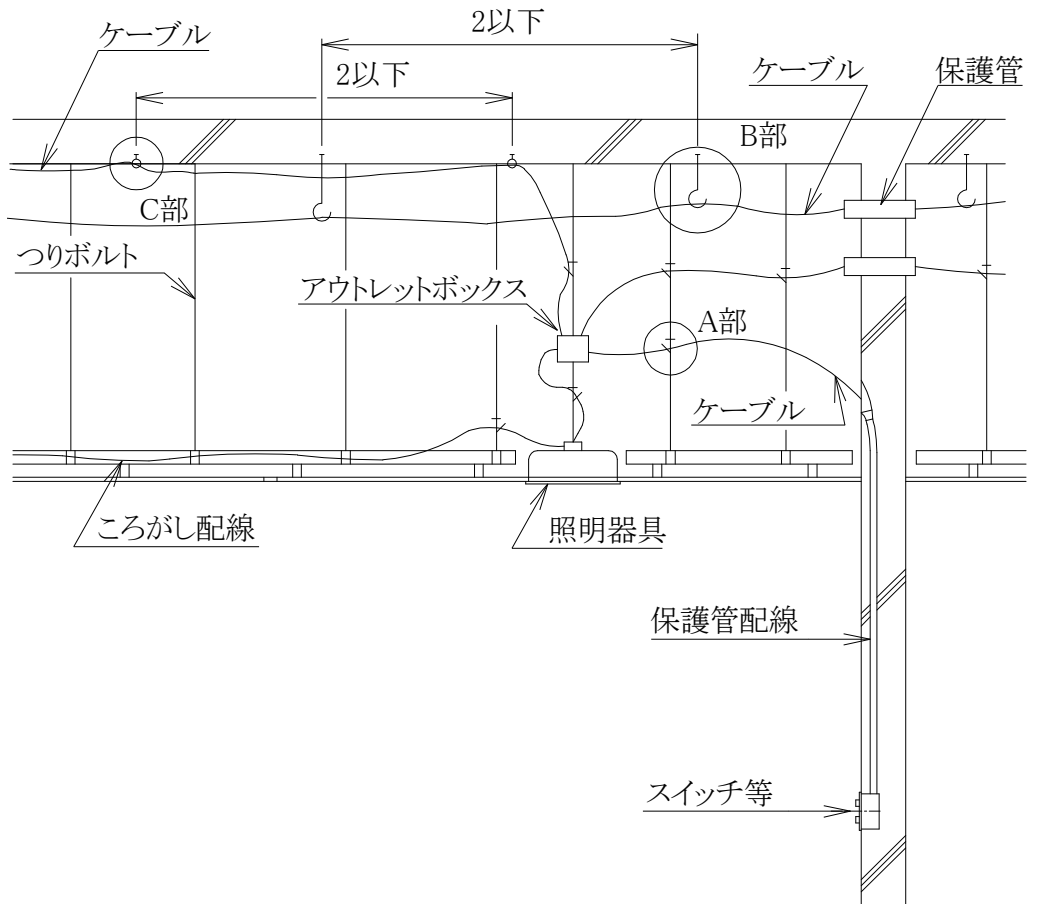


A部詳細図

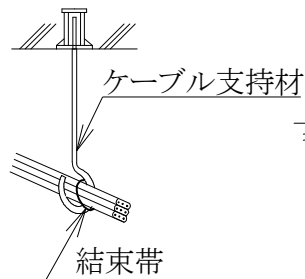
配管類4

二重天井内配線例

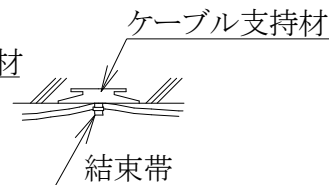
〔単位 m〕



A部詳細図



B部詳細図



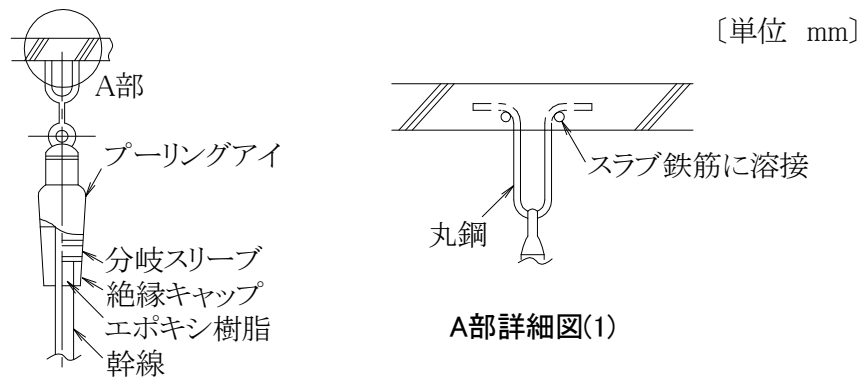
C部詳細図

備考 ケーブル支持材の形状は、一例を示す。

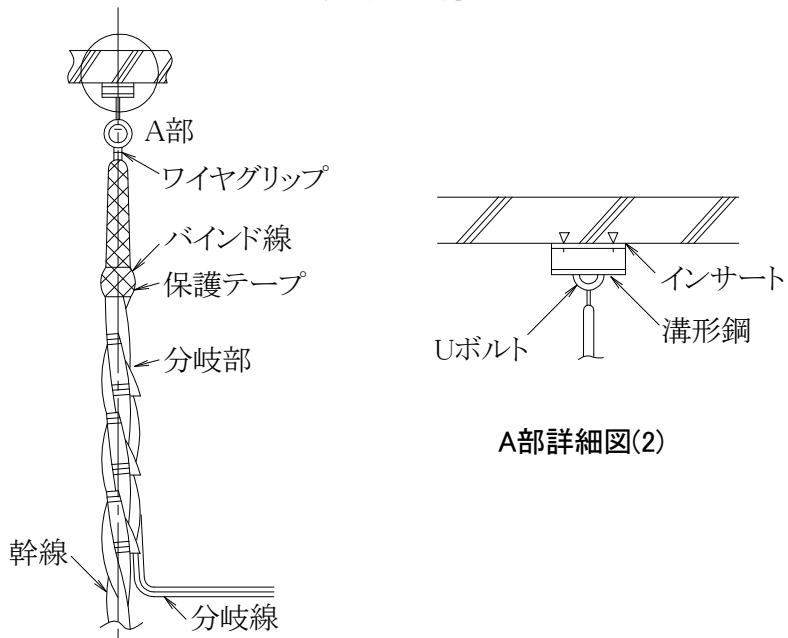
ケーブルを集合して束ねる場合は、許容電流について必要な補正を行い、配線の太さに影響を与えない範囲で束ねる。

配管類5

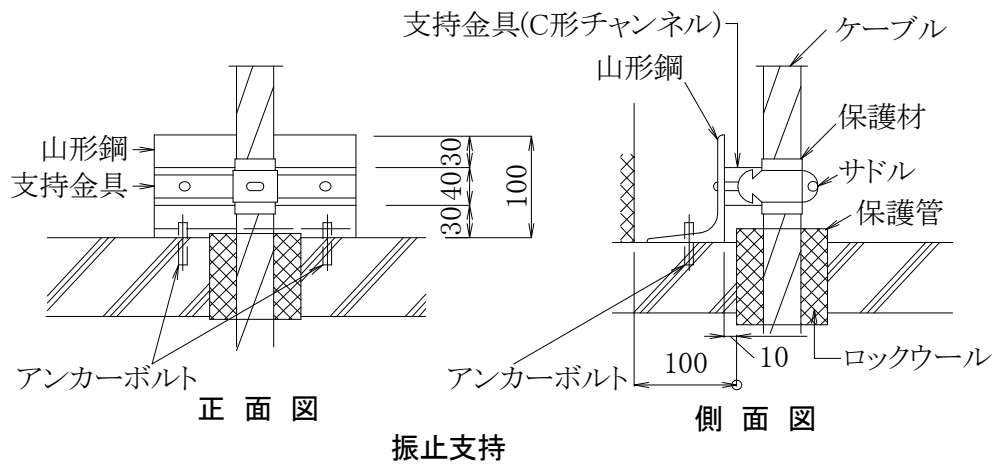
垂直幹線ケーブルの一点支持例



プーリングアイ方式

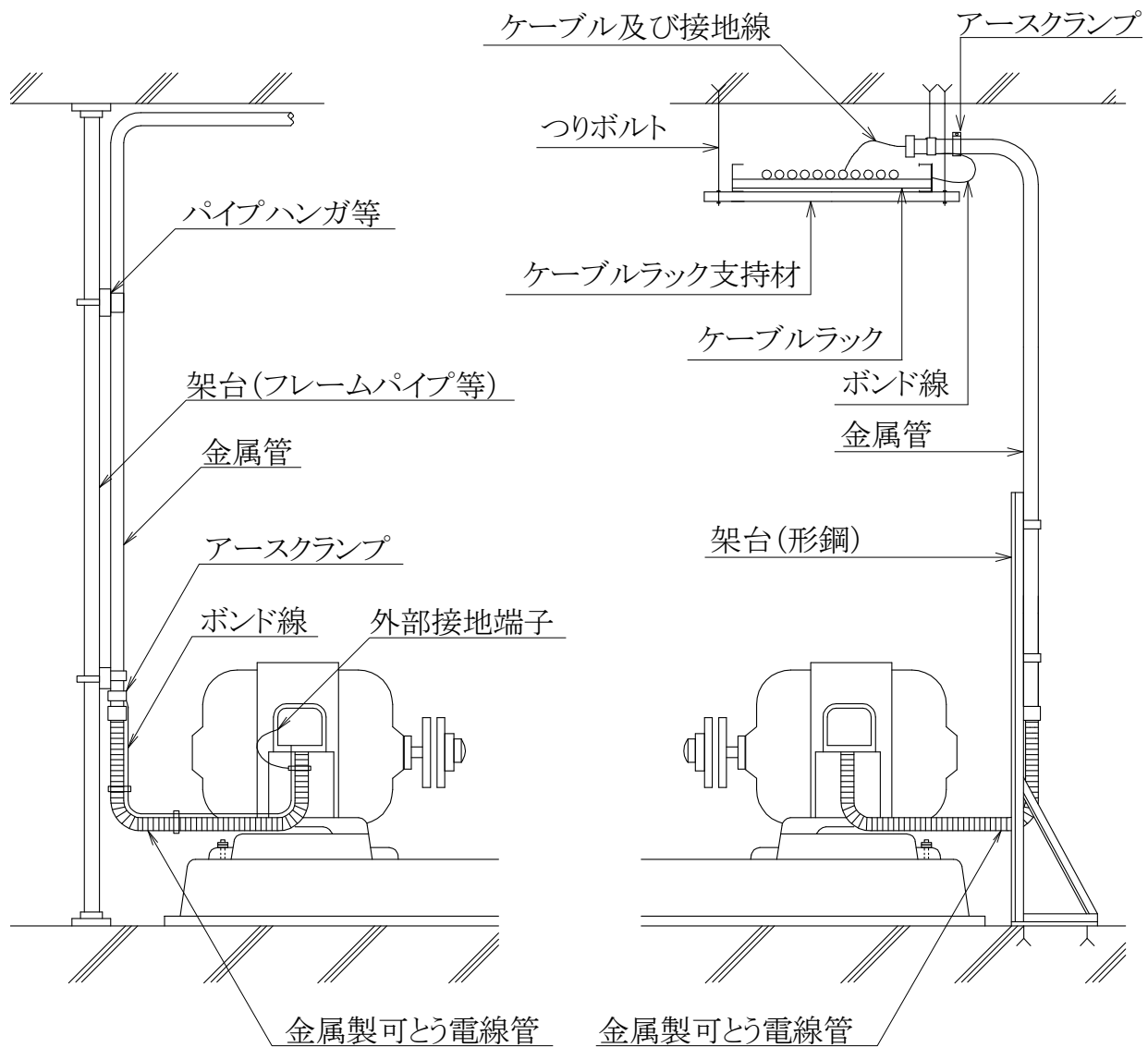


ワイヤグリップ方式



配管類6

電動機への配線例



金属管配線の場合

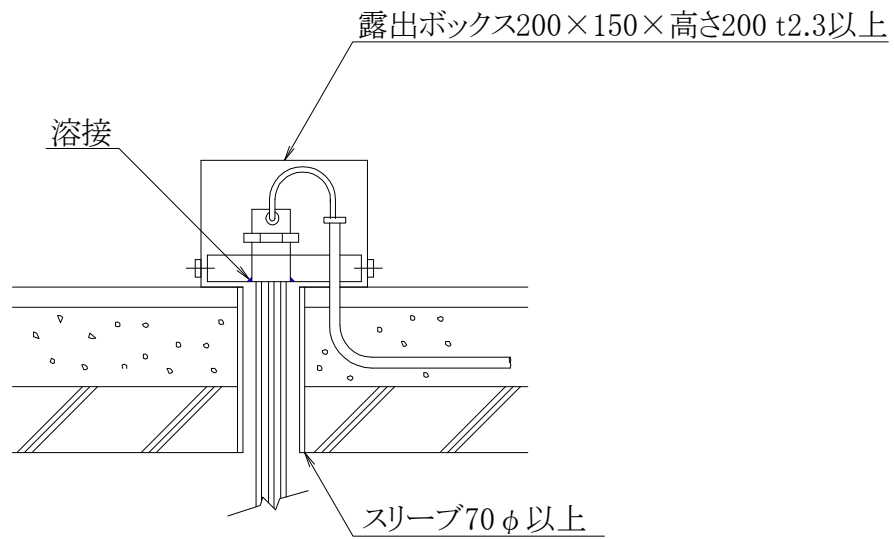
ケーブル配線の場合

- 備考 (1) 金属管配線の場合、電動機の接地は、金属管のボンディングを利用し、電動機端子箱の外部接地端子に接続した場合を示す。
- (2) ケーブル配線の場合、電動機の接地は、電動機接続箱の内部接地端子に接続した場合を示す。

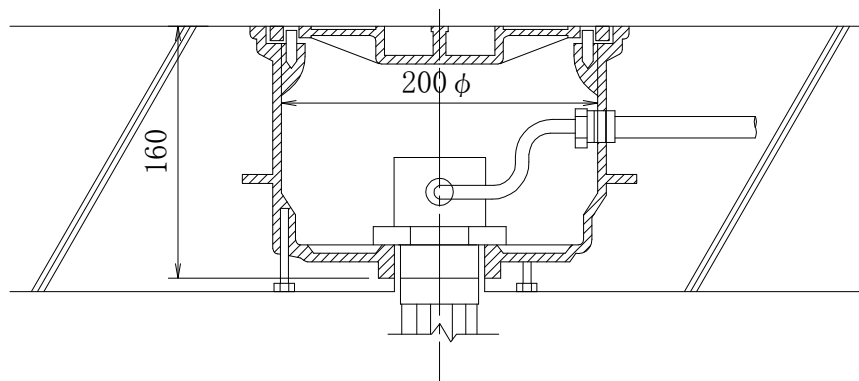
配管類7

電極棒への配線例

〔単位 mm〕



鋼板ボックスの場合

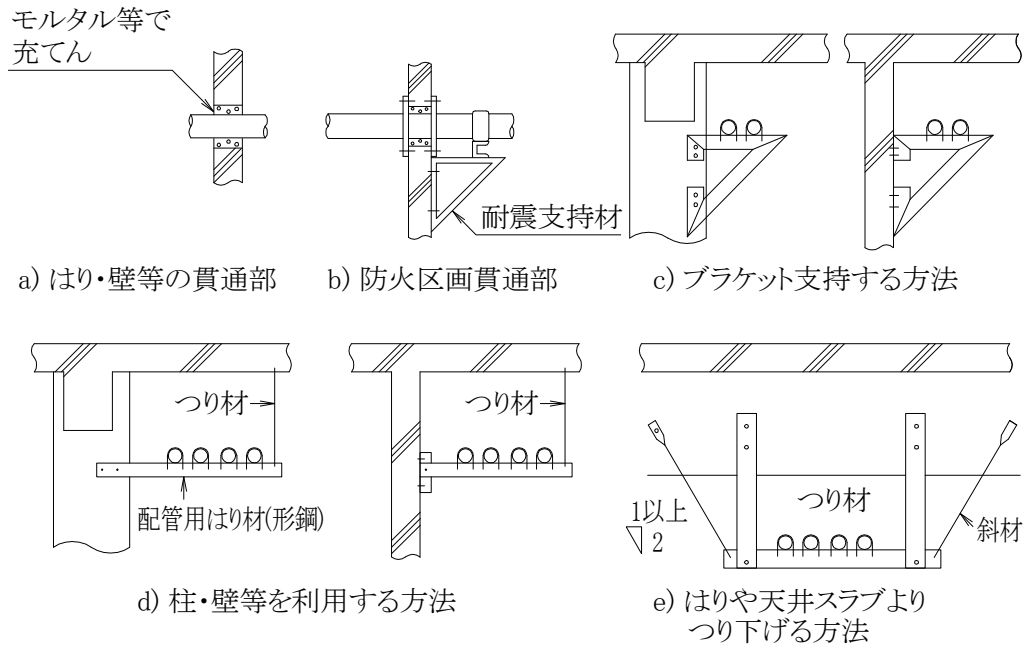


鋳鉄製ボックスの場合

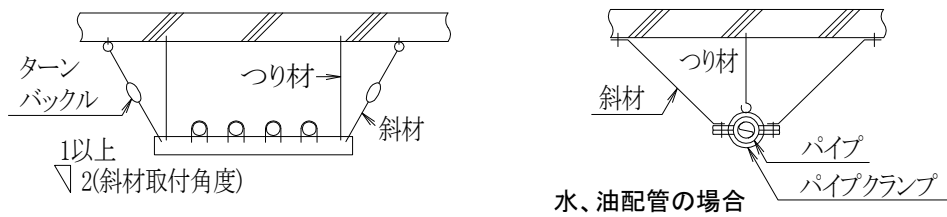
- 備考 (1) 管端は、シール材等で密閉する。
(2) ボックス内配線は、テープ巻きをするか又はビニルチューブに収める。

配管類8

耐震支持例

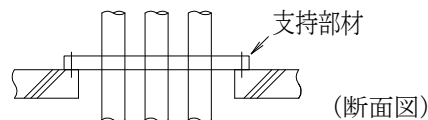


SA、A種耐震支持の例

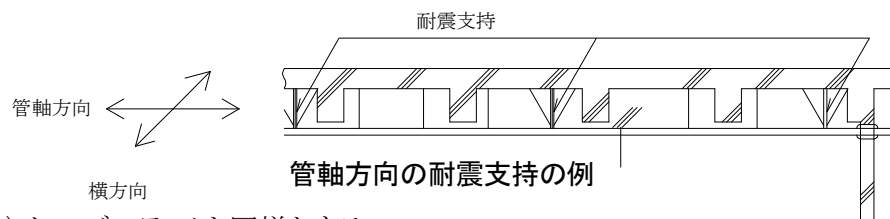


斜材は、つり材と同等以上の部材とする。

B種耐震支持の例(はりや天井スラブよりつり下げる方法)



立て配管の支持例(自重支持を兼ねる場合)



- 備考 (1) ケーブルラックも同様とする。
(2) 部材の選定は、建築設備耐震設計・施工指針(一般財団法人 日本建築センター)による。

配管類9 配管引込部の地盤変位への対応例
(波付硬質合成樹脂管)

[単位 mm]

想定 沈下量	記号	波付硬質合成樹脂管の場合
小規模 0.2m 以下	F_s	
中規模 0.6m 以下	F_M	
大規模 1.0m 以下	F_L	

備考 (1) マンホール・ハンドホール内では、配管の変位量に対して配線の余長を見込む。
(2) 図は、一例を示す。

配管類10 配管引込部の地盤変位への対応例
(鋼管)

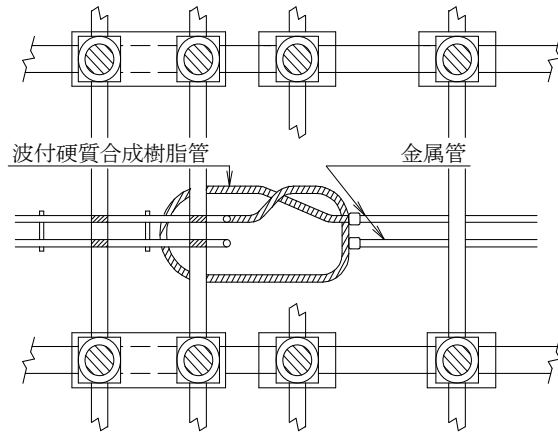
[単位 mm]

想定 沈下量	記号	鋼管の場合
小規模 0.2m 以下	P _s	
中規模 0.6m 以下	P _M	
大規模 1.0m 以下	P _L	

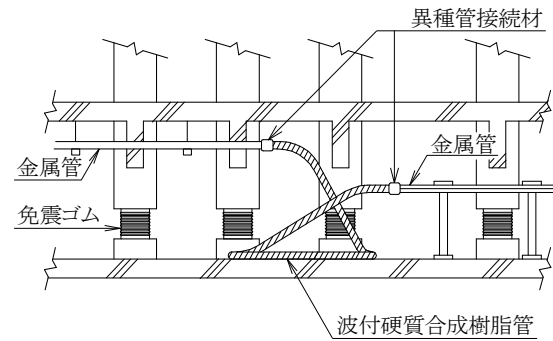
備考 (1) マンホール・ハンドホール内では、配管の変位量に対して配線の余長を見込む。
(2) 図は、一例を示す。

配管類11

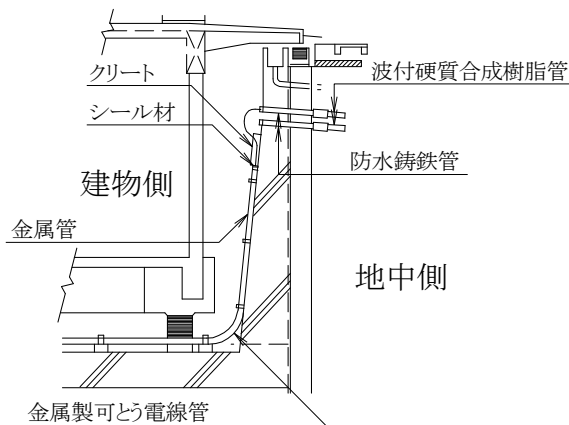
免震建物導入部の引込配線例



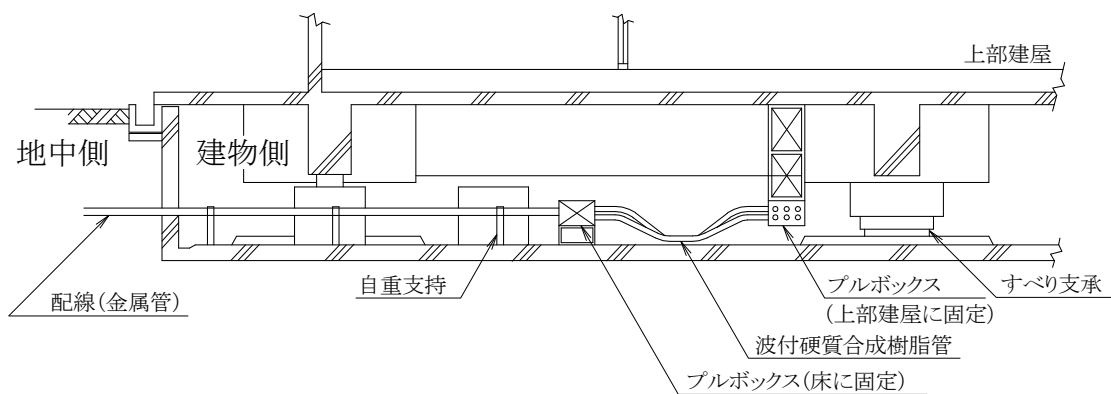
(平面)



(断面)

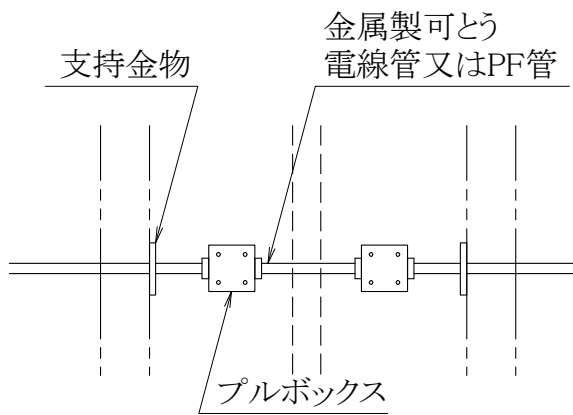


(断面)

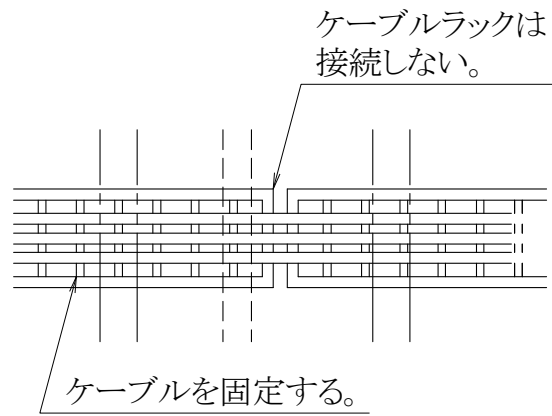


(断面)

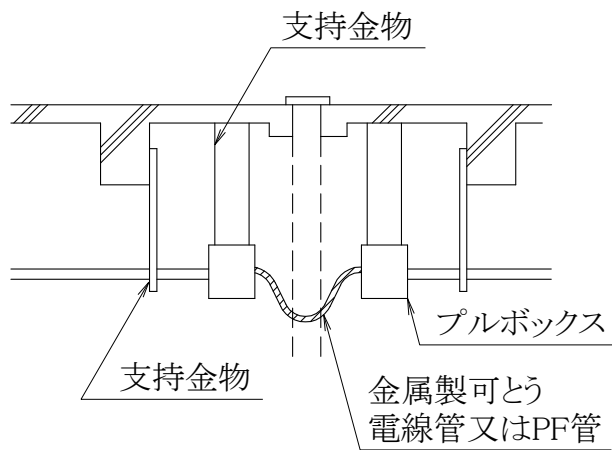
配管類12 エキスパンションジョイント部の配線例



(平面)

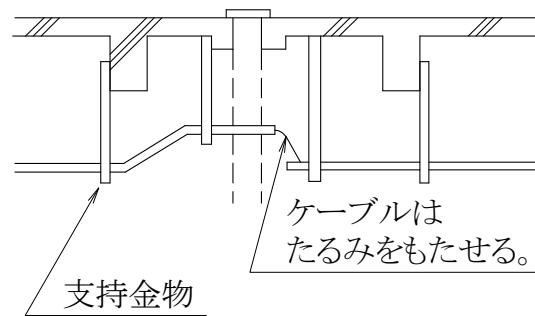


(平面)



(断面)

電線管工事の場合



(断面)

ケーブル工事の場合

備考 プルボックスは、特記による。

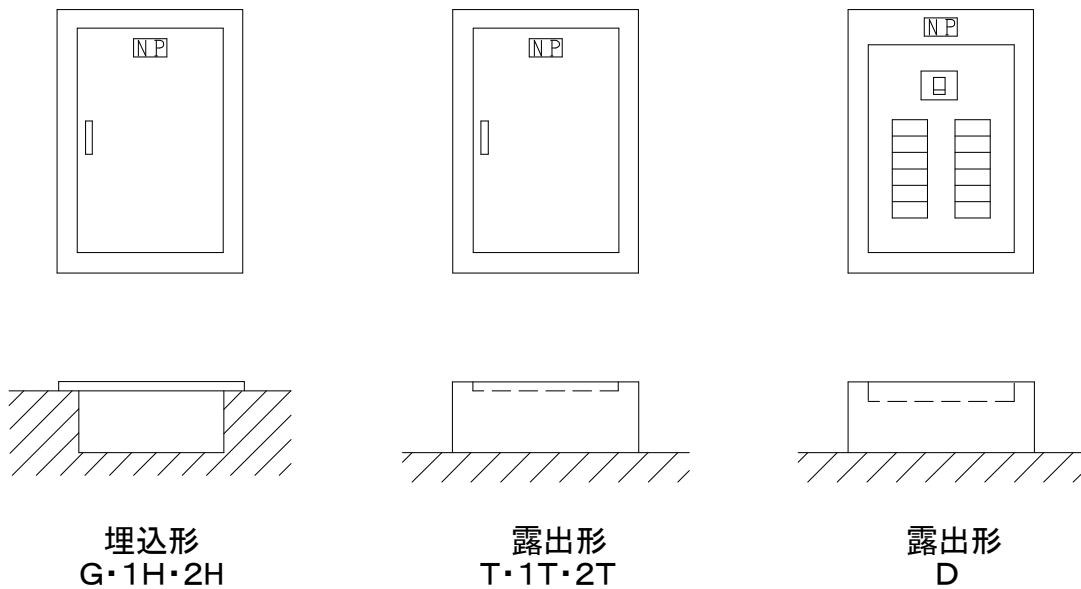
分電盤1 形 式

(1) 記 号

記号	種 別	形 式	備 考
G	一般形	埋込形	
T		露出形	ドアのある構造
D			ドアのない構造 (ただし、電源別置形非常用照明回路部分は除く。)
1H	一種 耐熱形	埋込形	
1T		露出形	
2H	二種 耐熱形	埋込形	
2T		露出形	

備考 耐熱形分電盤は、関係法令に適合したものとする。

(2) 形 式

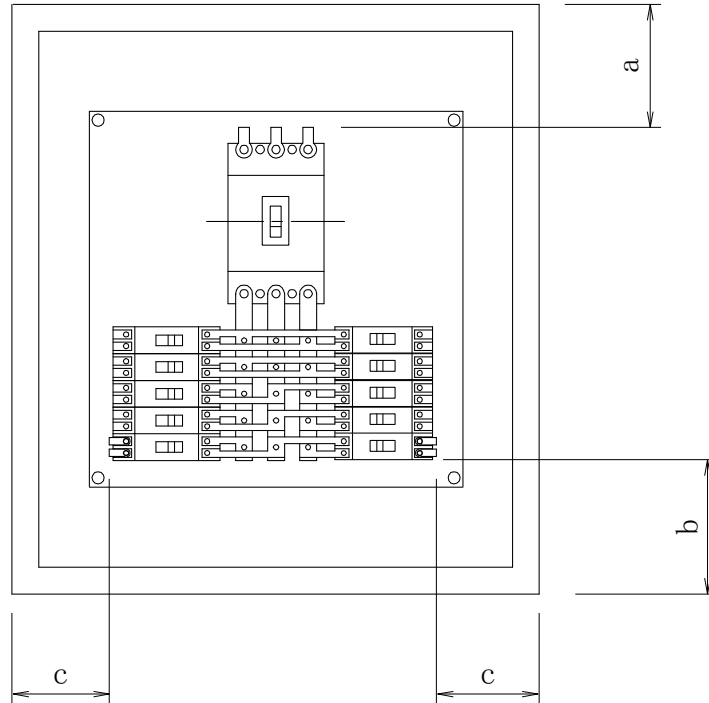


備考 図は、一例を示し、前面枠の取付方法、枠幅の大小、周囲又は上下に枠のないもの、両開き等の形状の詳細は拘束しない。

分電盤2

ガタースペースの寸法

〔単位 mm〕



種 別	EM-IE、HIV等						EM-EE、EM-CE、EM-CET、NH-FP-C等					
	上			下			上			下		
幹線方向 位置 太さ(mm ²)	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c
5.5 以下	75	50	25	50	75	25	100	50	25	50	100	25
8 以下	75	75	50	75	75	50	125	75	50	75	125	50
14 以下	100	75	50	75	100	50	150	75	50	75	150	50
22 以下	100	100	75	100	100	75	200	100	75	150	200	75
38 以下	140	100	80	125	125	80	225	100	80	175	225	80
60 以下	150	100	100	140	140	100	250	100	100	200	250	100
100 以下	225	100	100	150	200	100	350	100	100	200	350	100
150 以下	250	125	125	200	225	125	425	125	125	225	400	125
200 以下	275	150	150	200	250	150	450	150	150	225	425	150
250 以下	300	150	150	250	275	150	525	150	150	250	500	150

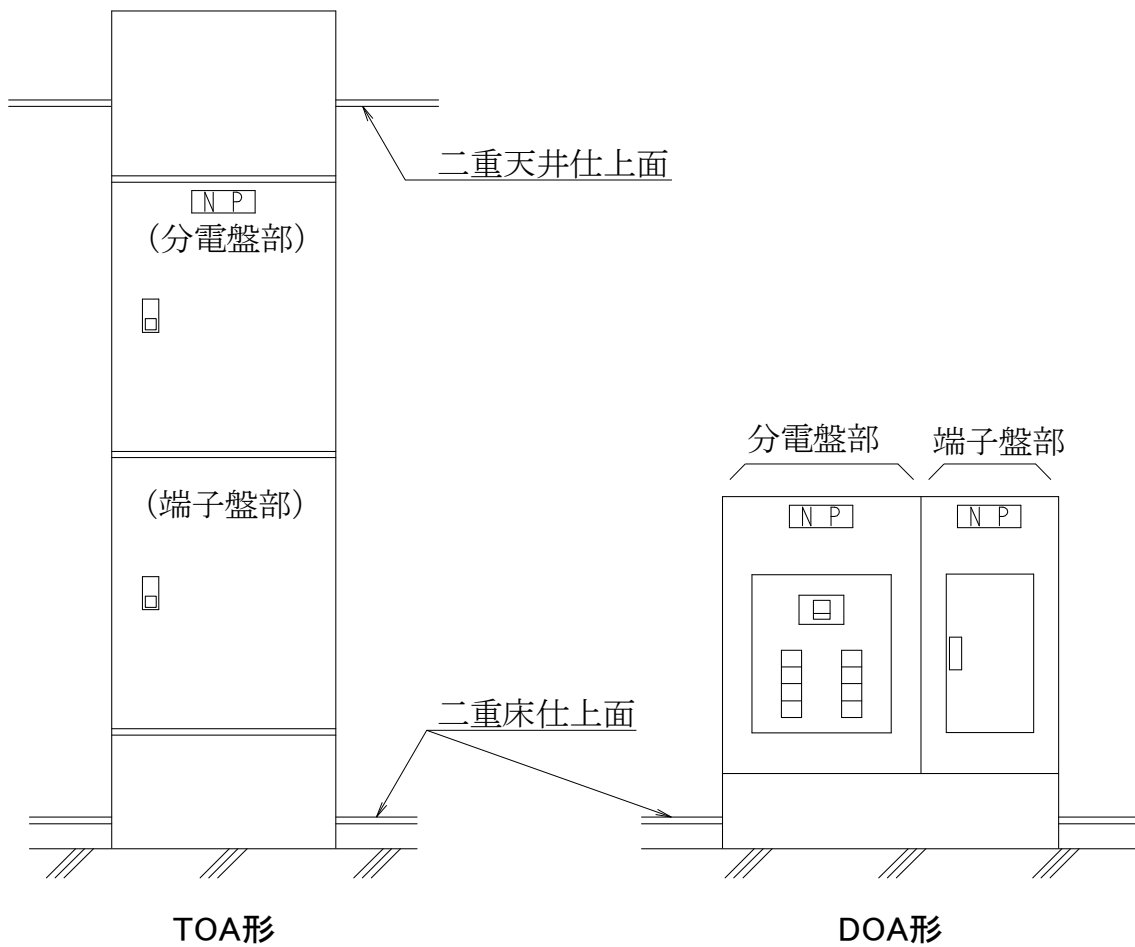
備考 (1) 表の値は、最小値を示す。

OA盤 形 式

(1) 記 号

記 号	形 式	備 考
TOA	露出形	分電盤部と端子盤部は、上下に配置する。 分電盤部は、ドアのある構造とする。 配線スペースを、上部及び下部に設ける。
DOA		分電盤部と端子盤部は、左右に配置する。 分電盤部は、ドアのない構造とする。 配線スペースを、下部に設ける。

(2) 形 式



備考 図は、一例を示す。

実験盤 形 式

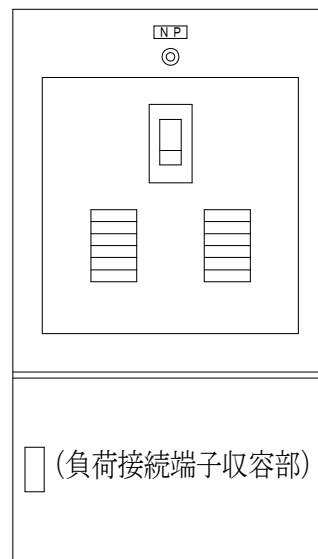
(1) 記 号

記 号	形 式	備 考 1	備 考 2
TJ-U	露出形	ドアのある構造	負荷接続端子が上部にあるもの
TJ-D			負荷接続端子が下部にあるもの
DJ-U		負荷接続端子収容部のみ ドアのある構造	負荷接続端子が上部にあるもの
DJ-D			負荷接続端子が下部にあるもの

(2) 形 式



T J - D 形



D J - D 形

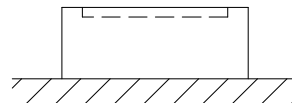
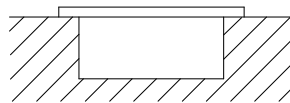
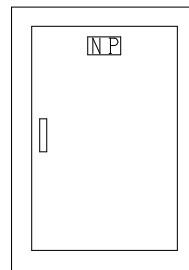
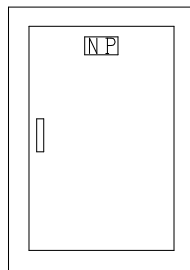
備考 図は、一例を示し、前面枠の取付方法、枠幅の大小、周囲又は上下に枠のないもの、両開き等の形状の詳細は拘束しない。

開閉器箱 形 式

(1) 記 号

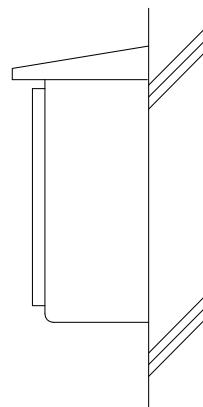
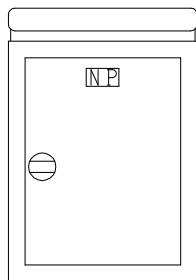
記号	形 式	記号	備 考
G	埋込形	—	屋内形
T	露出形	WP	屋外形

(2) 形 式



埋込形
G

露出形
T



屋外形
T(WP)

備考 図は、一例を示し、前面枠の取付方法、枠幅の大小、周囲又は上下に枠のないもの、両開き等の形状の詳細は拘束しない。

制御盤1 キャビネット形式及び単位装置の記号

(1) キャビネット形式

記 号	形 式
V	自立形
W	壁掛形

(2) 単位装置の記号*1

(イ) 始動方式

記 号	方 式
L	直 入
Y	Y-△

(ロ) 操作・制御方式

記 号	方 式
1	手 動
2-1	手 動-遠 方
2-1 _a	
2-2	試 験-遠 方
2-2 _a	
2-3	便所排気ファン
3	手 動-自 動*2
4-1	試 験-自 動*2
4-2	
5	給水又は排水
6	警報付給水又は排水
7	消火ポンプ(遠方始動)
8-1	消火ポンプ(連動始動)
8-2	スプリンクラーポンプ
8-3	排煙ファン
9	複式自動交互運転
10	複式自動交互同時運転
11-1	手動交互運転(手動)
11-2	手動交互運転(試験-自動)
12	湯沸室排気ファン(電磁弁)
13-1	湯沸室排気ファン(ガス圧スイッチ)
13-2	湯沸室排気ファン(水圧スイッチ)
14-1	油ポンプ(単式)
14-2	油ポンプ(複式)
15-1	可変速運転(バイパス回路なし)
15-2	可変速運転(バイパス回路付)
15-3	可変速運転(可変速運転用インバータ2重化)

(ハ) 操作・制御スイッチ

記 号	名	称
B	押しボタンスイッチ	
I	連動スイッチ	
T _i	タイムスイッチ	
V	真空スイッチ	
P	圧力スイッチ (ガス圧スイッチ、水圧スイッチ等)	
T _h	温度スイッチ	
H _u	湿度スイッチ	
L _i	リミットスイッチ	
L _e	レベルスイッチ	
F ₁	フロートスイッチ	
F ₂	フロートスイッチ(油用)	
G ₀	液 面 継 電 器	給水又は排水
G ₁		空転防止又は高架水槽減水警報付給水
G ₂		満水警報付排水
G ₃		満減水警報付給水又は排水
G ₄		受水槽空転防止付満減水警報及び高架水槽満減水警報付給水
G ₅	警報用	
TD	外部信号(インバータ制御用)	

注 *1 単位装置とは、制御の基本構成であり、1つの回路を構成することにより制御を行えるものをいう。

*2 自動には、連動を含む。

制御盤2

単位装置の機能1

(1) 機能の共通事項

- (イ) 運転表示用の赤表示灯(運転)及び緑表示灯(停止)を設ける。
- (ロ) 交流過電流継電器(1E、2E、3E)の動作時及びインバータの故障(過電流、過電圧等)時の制御及び表示は、次による。
 - 1) 電動機を停止させ、赤表示灯(運転)及び緑表示灯(停止)を消灯する。ただし、消火ポンプはこの限りでない。
 - 2) ブザー及び橙表示灯を設ける。
 - 3) 遠方監視用接点を設ける。
- (ハ) 配線用遮断器、漏電遮断器の動作時又は漏電継電器の動作時の制御及び表示は、次による。
 - 1) 単位装置の操作・制御方式に「B」が追記されたものは、ブザー、橙表示灯及び警報用接点を設ける。
 なお、表示灯は(ロ)2)の橙表示灯と同一表示灯としてもよい。
 - 2) 単位装置の操作・制御方式に「A」が追記されたものは、遠方監視用接点を設ける。
- (ニ) Y-△切換は、タイマ又は電流要素のいずれでもよい。
- (ホ) 切換スイッチの「試験」「手動」は、次による。
 - 1) 「試験」は、直接電動機を始動できるものとする。
 - 2) 「手動」は、押ボタンスイッチによる「入」「切」が可能なものとし、停止優先回路とする。
- (ヘ) 液面制御装置は、液面継電器等により構成し、次による。
 - 1) 電動機の制御又は液面の警報が可能なものとする。
 - 2) 液面警報は、ブザー及び橙表示灯によるものとし、遠方監視用接点を設ける。
- (ト) 警報用ブザー及び表示灯は、次による。
 - 1) 警報用ブザーは、停止回路付きとし、制御盤ごとに一括とする。また、消火ポンプに用いる場合は、ブザーの代わりにベルを使用する。
 - 2) 警報用表示灯は、ブザーを停止させても、警報が復帰するまでは継続する。
- (チ) 電動機等の制御回路は、原則として単位装置の配線用遮断器又は漏電遮断器の2次側より分岐し、液面制御装置の警報回路、(ハ)1)の橙表示灯回路及び複式自動交互同時運転の共通部分の回路は、1次側より分岐する。
 ただし、電圧が400V級である場合において、遮断器の補助接点等を用いて制御回路の要求事項を満足する場合は、共用の制御電源回路とすることができる。
- (リ) 他の機器を連動させる場合は、試験運転時に連動させないようにする。

制御盤3

単位装置の機能2

(2) 個別機能

(イ) 操作・制御方式の機能

記 号	方 式	機 能
1	手 動	1) 押しボタンスイッチによる「入」「切」
2-1	手動－遠方	1) 切換スイッチによる「手動」「停止」「遠方」の選択 2) 「遠方」時は、遠方の押しボタンスイッチ（運転表示灯付）による「入」「切」 3) 4線で遠方の押しボタンスイッチと接続
2-1 _a		1) 切換スイッチによる「手動」「停止」「遠方」の選択 2) 「遠方」時は、遠方の有電圧パルス信号による「入」「切」（遠方制御回路保護用サージキラー付）
2-2	試験－遠方	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「遠方」の選択 2) 「遠方」時は、遠方の押しボタンスイッチ（運転表示灯付）による「入」「切」 3) 4線で遠方の押しボタンスイッチと接続
2-2 _a		1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「遠方」の選択 2) 「遠方」時は、遠方の有電圧パルス信号による「入」「切」（遠方制御回路保護用サージキラー付）
2-3	便所排気ファン（遠方操作）	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「遠方」の選択による運転 2) 「遠方」時は、タンブラスイッチからの信号による運転及び遠方への運転表示 なお、電源変圧器（2次側100V回路保護装置付）を介して、4線式配線（うち2線は遠方への運転表示用）によりタンブラスイッチ及び運転表示ランプと接続
3	手動－自動*	1) 切換スイッチによる「手動」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、他機器の無電圧a接点による自動運転
4-1	試験－自動*	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、他機器の無電圧a接点による自動運転
4-2		1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、他機器の有電圧連続信号による自動運転
5	給水又は排水	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、液面制御装置等の信号による自動運転
6	警報付給水又は排水	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、液面制御装置等の信号による自動運転 3) 液面警報付

制御盤4

単位装置の機能3

記 号	方 式	機 能
7	消火ポンプ (遠方始動)	1) 消火栓箱の起動用押しボタンスイッチ(電源表示灯及び運転表示灯付)による遠方始動 なお、電源変圧器(2次側24V又は48V)及び配線用遮断器又はヒューズを介して共通な4線で遠方始動回路と接続 2) 制御盤の押しボタンスイッチによる「入」「切」 3) キープ継電器による運転・停止状態の保持 4) ブザーによる運転表示(ブザー停止回路付) 5) ベルによる保護継電器(1E、2E、3E)の動作表示及び呼水槽減水警報付
8-1	消火ポンプ (連動始動)	1) 火災報知受信機による連動始動とし、盤内に消火ポンプ起動装置(移報器)取付けスペースを確保 なお、配線用遮断器又はヒューズを介して消火ポンプ起動装置と接続 2) 制御盤の押しボタンスイッチによる「入」「切」 3) キープ継電器による運転・停止状態の保持 4) ブザーによる運転表示(ブザー停止回路付) 5) ベルによる保護継電器(1E、2E、3E)の動作表示及び呼水槽減水警報付
8-2	スプリンクラー ポンプ	1) 圧力スイッチによる連動始動 2) 制御盤の押しボタンスイッチによる「入」「切」 3) キープ継電器による運転・停止状態の保持 4) ブザーによる運転表示(ブザー停止回路付) 5) ベルによる保護継電器(1E、2E、3E)の動作表示及び呼水槽減水警報付
8-3	排煙ファン	1) 連動制御器による連動始動(連動制御器に係る制御回路の電源は、電源変圧器及び配線用遮断器又はヒューズを介し、電圧は、24V又は48Vとする。) 2) 制御盤の押しボタンスイッチによる「入」「切」 3) キープ継電器による運転・停止状態の保持 4) ブザーによる運転表示(ブザー停止回路付) 5) ベルによる保護継電器(1E、2E、3E)の動作表示
9	複式自動 交互運転	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、液面制御装置等の信号による自動運転 3) 切換スイッチ等による「No.1」「交互」「No.2」の選択 4) 「交互」時は、交互運転

制御盤5

単位装置の機能4

記 号	方 式	機 能
10	複式自動交互 同時運転	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、液面制御装置等の信号による自動運転 3) 切換スイッチ等による「No.1」「交互同時」「同時」「No.2」の選択 4) 「交互同時」時は、異常時に同時運転及び正常時に交互運転
11-1	手動交互運転 (手動)	1) 切換スイッチによる「No.1」「停止」「No.2」の選択 2) 押ボタンスイッチによる「入」「切」
11-2	手動交互運転 (試験－自動)	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、他機器の無電圧の接点による自動運転 3) 切換スイッチによる「No.1」「No.2」の選択
12	湯沸室排気ファン (電磁弁)	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「遠方」の選択 2) 「遠方」時は、操作盤からの信号による運転 なお、電源変圧器(2次側24V又は48Vヒューズ付)を介して、共通4線式配線で操作盤と接続 3) 操作盤の機能は次による。 1. 押ボタンスイッチによる排気ファンの遠方操作及び電磁弁の開閉。ただし、電磁弁の開閉は、排気ファンとインターロック 2. 表示灯による電磁弁の開表示及び排気ファンの運転表示 3. 白色の亚克力板に赤色で「操作する時は、ガス器具の栓が閉じていることを確認して下さい。」と記載した注意表示板取付け
13-1	湯沸室排気ファン (ガス圧スイッチ)	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「遠方」の選択 2) 「遠方」時は、操作スイッチからの信号による運転 なお、電源変圧器(2次側24V又は48Vヒューズ付)を介して、4線式配線(うち2線は共通)により、操作スイッチと接続 3) 操作スイッチの機能は、次による。 1. タンブラスイッチ及び外部のガス圧スイッチによる排気ファンの遠方操作 2. ランプによる排気ファンの運転表示 3. 白色の亚克力板に赤色で「ガスコンロを使用する場合は、手動スイッチにより換気して下さい。」と記載した注意表示板取付け

制御盤6

単位装置の機能5

記 号	方 式	機 能
13-2	湯沸室排気ファン (水圧スイッチ)	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「遠方」の選択 2) 「遠方」時は、操作スイッチからの信号による運転 なお、4線式配線により操作スイッチと接続 3) 操作スイッチの機能は、次による。 1. 外部の水圧スイッチ(有電圧信号)による排気ファンの遠方操作 2. ランプによる排気ファンの運転表示 3. 白色の亚克力板に赤色で「ガスコンロを使用する場合は、手動スイッチにより換気して下さい。」と記載した注意表示板取付
14-1	油ポンプ (単式)	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、フロートスイッチによる自動給油運転 3) 満油時は、表示灯及びブザー(ブザー停止付)による警報及び油ポンプ停止
14-2	油ポンプ (複式)	1) 切換スイッチによる「試験」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、フロートスイッチによる自動給油運転 3) 切換スイッチによる「No.1」「No.2」の選択 4) 満油時は、表示灯及びブザー(ブザー停止付)による警報及び油ポンプ停止
15-1	可変速運転 (バイパス回路なし)	1) 切換スイッチによる「手動」「停止」「自動」の選択 2) 「自動」時は、電圧、電流等の外部信号に応じた周波数制御による可変速運転 3) 「手動」時は、周波数設定器又はインバータ附属のパラメータによる加変速運転 4) インバータ内蔵の表示器による出力周波数の表示 5) インバータ内蔵の表示器による出力電流の表示 6) インバータ内蔵の表示器による出力電圧の表示
15-2	可変速運転 (バイパス回路付)	1) 次によるほか、15-1の機能による。 1. 切換スイッチによる「直接」「インバータ」の選択 2. 「直接」時は、インバータを経由しない運転 3. 「インバータ」時は、インバータによる可変速運転
15-3	可変速運転 (可変速運転用 インバータ2重化)	1) 次によるほか、15-1の機能による。 1. 切換スイッチによる「インバータ1」「インバータ2」の選択

備考 15-1、15-2、15-3は、他の制御回路(1、2-1、2-1a、2-2、2-2a、3等)と組合せて使用することができる。

注 * 自動には、連動を含む。

制御盤7

単位装置の機能6

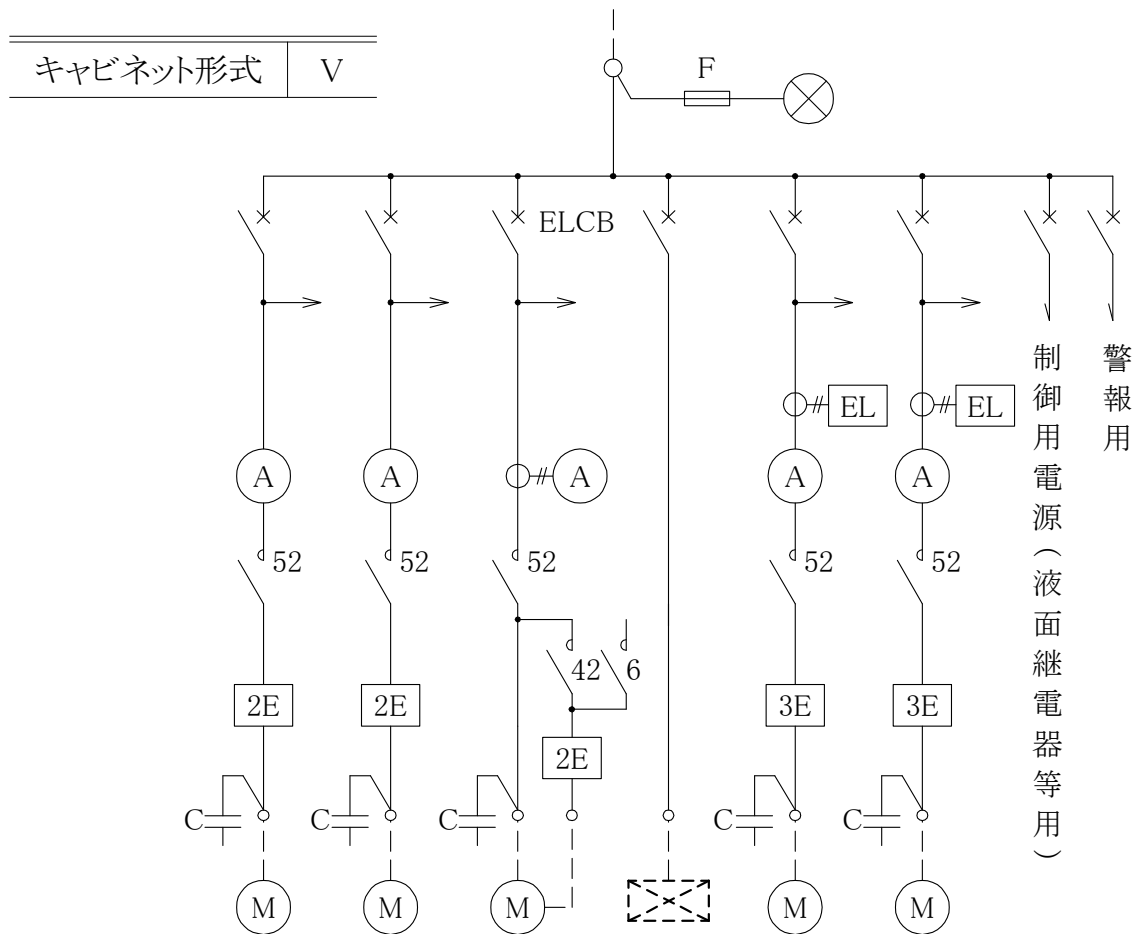
(ロ) 液面継電器の機能

記 号	名 称	用 途	機 能
G ₀	給水又は排水	給水運転	停止、始動
		排水運転	始動、停止
G ₁	空転防止又は 高架水槽減水 警報付給水	空転防止付 給水運転	高架水槽側:停止、始動 受 水 槽 側:始動、停止(空転防止)及び 減水警報
		高架水槽減水 警報付給水運転	停止、始動、減水警報及び停止 (喝水時停止)
G ₂	満水警報付排水	単式又は複式自動 交互排水運転	満水警報、始動、停止
		複式自動交互同時 排水運転	満水警報及び2台目始動、1台目始動、 停止
G ₃	満減水警報付 給水又は排水	単式又は複式自動 交互給水運転	満水警報、停止、始動、減水警報
		複式自動交互同時 給水運転	満水警報、停止、1台目始動、減水警報及 び2台目始動
		単式又は複式自動 交互排水運転	満水警報、始動、停止、減水警報
		複式自動交互同時 排水運転	満水警報及び2台目始動、1台目始動、停 止、減水警報
G ₄	受水槽空転防止付 満減水警報及び高 架水槽満減水警報 付給水	同 左	高架水槽側:満水警報、停止、始動、減水 警報 受 水 槽 側:満水警報、始動、減水警報及 び停止
G ₅	警報用	呼水槽に使用	減水警報
		一般用	満水警報、減水警報

備考 機能欄の停止、始動等の表現は、水位の上位レベルより順次表現している。

制御盤8

単線接続図例1

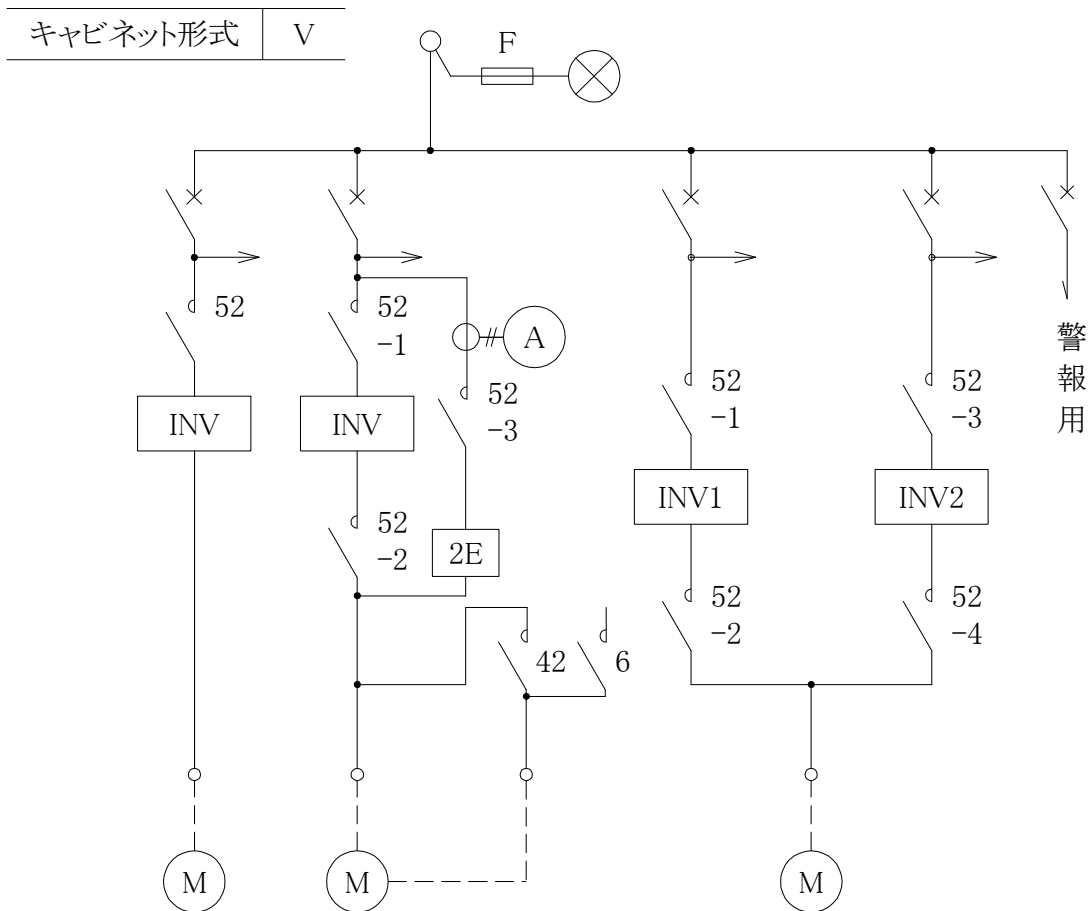


負荷名称		給気ファン	排気ファン	冷却水ポンプ	加圧給水ポンプ ユニット	排水ポンプ	
負荷容量(kW)		0.4	0.4	11	1.5×2	1.5	1.5
単位装置	始動方式	L	L	Y	－	L	L
	操作・制御 方 式	1AB	4-1AB	4-1AB	AB	10AB	
	操作・制御 スイッチ	B	I	I	－	G ₂	
連 動							
インターロック		 火災報知設備					

備考 (1) 図は、低圧進相コンデンサを設けた場合を示す。
 (2) 図は、過負荷と欠相を保護する継電器及び過負荷と欠相と反相を保護する継電器を設けた場合を示す。

制御盤9

単線接続図例2



負荷名称	空調機	排気ファン	冷温水ポンプ
負荷容量(kW)	5.5	11	11
始動方式	L	Y	L
操作・制御方式	15-1AB	15-2AB	15-3AB
操作・制御スイッチ	I、TD	I、TD	I、TD
連動	↑		
インターロック	↑ 火災報知設備		

- 備考 (1) 可変速運転用インバータは、保護装置、高調波対策装置等を含むものとする。
- (2) 火災報知設備により強制停止するための電磁接触器(52)を設置した一例を示す。
- (3) 図は、過負荷と欠相を保護する継電器を設けた場合を示す。

電熱装置

記号、表示例及び施工例

(1) 記 号

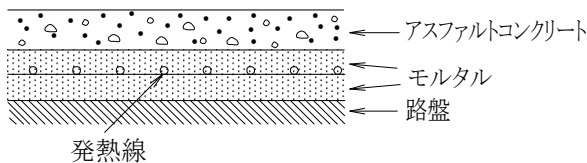
発熱体種類		定格電圧[V]		発熱量	発熱体の構造	
EH	電気ヒータ	1	100	$n \text{ [W/m}^2\text{]}$	U	発熱線ユニット
		2	200	$n \text{ [W/m]}$	S	発熱シート
					L	発熱線

備考 発熱線ユニットは、発熱線により構成された面状発熱体とする。

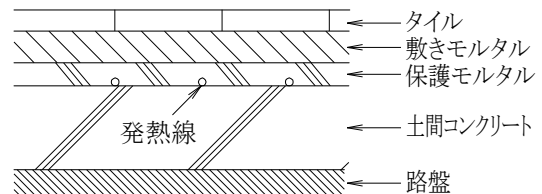
(2) 表示例

例	記 号	説 明
例1	EH1-80U	定格電圧100V、発熱量80W/m ² の発熱線ユニット
例2	EH2-100S	定格電圧200V、発熱量100W/m ² の発熱シート
例3	EH1-25L	定格電圧100V、発熱量25W/mの発熱線

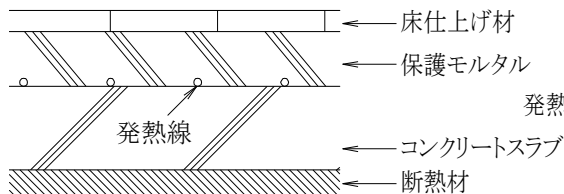
(3) 施工例



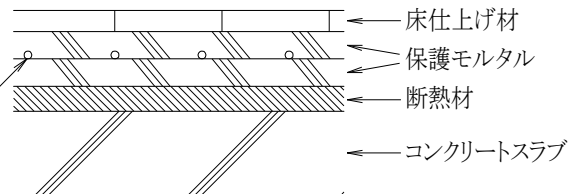
構内歩道(アスファルト)



構内歩道(タイル貼り)



床スラブ(顕熱蓄熱式)



床スラブ(非蓄熱式)

備考 図は、一例を示す。

プルボックス1

記号、形式及び表示例

(1) 形式、ふたの止め方等の記号 〔単位 mm〕

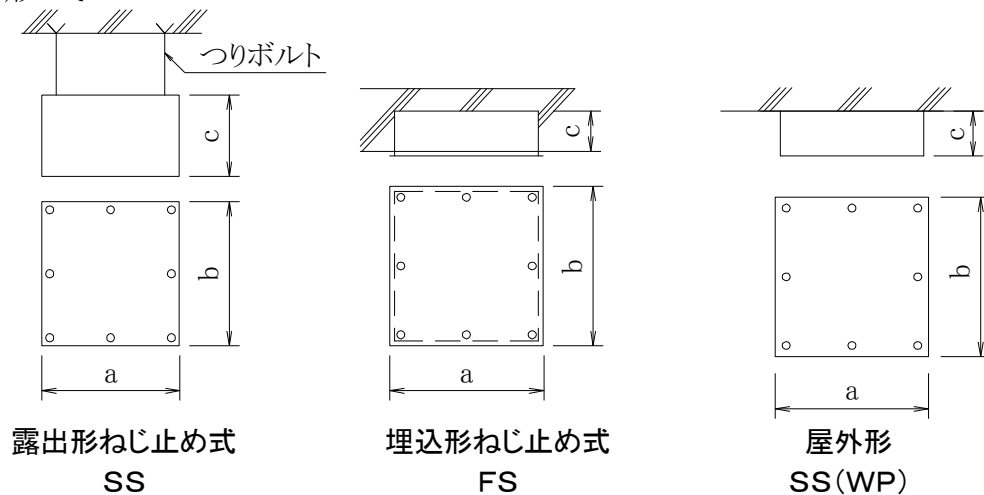
記号	形 式	記号	ふたの止め方	寸 法	記号	備 考
S	露出形	S	ねじ止め式	$a \times b \times c$	—	屋内形
F	埋込形	—	ふたなし		C	屋内形(隠ぺい部)
					WP	屋外形

(2) 材質・材厚及び仕上げの記号

記号	材質・材厚及び仕上げ
—	SPC 1.6
Z35	SPC 1.6にJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZ35以上の溶融亜鉛めつきを施したものの又は同等以上の耐食性を有するもの
SUS	SUS 1.2
V	合成樹脂製

備考 セパレータも含む。

(3) 形 式



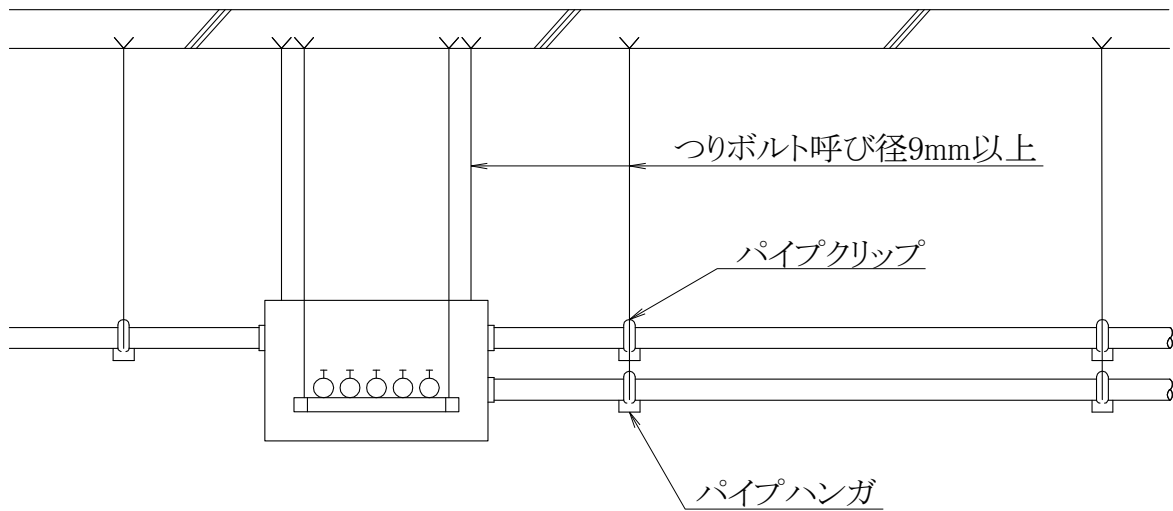
(4) 表示例

例	記 号	説 明
例1	SS300×300×200C	露出形ねじ止め式で寸法300mm×300mm×200mmのもので、隠ぺい部に取付けるもの
例2	FS200×200×80	埋込形ねじ止め式で寸法200mm×200mm×80mmのもの
例3	F200×200×80	裏ボックスとして使用するもので、埋込形ふたなしで寸法200mm×200mm×80mmのもの
例4	SS300×300×200WP-Z35	露出形ねじ止め式で寸法300mm×300mm×200mmのもので、溶融亜鉛めつきを施した屋外形のもの
例5	SS300×300×200WP-SUS	露出形ねじ止め式で寸法300mm×300mm×200mmのもので、ステンレス鋼板製屋外形のもの
例6	SS200×200×200-V	露出形ねじ止め式で寸法200mm×200mm×200mmのもので、合成樹脂製のもの

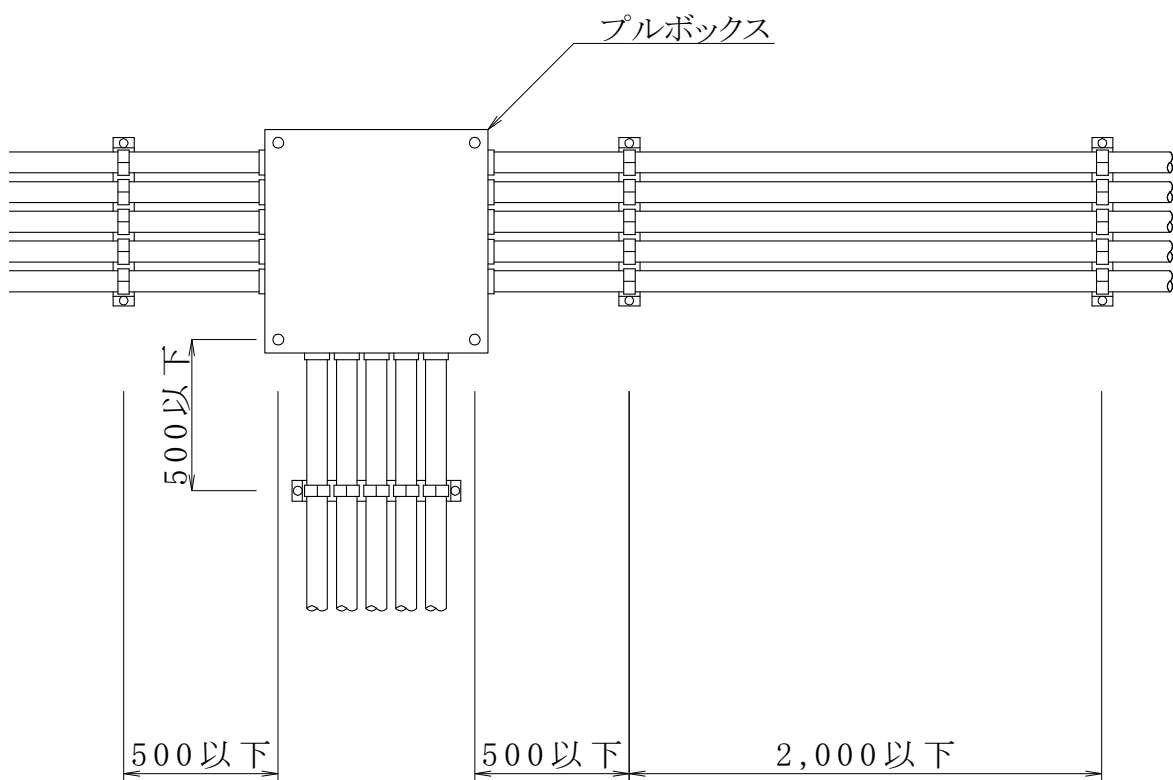
プルボックス2

プルボックスと配管の支持例

〔単位 mm〕



側 面 図



平 面 図

金属ダクト

記号、形式及び表示例

〔単位 mm〕

(1) 形式、ふたの止め方等の記号

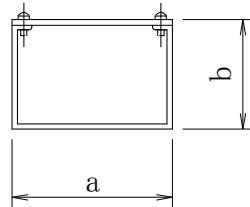
記号	形 式	記号	ふたの止め方	寸 法
A	A 形	S	ねじ止め式	a×b
		H	ちょう番式	

(2) 材質・材厚及び仕上げの記号

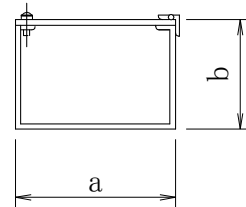
記号	材質・材厚及び仕上げ
—	SPC 1.6
Z35	SPC 1.6にJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZ35以上の溶融亜鉛めつきを施したものの又は同等以上の耐食性を有するもの

備考 セパレータも含む。

(3) 形 式



A形ねじ止め式
AS



A形ちょう番式
AH

(4) 表示例

例	記 号	説 明
例1	AS400×200	A形ねじ止め式で寸法が400mm×200mmのもの
例2	AH400×200	A形ちょう番式で寸法が400mm×200mmのもの
例3	AH400×200-Z35	A形ちょう番式で寸法が400mm×200mmのもので、溶融亜鉛めつきを施したもの

金属トラフ

記号、形式及び表示例

〔単位 mm〕

(1) 形式、ふたの止め方等の記号

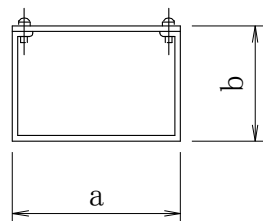
記号	形 式	記号	ふたの止め方	寸 法	記号	備 考
T-A	T-A形	S	ねじ止め式	a×b	—	屋内形
					WP	屋外形

(2) 材質・材厚及び仕上げの記号

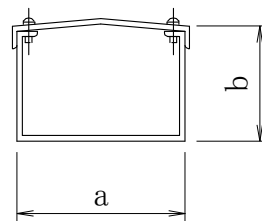
記号	材質・材厚及び仕上げ
—	SPC 1.2
Z35	SPC 1.6にJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZ35以上の溶融亜鉛めつきを施したものの又は同等以上の耐食性を有するもの
SUS	SUS 1.0

備考 セパレータも含む。

(3) 形 式



屋内形
T-AS



屋外形
T-AS(WP)

(4) 表示例

例	記 号	説 明
例1	T-AS400×200	T-A形ねじ止め式で寸法が400mm×200mmのもの
例2	T-AS400×200WP-Z35	T-A形ねじ止め式で寸法が400mm×200mmのもので、溶融亜鉛めつきを施した屋外形のもの

ケーブルラック1

記 号

(1) 材料及び仕上の記号

記 号	材 料 及 び 仕 上 げ
ZM	亜鉛の両面付着量100g/m ² 以上の溶融亜鉛めっき鋼板にメラミン焼付塗装、粉体塗装等を施したはしご形のもの
Z35	鋼板又は鋼材にJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZ35以上の溶融亜鉛めっきを施したはしご形のもの
ZA	溶融亜鉛-アルミニウム系合金めっき鋼板を用いたはしご形のもので、JIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZ35と同等の耐食性能を有するもの
AL	アルミニウム合金に陽極酸化皮膜を施したはしご形のもの
ZT	亜鉛の両面付着量100g/m ² 以上の溶融亜鉛めっき鋼板に透明塗装を施したトレイ形のもの

備考 (1) 記号の末尾にWPを付記したものは、ケーブルラックと同じ仕上のカバーを取付ける。

(2) 本体の接続等に用いる附属部材は、本体と同一の材質、又は異種金属接触腐食により本体の強度低下の影響を与えない材質若しくは仕上げとする。

(2) 寸法及び強度の記号

	記 号		内面寸法[mm]	許 容 積 載 静 荷 重		
				親げた1本[N/m]	子げた1本(水平)[N]	子げた1本(垂直)[N]
はしご形	200	A	180	210 以上	100 以上	160 以上
	300	A	280	290 以上	140 以上	270 以上
	400	A	380	370 以上	180 以上	340 以上
		B		1,010 以上		—
		BS		1,380 以上	—	340 以上
	500	A	480	450 以上	220 以上	480 以上
		B		1,080 以上		—
		BS		1,540 以上	—	480 以上
	600	A	580	530 以上	260 以上	550 以上
		B		1,170 以上		—
		BS		1,690 以上	—	550 以上
	800	A	780	680 以上	340 以上	760 以上
		B		1,320 以上		—
		BS		2,010 以上	—	760 以上
	1,000	A	980	840 以上	420 以上	970 以上
		B		1,480 以上		—
		BS		2,320 以上	—	970 以上
	1,200	A	1,180	1,000 以上	500 以上	1,180 以上
		B		1,630 以上		—
		BS		2,630 以上	—	1,180 以上
トレイ形	記 号	内面寸法[mm]	許容積載静荷重[N/m]			
	200	190	180 以上			
	300	290	290 以上			
	400	390	340 以上			
	500	490	480 以上			
	600	590	590 以上			

備考 (1) 内面寸法とは、ケーブルラック内面の最小寸法をいう。

(2) 許容積載静荷重の算出基準は次による。

(イ) 両端ピン支持による等分布荷重とする。

(ロ) ケーブルラックのたわみは、支持間隔の1/300以下とする。

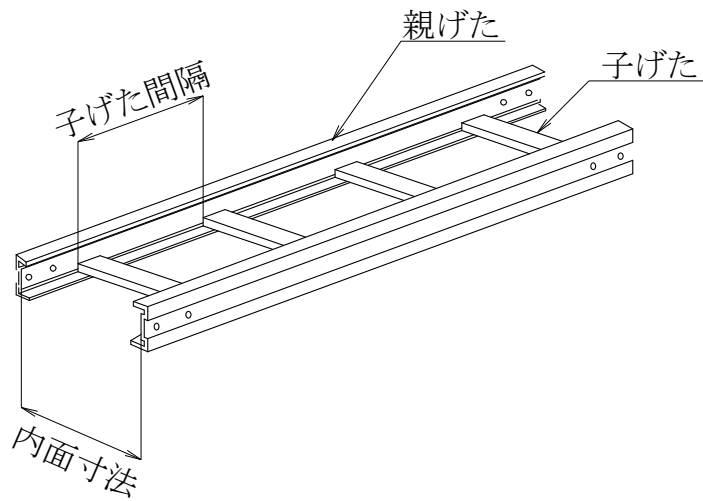
(ハ) ケーブルラックの水平支持間隔は、鋼製で2m、アルミ製で1.5mとする。

(3) BSは、垂直支持(立上り配線)専用の両面形とし、材料及び仕上げがALのものは除く。

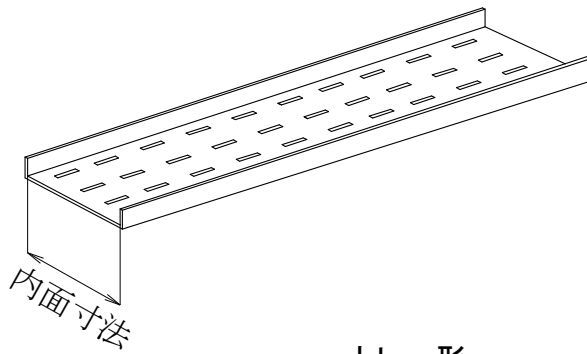
ケーブルラック2

形 式

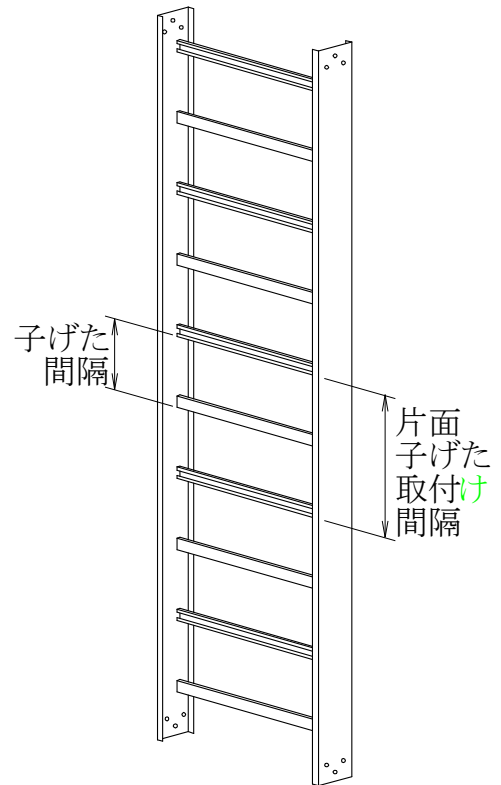
(3) 形 式



はしご形
(A又はB)



トレイ形



はしご形(BS)

備考 図は、一例を示す。

ケーブルラック3

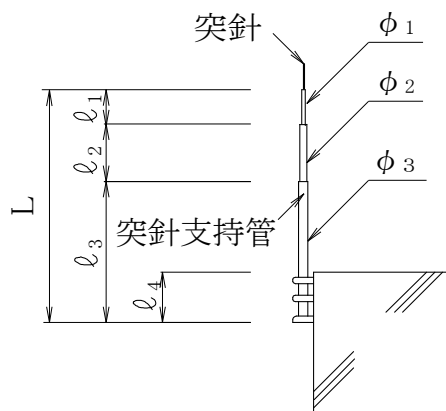
表示例

(4) 表示例

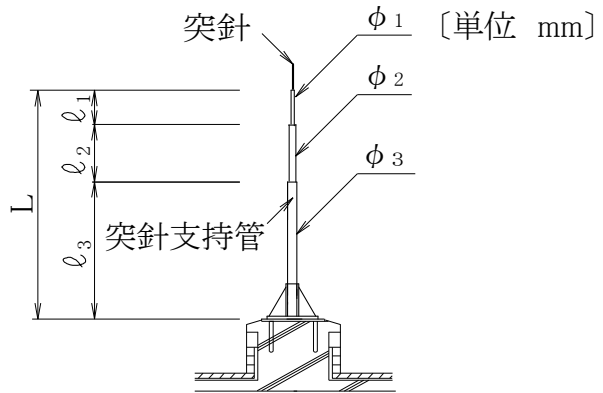
例	記 号	説 明
例1	ZM-600B	亜鉛の両面付着量 $100\text{g}/\text{m}^2$ 以上の溶融亜鉛めっき鋼板にメラミン焼付塗装、粉体塗装等を施したもので、内面寸法が 580mm のものを 2m 間隔で水平に支持した場合に、親げた1本 1m 当たり 1170N 以上、子げた1本当たり 260N 以上の等分布積載静荷重に耐えるもの
例2	ZM-800BS	立上り配線専用の両面形であって、亜鉛の両面付着量 $100\text{g}/\text{m}^2$ 以上の溶融亜鉛めっき鋼板にメラミン焼付塗装、粉体塗装等を施したもので、内面寸法が 780mm のもの 部材としての許容積載静荷重は、垂直支持間隔 3m において、親げた1本 1m 当たり 2010N 以上とし、ケーブルラックの垂直支持において、子げた1本当たり 760N 以上の等分布荷重に耐えるもの 子げたの取付け間隔は、片面につき、 0.6m 以下
例3	ZT-200	亜鉛の両面付着量 $100\text{g}/\text{m}^2$ 以上の溶融亜鉛めっき鋼板に透明塗装を施したもので、内面寸法が 190mm のものを 2m 間隔で水平に支持した場合に、 1m 当たり 180N 以上の等分布積載静荷重に耐えるもの
例4	Z35-600A-WP	鋼板又は鋼材にJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZ35以上の溶融亜鉛めっきを施したもので、内面寸法が 580mm のものを 2m 間隔で水平に支持した場合に、親げた1本 1m 当たり 530N 以上、子げた1本当たり 260N 以上の等分布積載静荷重に耐えるもの なお、垂直に 3m 間隔で支持した場合は、子げた1本当たり 550N 以上の等分布積載静荷重に耐えるもの ケーブルラックと同じ仕上げのカバーを取付ける。
例5	ZA-400A	溶融亜鉛-アルミニウム系合金めっき鋼板を用いたもので、JIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZ35と同等の耐食性能を有するもので、内面寸法が 380mm のものを 2m 間隔で水平に支持した場合に、親げた1本 1m 当たり 370N 以上、子げた1本当たり 180N 以上の等分布積載静荷重に耐えるもの なお、垂直に 3m 間隔で支持した場合は、子げた1本当たり 340N 以上の等分布積載静荷重に耐えるもの

雷保護1

突針及び突針支持管

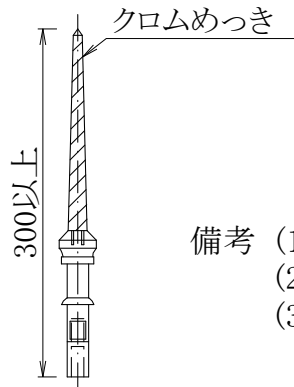


壁面取付け形



自立取付け形

(1) 突 針（記号:LR1）



備考 (1) 形状は、一例を示す。
(2) 脱落防止を施す。
(3) 材質は銅としクロムめっきを施す。ただし、クロムめっきは、先端部分のみでもよい。

(2) 突針支持管

材 質	記 号	L	ℓ_1	ℓ_2	ℓ_3
鋼 製	S - 4	4,000	-	-	4,000
	S - 5	5,000	-	1,000	
	S - 6	6,000	-	2,000	
	S - 7	7,000	-	3,000	
	S - 8	8,000	500	3,500	
ステン レス 鋼製	SUS - 4	4,000	-	-	4,000
	SUS - 5	5,000	-	1,000	
	SUS - 6	6,000	-	2,000	
	SUS - 7	7,000	-	3,000	
	SUS - 8	8,000	500	3,500	

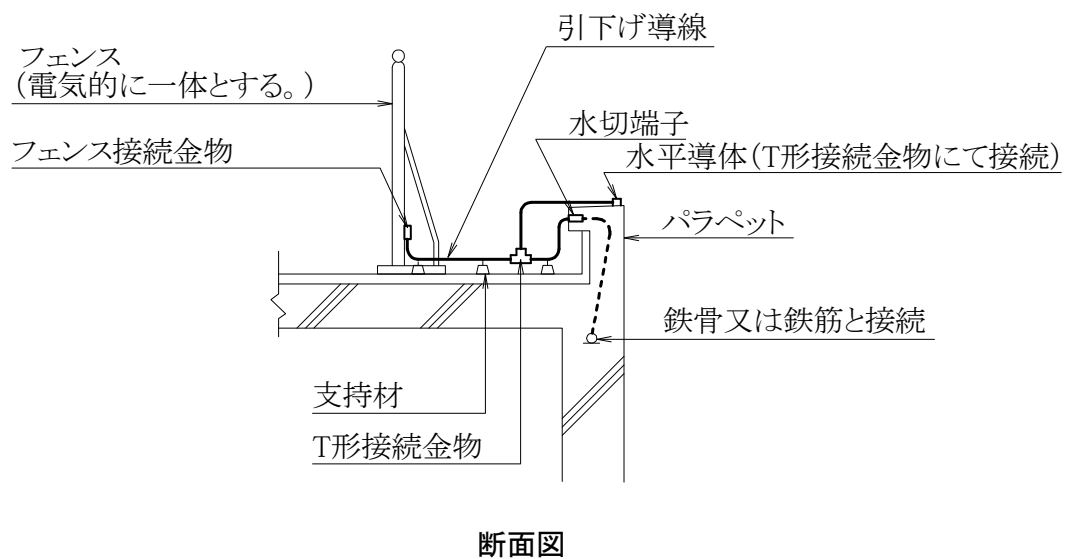
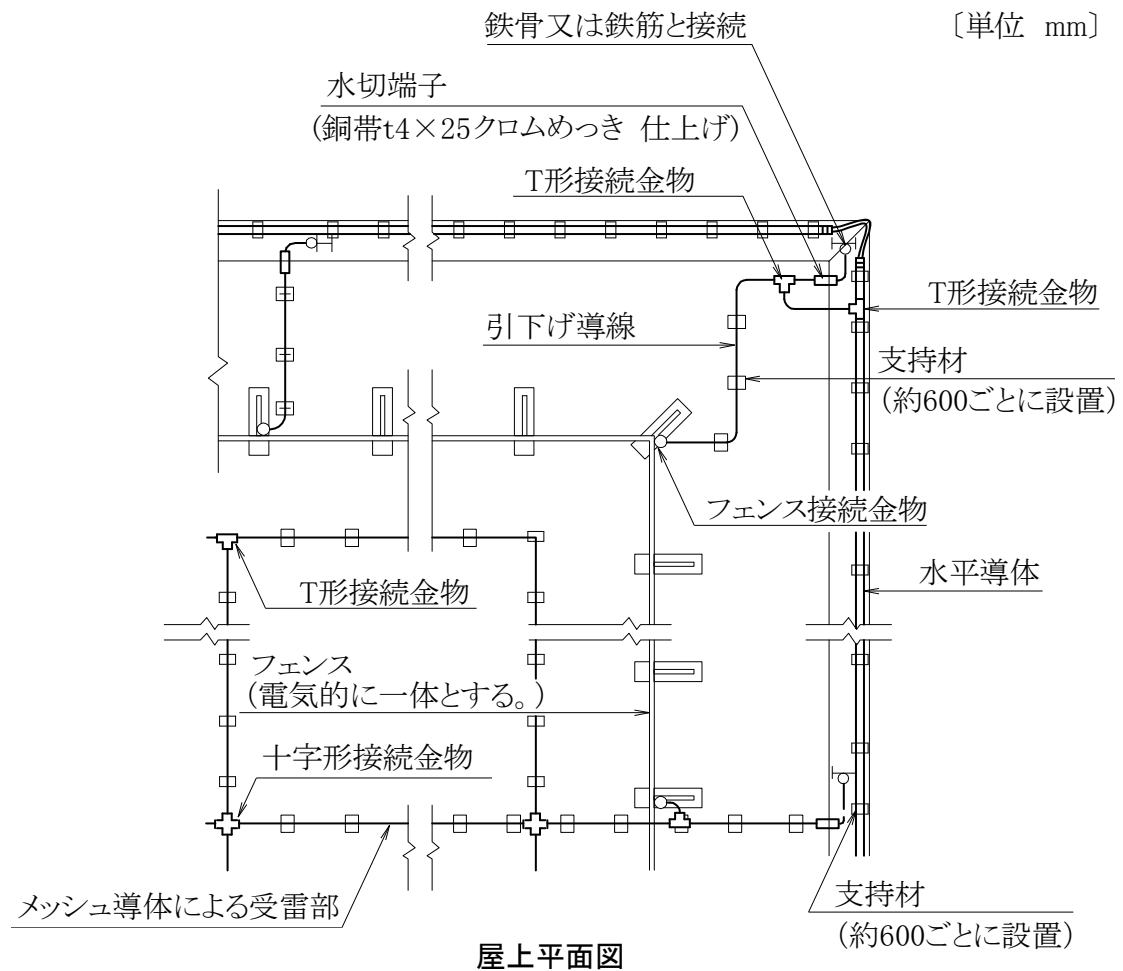
備考 (1) 支持管の管径(ϕ_1 、 ϕ_2 、 ϕ_3)及び管の仕様は建築基準法施行令第87条に定めるところによる風圧力に耐えるものとする。

(2) ℓ_4 は1,500～2,000mmとする。

(3) 鋼製の ℓ_3 寸法を表より長尺とする場合は、特記による。

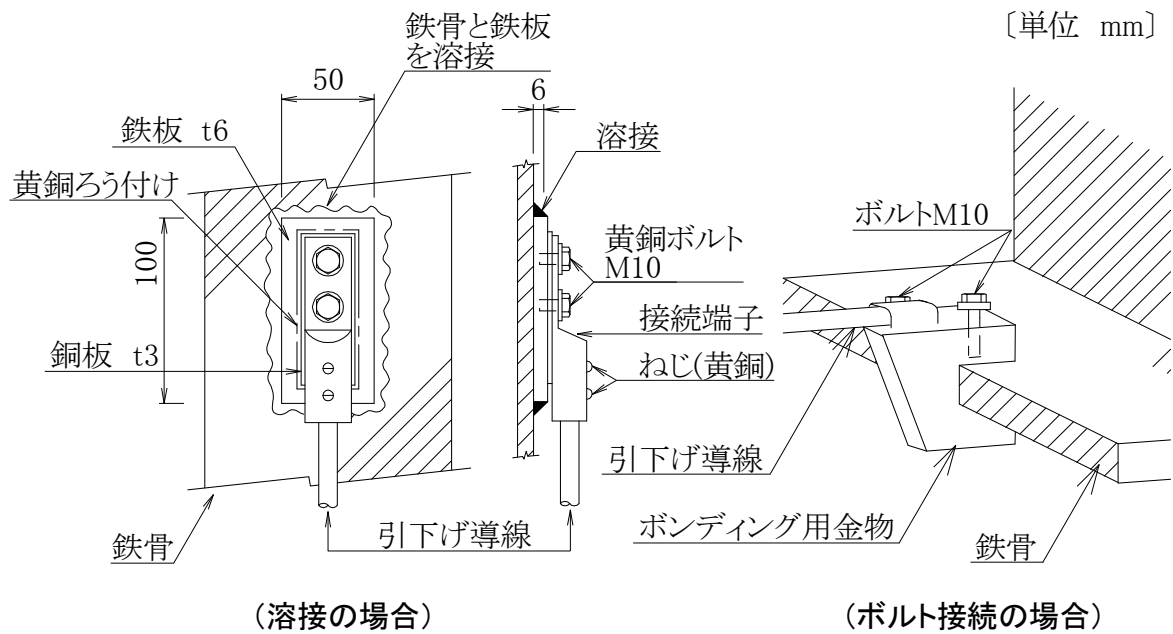
雷保護2

屋上受雷部の施工例

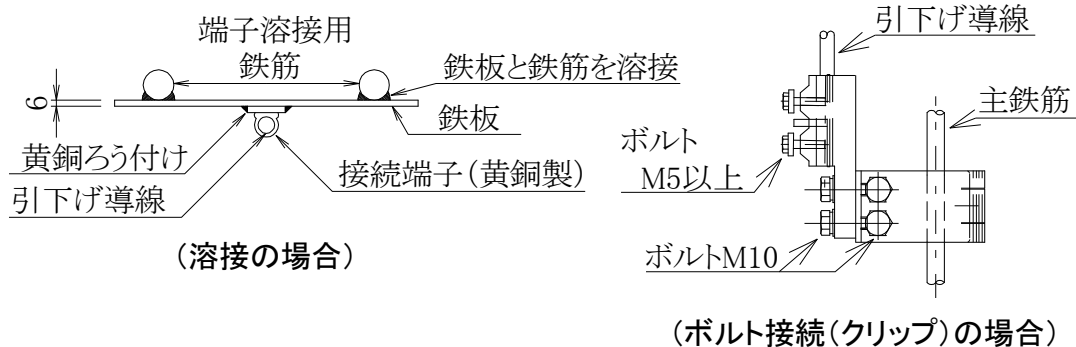
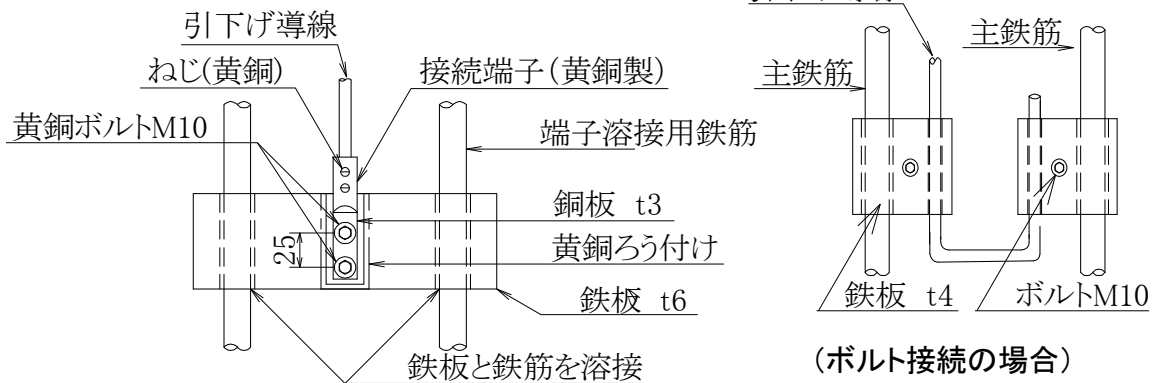


雷保護3

引下げ導線と構造体の接続例



鉄骨との接続



鉄筋との接続

- 備考 (1) 溶接部が露出の場合には、溶接部分に防食塗料を塗布する。
 (2) JIS A 4201「建築物等の避雷設備(避雷針)-1992」による場合は、溶接とする。

雷保護4

試験用接続端子箱

TB-A
TB-S

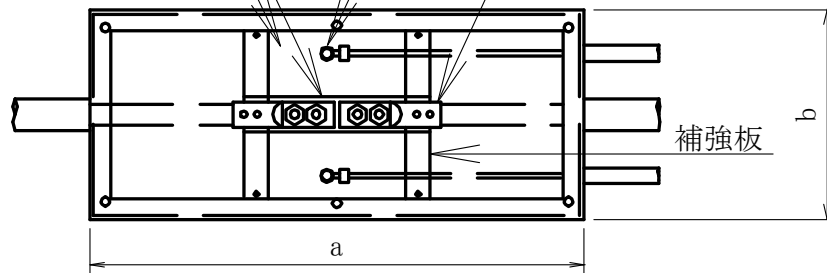
[単位 mm]

測定用補助端子(圧着端子、ボルトM5)

銅板 t4クロムめっき

絶縁板 t10

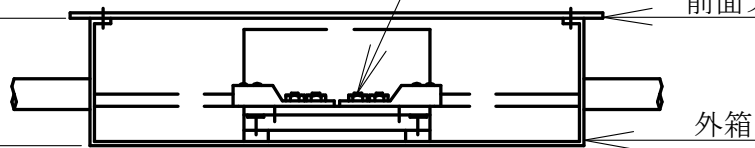
端子(黄銅クロムめっき)
(はんだを充てん)



黄銅ボルトM10(クロムめっき)

前面プレート

埋込形100
(露出形80)



記 号	材 質	記号	キャビネット形式	記号	端子数	寸 法	
						a	b
TB	A	黄銅製	F	埋込形平板式	1	400	120
			S	露出形平板式			200
	S	ステンレス鋼板製	G	埋込形折曲式	1A		
			T	露出形折曲式	Y		
					3方分岐1組		

備考 (1) 寸法は参考値とする。

(2) 黄銅製は、外箱厚さ1.5mm以上、前面プレートは平板式厚さ2.0mm以上、折曲式厚さ2.0mm以上とし、前面プレートは、ホワイトブロンズ仕上げとする。

(3) ステンレス鋼板製は、外箱厚さ1.5mm以上、前面プレートは平板式厚さ2.0mm以上、折曲式厚さ2.0mm以上とし、前面プレートは、ヘアライン仕上げとする。

(4) 前面プレートには、黄銅ビス又はステンレス鋼ビス止めとし、正面に用途名称板を設ける。

(5) 埋込形の前面プレートのちりは、15～25mmとする。

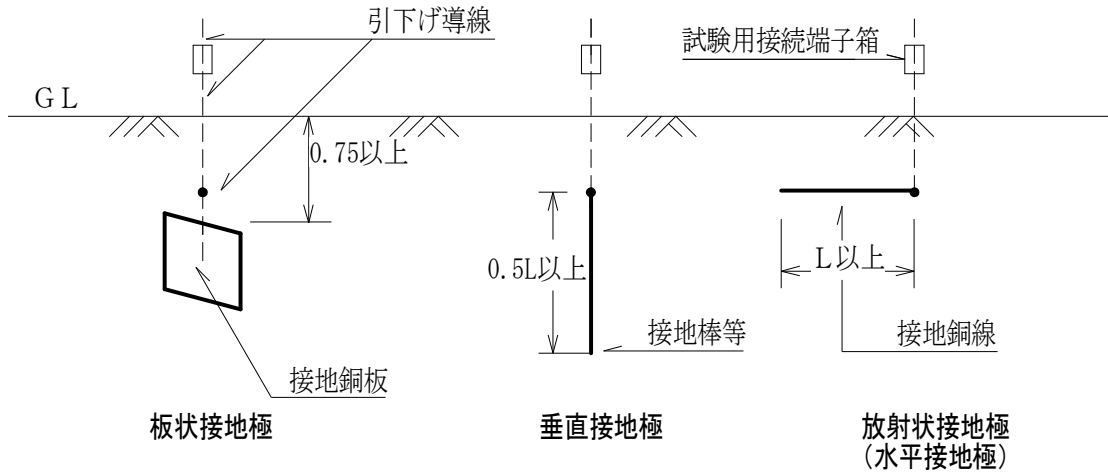
表示例

例	記 号	説 明
例 1	TB-AF1A	黄銅製、埋込形平板式、端子数1組、測定用補助端子1組の端子箱
例 2	TB-SSY	ステンレス鋼板製、露出形平板式、端子数3方分岐端子1組の端子箱

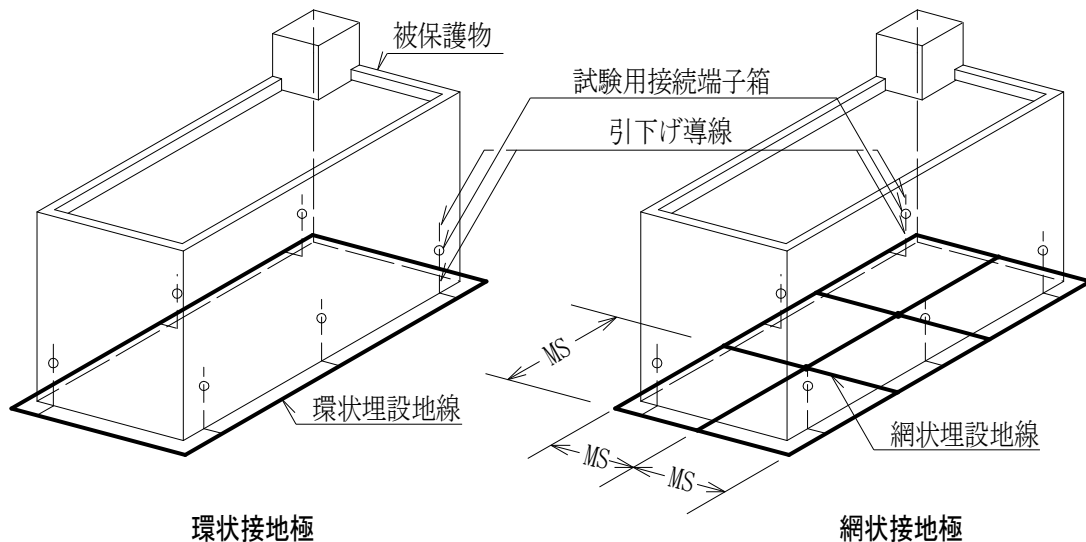
雷保護5

接 地 極

〔単位 m〕



- 備考 (1) 接地棒等及び接地銅線の長さLは、保護レベルに応じた接地極の最小長さに定める大地抵抗率との関連において算出する。ただし、特記による保護レベルⅢ及びⅣは、大地抵抗率に関係なく、L=5mとする。
- (2) 建物の外周に沿って配置した引下げ導線に接続する接地極は、垂直接地極と放射状接地極(水平接地極)を組合わせて設けることができる。

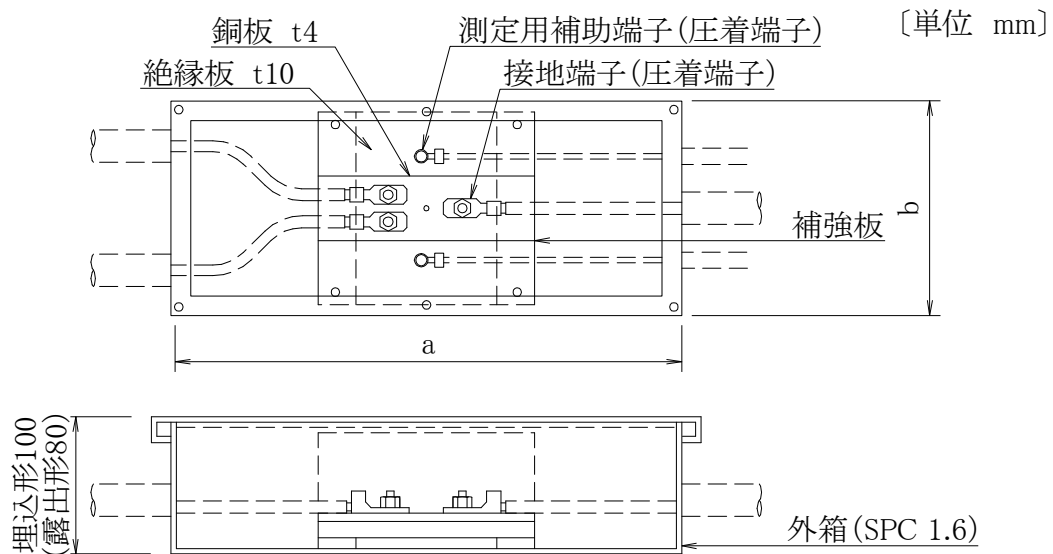


- 備考 (1) MSは特記による。
- (2) 環状埋設地線及び網状埋設地線は、各引下げ導線と接続する。
- (3) 地表面下0.75m以上の深さに埋設する。

接地1

接地端子箱1

TB-B



記 号	キャビネット形式	記号	端 子 数	寸 法	
				a	b
TB-B	G	埋込形折曲式	1	1組	120
			1A	1組+測定用1組	200
			Y	3方分岐1組	
			W	4方分岐1組	
			2	2組	
	T	露出形折曲式	YA	3方分岐1組+測定用1組	250
			WA	4方分岐1組+測定用1組	
			2A	2組+測定用1組	
			3A	3組+測定用1組	300
			4A	4組+測定用1組	350

- 備考 (1) 端子数n組の端子箱の幅寸法は、 $100+50n$ とする。ただし3方分岐端子及び4方分岐端子は、2組として数えるものとする。
- (2) 寸法は参考値とする。
- (3) 箱寸法で幅が120mmのものは、ビス止プレートとし、200mm以上のものはドア付とする。
- (4) 埋込形の前面枠のちりは、15～25mmとする。

接地線の太さと適合ねじの呼び

接地線の太さ	ねじの呼び(最小)
5.5mm^2 以下	M5
$8\text{mm}^2 \sim 22\text{mm}^2$	M6
38mm^2	M8
60mm^2	M10
100mm^2 、 150mm^2	M12

表示例

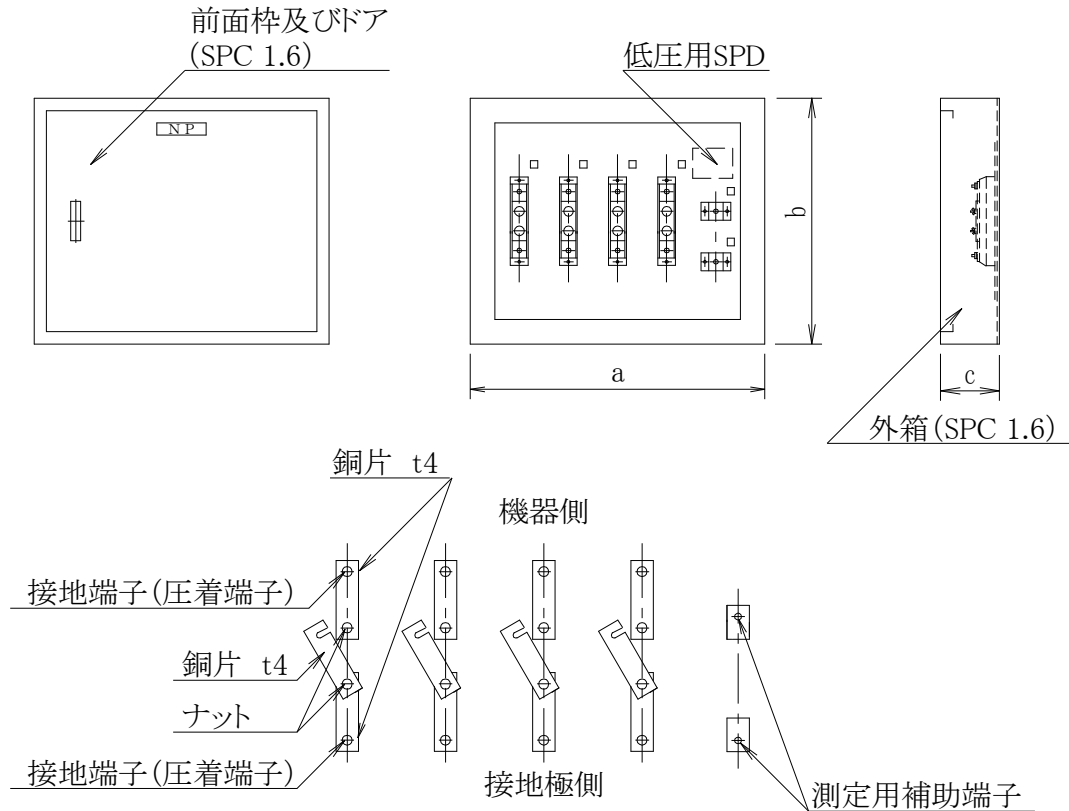
記 号	説 明
TB-BGYA	埋込形折曲式、3方分岐端子1組、測定用補助端子1組の接地端子箱
TB-BT2YA	露出形折曲式、端子2組、3方分岐端子1組、測定用補助端子1組の接地端子箱

接地2

接地端子箱2

TB-C

〔単位 mm〕



記 号		キャビネット形式	記号	端 子 数	寸 法		
					a	b	c
TB－C	T	露出形折曲式	2A	2組＋測定用1組	400	500*1	100*2
			3A	3組＋測定用1組	500		
			4A	4組＋測定用1組	600		
			5A	5組＋測定用1組	700		
			6A	6組＋測定用1組	800		
			7A	7組＋測定用1組	900		

- 備考 (1) 寸法は参考値とする。
 (2) 端子数n組の端子箱の幅寸法は、 $200 + 100n$ とする。
 (3) 接地線の太さと適合ねじの呼びは、「接地端子箱1」による。
 (4) 絶縁離隔距離は、10mm以上とする。

注 *1 低圧用SPDを設ける場合は、600mm以上とする。

*2 低圧用SPDを設ける場合は、120mm以上とする。

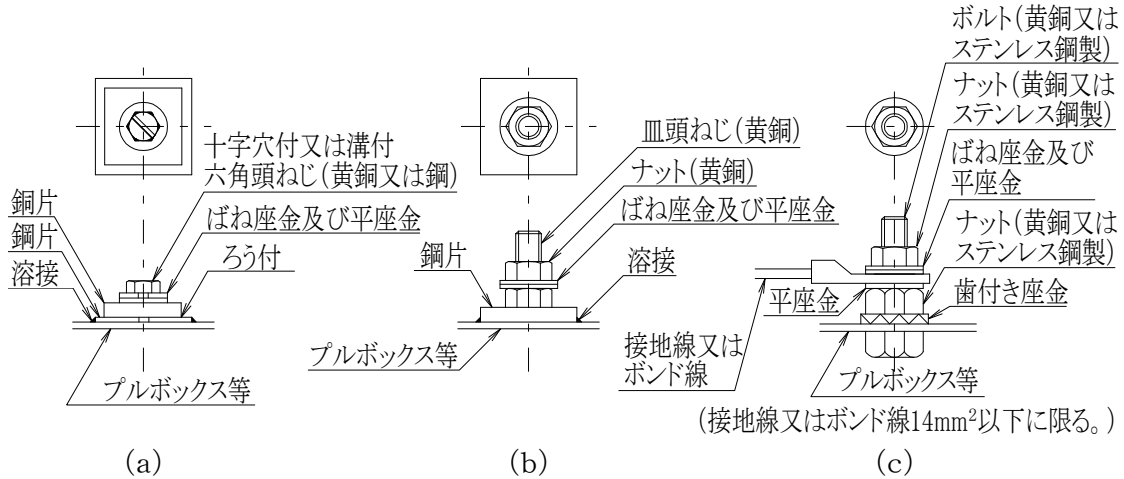
表示例

記 号	説 明
TB-CT4A	端子4組、測定用補助端子1組の接地端子箱

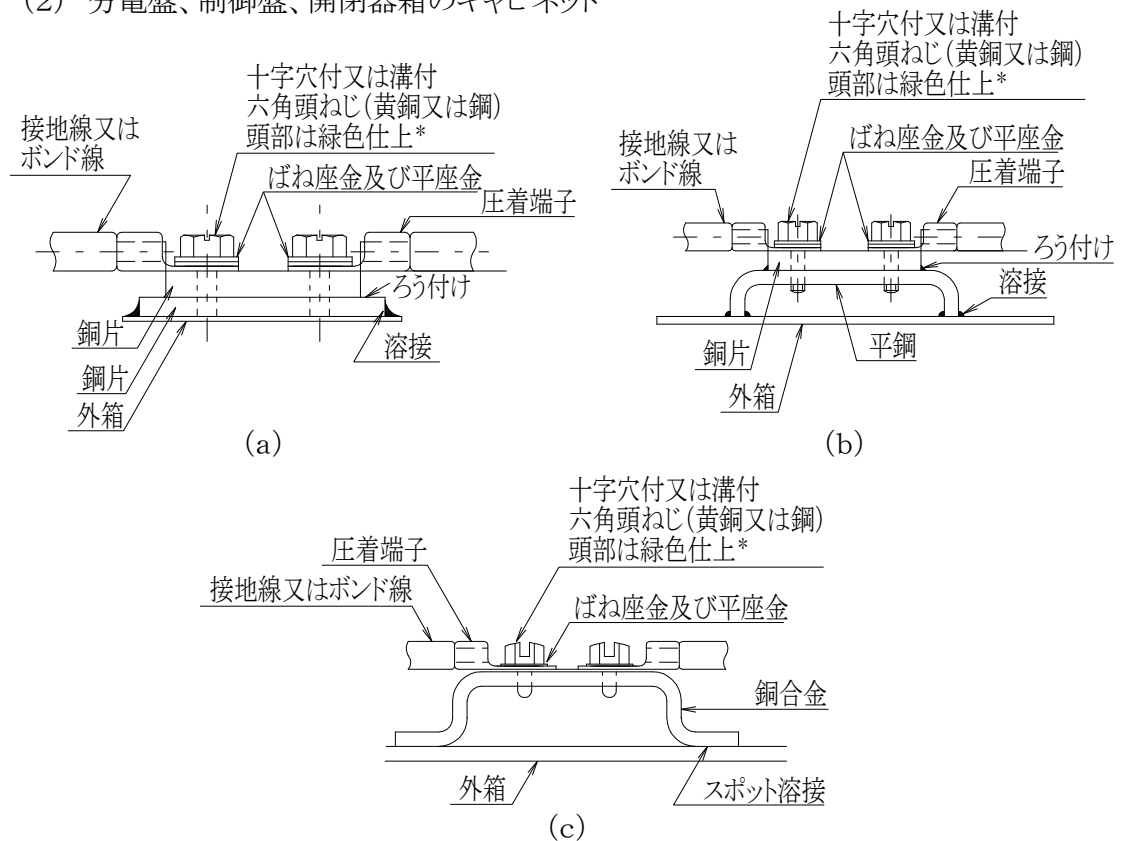
接地3

接地端子座

(1) 電力用のプルボックス、金属ダクト、金属トラフ、ケーブルラック



(2) 分電盤、制御盤、開閉器箱のキャビネット



備考 (1) 接地線の太さと適合ねじの呼びは「接地端子箱1」による。

(2) アルミ製ケーブルラックのボルト、ナット、座金等は、ステンレス鋼製M8以上とする。

(3) ねじ締付け作業が容易に行えるように、接地端子座は傾斜取付けとしてもよい。

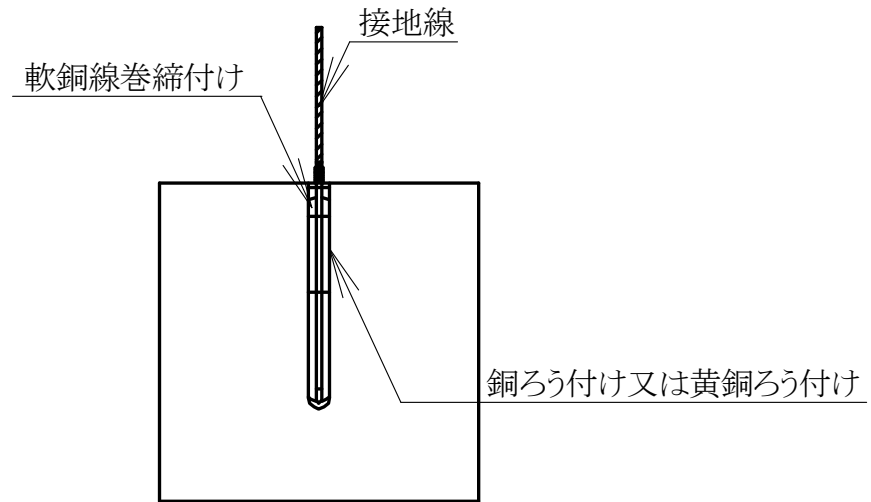
注 * ねじの頭部を緑色としない場合は、近傍にアースマークを貼付する。

接地4

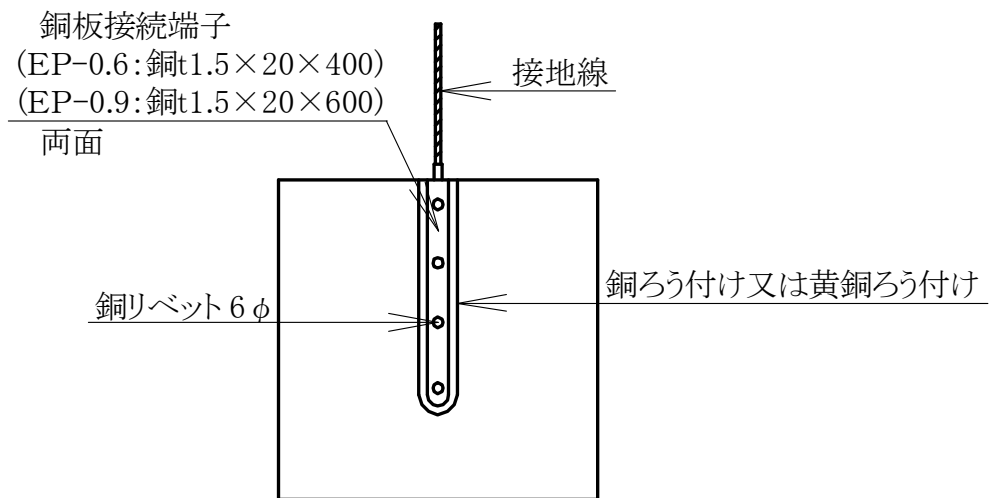
接地銅板

EP

〔単位 mm〕



接地線を直接ろう付けする場合



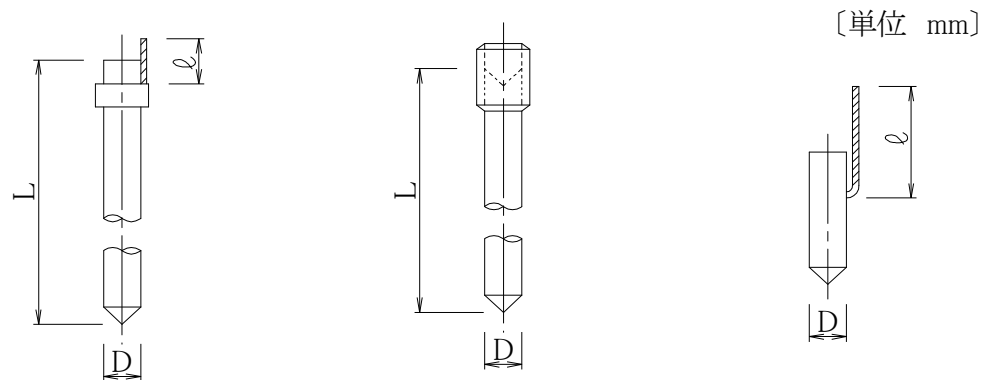
銅板接続端子を用いる場合

記 号	寸 法	材 料
EP-0.6	t1.5×600×600	銅板 (JIS H 3100 「銅及び銅合金の板並びに条」)
EP-0.9	t1.5×900×900	

接地5

接地棒

EB



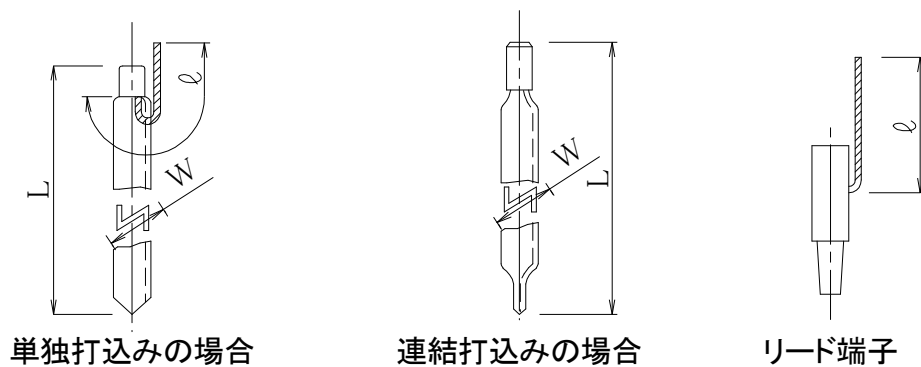
単独打込みの場合

連結打込みの場合

リード端子

寸法 打込方式	D	L	ℓ (より線)	リード端子	材 質
単 独	10	1,000	8mm ² ×300	—	銅又は 銅覆鋼製 接地棒
	10	1,500	8mm ² ×300	—	
	14	1,500	22mm ² ×300	—	
連 結	10	1,000	—	8～38mm ² × 300～500	
	10	1,500	—		
	14	1,500	—		

備考 D及びLの寸法は、特記による。



単独打込みの場合

連結打込みの場合

リード端子

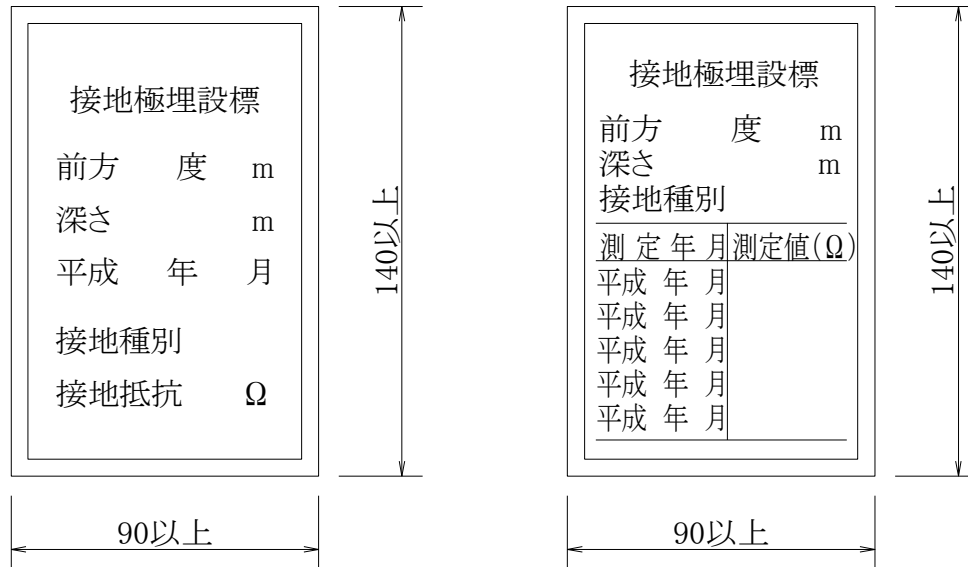
寸法 打込方式	W	L	ℓ (より線)	リード端子	材 質
単 独	30	900	8mm ² ×300	—	銅覆鋼製 接地棒
	30	1,200	8mm ² ×300	—	
	40	1,500	22mm ² ×300	—	
連 結	30	1,200	—	8～38mm ² × 300～1,500	
	40	1,200	—		
	40	1,500	—		

備考 W及びLの寸法は、特記による。

接地6

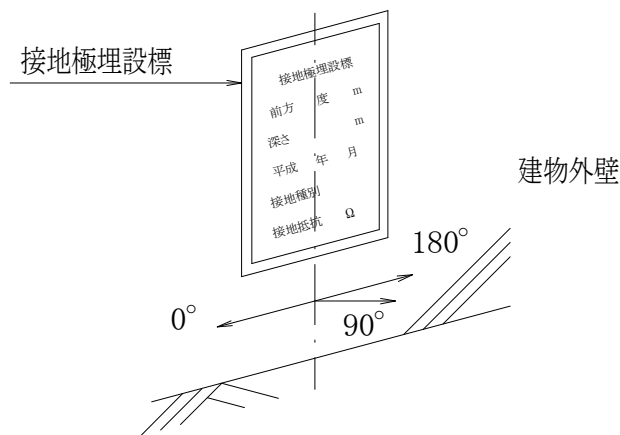
接地極埋設標

〔単位 mm〕



接地極埋設標（１）

接地極埋設標（２）



角度の表示

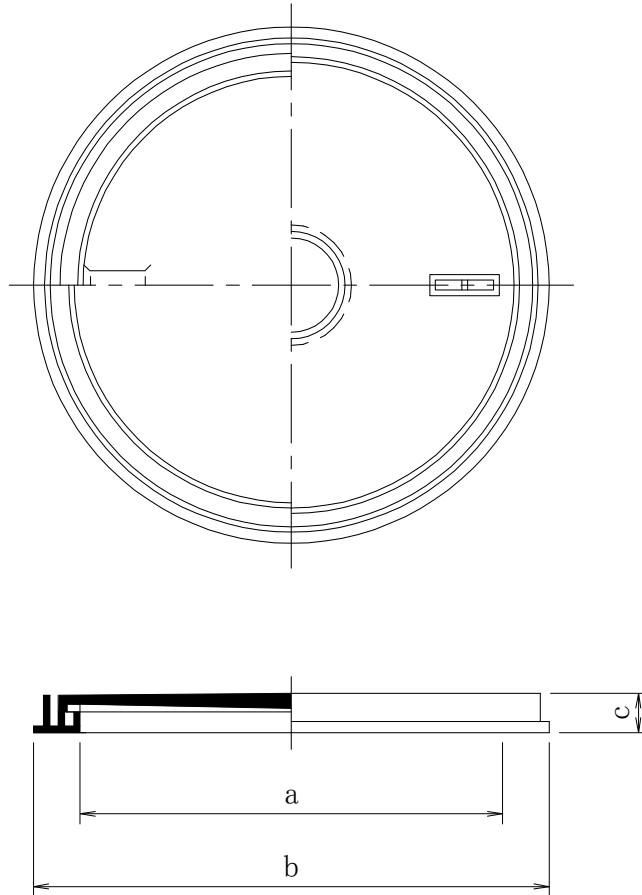
- 備考 (1) 図は、一例を示し、いずれでもよい。
- (2) 黄銅板製で厚さ1.0mm以上とする。
- (3) 文字は、腐食加工とする。
- (4) 必要数字及び種別は、刻記による。
- (5) 角度は、上図によって表示する。
- (6) 接地種別の記号は第1編共通事項「機器等の図記号及び文字記号」による。
- ただし、接地極を共用する場合は、その該当種別をすべて表示する。

地中線1

鉄 ふ た 1

R2K
R8K
R20K

〔単位 mm〕



記 号	寸 法		
	a	b	c
R2K-60	600	690～730	45～60
R2K-75	750	860～910	50～60
R8K-60	600	700～740	50～65
R8K-75	750	860～910	55～65
R20K-60	600	700～740	50～65
R20K-75	750	860～910	55～70

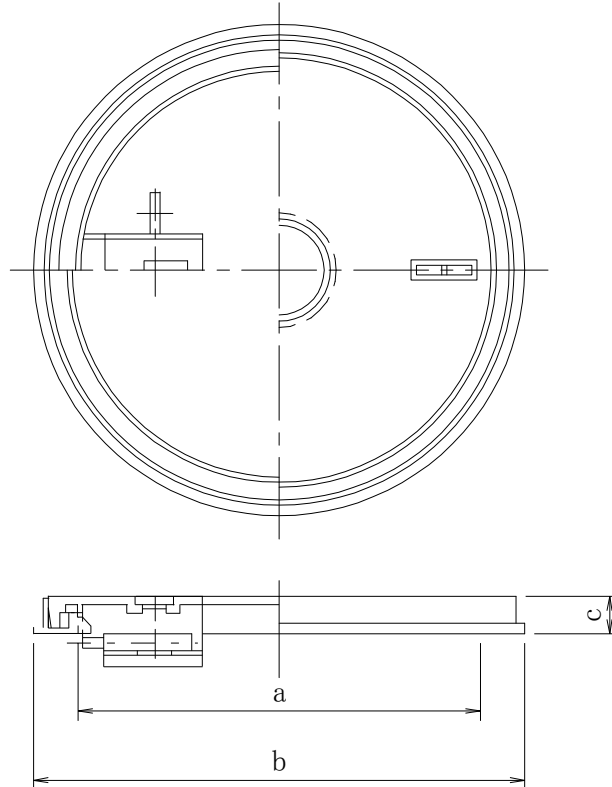
- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) R2Kの破壊荷重は20kN、R8Kの破壊荷重は80kN、R20Kの破壊荷重は200kNとする。
 (3) 簡易防水形とする。
 (4) 本体又は枠と、ふたを鎖で連結する。
 (5) ふたは、リブ付きでも、リブなしでもよい。また、ふたの表面はすべり防止を施す。
 (6) ボルトロック式の場合は特記とする。

地中線2

鉄 ふ た 2

R2KL
R8KL
R20KL

〔単位 mm〕



記 号	寸 法		
	a	b	c
R2KL-60	600	690～730	45～60
R2KL-75	750	860～910	50～60
R8KL-60	600	700～740	50～65
R8KL-75	750	860～910	55～65
R20KL-60	600	700～740	50～65
R20KL-75	750	860～910	55～70

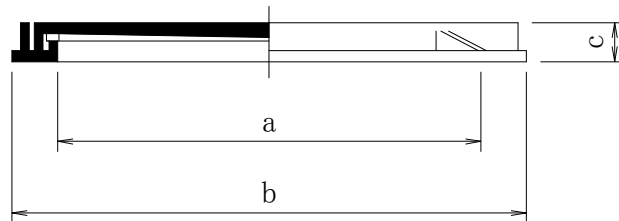
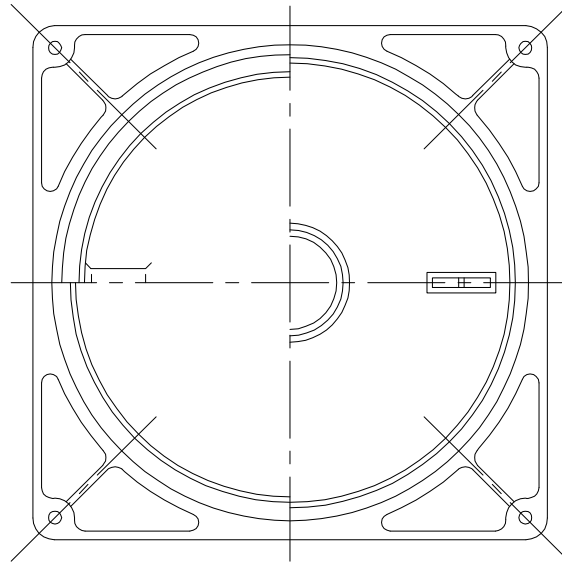
- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) R2KLの破壊荷重は20kN、R8KLの破壊荷重は80kN、R20KLの破壊荷重は200kNとする。
 (3) 簡易防水形とする。
 (4) 本体又は枠と、ふたを鎖で連結する。
 (5) ふたは、リブ付きでも、リブなしでもよい。また、ふたの表面はすべり防止を施す。
 (6) ボルトロック式の場合は特記とする。
 (7) 鍵は、専用工具による掛け金等とし、施設管理者以外が容易に開閉できない構造とする。
 (8) 表の寸法には、鍵及び鍵の取付け部分の寸法は含まない。

地中線3

鉄 ふ た 3

S2K
S8K
S20K

〔単位 mm〕
現場打用



記 号	寸 法		
	a	b	c
S2K-60	600	680～720	45～60
S2K-75	750	860～900	55～70
S8K-60	600	700～730	50～65
S8K-75	750	860～900	55～70
S20K-60	600	700～730	50～65
S20K-75	750	860～900	55～70

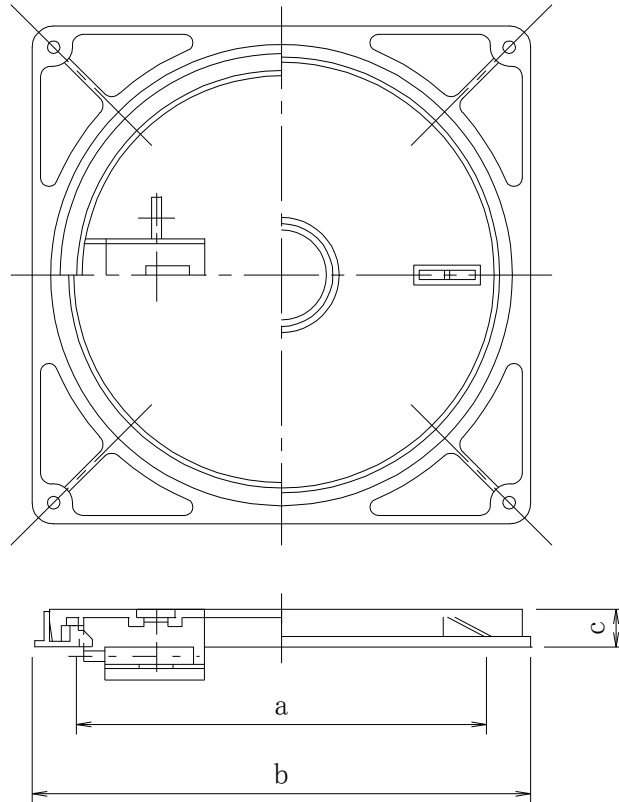
- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) S2Kの破壊荷重は20kN、S8Kの破壊荷重は80kN、S20Kの破壊荷重は200kNとする。
 (3) 簡易防水形とする。
 (4) 本体又は枠と、ふたを鎖で連結する。
 (5) ふたは、リブ付きでも、リブなしでもよい。また、ふたの表面はすべり防止を施す。
 (6) ボルトロック式の場合は特記とする。

地中線4

鉄 ふ た 4

S2KL
S8KL
S20KL

〔単位 mm〕
現場打用



記 号	寸 法		
	a	b	c
S2KL-60	600	680～720	45～60
S2KL-75	750	860～900	55～70
S8KL-60	600	700～730	50～65
S8KL-75	750	860～900	55～70
S20KL-60	600	700～730	50～65
S20KL-75	750	860～900	55～70

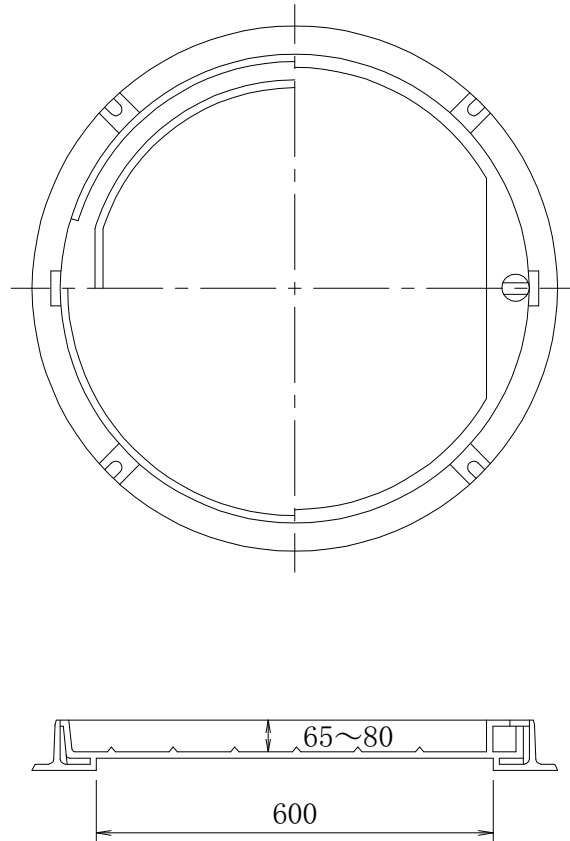
- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) S2KLの破壊荷重は20kN、S8KLの破壊荷重は80kN、S20KLの破壊荷重は200kNとする。
 (3) 簡易防水形とする。
 (4) 本体又は枠と、ふたを鎖で連結する。
 (5) ふたは、リブ付きでも、リブなしでもよい。また、ふたの表面はすべり防止を施す。
 (6) ボルトロック式の場合は特記とする。
 (7) 鍵は、専用工具による掛け金等とし、施設管理者以外が容易に開閉できない構造とする。
 (8) 表の寸法には、鍵及び鍵の取付け部分の寸法は含まない。

地中線5

化粧用鉄ふた1

RB2K-60
RB2KL-60

〔単位 mm〕



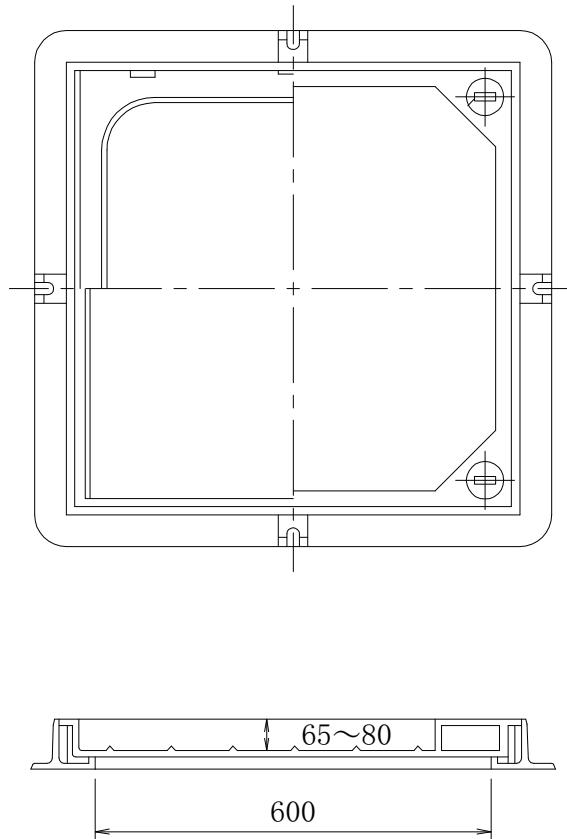
- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) 破壊荷重は、20kNとする。
 (3) 簡易防水形とする。
 (4) インターロッキングブロックで仕上げできるものとする。
 (5) ふたは、リブ付きでも、リブなしでもよい。
 (6) ボルトロック式の場合は特記とする。
 (7) RB2KL-60は、鍵付きとする。鍵は専用工具による掛け金等とし、施設管理者以外が容易に開閉できない構造とする。
 なお、この場合、寸法に鍵及び鍵の取付け部分の寸法は含まない。

地中線6

化粧用鉄ふた2

SB2K-60
SB2KL-60

〔単位 mm〕



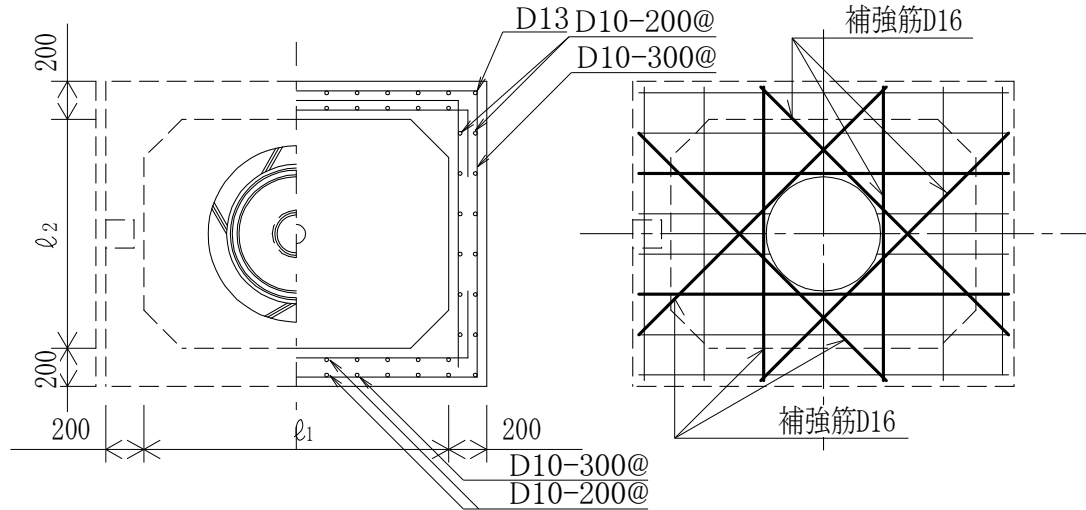
- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) 破壊荷重は、20kNとする。
 (3) 簡易防水形とする。
 (4) インターロッキングブロックで仕上げできるものとする。
 (5) ふたは、リブ付きでも、リブなしでもよい。
 (6) ボルトロック式の場合は特記とする。
 (7) SB2KL-60は、鍵付きとする。鍵は専用工具による掛け金等とし、施設管理者以外が容易に開閉できない構造とする。
 なお、この場合、寸法に鍵及び鍵の取付け部分の寸法は含まない。

地中線7

現場打マンホール

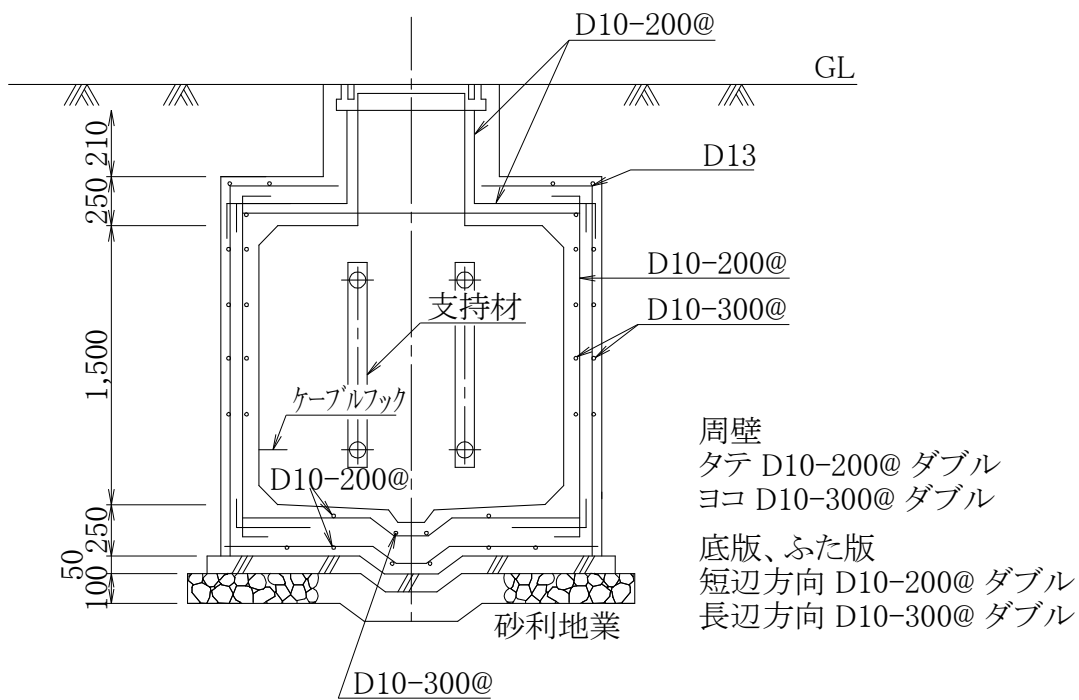
M₁

〔単位 mm〕



平面図

開口補強筋

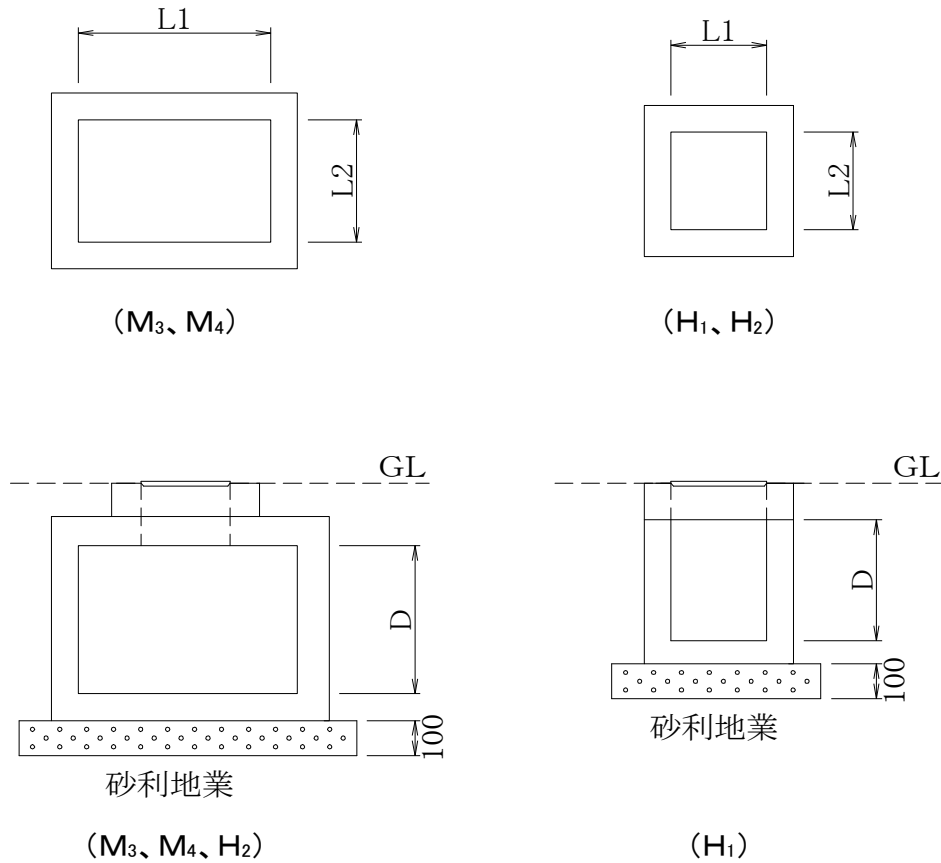


断面図

- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) 内法寸法 l_1 、 l_2 は、特記による。
 (3) 鉄筋の重ね継手及び定着の長さは、40d以上とする。
 (4) 内面コーナは、直角でもよい。
 (5) 鉄ふたは、S2K又はS8Kを適用するものとする。

地中線8 ブロックマンホール・ブロックハンドホール1 H₁、H₂
M₃、M₄

〔単位 mm〕



記 号		有効寸法(内部)*			構造体標準厚さ	
		L1	L2	D	側面	底面
マンホール	M ₃	1,800	1,000	1,500	150	200
	M ₄	2,300	1,300	1,500	150	200
ハンドホール	H ₁₋₆	600	600	600	60	80
	H ₁₋₉	600	600	900	60	80
	H ₂₋₆	900	900	600	70	90
	H ₂₋₉	900	900	900	70	90

- 備考 (1) 図は、一例とし、種別に応じた有効寸法を有するものとする。
 (2) H₁及びH₂ は、現場打ハンドホールとすることができる。
 (3) 構成は、一体形・多分割形いずれでもよい。ただし、多分割形の場合は各部がずれないように一体化する。
 (4) 配管用ロックアウトを有するほか、マンホール内には、支持材、ボルト、ケーブルフックを、ハンドホール内には、インサートを設ける。

注 * L1及びL2は、±5%以内、Dは最小値とする。

地中線9 ブロックマンホール・ブロックハンドホール2

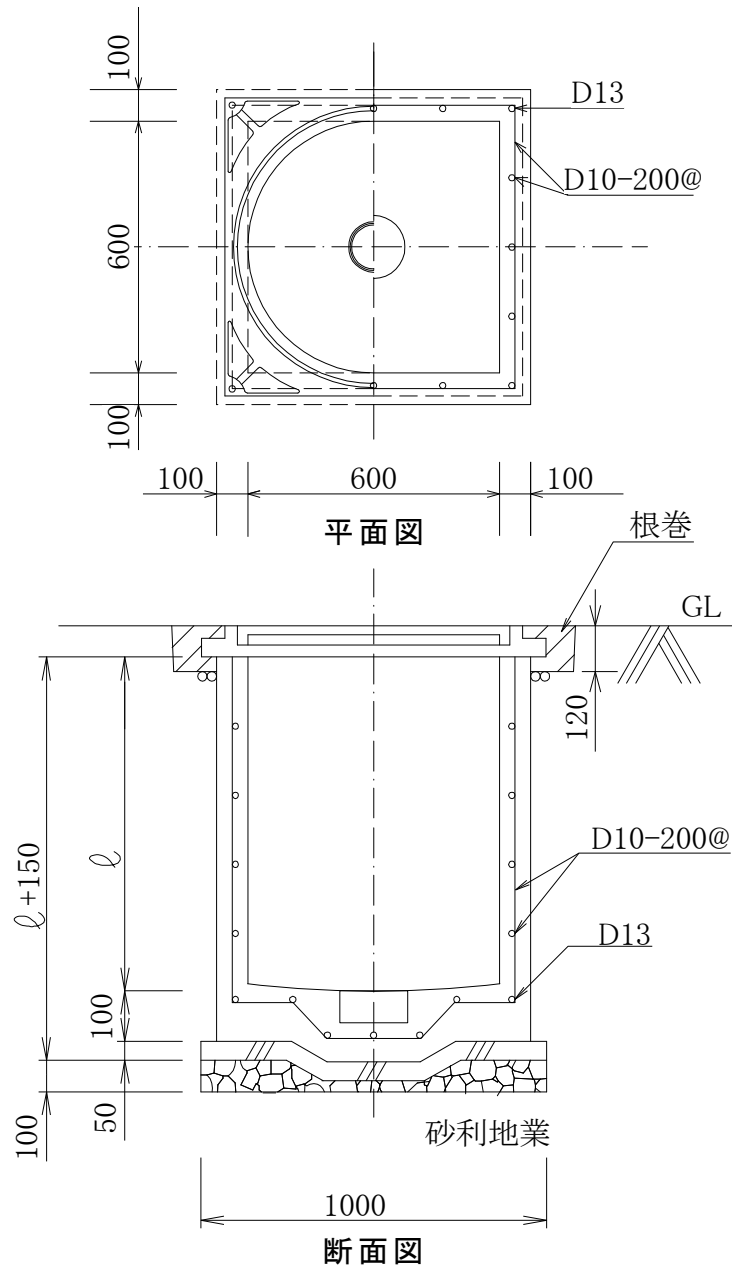
ブロックマンホール、ブロックハンドホールの構造条件

種別	許容水平荷重 [kN/m ²]	許容鉛直荷重 [kN]	材料強度その他
M ₃	15	55 + 本体総質量 (鉄ふたを 含む。)	①鉄筋許容応力度 [N/mm ²] SD295A:180 SD345:200 SR235:140 SR295:160
M ₄	15		
H ₁₋₆	21		
H ₁₋₉	17		②コンクリート許容圧縮応力度 =7 [N/mm ²]
H ₂₋₆	21		③コンクリートと鉄筋の弾性比率=15
H ₂₋₉	17		④鉄筋のかぶり最小値[mm] =12+鉄筋径/2

- 備考 (1) 種別は、「ブロックマンホール・ブロックハンドホール1」による。
 (2) 構造条件で、本表に規定されていないものは、製造者の社内規格による。
 (3) 車両の走行速度を十分に制限した構内(衝撃係数=0.1)に使用するものとする。

H₁₋₆
H₁₋₉

〔単位 mm〕



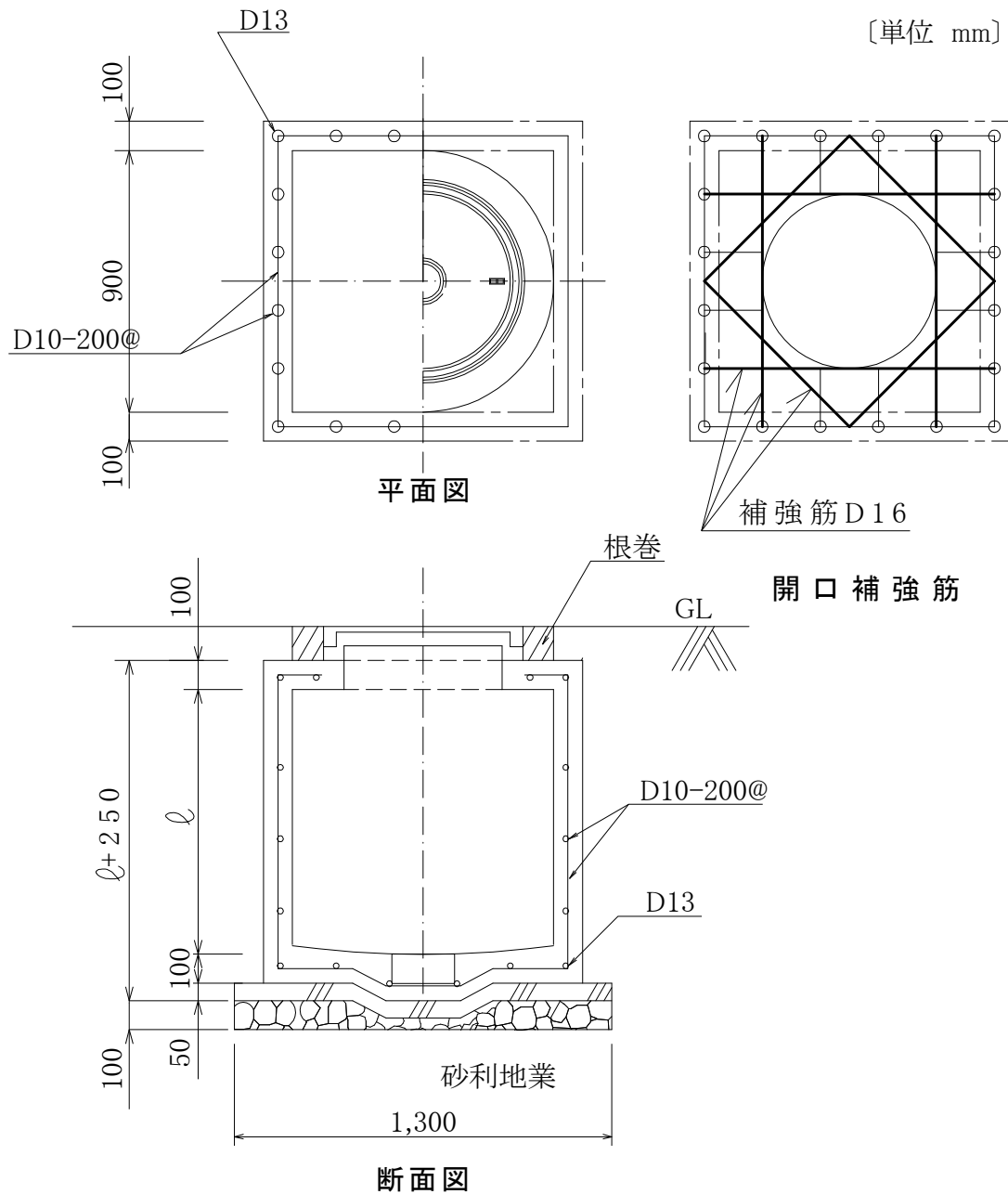
種 別	ℓ
H ₁₋₆	600
H ₁₋₉	900

備考 (1) 形状は、一例を示す。
(2) 鉄筋の重ね継手及び定着の長さは、40d以上とする。

地中線11

現場打ハンドホール2

H₂₋₆
H₂₋₉



種 別	ℓ
H ₂₋₆	600
H ₂₋₉	900

備考 (1) 形状は、一例を示す。
(2) 鉄筋の重ね継手及び定着の長さは、40d以上とする。

地中線12

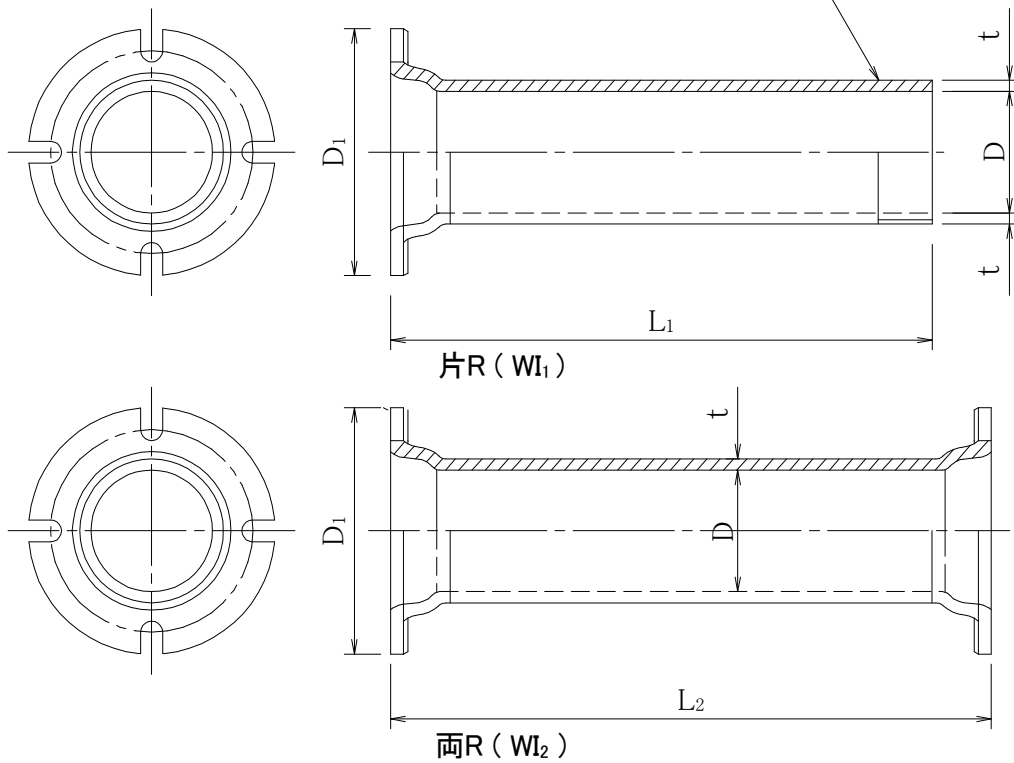
防水铸铁管

WI₁
WI₂

〔単位 mm〕

JIS B 0203「管用テーパねじ」に準ずる。

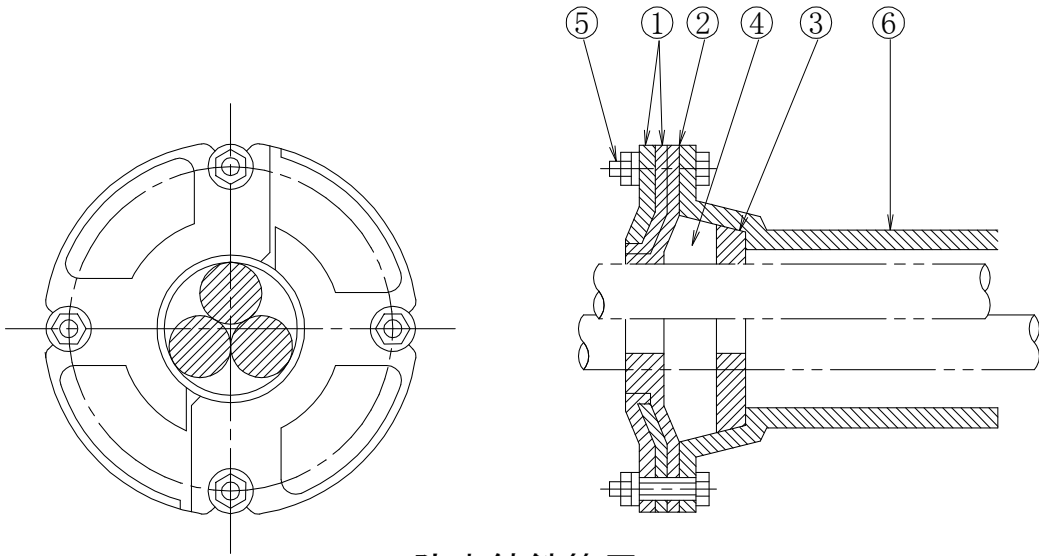
テーパ1/16 11山/25.4



記 号			寸 法				
			D	D ₁	L ₁	L ₂	t
WI ₁ WI ₂	-50	-6	50	150	600	650	10
		-9			900	950	
	-75	-6	75	209	600	650	12
		-9			900	950	
	-100	-6	100	234	600	650	12
		-9			900	950	
	-130	-6	130	264	600	650	12
		-9			900	950	
	-150	-6	150	284	600	650	12
		-9			900	950	

- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) 本体とねじ付フランジを組合せたものとするができる。
 (3) 記号にAを付したものは、水切つば付とする。

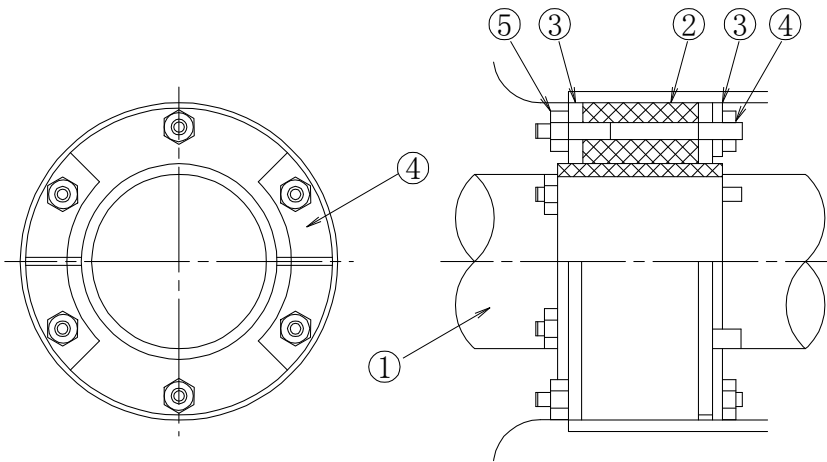
地中線13 管路口防水装置 PEW1



防水鋳鉄管用

番 号	名 称	番 号	名 称
1	締 付 金 具	4	水密コンパウンド
2	パッキン	5	ボ ル ト
3	パッキン	6	防 水 鋳 鉄 管

備考 形状は、一例を示す。



鋼 管 用

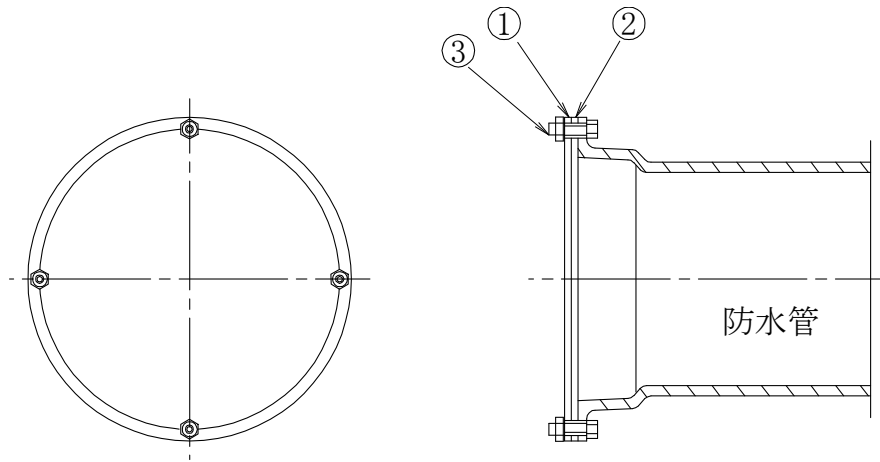
番 号	名 称	番 号	名 称	番 号	名 称
1	ケーブル	3	締付金具	5	締付ボルト、ナット
2	パッキン	4	連結板		

備考 形状は、一例を示す。

地中線14

空管路防水栓

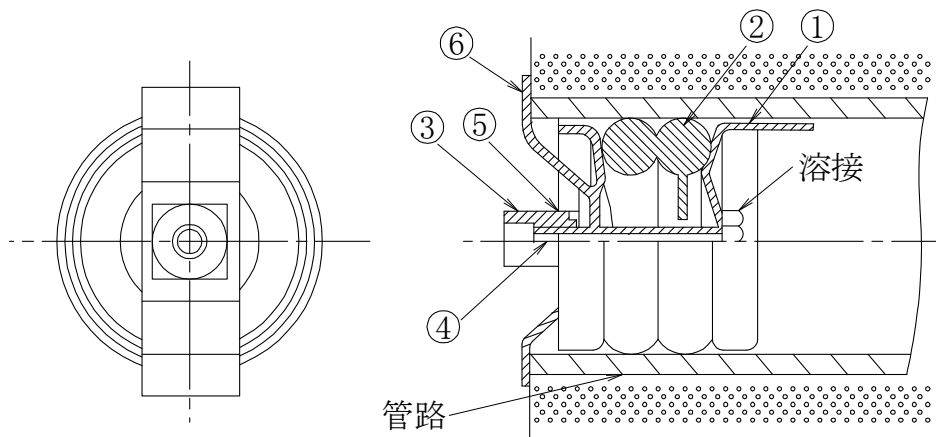
PEW2



防水鑄鉄管用

番 号	名 称
1	ふ た
2	パッキン
3	ボ ル ト

備考 形状は一例を示す。



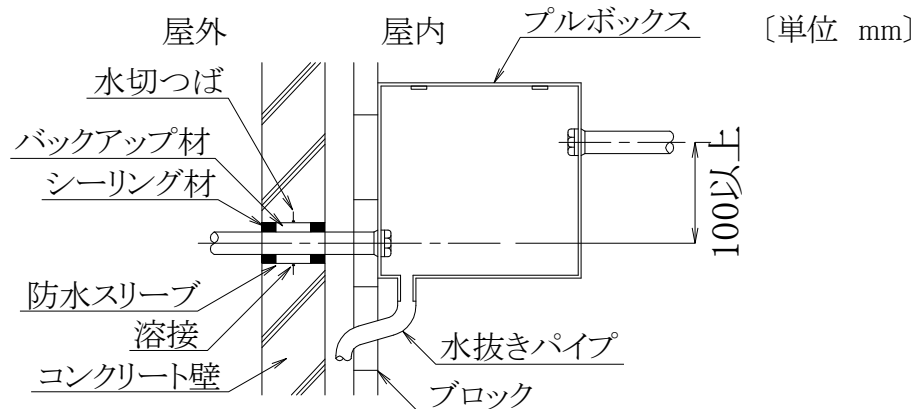
鋼 管 用

番 号	名 称	番 号	名 称
1	本 体	4	六角ボルト
2	ゴ ム 輪	5	平 座 金
3	特殊ナット	6	移動防止金物

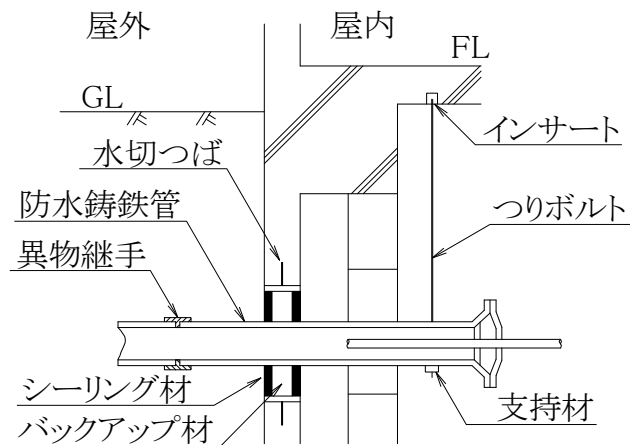
備考 形状は、一例を示す。

地中線15

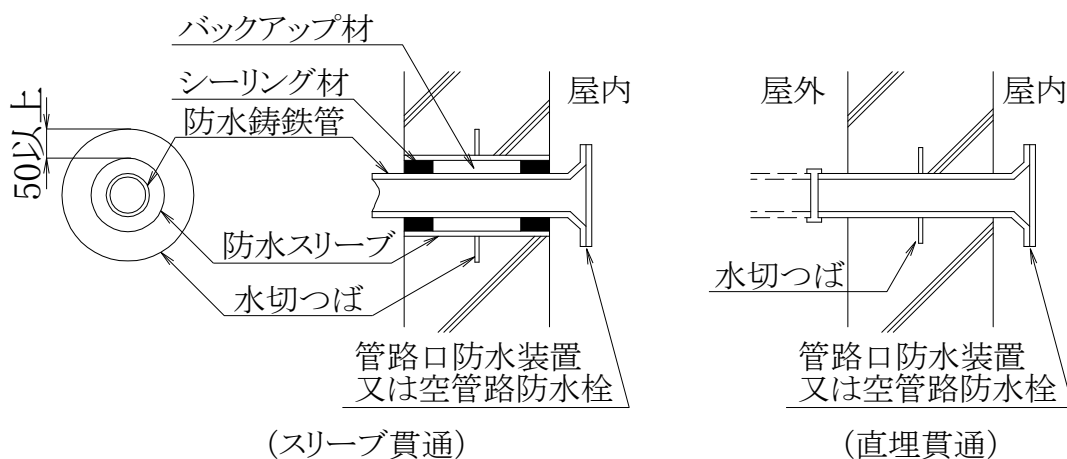
建物外壁貫通部



防水スリーブ使用の場合



防水铸铁管使用の場合(スリーブ貫通)



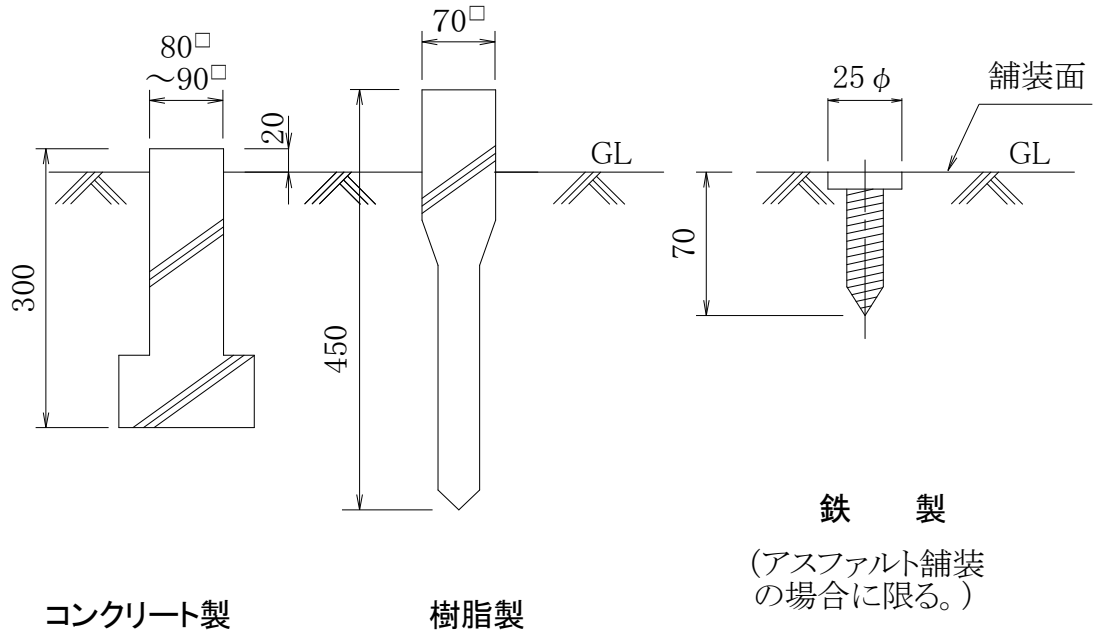
防水铸铁管使用の場合

- 備考 (1) 図は、一例を示す。
 (2) 水切つばは、50mm以上の鋼板、厚さ3.2mm以上とし、全周溶接とする。

地中線16

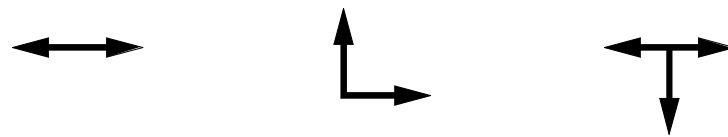
埋 設 標

〔単位 mm〕



図は舗装していない
場合を示し、舗装した
場合は、舗装面に合
わせる。

(車両、人の通行が
ない場所に限る。)



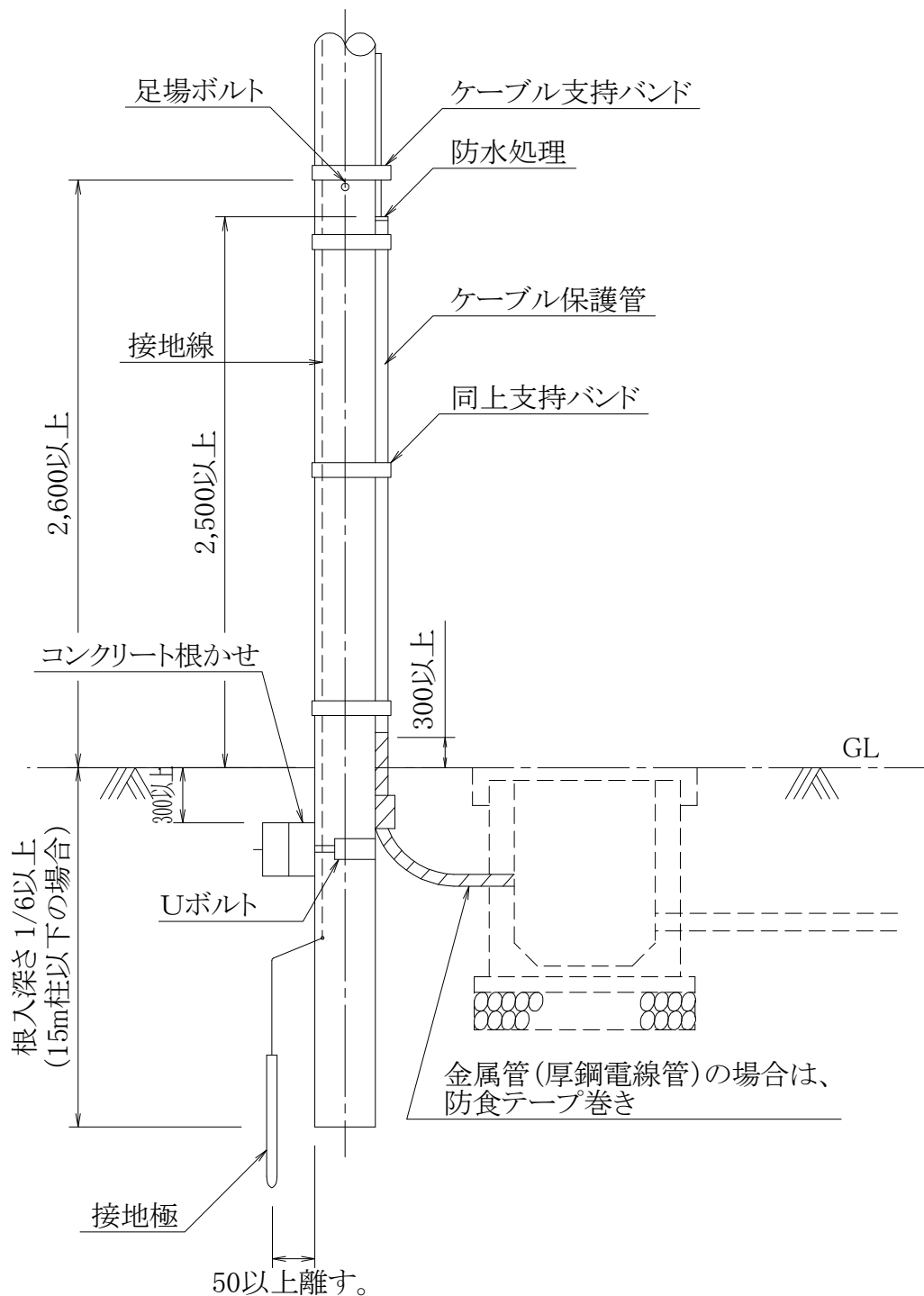
矢印

- 備考 (1) 図は、一例を示す。
(2) 頭部には、図示の矢印を表示する。矢印の色は、電力用は赤、通信用は黄又は黄色地黒とする。
(3) 樹脂製は、容易に破損しない構造、材質とする。

地中線17

引込柱及びケーブル保護管

〔単位 mm〕



備考 (1) 図は、一例を示す。

(2) 名札(彫刻、腐食加工等屋外に設置しても容易に消えない方法により、建設年月、所有者名、その他を記載したもの)を確認が容易な場所に貼付する。

第 3 編

受変電設備工事

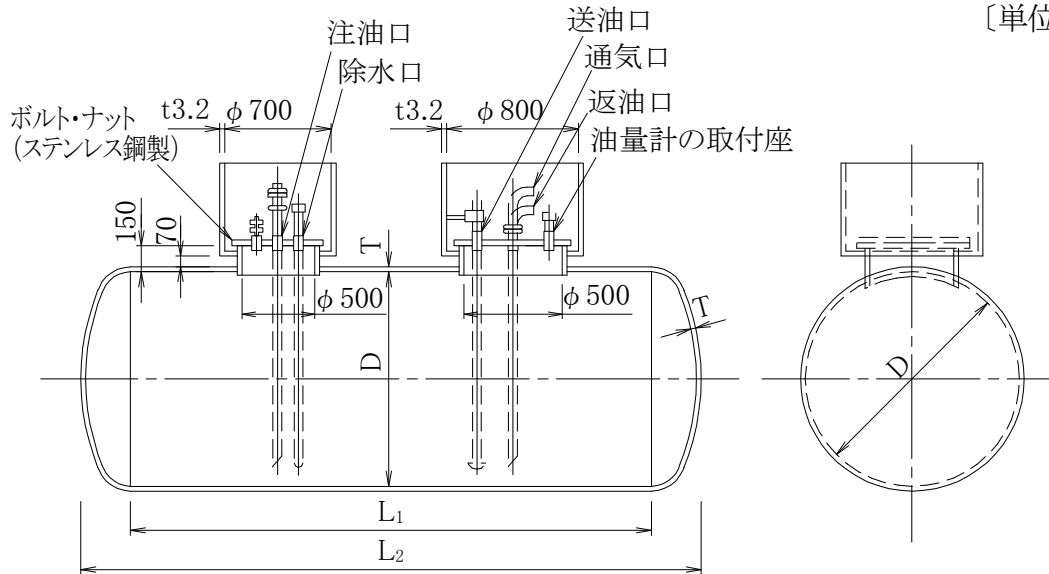
第 4 編

発電設備工事

貯油槽1

地下貯油槽

〔単位 mm〕



記号	容量 〔ℓ〕	寸 法								
		D	L ₁	L ₂	T	注油口	送油口	返油口	通気口	除水口
TO- 0.95	950	750	2,100	2,441	4.5	65	25	40	32	40
TO- 1.5	1,500	850	2,600	2,982	6.0	65	25	40	32	40
TO- 1.9	1,900	950	2,600	3,020	6.0	65	25	40	32	40
TO- 3	3,000	1,200	2,600	3,118	6.0	65	25	40	32	40
TO- 4	4,000	1,300	2,850	3,406	6.0	65	25	40	32	40
TO- 5	5,000	1,300	3,650	4,206	6.0	65	25	40	32	40
TO- 6	6,000	1,400	3,750	4,346	6.0	65	25	40	32	40
TO- 7	7,000	1,500	3,800	4,434	6.0	65	25	40	32	40
TO- 8	8,000	1,500	4,400	5,034	6.0	65	25	40	32	40
TO- 10	10,000	1,600	4,850	5,542	9.0	65	32	50	32	40
TO- 12	12,000	1,800	4,500	5,270	9.0	65	32	50	50	40
TO- 13	13,000	1,800	4,950	5,720	9.0	65	32	50	50	40
TO- 15	15,000	1,800	5,750	6,520	9.0	65	32	50	50	40
TO- 18	18,000	1,900	6,200	7,010	9.0	65	40	65	50	40
TO- 20	20,000	1,900	6,950	7,760	9.0	65	40	65	50	40
TO- 25	25,000	2,000	7,900	8,748	9.0	65	40	65	50	40
TO- 30	30,000	2,200	7,800	8,726	9.0	65	40	65	50	40
TO- 35	35,000	2,400	7,674	8,624	9.0	65	40	65	50	40
TO- 40	40,000	2,400	9,198	10,148	9.0	65	40	65	50	40
TO- 45	45,000	2,600	8,754	9,780	9.0	65	40	65	50	40
TO- 50	50,000	2,600	9,754	10,780	9.0	65	40	65	50	40
TO- 55	55,000	2,800	9,198	10,302	9.0	65	40	65	50	40
TO- 60	60,000	2,800	9,954	11,058	9.0	65	40	65	50	40
TO- 65	65,000	2,800	10,722	11,826	9.0	65	40	65	50	40
TO- 70	70,000	3,000	10,054	11,236	9.0	65	40	65	50	40

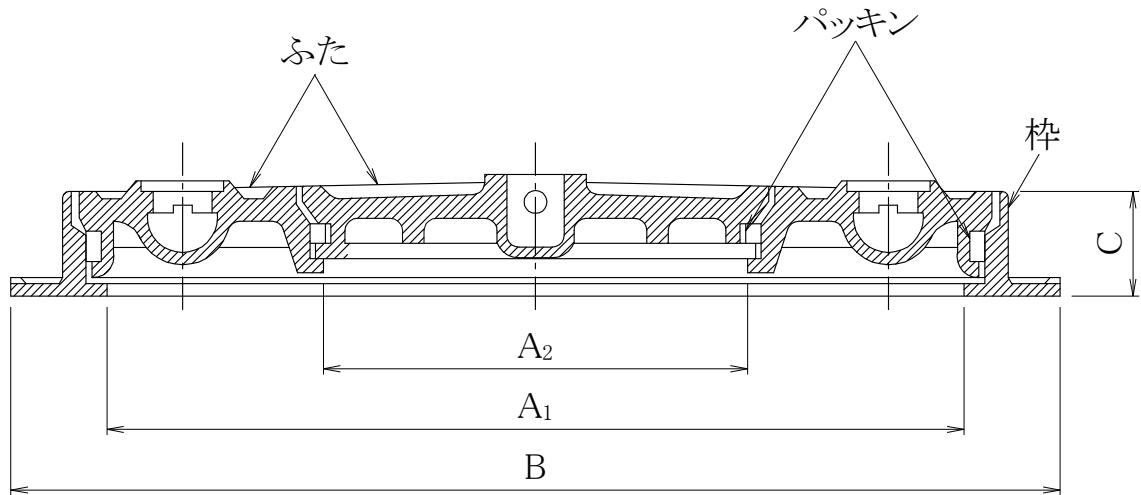
- 備考 (1) 形状及び寸法は、一例を示す。
 (2) 危険物の規制に関する政令及び関係法令により製作する。
 (3) マンホールふたは、油槽ふた(二重ふた付)とする。

貯油槽2

油槽ふた(二重ふた付)

WPM-AW
WPM-DW

〔単位 mm〕



記 号	寸 法			
	A ₁	A ₂	B	C
WPM-70AW(DW)	700	300	860以上	75以上
WPM-80AW(DW)	800	300	1,040以上	100以上

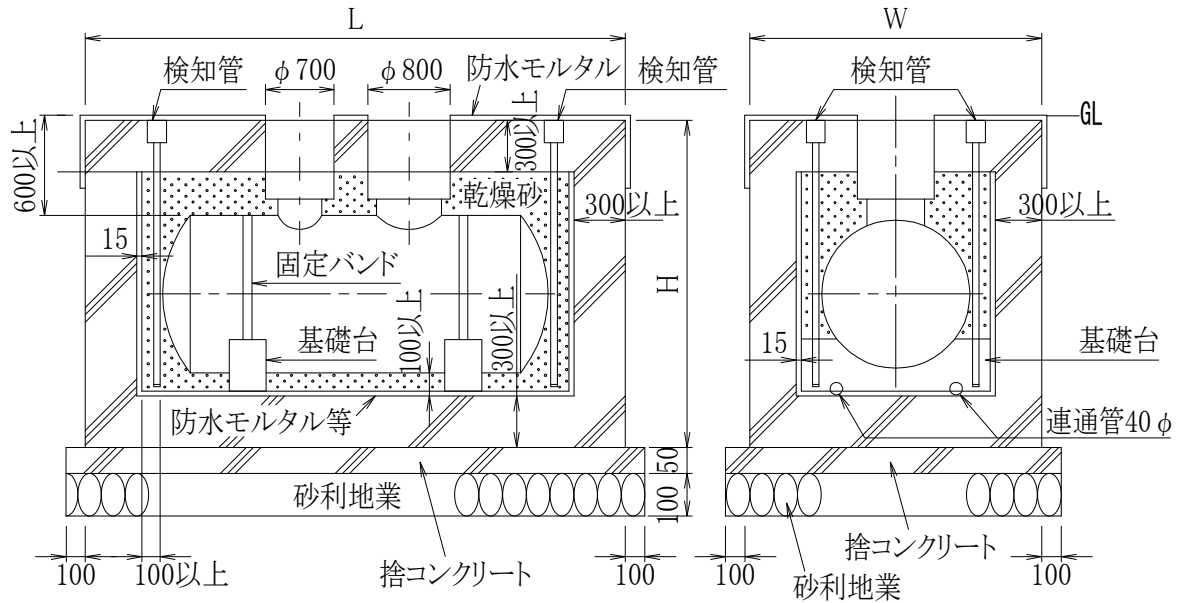
備考 (1) AW形は、鋳鉄製、DW形は球状黒鉛鋳鉄製とし、ふた表面に「油槽」の文字を鋳出す。

(2) AW形の破壊荷重は、60kN、DW形の破壊荷重200kNとする。

貯油槽3

地下貯油槽据付例

〔単位 mm〕



記 号	寸 法		
	L	W	H
TO- 0.95	3,800	2,000	1,850
TO- 1.5	4,300	2,100	1,950
TO- 1.9	4,350	2,200	2,050
TO- 3	4,450	2,450	2,300
TO- 4	4,800	2,550	2,400
TO- 5	5,600	2,550	2,400
TO- 6	5,850	2,650	2,500
TO- 7	5,900	2,750	2,600
TO- 8	6,500	2,750	2,600
TO- 10	7,150	2,850	2,700
TO- 12	6,800	3,050	2,900
TO- 13	7,200	3,050	2,900
TO- 15	8,000	3,050	2,900
TO- 18	8,550	3,150	3,000
TO- 20	9,250	3,150	3,000
TO- 25	10,250	3,250	3,100
TO- 30	10,300	3,450	3,300
TO- 35	9,850	3,650	3,600
TO- 40	11,400	3,650	3,600
TO- 45	11,000	3,850	3,800
TO- 50	12,000	3,850	3,800
TO- 55	11,500	4,050	4,000
TO- 60	12,300	4,050	4,000
TO- 65	13,050	4,050	4,000
TO- 70	12,450	4,250	4,200

備考 (1) 形状及び寸法は、一例を示す。

(2) 危険物の規制に関する政令及び関係法令による構造及び据付けとする。

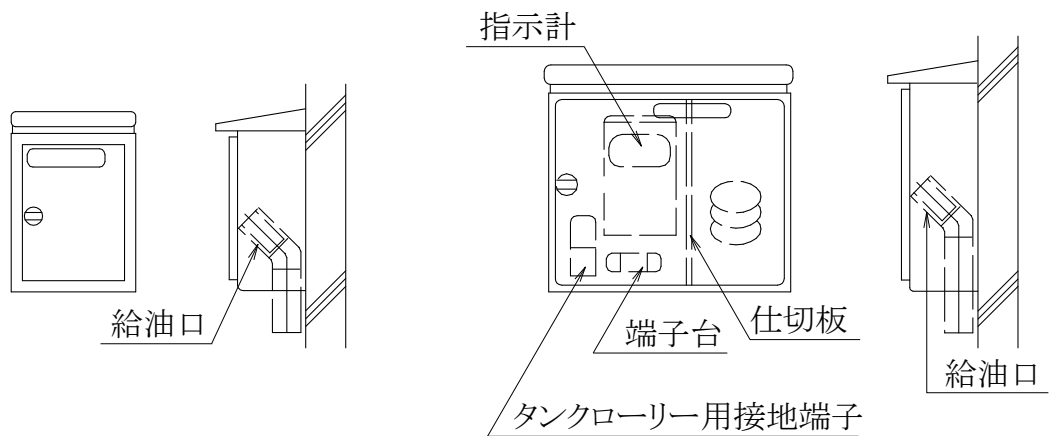
貯油槽4

給油ボックス

(1) 記 号

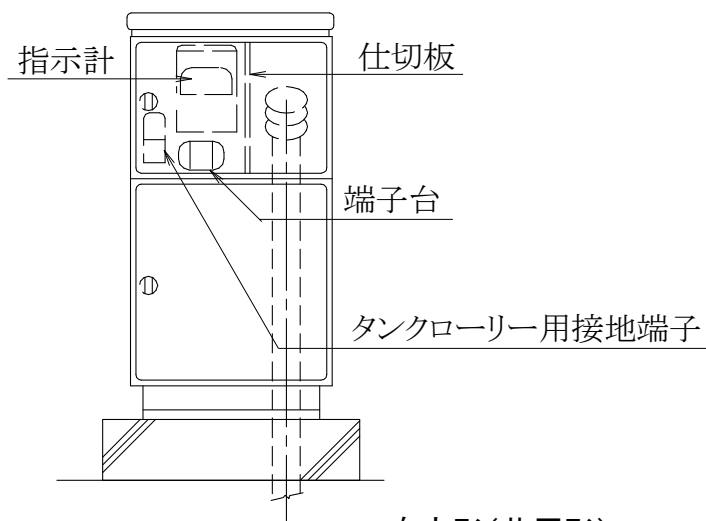
記号	形 式	記号	備 考
V	自立形	—	単独形
W	壁掛形	M	共用形(指示計等収容)

(2) 形 式



壁掛形(単独形)
W

壁掛形(共用形)
W(M)

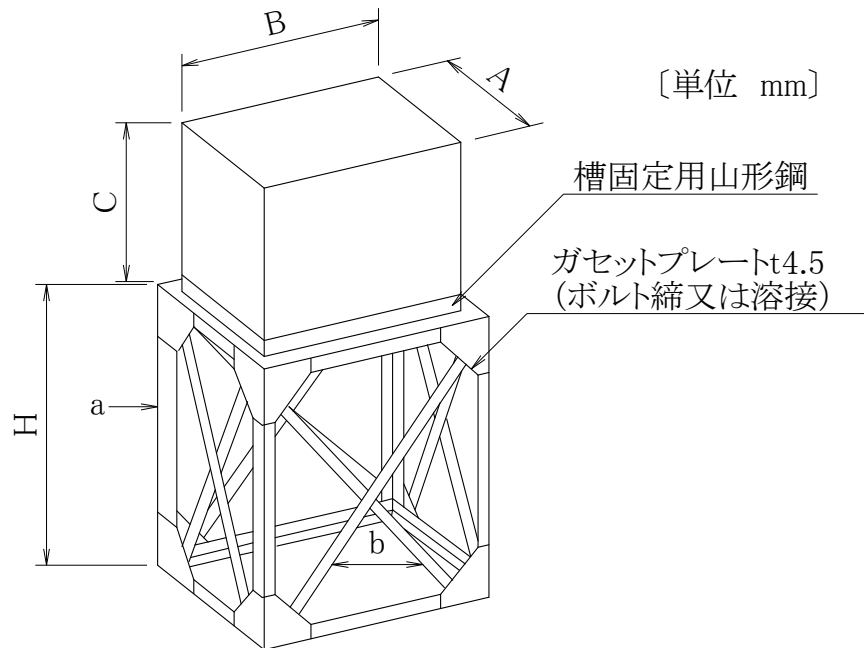


自立形(共用形)
V(M)

備考 図は、一例を示す。

小出槽1

燃料小出槽及び架台



備考 槽の固定方法、補強鋼材bの本数、方法等は、一例を示す。

(1) 燃料小出槽の容量、寸法及び板厚

名称	記 号	容量[ℓ]	槽寸法(内法)			板 厚			点検口
			A	B	C	底板	側板	上板	
燃料小出槽	TOSG-100	100	400	450	615	3.2(4.0)	3.2(4.0)	3.2(4.0)	φ 250
	TOSG-150	150	500	500	665				
	TOSG-190	190		600	700				
	TOSG-300	300	600	650	855				
	TOSG-390	390	650	870	790				
	TOSG-500	500	800	850	815				
	TOSG-950	950	1,000	1,000	1,055	4.5(4.0)	3.2(4.0)	3.2(4.0)	

備考 (1) 寸法は、一例を示す。

(2) 板厚は、最低値を示し、()内は、ステンレス鋼板製の場合を示す。

(2) 架台の高さ及び寸法

名称	記 号	架台高さ	本体鋼材	補強鋼材
		H	a	b
燃料小出槽	TOSG-100	1,500	L-40×40×5	L-40×40×5
	TOSG-150			
	TOSG-190			
	TOSG-300	2,000	L-50×50×6	
	TOSG-390			
	TOSG-500			
	TOSG-950	L-65×65×6	L-60×60×6	

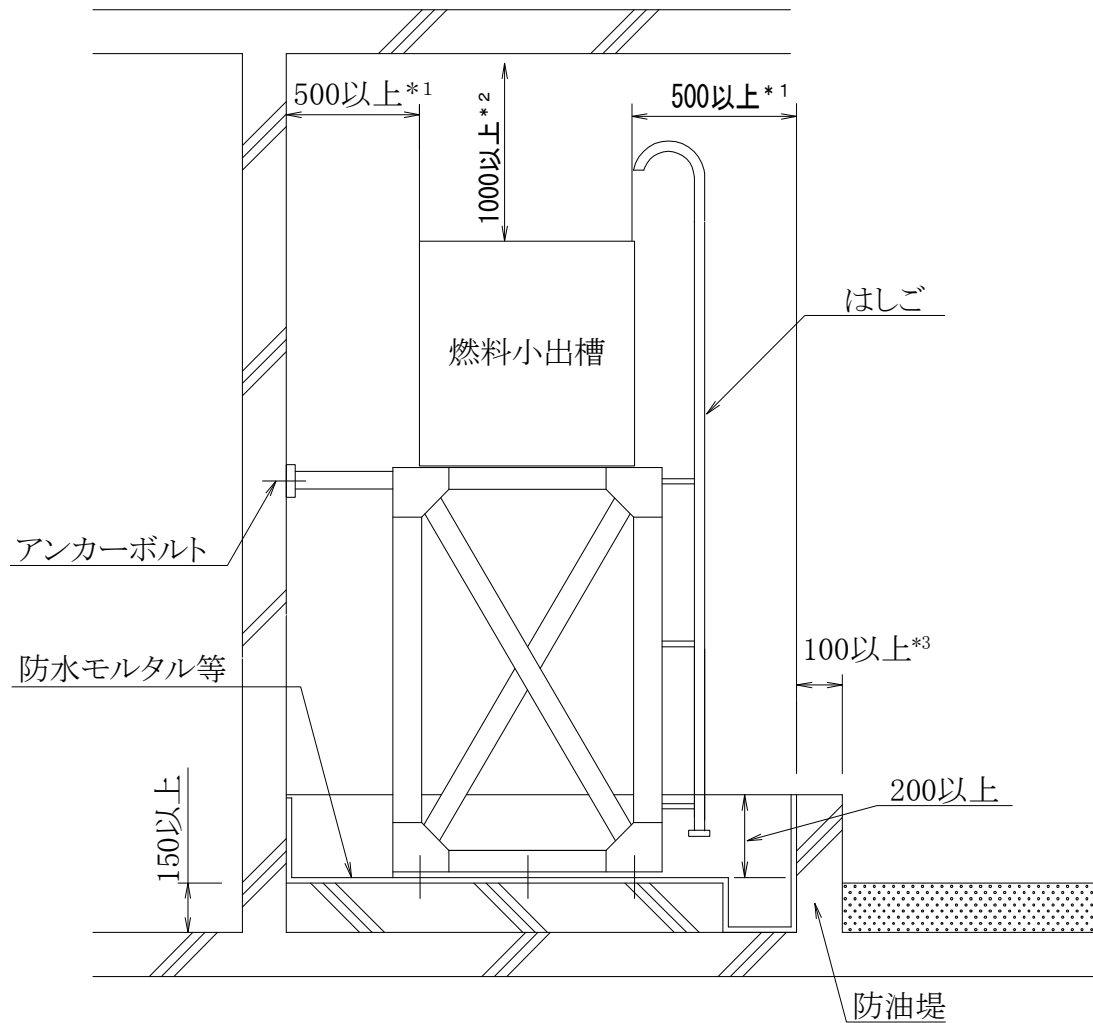
備考 (1) 架台高さHは、参考値とし、原動機高さに応じた高さとする。

(2) 本体鋼材a及び補強鋼材bの寸法は、最低値を示す。

小出槽2

燃料小出槽据付例

〔単位 mm〕



備考 (1) 図は、一例を示す。

(2) 防油堤に貯められる油量は、燃料小出槽の容量以上とする。

注 *1 条例により検討する。

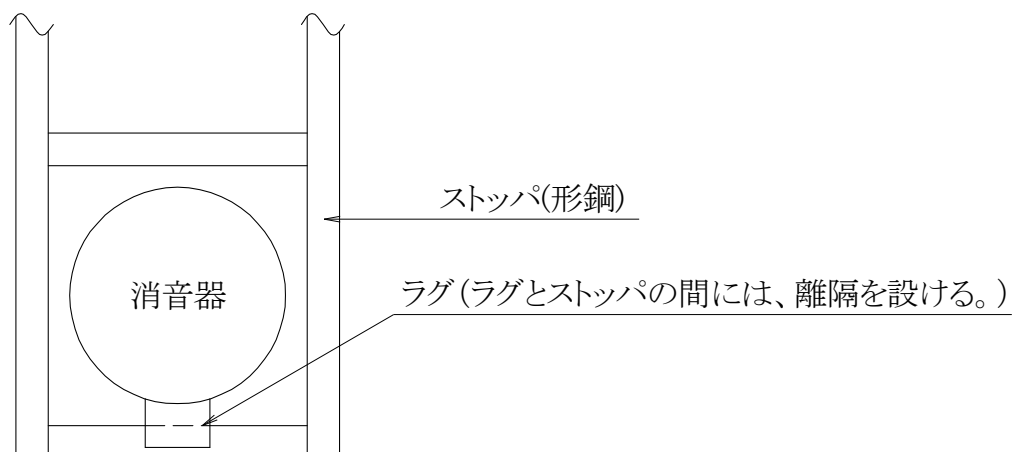
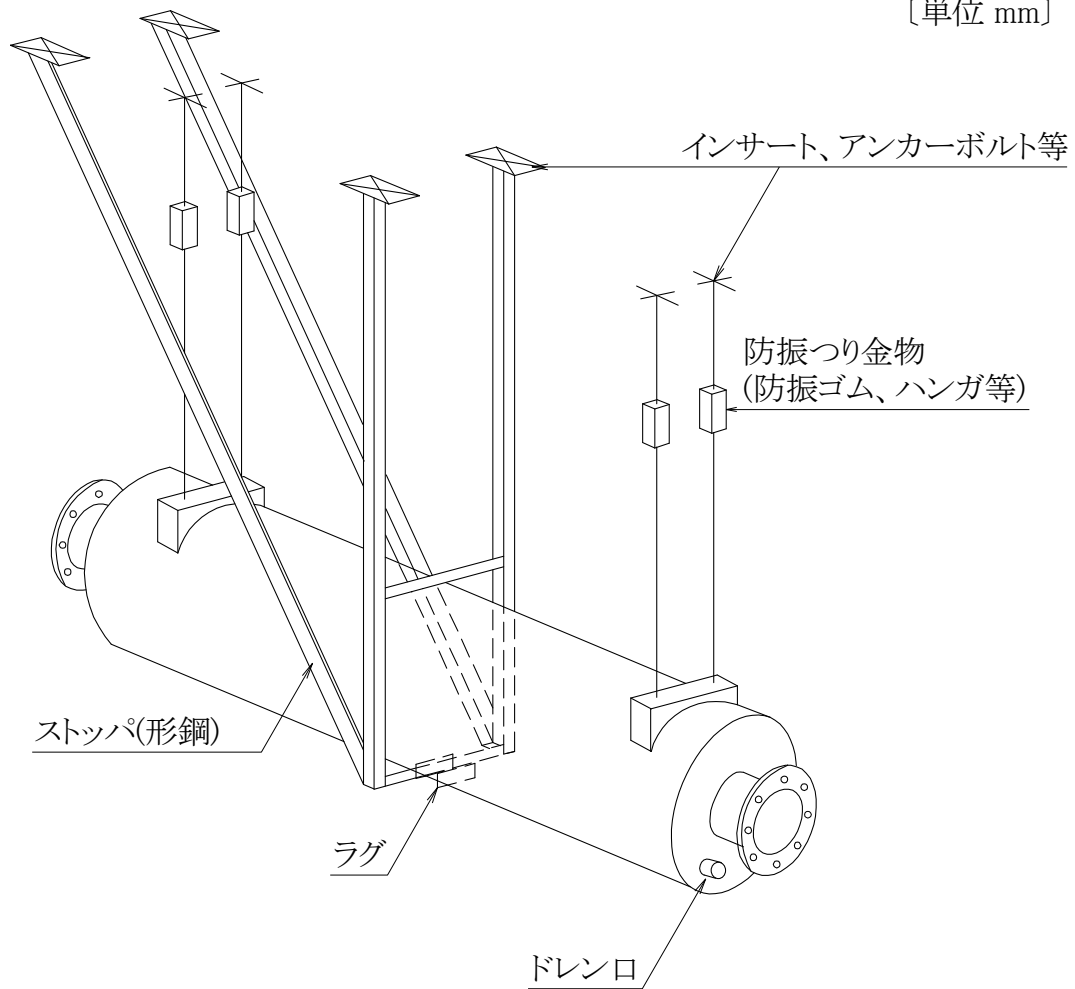
*2 メンテナンススペースを確保する。

*3 コンクリート、コンクリートブロック等の場合を示す。

消音器

消音器支持例

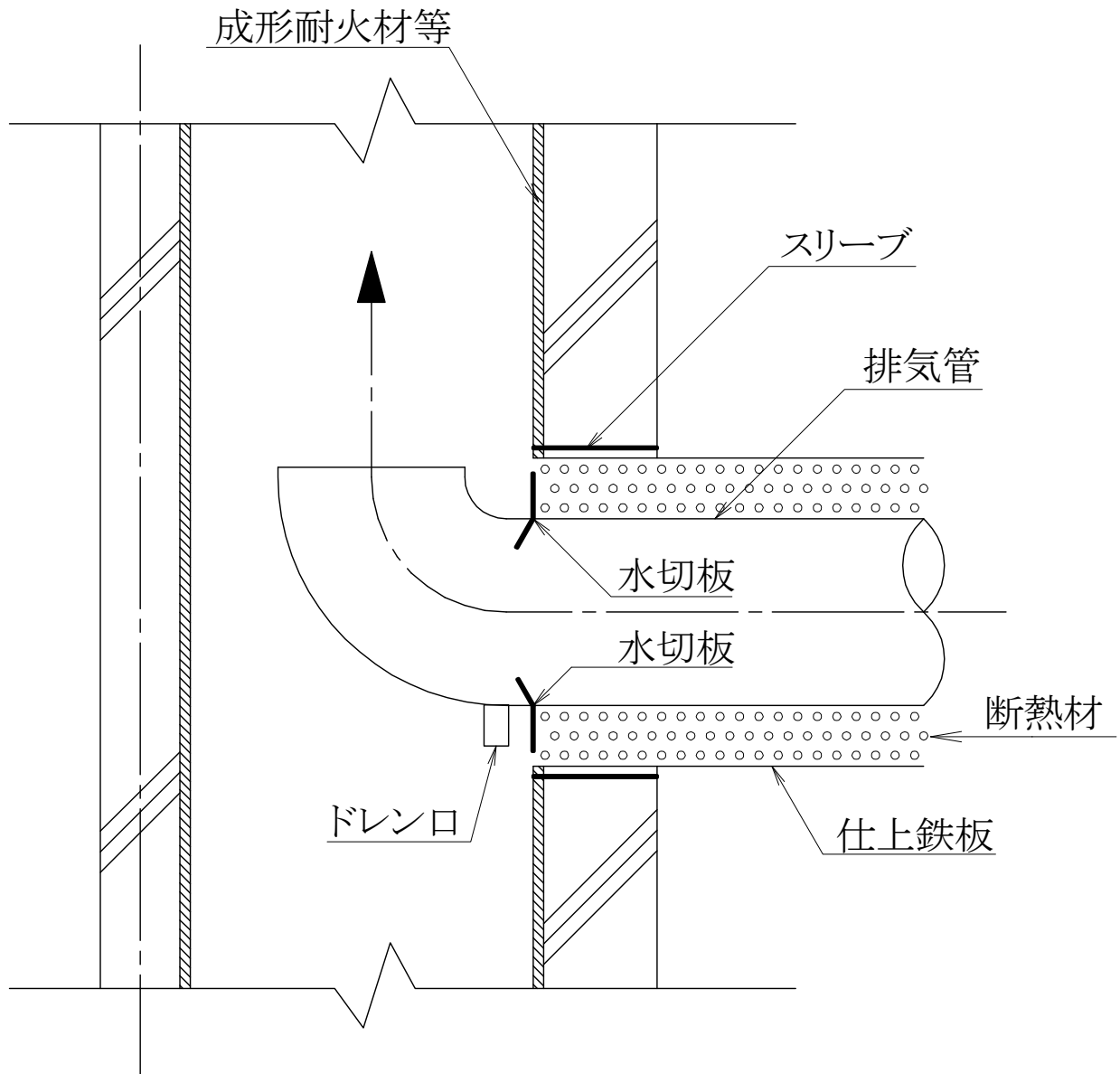
〔単位 mm〕



備考 図は、一例を示す。

排気管

排気管と煙突の接続例



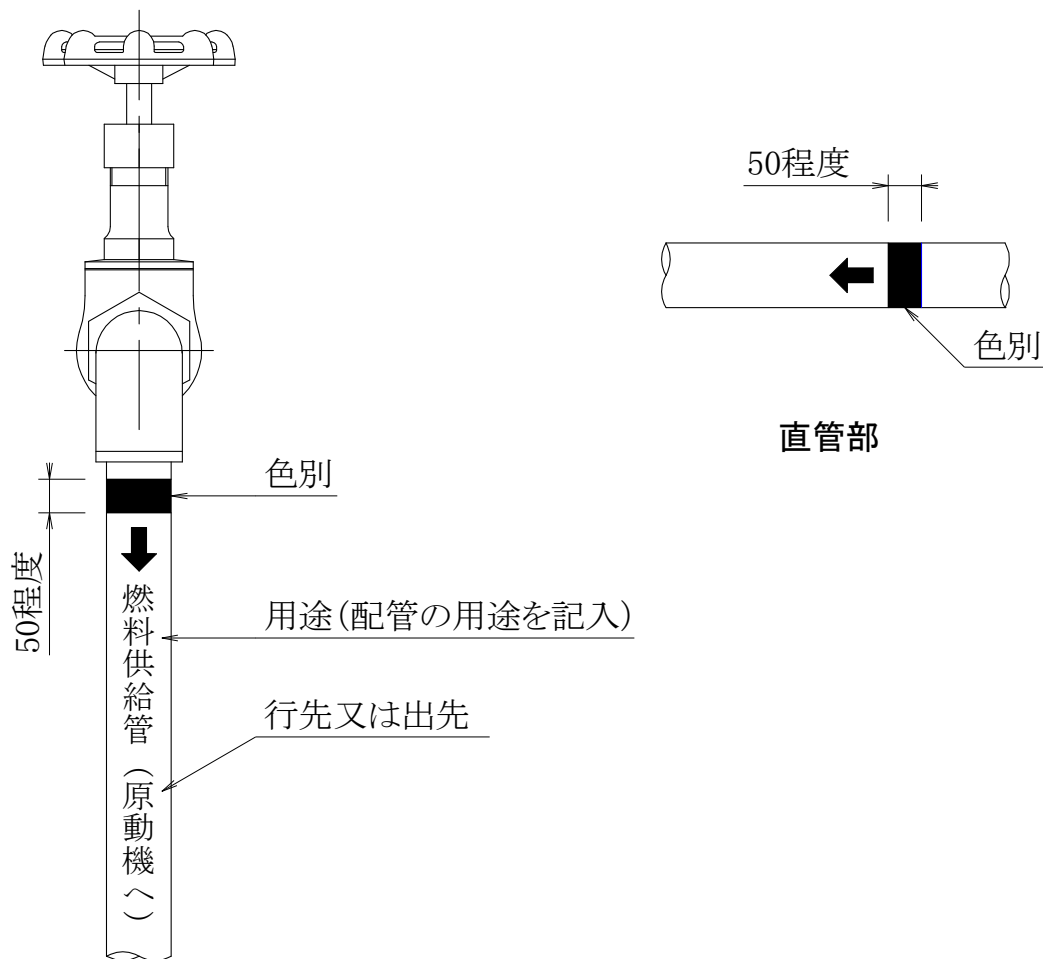
成形煙突との接続例

備考 図は、一例を示す。

配管

配管色別の施工例

〔単位 mm〕



機器の出入口

配管の用途	燃料油配管	冷却水配管	空気配管	潤滑油配管	燃料ガス配管
色	赤	青	白	黄	うすい黄

- 備考 (1) 通気管は、その流体の種類の色とし、通気と明示する。
 (2) 通気管の屋外露出部分は、指定色とする。
 (3) 矢印、文字の色は、下地により白又は黒とする。

第 5 編

通信・情報設備工事

端子盤1

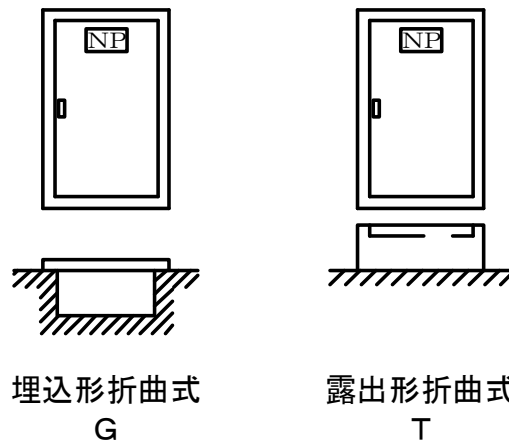
端子盤、集合保安器箱

(1) 記 号

キャビネット形式		端子板又は集合保安器			列数	
		種	類	実装数と容量		
G	埋込形 折曲式	B	B形	実装数/容量*	1	1列
		E1	E1形		2	2列
		D	D形		3	3列
T	露出形 折曲式	F	F形		4	4列
		G1	G1形		5	5列
		G2	G2形		6	6列
		H	集合保安器			
		I	I形			

注 * 実装数/容量は、対数(P)を示す。

(2) 形 式



備考 図は、一例を示し、前面枠の取付方法、枠幅の大小、周囲又は上下に枠のないもの、両開き等の形状の詳細は拘束しない。

(3) 表示例

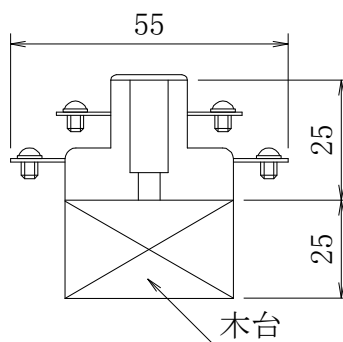
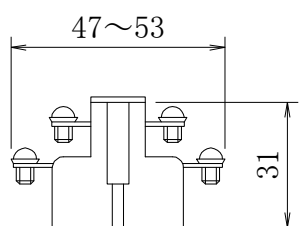
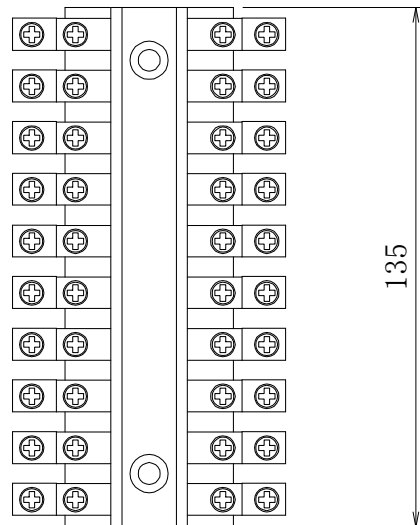
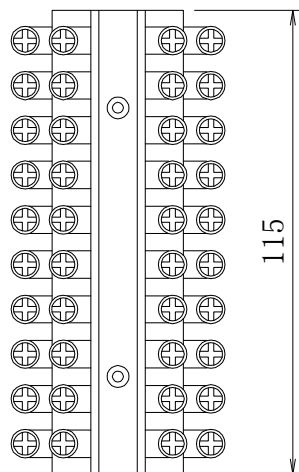
例	記 号	説 明
例1	G B-60/80-2	キャビネット形式G形、端子板の種類B形、端子板の容量80P、実装60P、端子板の列数2の端子盤
例2	T H-0/20-1	キャビネット形式T形、集合保安器容量20P、実装0、列数1の集合保安器箱
例3	T $\left[\begin{array}{l} \text{H-0/20-1} \\ \text{I-50/80-1} \end{array} \right]$	キャビネット形式T形、集合保安器(容量20P、実装0、列数1)及び端子板(種類I形、容量80P、実装50P、列数1)を収容する集合保安器箱

端子盤2

端 子 板 1

B・D

〔単位 mm〕



B形端子板(10対)
(両ねじ)

D形端子板(10対)
(両ねじ)

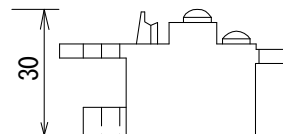
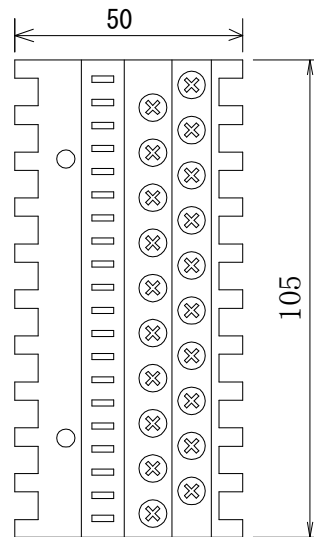
備考 (1) 形状及び寸法は、一例を示す。
(2) 必要に応じ座金を使用する。

端子盤3

端 子 板 2

E1

〔単位 mm〕



E1形端子板(10対)
(片ねじ、片クリップ)

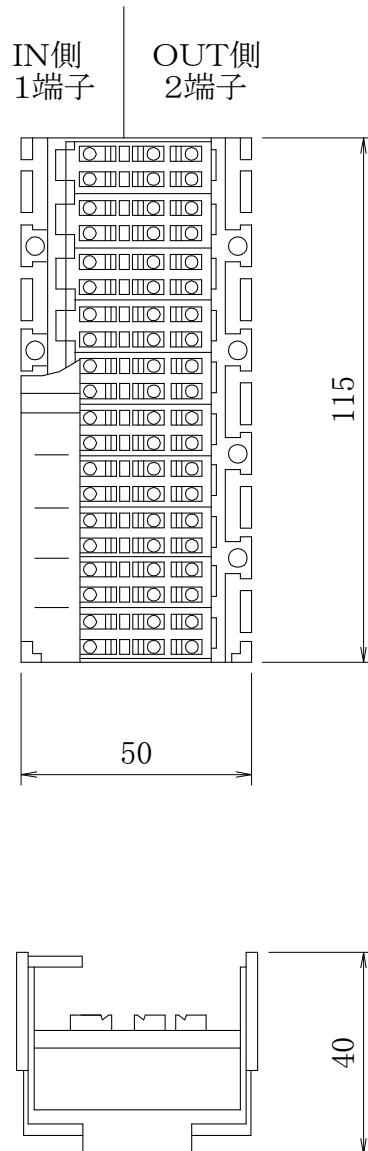
備考 (1) 形状及び寸法は、一例を示す。
(2) 必要に応じ座金を使用する。

端子盤4

端子板 3

F

〔単位 mm〕



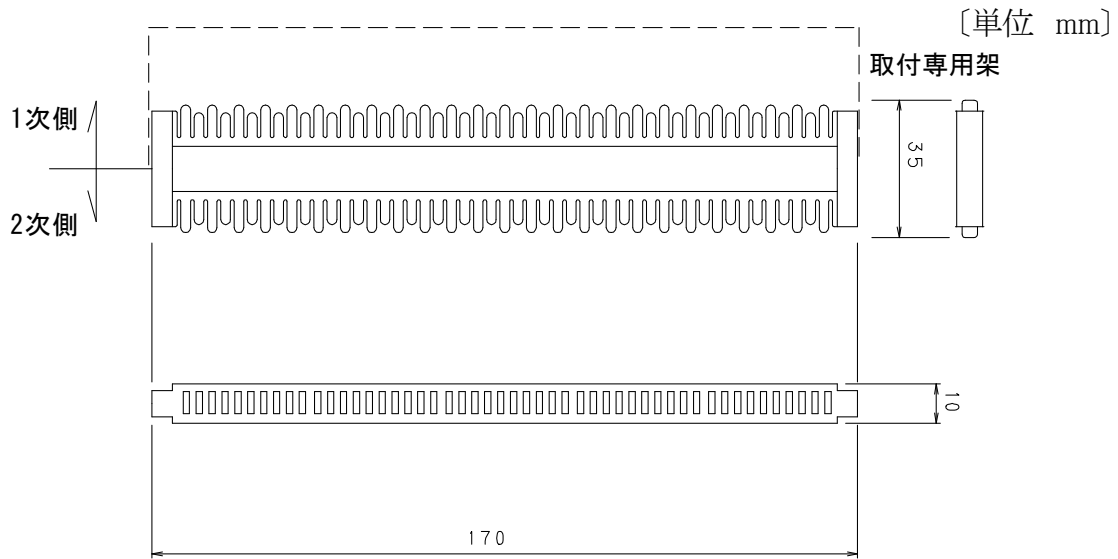
F形端子板(10対)
(差込形接続端子)

備考 形状及び寸法は、一例を示す。

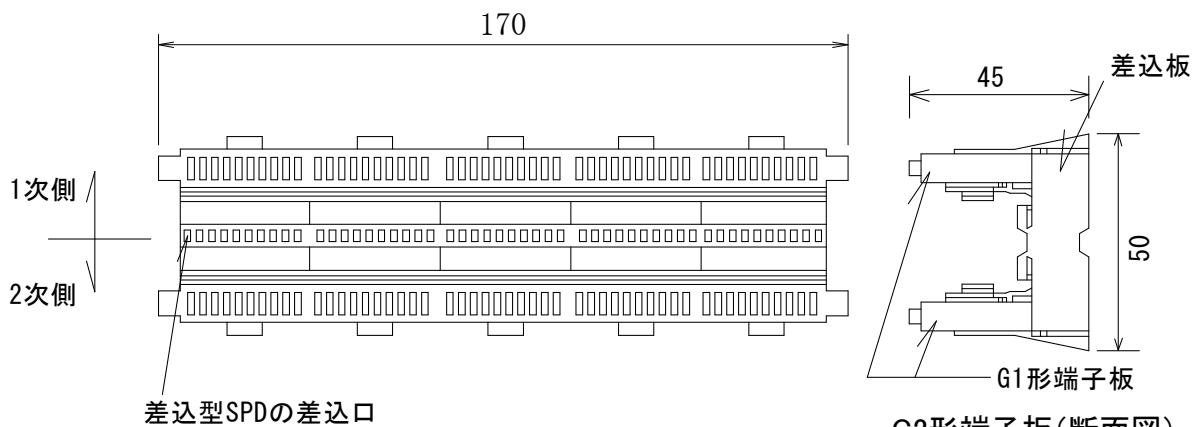
端子盤5

端 子 板 4

G1・G2



G1形端子板(25対)
(圧接接続端子)



差込型SPDの差込口

G2形端子板(25対)
(圧接接続端子)

(G2形端子板はG1形端子板2個を差込盤に差し込んだ物)

G2形端子板(断面図)

備考 形状及び寸法は、一例を示す。

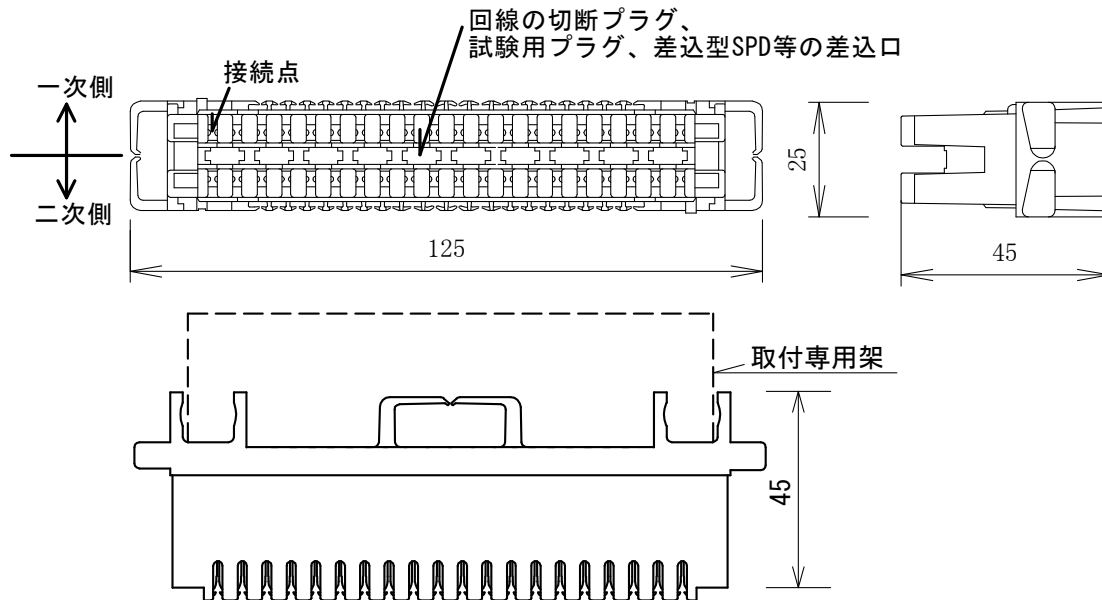
専用架に取付(端子盤9参照)

端子盤6

端子板 5

I

〔単位 mm〕



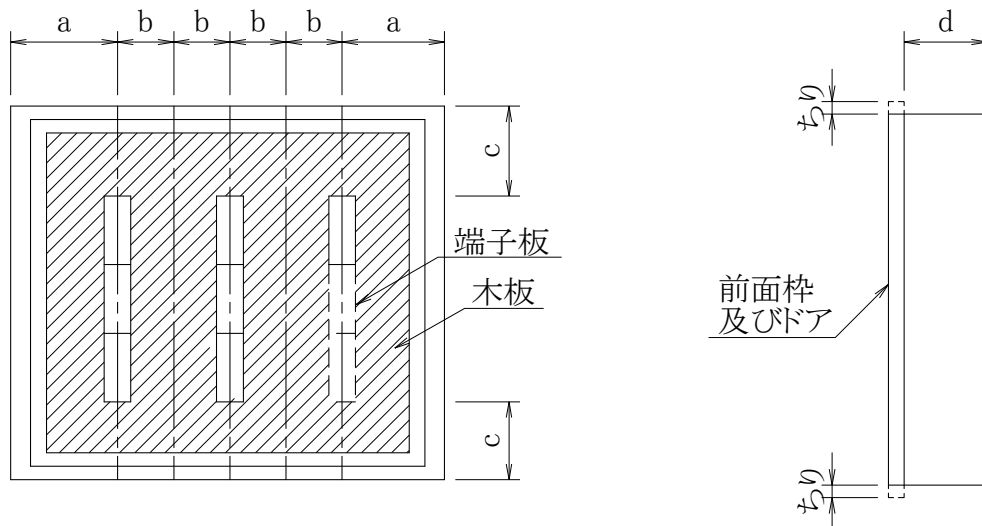
I 形モジュール型端子板(10対)
(圧接接続端子)

- 備考 (1) 形状及び寸法は、一例を示す。
(2) 専用架に取付け(端子盤9参照)。

端子盤7

端子盤の標準寸法1

〔単位 mm〕



B、D、E1、F形端子板

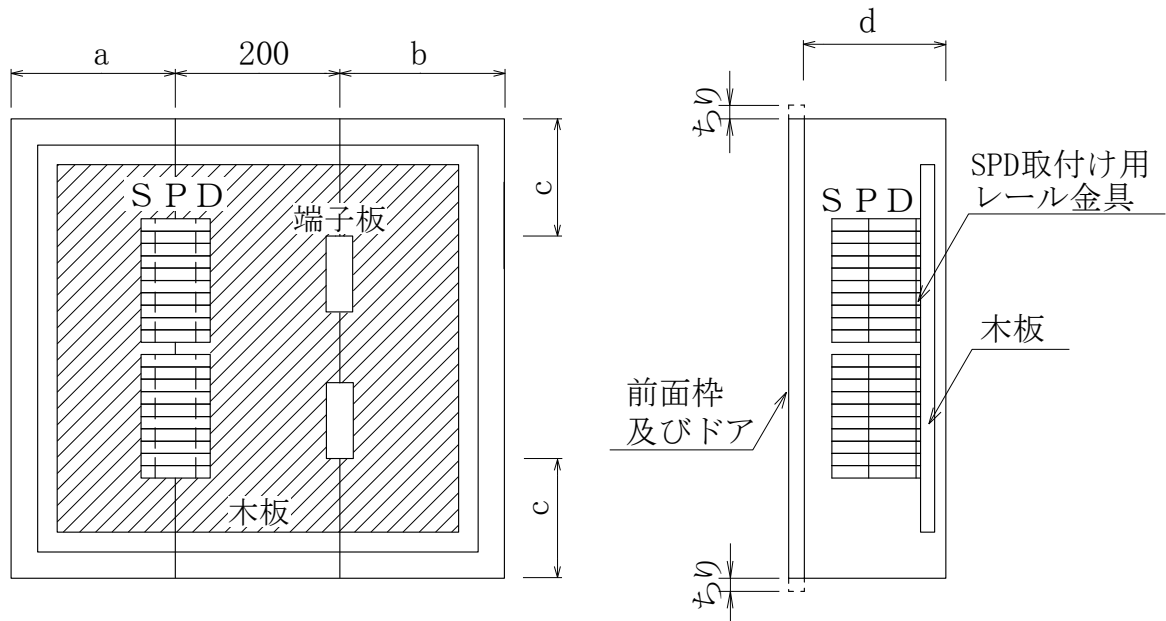
1列の端子 列の対数 (最大)	B・E1・F形端子板			D形端子板		
	a	b	c	a	b	c
10P	110	60	110	120	65	120
20P	120	60	120	130	65	130
30P	130	70	140	140	75	150
40P	140	70	160	150	75	170
50P	150	70	180	160	75	190
60P	160	85	200	170	90	210

端子盤の容量	d
40P以下	90
40Pを超え150P以下	100
150Pを超えるもの	120

- 備考 (1) 前面枠の破線部分は、埋込形の場合を示し、ちりは15～25mmとする。
 (2) 木板は、配線の施工に必要な大きさとする。
 (3) セパレータを設ける場合は、セパレータと端子板間の距離を1.5bとする。
 (4) 寸法は、最小値を示す。

端子盤8

端子盤の標準寸法2



プラグイン型SPD端子盤 (B、D、E、F形端子板)

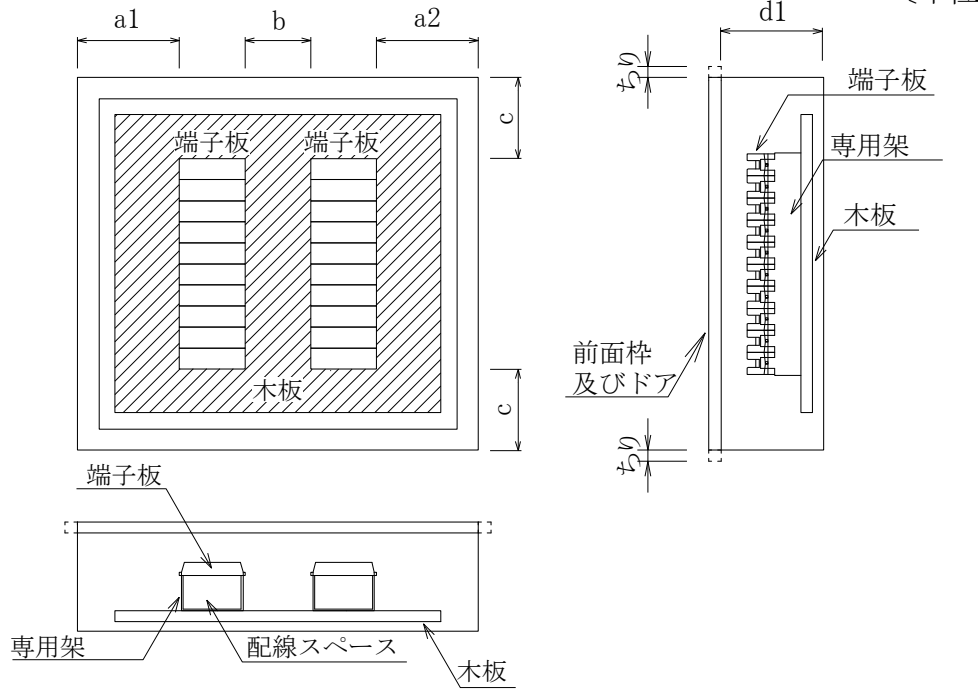
1列の端子 列の対数 (最大)	B・E1・F形端子板			
	a	b	c	d
10P	150	110	110	160
20P	160	120	120	
30P	170	130	140	
40P	180	140	160	
50P	190	150	180	
60P	200	160	200	
1列の端子 列の対数 (最大)	D形端子板			
	a	b	c	d
10P	160	120	120	160
20P	170	130	130	
30P	180	140	150	
40P	190	150	170	
50P	200	160	190	
60P	210	170	210	

- 備考 (1) 前面枠の破線部分は、埋込形の場合を示し、ちりは15～25mmとする。
 (2) セパレータを設ける場合は、セパレータと端子板間の距離を0.8bとする。
 (3) 寸法は、最小値を示す。
 (4) レール金具に取付けるものとする。

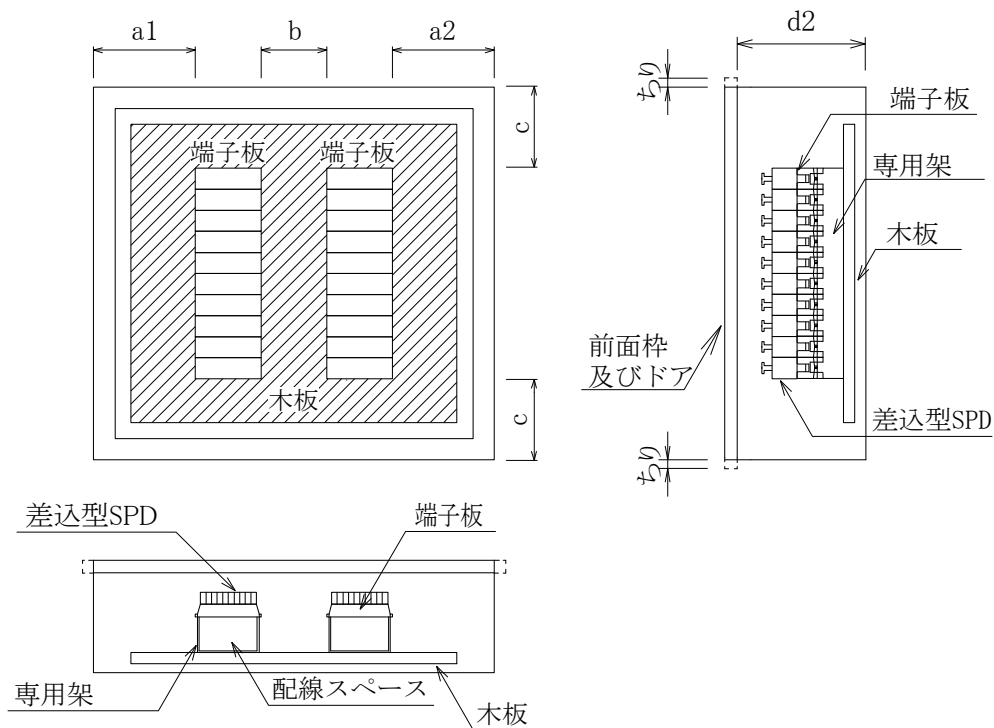
端子盤9

端子盤の標準寸法3

〔単位 mm〕



G1、G2、I形端子板 (SPDなし)



G2、I形端子板 (SPDあり)

端子盤9

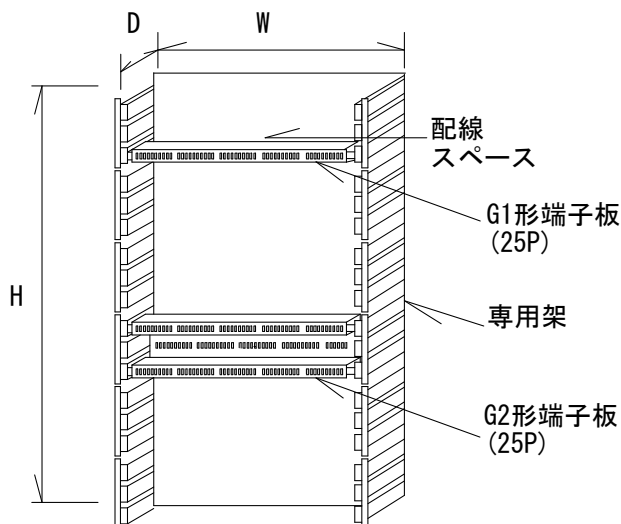
端子盤の標準寸法3

〔単位 mm〕

1列の端子 列の対数 (最大)	G1、G2、I形端子板(一列の場合)					
	a1	a2	b	c	d1	d2
50P	130	130	-	130	140	200
100P	180			160		
200P	240	180		190	160	220
300P		230				

1列の端子 列の対数 (最大)	G1、G2、I形端子板(二列の場合)						
	a1	a2	b	c	d1	d2	
50P	180	130	100	160	140	200	
100P	240	180		190			160
200P							
300P		230					

- 備考 (1) 前面枠の破線部分は、埋込形の場合を示し、ちりは15～25mmとする。
 (2) セパレータを設ける場合は、セパレータと端子板間の距離をbとする。
 (3) 寸法は、参考値とする。
 (4) d1はSPDをつけない場合の深さを示し、d2はG2形端子板、I形端子板に差込型SPDを取り付けた場合の深さを示す。
 (5) d2は、差込時のSPDの高さが75mmの場合とする。
 (6) 端子板は、専用架(下図参照)を木板に設置し、取付けるものとする。



G形取付専用架寸法		W	H	D
G1	50P (G2 25P)	195	85	55
G1	100P (G2 50P)	195	170	55
G1	250P (G2 125P)	195	330	75
G1	300P (G2 150P)	195	390	75

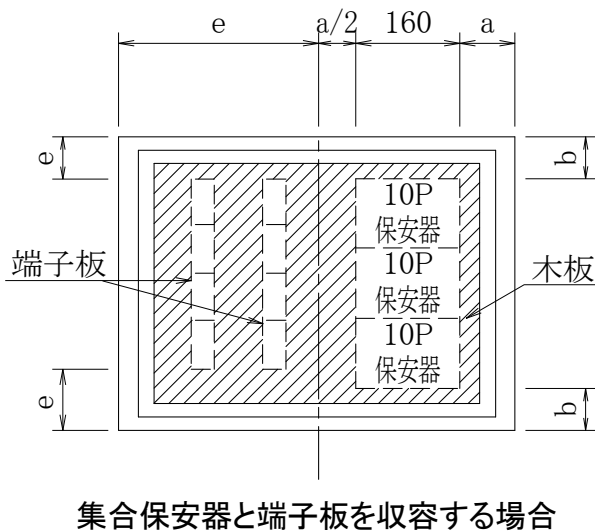
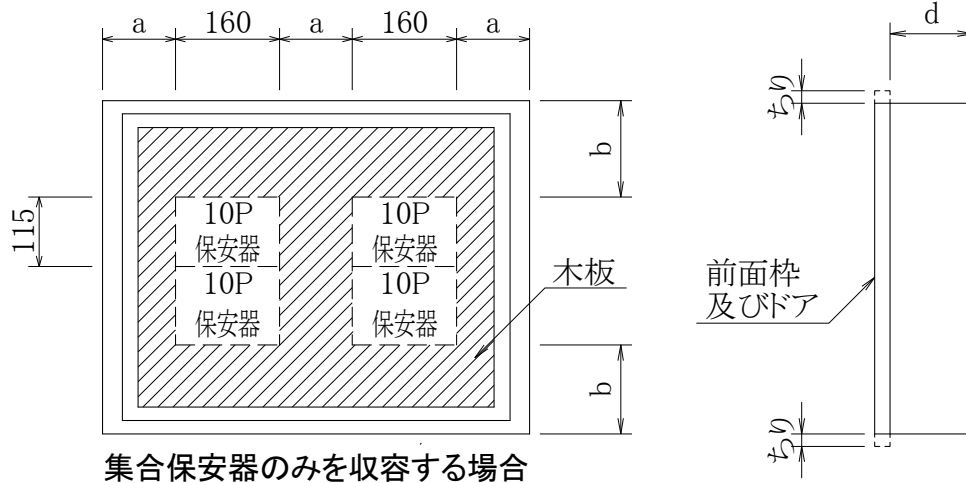
I形取付専用架寸法		W	H	D
I	10P	105	20	45
I	20P	105	45	45
I	50P	105	110	50
I	100P	105	220	70

専用架参考図

端子盤10

集合保安器箱の標準寸法

〔単位 mm〕

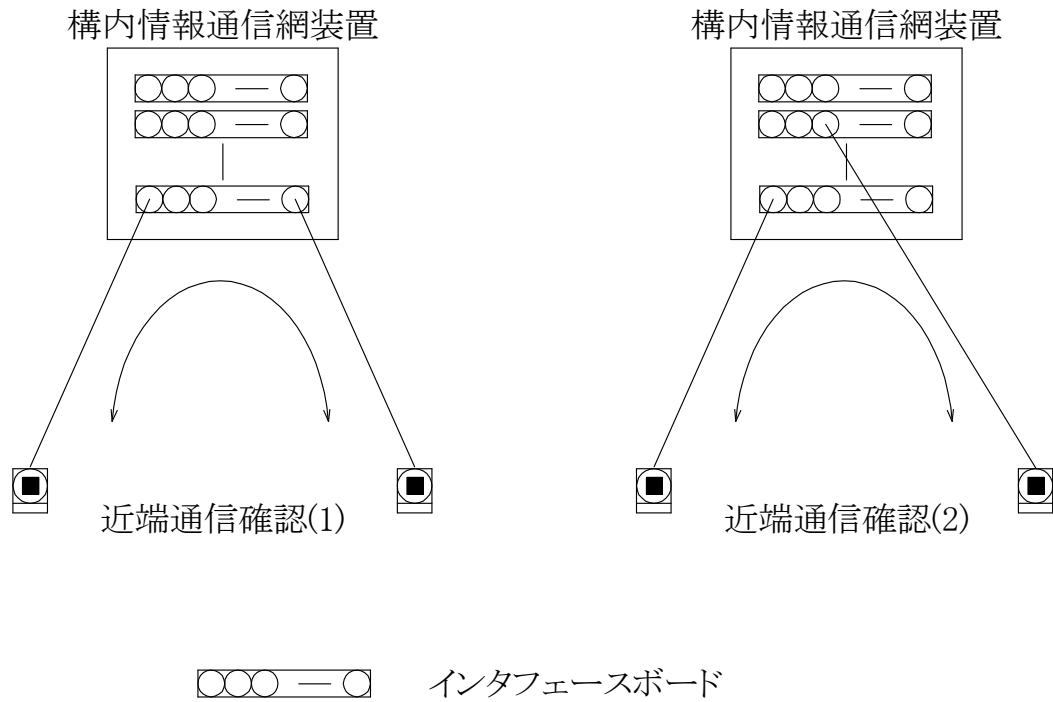


保安器の容量	a	b	d	e
40P以下	100	120	100	「端子盤の標準寸法」による。
40Pを超え80P以下	120	140	100	

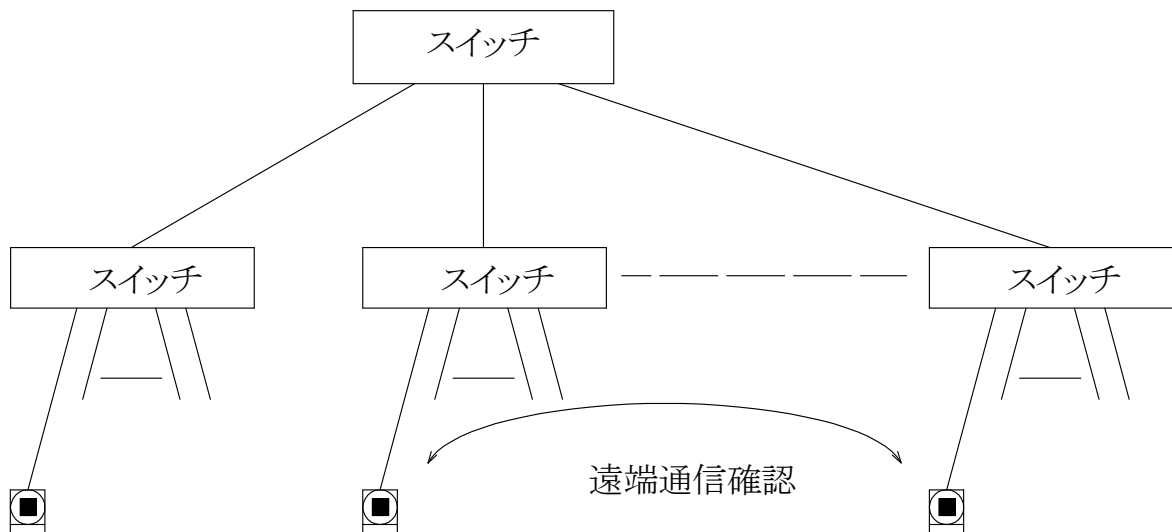
- 備考 (1) 木板は、配線の施工に必要な大きさとする。
 (2) 集合保安器と端子板を収容する場合で、端子板の合計が150Pを超えるものは、d寸法を120mmとする。
 (3) 前面枠の破線部分は、埋込形の場合を示し、ちりは15～25mmとする。
 (4) 寸法は、最小値を示す。

構内情報通信網

施工試験方法



近端通信確認

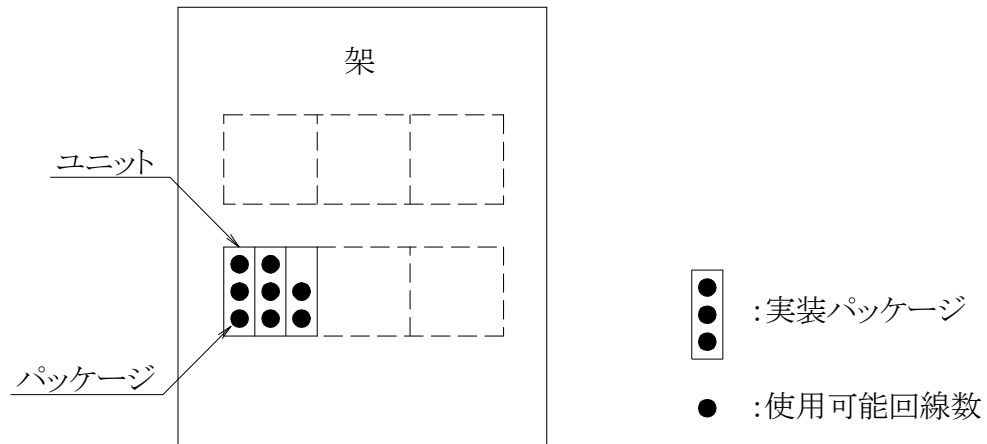


遠端通信確認

構内交換

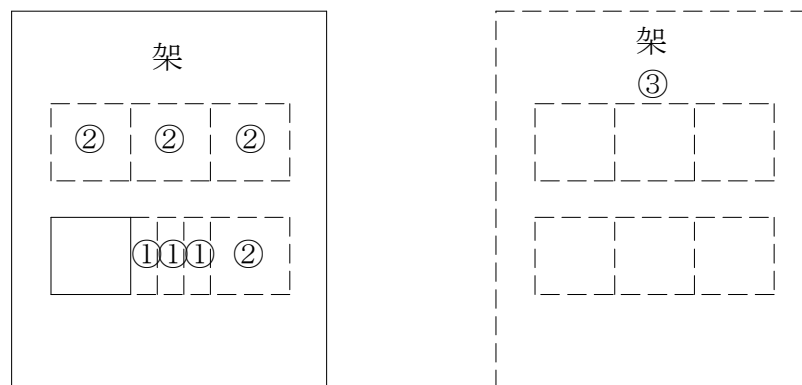
交換機の実装数／容量

(1) 実装数



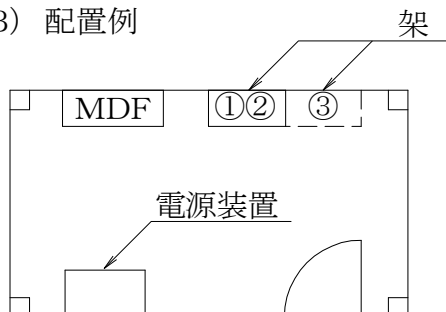
備考 当初に実装されたパッケージの範囲内で使用可能な回線数とする。

(2) 容量



備考 ①パッケージの増設、②ユニットの増設、③架の増設等により収容可能となる回線数とする。

(3) 配置例



備考 電源装置は、容量に応じたものとする。ただし、ユニット又は架の中に電源装置の増設が可能な場合は、この限りでない。

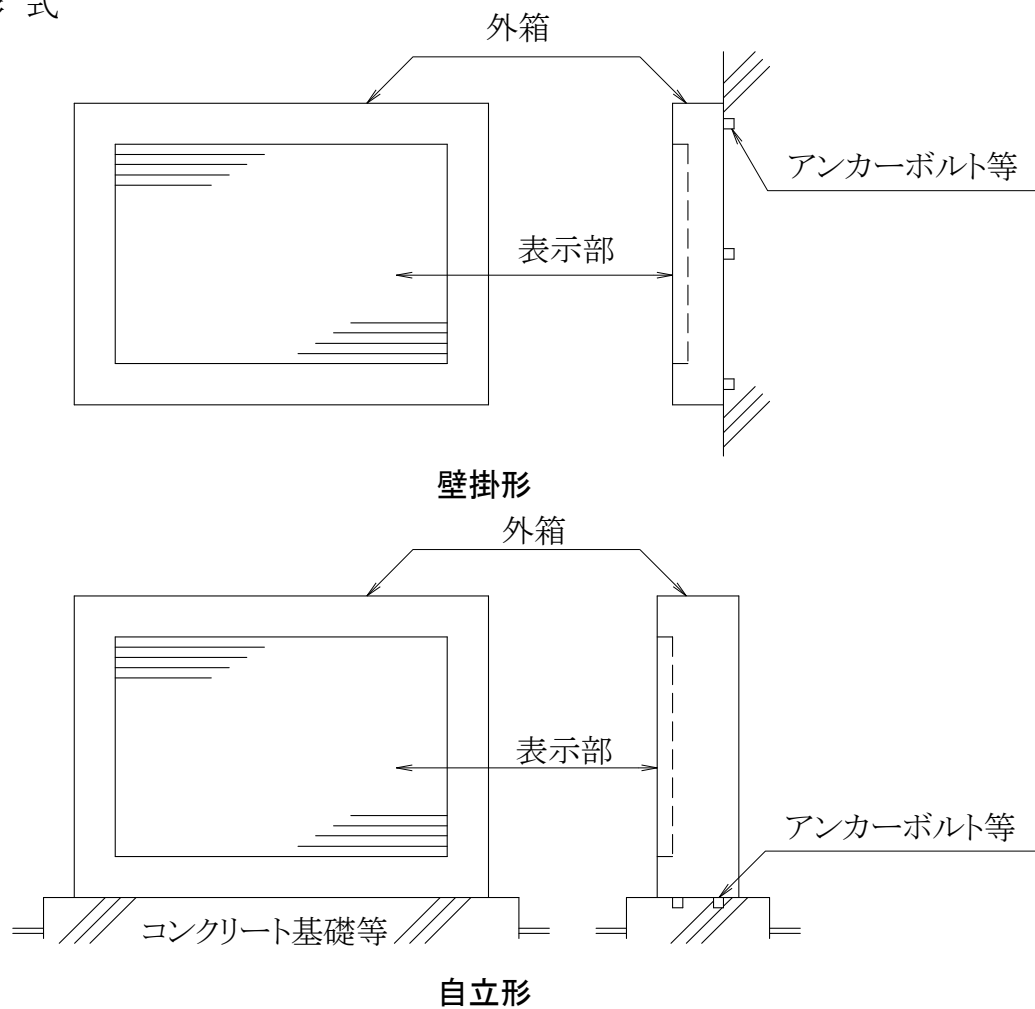
情報表示1

マルチサイン装置の記号

(1) 記 号

分 類	記 号	内 容
表示方式	JD4	LED（4色）
	JDF	LED（フルカラー）
	JL	液晶式
形 式	W	壁掛形
	V	自立形
サイズ (LED)	n	画素ピッチ(mm)
	(n×n)	画面サイズ(W×H(mm))
サイズ (液晶式)	n	画面サイズ(型)
輝 度	n	輝度(cd/m ²)

(2) 形 式



備考 図は、一例を示す。

情報表示2

マルチサイン装置の表示例

(3) 表示例

例	記 号	説 明
例1	JD4V-6-(1,900×900)-1,200	LED (4色)、自立形 画素ピッチ6mm、画面サイズ1,900×900mm 輝度1,200cd/m ²
例2	JDFW-16-(1,024×768)-3,500	LED (フルカラー)、壁掛形 画素ピッチ16mm、画面サイズ1,024×768mm 輝度3,500cd/m ²
例3	JLW-60-700	液晶式、画面サイズ60型 輝度700cd/m ²

出退表示1 発光ダイオード式表示盤の記号及び表示例

(1) 記 号

分 類	記 号	内 容
機 種	I _P	パルス伝送式表示盤
表 示 方 式	2D	2モード形 LED
	4D	4モード形 LED
形 式	W _V	壁掛形で縦書のもの
	W _H	壁掛形で横書のもの
表示窓の大きさ	10	30mm×100mm
窓 数	㊦	㊦窓

備考 卓上式表示器の記号もこれに準じる。ただし、表示窓の大きさ及び本体寸法は、製造者の標準とする。

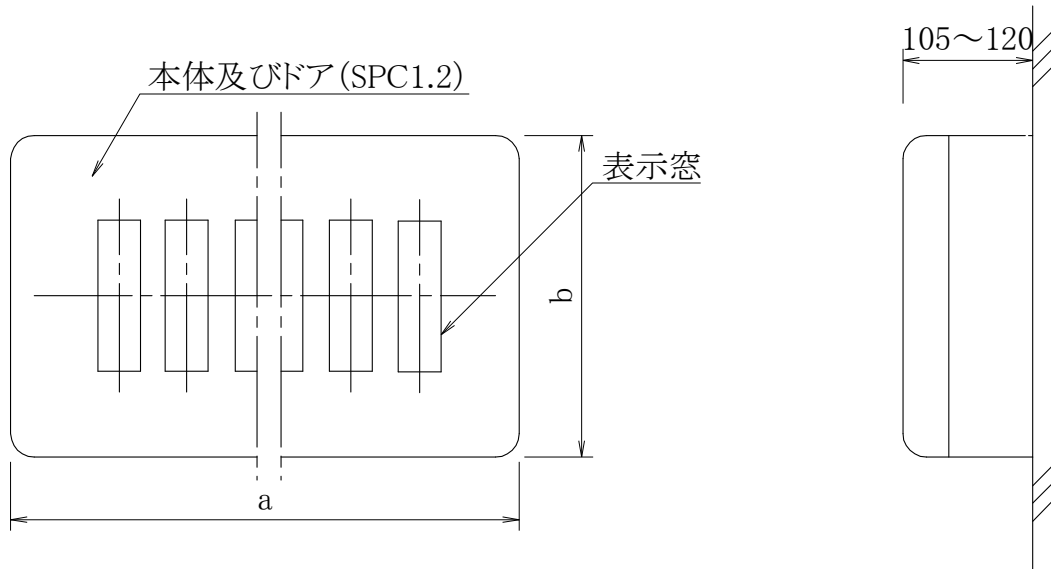
(2) 表示例

例	記 号	説 明
例1	I _P 2DW _V 10-8	壁掛形で縦書、窓数8、パルス伝送式2モード形発光LED表示盤
例2	I _P 4DW _H 10-16	壁掛形で横書、窓数16、パルス伝送式4モード形LED表示盤

出退表示2 表示盤、壁掛形、縦書

W_V

〔単位 mm〕



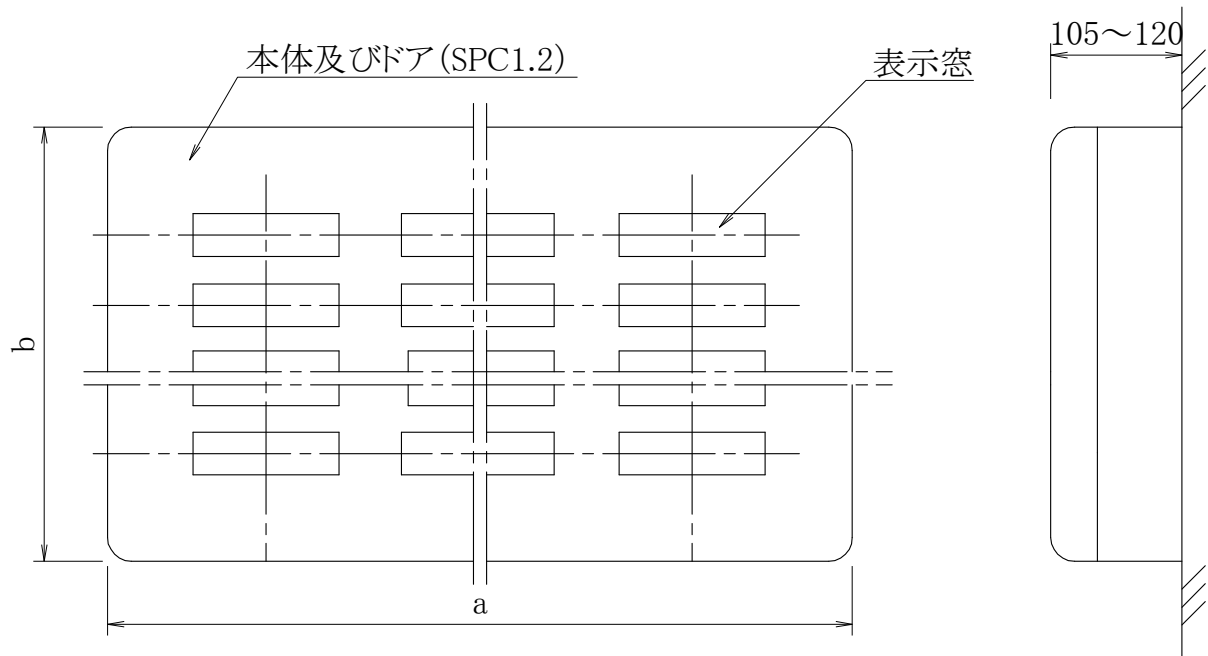
記 号	窓 数 ㊦	段 数	寸 法	
			a	b
I _P ㊦D W _V 10-㊦	2	1	275~400	200~250
	3			
	4			
	5		320~400	
	6		365~400	
	7		410~500	
	8		455~720	
	9		500~720	
	8	2	275~400	300~360
	10		320~400	
	12		365~500	
	14		410~500	
	16		455~720	

備考 (1) 形状は、一例を示す。
(2) ㊦Dは、2モード、4モードの別を示す。

出退表示3 表示盤、壁掛形、横書

W_H

〔単位 mm〕



記 号	窓 数 ㊦	段 数	寸 法	
			a	b
I _P ㊦D W _H 10-㊦	2	1	360~400	185~250
	4	2		
	6	3	400~540	200~250
	9		400~680	
	12			
	16	4	540~680	250~275

備考 (1) 形状は、一例を示す。
(2) ㊦Dは、2モード、4モードの別を示す。

出退表示4 発信器の記号及び表示例

(1) 記 号

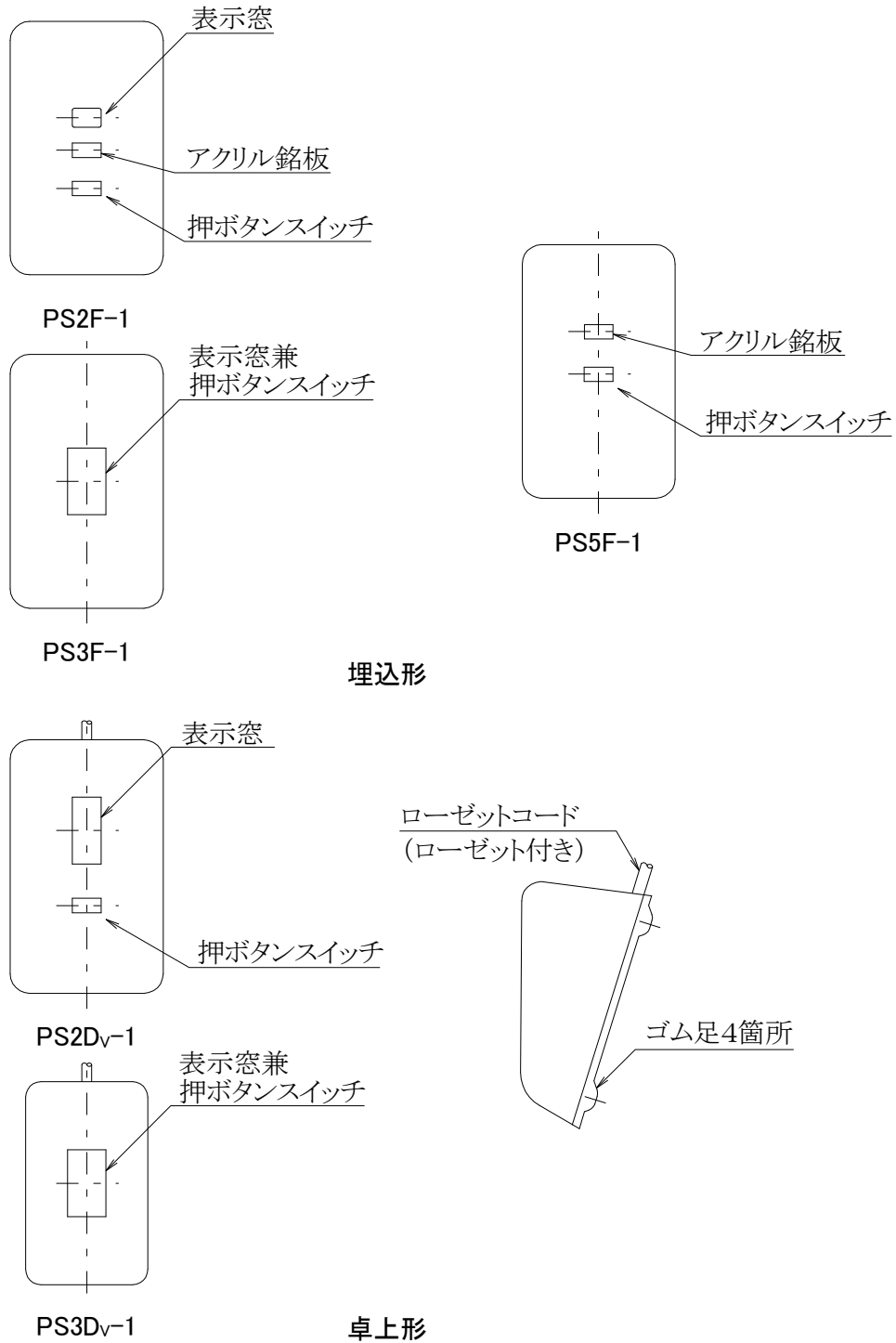
分 類	記 号	内 容
方 式	P	パルス伝送式
形 状	S2	押ボタンスイッチ＋表示窓
	S3	表示窓兼押ボタンスイッチ
	S5	押ボタンスイッチ
形 式	F	埋込形
	Dv	卓上形
発 信 数	㊦	発信数㊦

(2) 表示例

記 号	説 明
PS2F-1	パルス伝送式の発信器、押ボタンスイッチ＋表示窓、埋込形、発信数1

出退表示5 発信器(埋込形、卓上形)

PS2F-⑩
PS3F-⑩
PS5F-⑩
PS2D_V-⑩
PS3D_V-⑩



備考 (1) 形状は、一例を示す。
(2) 図は、発信数1の場合を示す。

時刻表示1 親時計の記号及び表示例

CR
CW

(1) 記号

分	類	記 号	内 容
親時計の種類	ラック形	CR _(m)	水晶式親時計 m回線
	壁掛形	CW _(m)	
組 込 機 器		P _(n)	プログラムタイマ
		M	電子式チャイム

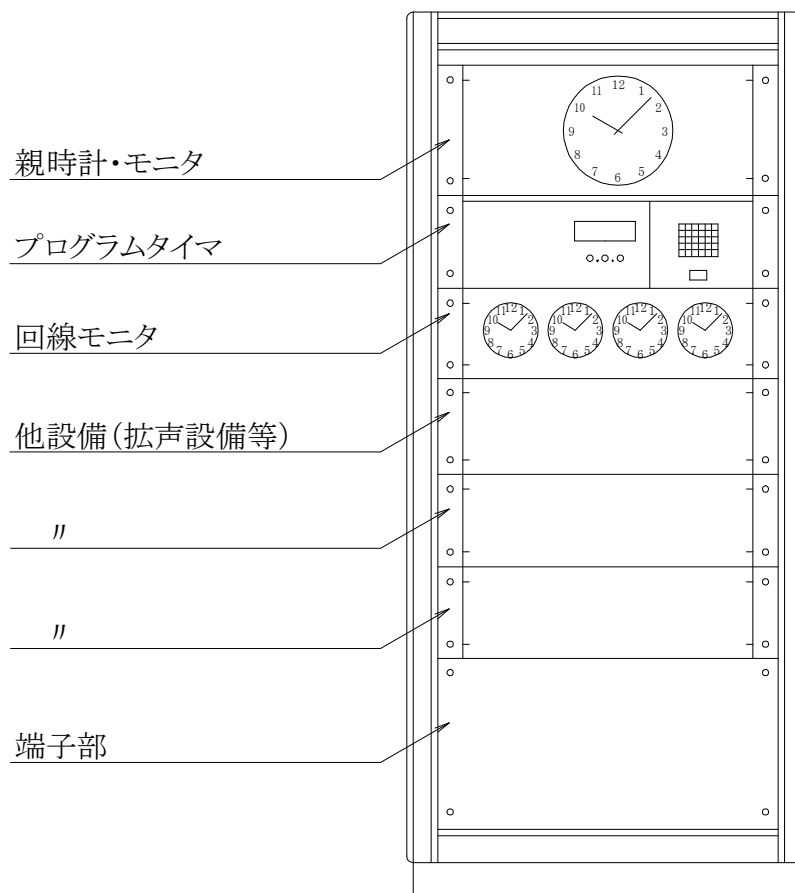
備考 (1) _(m)、_(n) は、出力回線数及び回路数を記載する。

(2) 時刻補正の方式は特記による。

(2) 表示例

記 号	説 明
CR ₄ -P ₁ M	ラック形水晶式親時計4回線、1回路のプログラムタイマ及び電子式チャイム組込み

(3) ラック形水晶式親時計4回線の組合せ例



時刻表示2

子時計の記号1

〔単位 mm〕

(1) 記号

分 類	記 号	内 容	
時計の種類	S	アナログ子時計	
	D	デジタル子時計	
形 式	W	壁 掛 形	
	E	半 埋 込 形	
	F	埋 込 形	
	T	天井つり下げ片面形	
	Tw	天井つり下げ両面形	
	B	サイドブラケット片面形	
	Bw	サイドブラケット両面形	
アナログ子時計 公称寸法	R ₂₅	丸形 D	250
	R ₃₀		300
	R ₃₅		350
	R ₄₂		410
	—	角形	縦寸法D ₁
	A ₂₂		250
	A ₃₃		300
	A ₂₃		250
	A ₃₄		300
	A ₃₅		350
アナログ子時計 表 面	G _p	表面 平面ガラス付き	
	N	文字板及び文字片を露出し、 表面ガラスのないもの	
デジタル子時計 公称寸法	H ₀₈	文字高 a	80
	H ₁₀		100
	H ₁₂		120
	H ₂₀		200
デジタル子時計 表示形式	LE	LED	

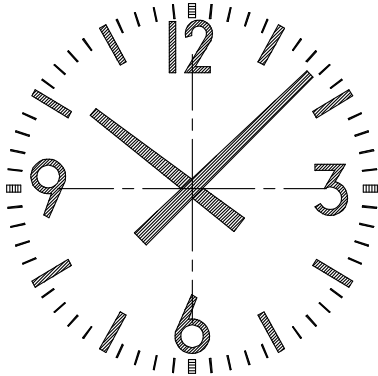
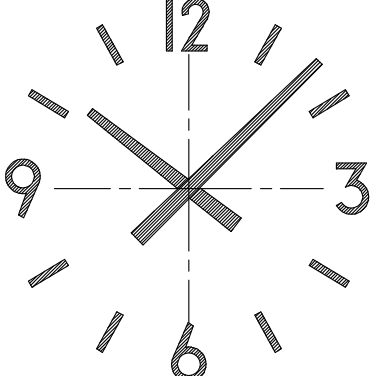
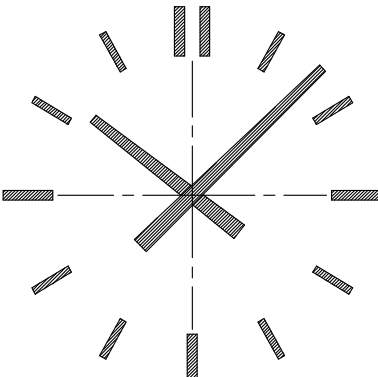
備考 (1) アナログ子時計の公称寸法とは壁掛形又は半埋込形子時計の場合は、箱体の最小寸法をいう。また、埋込形子時計の場合は文字片外側の最小寸法をいう。

(2) デジタル子時計の公称寸法とは文字高の最小寸法をいう。

時刻表示3

子時計の記号2

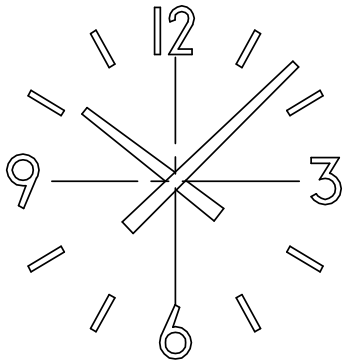
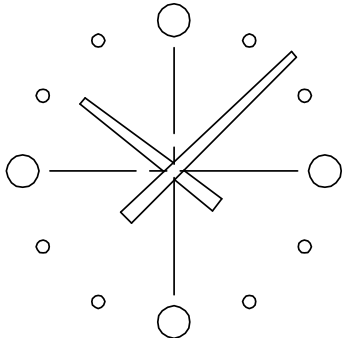
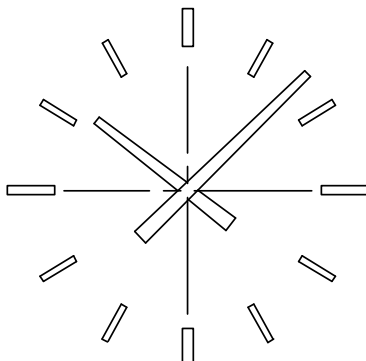
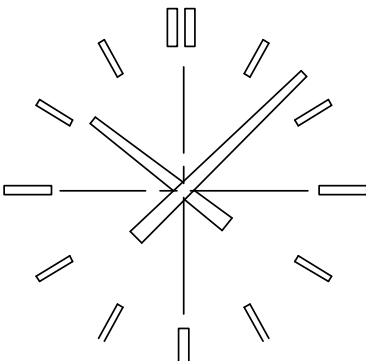
(2) 記号(アナログ子時計文字形式、印刷文字)

文字形式	B ₁	B ₂
形 状		
文字形式	D ₂	
形 状		

備考 印刷文字は、文字板に印刷したものとする。

時刻表示4 子時計の記号3、表示例

(3) 記号(アナログ子時計文字形式、文字片取付)

文字形式	J ₁ (取付形状:円)	L ₁ (文字片が円板状のもの)
	J ₂ (取付形状:楕円)	L ₂ (文字片が球状のもの)
形 状		
文字形式	K ₁ (取付形状:円)	K ₃ (取付形状:円)
	K ₂ (取付形状:楕円)	K ₄ (取付形状:楕円)
形 状		

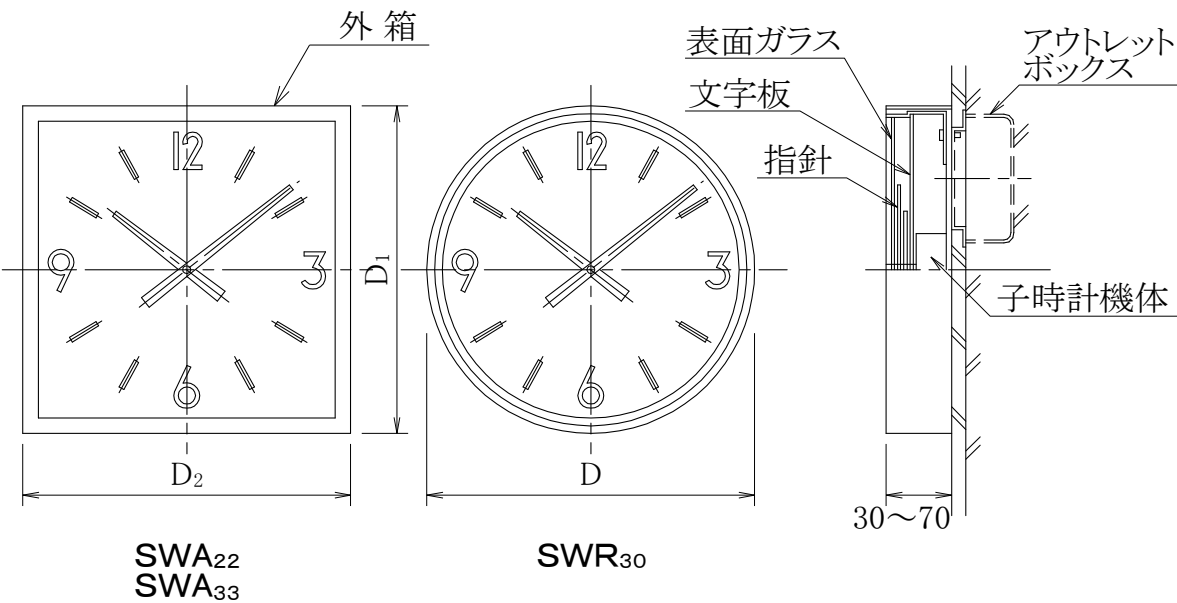
- 備考 (1) 文字片は、A1P又はBSP 3.0(指定色)とする。
 (2) 文字片取付は、子時計表面がNの場合に適用する。

例	記 号	説 明
例1	SWR ₃₀ -G _P B ₁	壁掛形アナログ子時計、丸形公称寸法300mm、表面平面ガラス付き、文字形式B ₁ の子時計
例2	SEA ₂₃ -N _J ₂	半埋込形アナログ子時計、角形公称寸法250mm×350mm、文字板及び文字片露出、文字形式J ₂ の子時計
例3	SFR ₃₀ -N _K ₁	埋込形アナログ子時計、丸形公称寸法300mm×300mm、文字板及び文字片露出、文字形式K ₁ の子時計
例4	DTwH ₁₂ -LE	天井つり下げ両面形デジタル子時計、文字高公称寸法120mm、表示形式LED

時刻表示5 アナログ子時計(壁掛形)

SW A₂₂－G_PⓈ
SW A₃₃－G_PⓈ
SW R₃₀－G_PⓈ

[単位 mm]



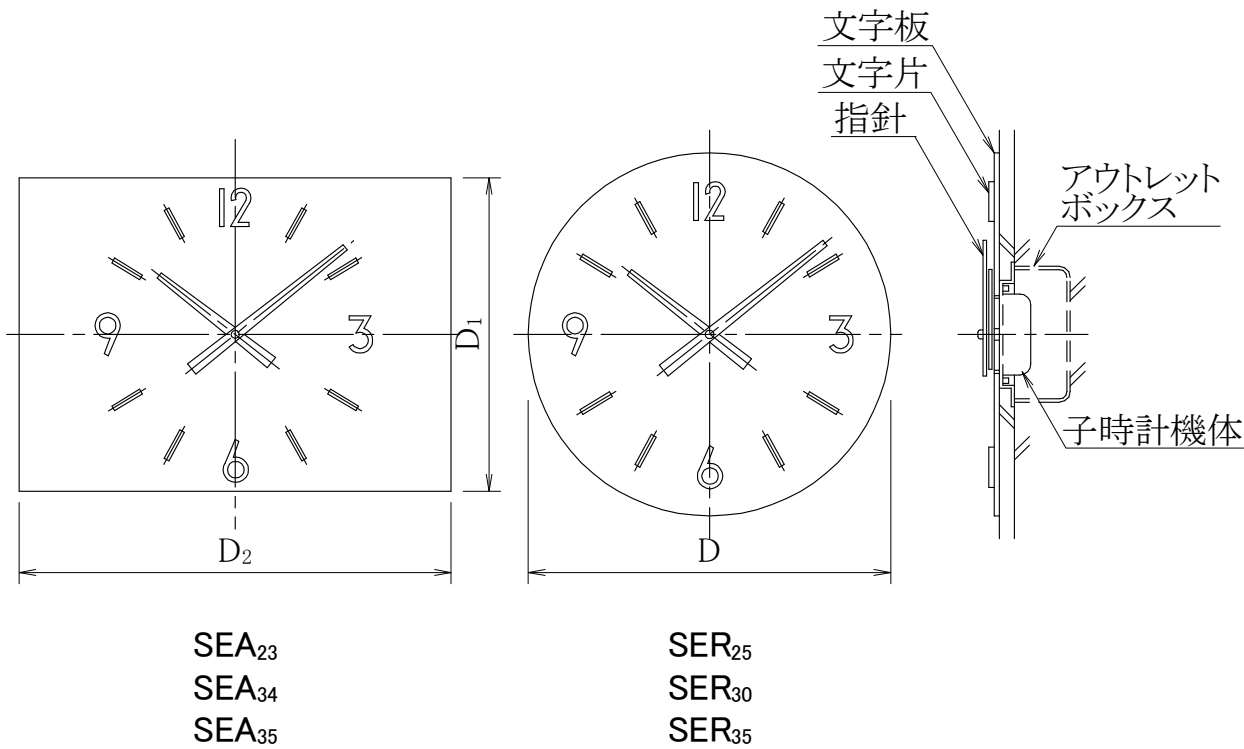
外箱	SPC 0.5 (指定色)
文字板	SPC又はSPCで補強したA1P 0.5(白色)
指針	A1P、SPC 0.3又はBSP 0.2(黒色)
表面ガラス	t2.0
文字	印刷文字

備考 (1) 図は、文字形式のうちB₂ の場合を示す。
(2) アウトレットボックスの位置は、一例を示す。
(3) Ⓢは、文字形式を示す。

時刻表示6 アナログ子時計(半埋込形)

SEA₂₃-N⑤
SEA₃₄-N⑤
SEA₃₅-N⑤
SER₂₅-N⑤
SER₃₀-N⑤
SER₃₅-N⑤

〔単位 mm〕



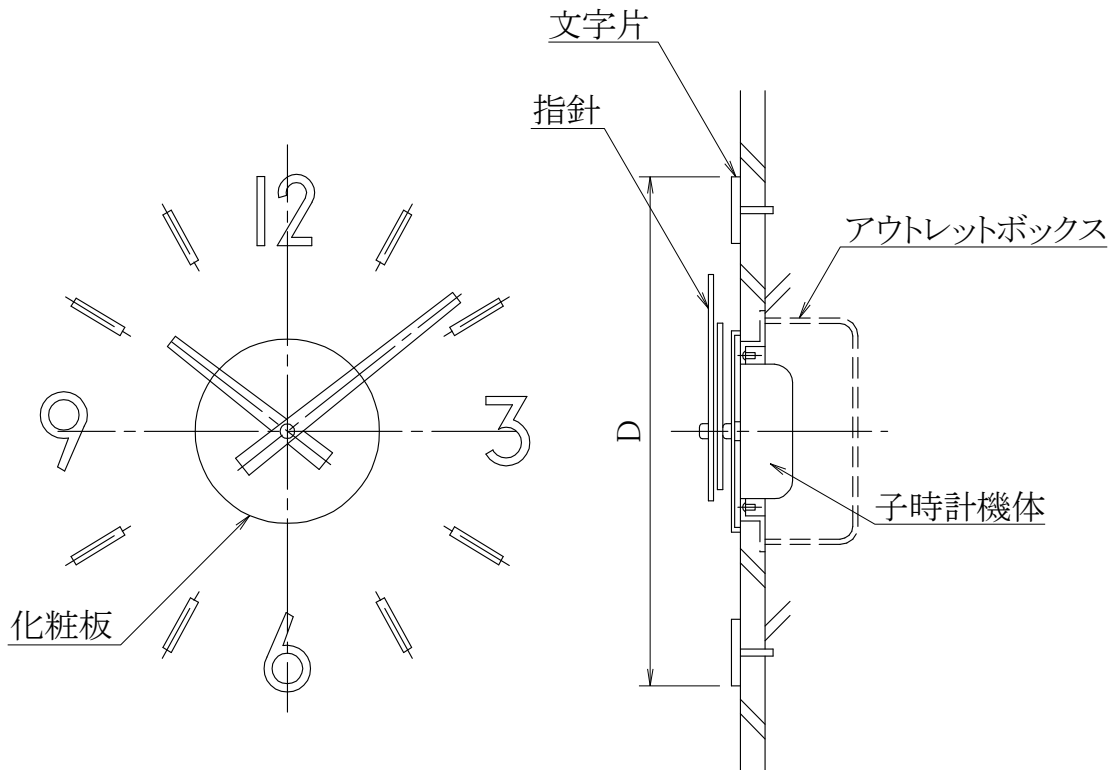
文 字 板	PMMA 3.0 (指定色)
指 針	A1P、SPC 0.3又はBSP 0.2(指定色)
文 字	文字片取付け

備考 (1) 図は、文字形式のうちJ₁の場合を示す。
(2) アウトレットボックスの位置は、一例を示す。
(3) ⑤は、文字形式を示す。

時刻表示7 アナログ子時計(埋込形)

SFR₃₀-N(㊤)
SFR₃₅-N(㊤)
SFR₄₂-N(㊤)

〔単位 mm〕



化 粧 板	BSP 0.8(指定めっき)
指 針	A1P、SPC 0.3又はBSP 0.2(指定色)
文 字	文字片取付け

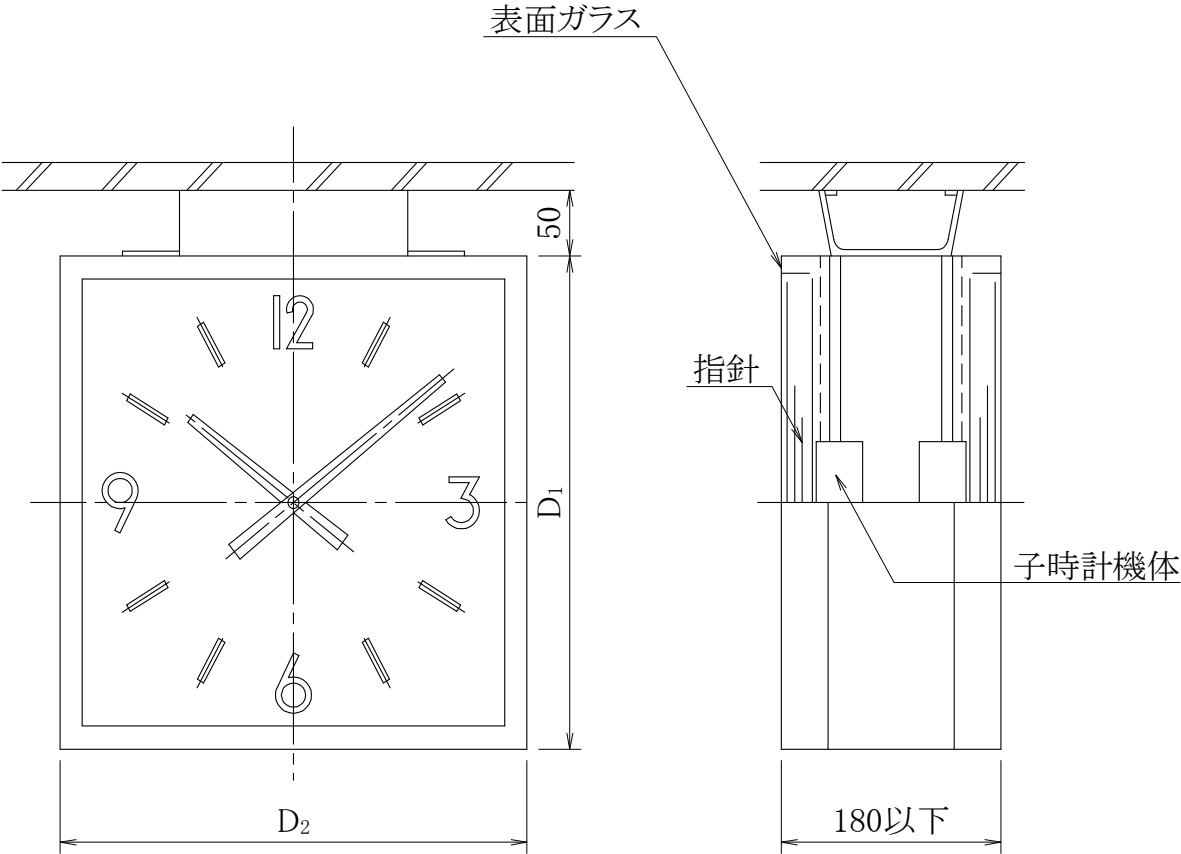
- 備考 (1) 図は、文字形式のうちJ₁の場合を示す。
(2) アウトレットボックスの位置は、一例を示す。
(3) ㊤は、文字形式を示す。

時刻表示8

アナログ子時計
(天井つり下げ形)

STwA₃₃-Gp⑤
STA₃₃-Gp⑤

〔単位 mm〕

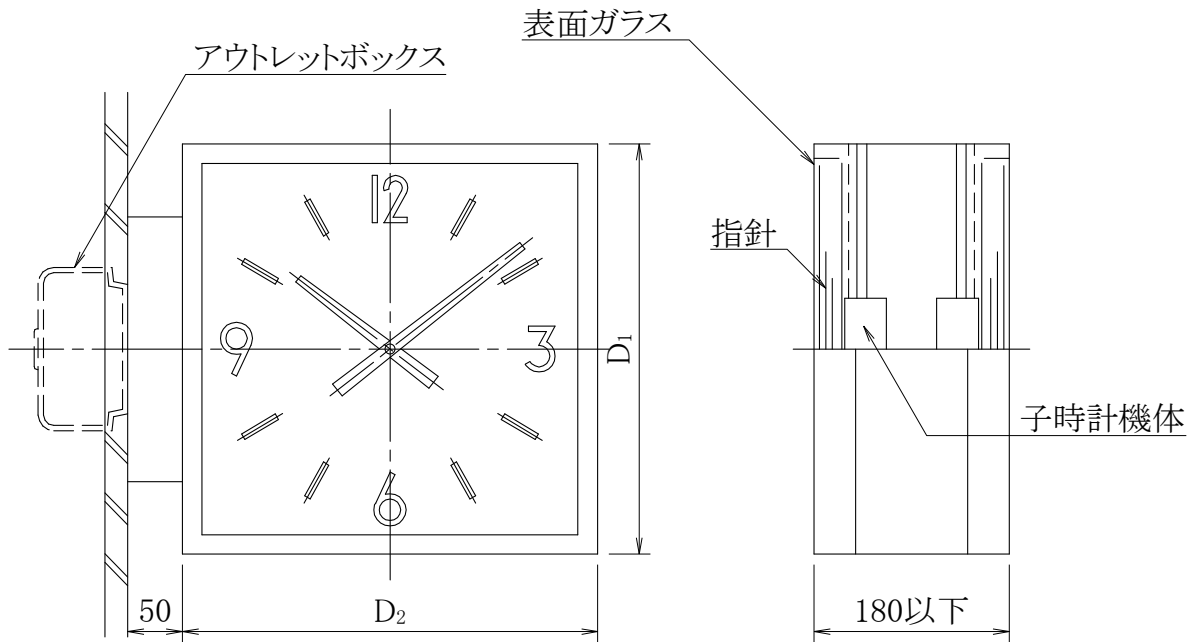


外箱	SPC 0.6(指定色)
文字板	SPC又はSPCで補強したA1P 0.5(白色)
指針	A1P、SPC 0.3又はBSP 0.2(黒色)
表面ガラス	t2.0
文字	印刷文字

備考 (1) 図は、文字形式のうちB₂の場合を示す。
(2) ⑤は、文字形式を示す。

時刻表示9 アナログ子時計(サイドブラケット形) SBwA₃₃-G_P⑤
SBA₃₃-G_P⑤

〔単位 mm〕

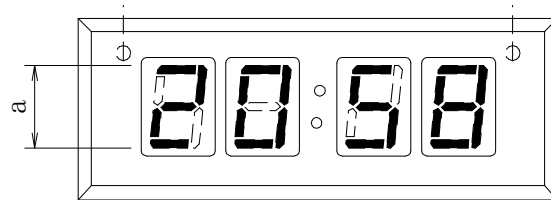


外	箱	SPC 0.6(指定色)
文	字	SPC又はSPCで補強したA1P 0.5(白色)
指	針	A1P、SPC 0.3又は黒BSP 0.2(黒色)
表	面	t2.0
文	字	印刷文字

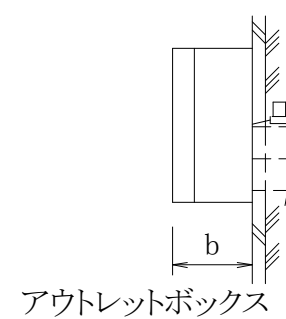
- 備考 (1) 図は、文字形式のうちB₂の場合を示す。
(2) アウトレットボックスの位置は、一例を示す。
(3) ⑤は、文字形式を示す。

時刻表示10 デジタル子時計
(壁掛形・半埋込形)

DWH₀₈—⑤
DWH₁₀—⑤
DWH₁₂—⑤
DWH₂₀—⑤
DEH₀₈—⑤
DEH₁₀—⑤
DEH₁₂—⑤
DEH₂₀—⑤



〔単位 mm〕



D W
(壁掛形)



D E
(半埋込形)

形 式	b
H ₀₈	121以下
H ₁₀	
H ₁₂	
H ₂₀	135以下

外	箱	SPC 0.6(指定色)
表	面	透明ガラス又はアクリル
表	示	LED
文	字	白色

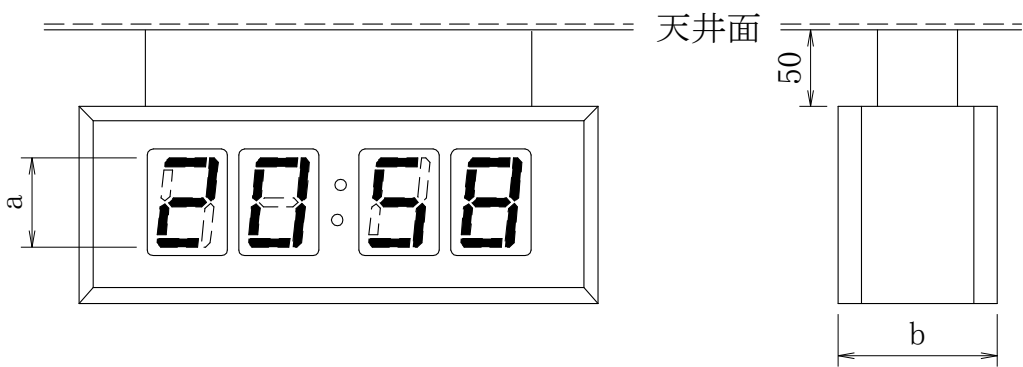
備考 (1) 形状は、一例を示す。
(2) アウトレットボックスの位置は、一例を示す。
(3) ⑤は、表示形式を示す。

時刻表示11

デジタル子時計
(天井つり下げ形)

DTwH08-㊟
DTwH10-㊟
DTwH12-㊟
DTwH20-㊟

〔単位 mm〕



形 式	b
H ₀₈	200以下
H ₁₀	220以下
H ₁₂	
H ₂₀	250以下

外	箱	SPC 0.6(指定色)
表	面	透明ガラス又はアクリル
表	示	LED
文	字	白色

備考 (1) 形状は、一例を示す。
(2) ㊟は、表示形式を示す。

映像・音響1 プロジェクタ及びスクリーンの記号

(1) プロジェクタの記号

分類	記号	内容
形式	P	プロジェクタ
	F1	前面投写式 天井つり下げ形
	F2	前面投写式 床置形
	F3	前面投写式 壁付形
	B1	背面投写式 反射透過形
	B2	背面投写式 キャビネット形
	B3	背面投写式 キャビネット組合せ形
	B4	背面投写式 直射透過形
投射距離	L1	標準
	L2	短焦点
	L3	超短焦点
明るさ*	II	2,000lm以上
	III	3,000lm以上
	V	5,000lm以上
解像度	A	1,024×768ドット以下
	A2	1,280×800ドット
	B	1,280×1,024ドット
	C	1,600×1,200ドット
	D	1,920×1,080ドット
	E	1,920×1,200ドット以上
コントラスト	X	400:1以上
	Y	1,000:1以上

備考 明るさの測定方法は、JIS X 6911「情報技術－事務機器－仕様書様式－データプロジェクタ」附属書Bによる。

注 * 投写方式が、F1、F2、F3、B1、B4の場合に適用する。

(2) スクリーンの記号

分類	記号	内容
形式	S1	反射マット形
	S2a	反射ビーズ形
	S2b	反射細密ビーズ形
	S3	反射ストライプ形
	S4	透過形
収納方式	W	壁固定式
	E	電動巻上式
	S	ばね巻上式
	F	床収納式

備考 背面投写式の収納方式は、壁固定式とする。

(3) スクリーンサイズ

記号	スクリーン概略寸法	
60、60W	1,524 mm	(60型)
70、70W	1,778 mm	(70型)
80、80W	2,032 mm	(80型)
90、90W	2,286 mm	(90型)
100、100W	2,540 mm	(100型)
110、110W	2,794 mm	(110型)
120、120W	3,048 mm	(120型)
130、130W	3,302 mm	(130型)
140、140W	3,556 mm	(140型)
150、150W	3,810 mm	(150型)
160、160W	4,064 mm	(160型)
170、170W	4,318 mm	(170型)
180、180W	4,572 mm	(180型)
190、190W	4,826 mm	(190型)
200、200W	5,080 mm	(200型)

備考 (1) キャビネット組合せ形のサイズは、適用しない。

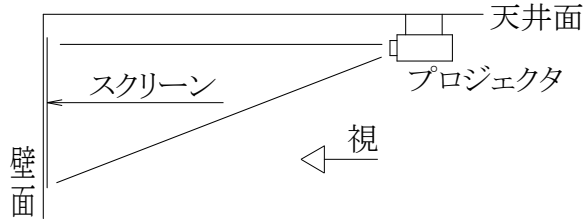
(2) 概略寸法は、画面対角線上での寸法を示す。

(3) 記号のWなしは標準形(縦横比3:4)、W付は広角(ワイド)形(縦横比10:16又は9:16)を示す。

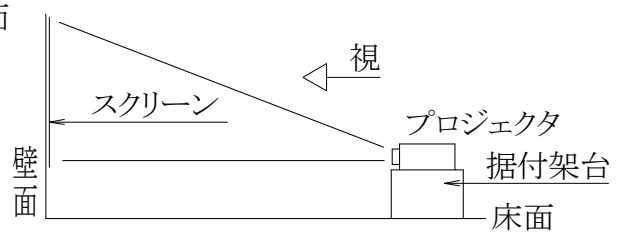
映像・音響2

プロジェクタの形式

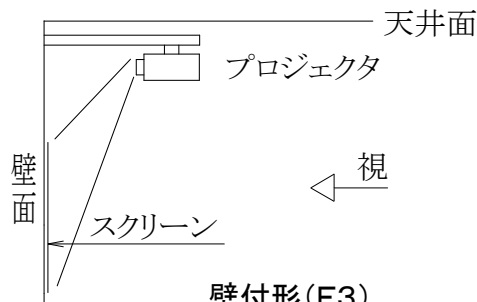
前面投写式



天井つり下げ形(F1)

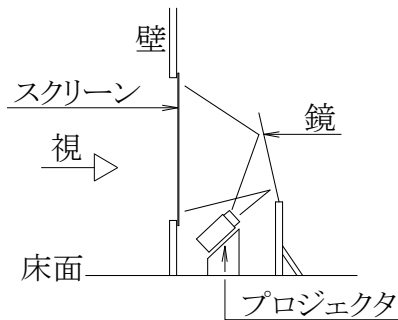


床置形(F2)

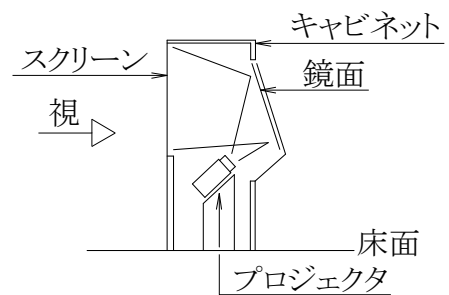


壁付形(F3)

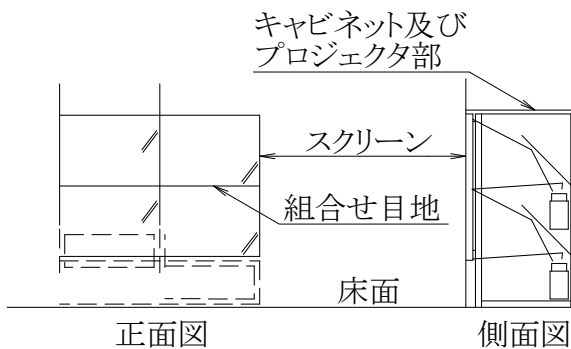
背面投写式



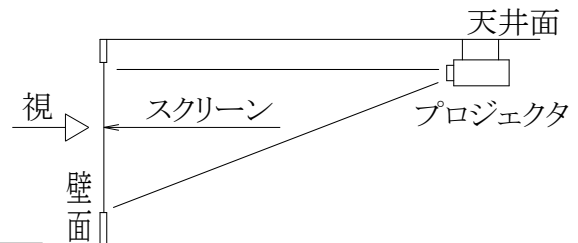
反射透過形(B1)



キャビネット形(B2)



キャビネット組合せ形 (B3)



直射透過形(B4)

備考 図は、一例を示す。

映像・音響3 プロジェクタ及びスクリーンの表示例

例	記 号	説 明
例1	PF1L1VEY-S1E-200W	前面投写式天井つり下げ形のプロジェクタで、投射距離はL1形、明るさはV形、解像度はE形、コントラストはY形のもの。スクリーンは反射マット形電動巻上式スクリーンで、広角形200型のもの。
例2	PF2L1IIBX-S2aE-100	前面投写式床置形のプロジェクタで、投射距離はL1形、明るさはⅡ形、解像度はB形、コントラストはX形のもの。スクリーンは反射ビーズ形電動巻上式スクリーンで、標準形100型のもの。
例3	PF3L2IIIA2Y-S2bW-100W	前面投写式壁付形の短焦点プロジェクタで、投射距離はL2形、明るさはⅢ形、解像度はA2形、コントラストはY形のもの。スクリーンは反射細密ビーズ形壁固定式スクリーンで、広角形100型のもの。
例4	PB2L1DY-S4-80	背面投写式キャビネット形のプロジェクタで、投射距離はL1形、解像度はD形、コントラストはY形のもの。スクリーンは透過形で、標準形80型のもの。

拡声1

スピーカの記号及び表示例

(1) 記 号

分類名	記号	内 容			
	S	スピーカ			
形 式	—	スピーカ取付け形式	キャビネット	キャビネット材質	バッフル面又は化粧パネル材質
	W ₁	壁 掛 形	有	合成樹脂製	合成樹脂製
	W ₂			木 製	布 張 り
	C ₄	天井埋込形	無(防じん袋入又は防じんカバー)	—	合成樹脂製
	C ₆			—	金 属 製
	H	ホーンスピーカ			
性 能*1	H _i	Hi増幅器用スピーカ			
	L ₀	Lo増幅器用スピーカ			
定格入力	㊦	㊦W以上のもの			
アッテネータ* 1	V ₀	アッテネータを内蔵しないもの			
	V ₃	3線式アッテネータを内蔵するもの			
化粧パネル の形状*1*2	K	角形			
	M	丸形			

注 *1 ホーンスピーカには適用しない。

*2 天井埋込形のスピーカのみに適用する。

(2) 表示例

例	記 号	説 明
例1	SW ₂ H _i -3V ₀	壁掛形木製キャビネット、バッフル面布張りで性能H _i 形、定格入力3W以上、アッテネータを内蔵しないスピーカ
例2	SC ₄ H _i -1V ₃ -M	天井埋込形防じん袋入で化粧パネルが丸形合成樹脂製、性能H _i 形、定格入力1W以上、3線式アッテネータを内蔵するスピーカ
例3	SH-10	定格入力10W以上のホーンスピーカ

拡声2

壁付アッテネータ

(1) 記 号

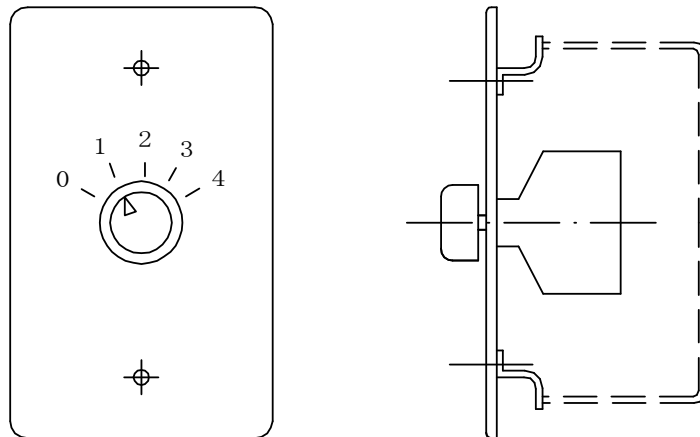
分 類	記 号	内 容
名 称	V	3線式アッテネータ
定 格 容 量	Ⓝ	Ⓝ W以上のもの
プレートの種類	S	金 属 製
	P	合 成 樹 脂 製

備考 (1) 図は、一例を示す。

(2) 4段以上の切替式調節つまみを設ける。

(3) 調節目盛付とし、調節目盛は、プレート又はつまみに設ける。

(2) 形 式

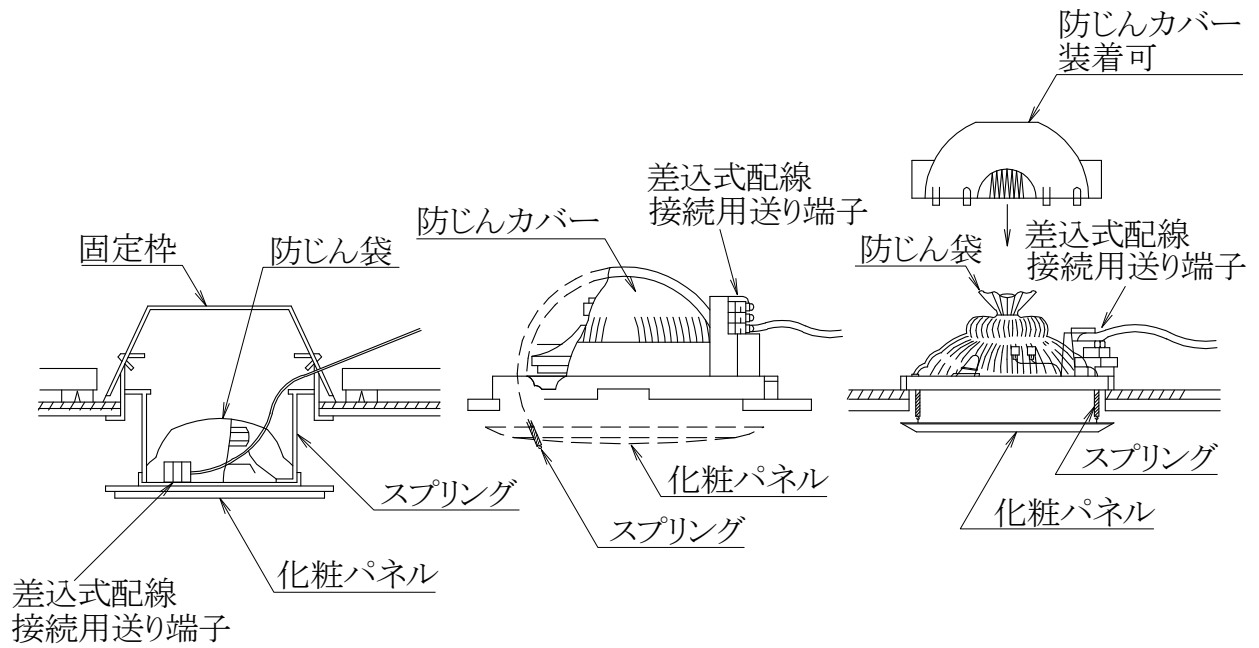


(3) 表示例

例	記 号	説 明
例1	V-1S	定格容量1W以上、金属製プレートの3線式アッテネータ
例2	V-3P	定格容量3W以上、合成樹脂製プレートの3線式アッテネータ

拡声3

天井埋込形スピーカの取付例

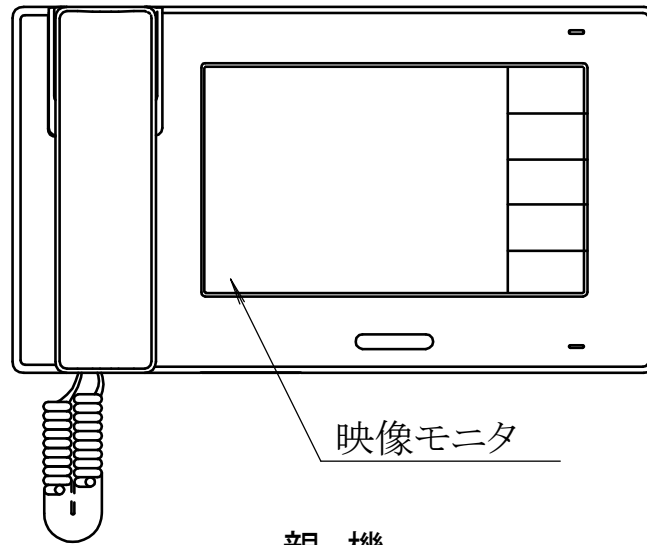


軽量形の場合(3kg以下)

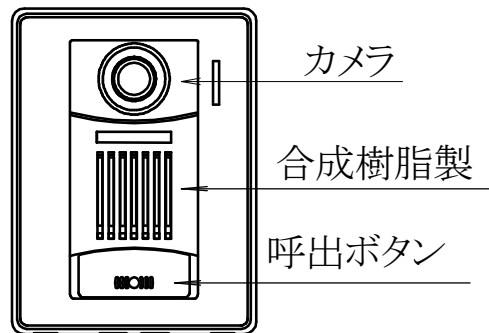
備考 スピーカの質量が1.5kgを超えるものは、チェーン、ワイヤ等により脱落防止処置を施す。

誘導支援1

テレビインターホン



親 機



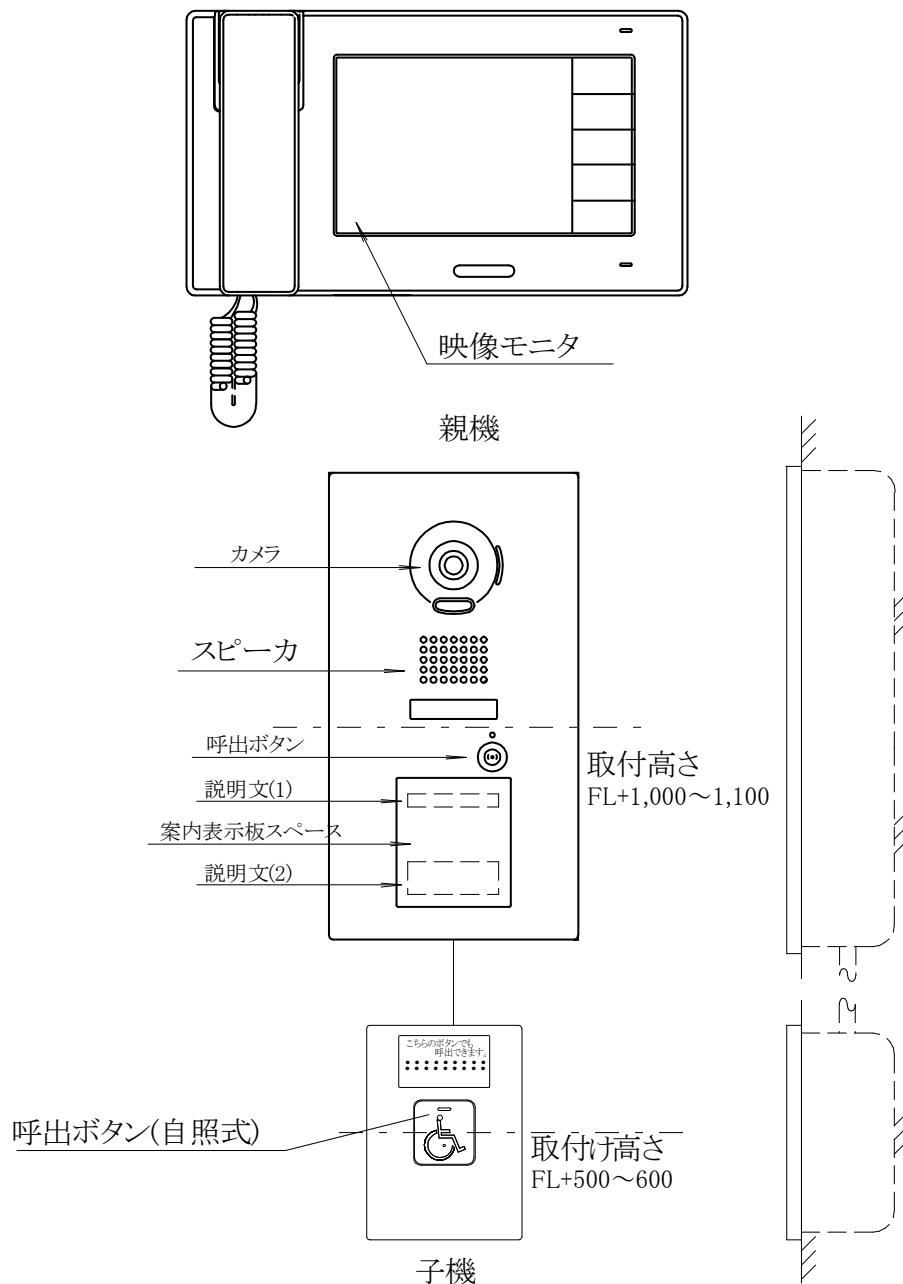
子 機

- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
(2) 子機は、防雨形とする。

誘導支援2

外部受付用インターホン

〔単位 mm〕

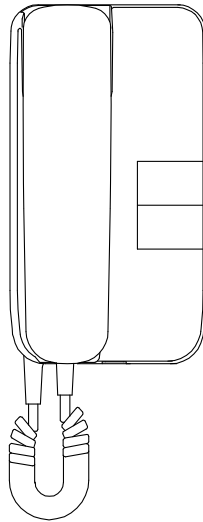


- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) 子機は、防雨形とする。
 (3) 子機の破線部分は、取扱い説明文等の記載位置を示す。また、説明文以外に点字も記載する。
 説明文(1)の例・・・「インターホン」
 説明文(2)の例・・・「御用の方は、ボタンを押してからお話しください。」
 (4) 図は、子機の呼出確認表示灯と呼出ボタンを兼用した場合を示す。
 (5) 子機の取付高さは車椅子を使用している者の顔も適切に撮像される高さとする。

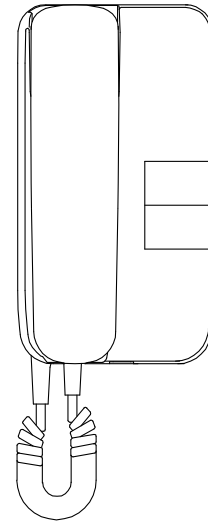
誘導支援3

障害者用インターホン

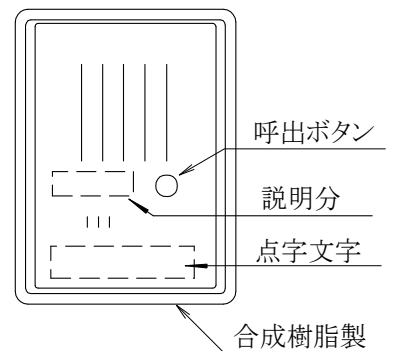
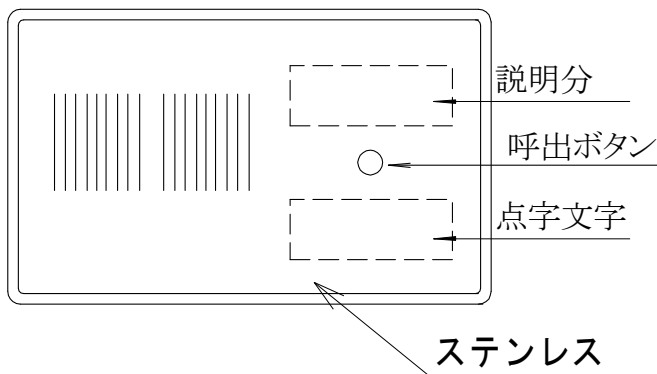
(1)親機



(2)増設親機



(2)子機



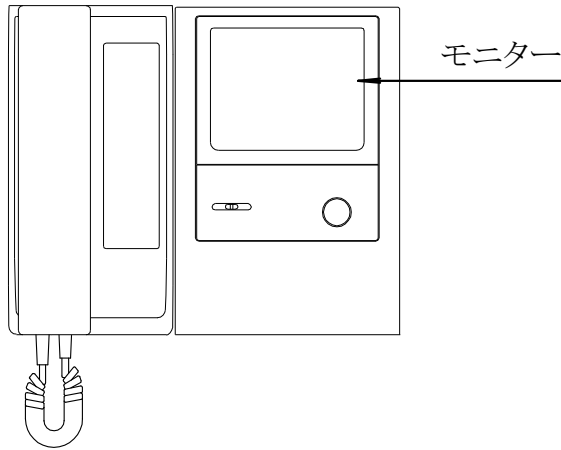
- 備考 (1) 子機は、防雨形とする。
 (2) 破線は、取扱い説明文等の記載位置を示す。また、説明文以外に点字文字も記載すること。
 説明分の例・・・「御用の方は、ボタンを押してからお話ください。」
 (3) 形状は、一例を示す。
 (4) 子機の取付高さは、FL+1,000～1,100とする。

誘導支援4

夜間受付用テレビインターホン

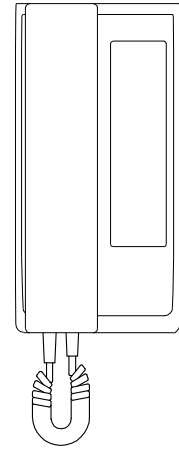
(1)親機

(2)増設親機

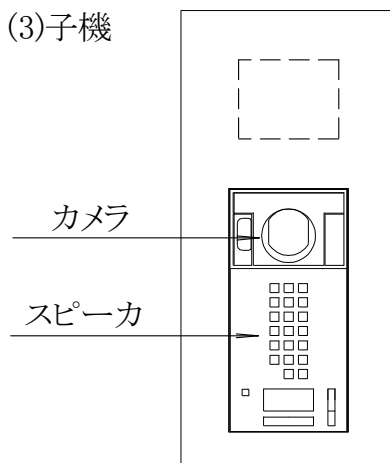


親機

モニター部



(3)子機

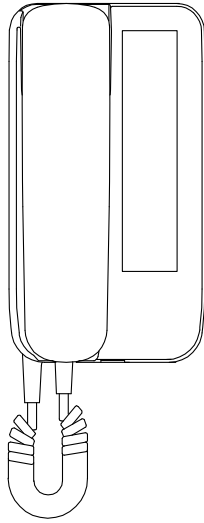


- 備考 (1) 親機は、モニター部を設けた場合を示す。
 (2) 子機は、防雨形とする。
 (3) 形状は、一例を示す。
 (4) 破線は、夜間受付、時間外受付、取扱い説明文等の記載位置を示す。
 説明分の例……「御用の方は、ボタンを押してからお話しください。」

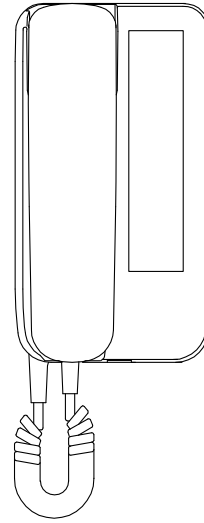
誘導支援5

夜間受付用インターホン

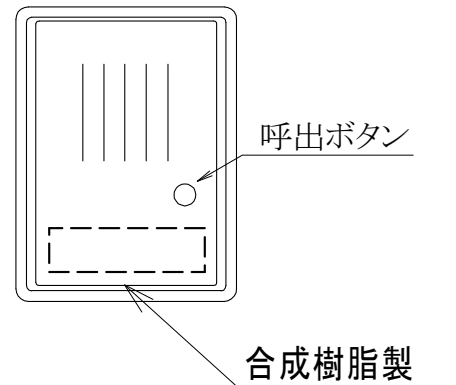
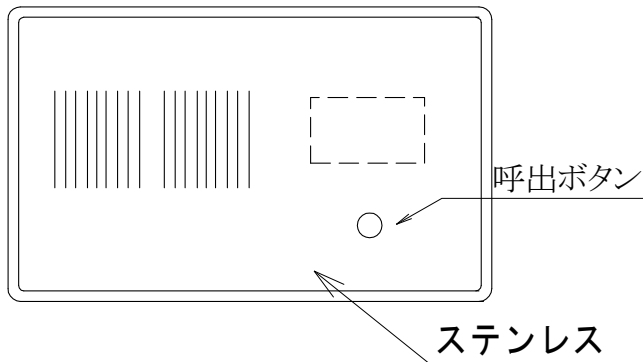
(1)親機



(2)増設親機



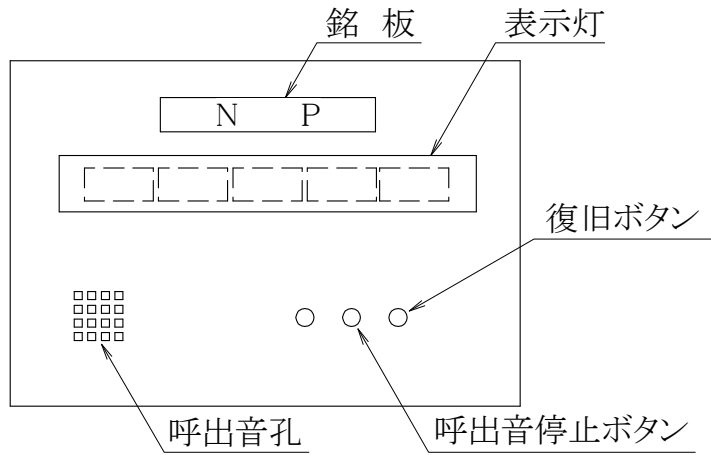
(3)子機



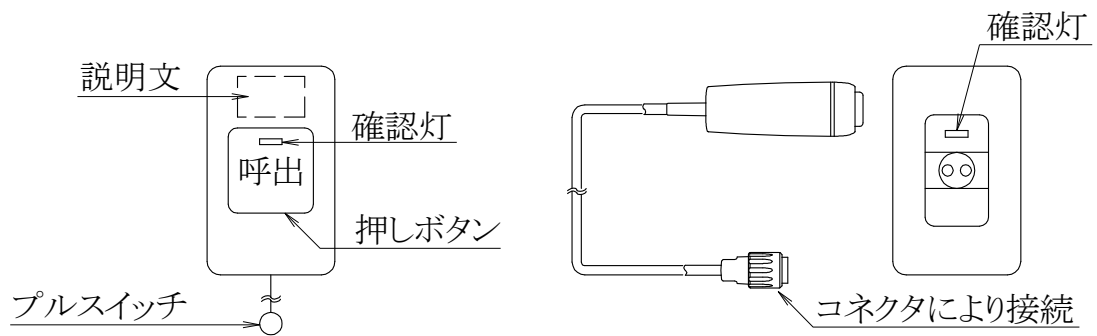
- 備考 (1) 子機は、防雨形とする。
(2) 破線は、夜間受付、時間外受付、取扱い説明文等の記載位置を示す。
説明分の例……「御用の方は、ボタンを押してからお話しください。」
(3) 形状は、一例を示す。

誘導支援6

トイレ等呼出

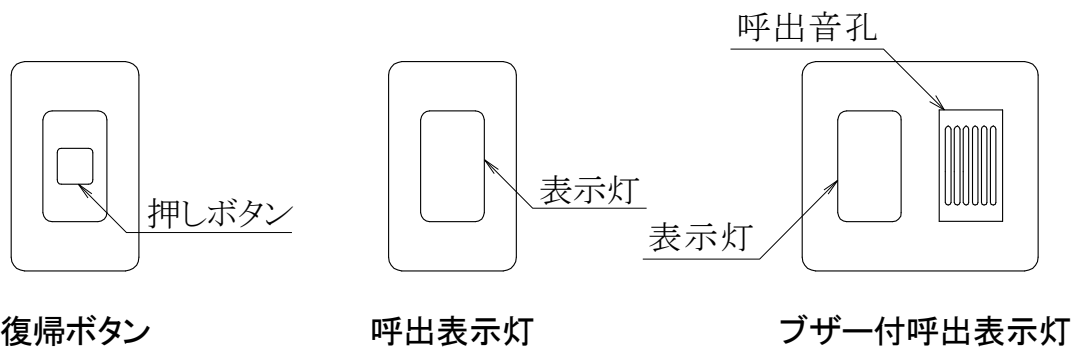


トイレ等呼出表示器



呼出ボタン(壁付ボタン)

呼出ボタン(壁付握ボタン)



復帰ボタン

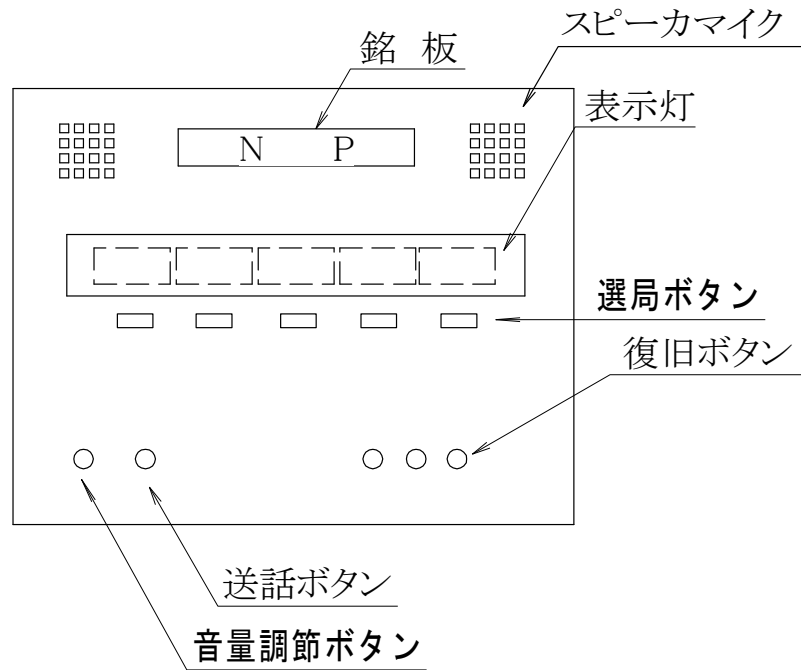
呼出表示灯

ブザー付呼出表示灯

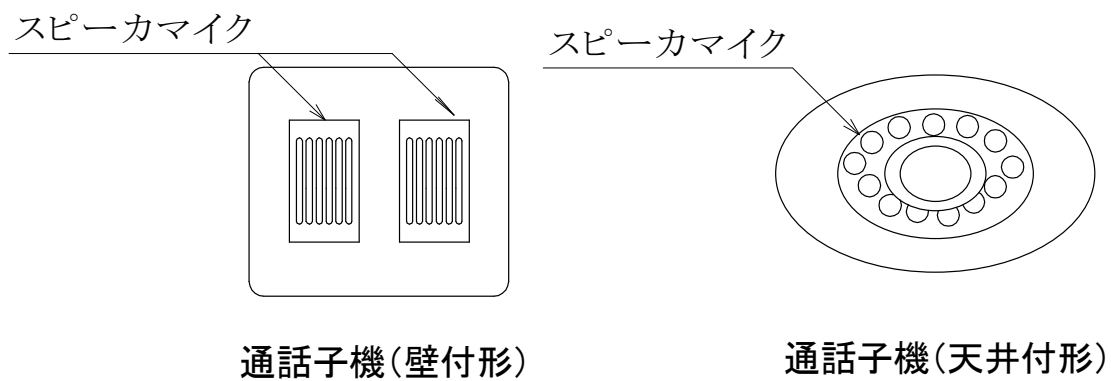
- 備考 (1) 形状は、一例を示す。
 (2) 呼出ボタンの破線部分は、用途等を点字にて記載する。
 (説明文の例・・・「呼出ボタン」)
 (3) 呼出ボタンのプルスイッチ及び握ボタンを設置する場合
 の長さは特記による。

誘導支援7

通話機能付きトイレ等呼出



通話機能付きトイレ等呼出表示器



備考 (1) 形状は、一例を示す。

テレビ共同受信1

アンテナ1

形 式	U・BS別	部 品	材 料	適 合 規 格
AU-1	UHF	アーム	耐食アルミ	JIS H 4080「アルミニウム及びアルミニウム合金継目無管」に規定する A 6063 TD
		素 子	アルミニウム	JIS H 4080「アルミニウム及びアルミニウム合金継目無管」に規定する A 1050 TD
AU-2	UHF	アーム	ステンレス鋼	JIS G 3459「配管用ステンレス鋼鋼管」に規定するSUS 304 TP又はJIS G 3446「機械構造用ステンレス鋼鋼管」に規定するSUS 304 TKA/TKC
		素 子		
CSBSA-60 CSBSA-75 CSBSA-90 (100)	BS ・ 110° CS	反射板	FRP(繊維強化プラスチック)、アルミニウム又は鋼板	鉄部は、すべてJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定する2種、又は同等以上の防錆処理とする。
		コンバータ、支持機構、方向調整機構	ステンレス、アルミニウム又は鉄	
SHA-75 SHA-90 (100)	BS ・ 110° CS	反射板	FRP(繊維強化プラスチック)、アルミニウム又は鋼板	鉄部は、すべてJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定する2種、又は同等以上の防錆処理とする。
		コンバータ、支持機構、方向調整機構	ステンレス鋼、アルミニウム又は鉄	

テレビ共同受信2

アンテナ2

UHFアンテナ(AU)の種類及び電気的特性

種 類		チャンネル	周波数帯域 [MHz]	動作利得 [dB]	電圧 定在波比	半値幅 [度]	前後比 [dB]
帯 域	素子数						
低域用	20以上	13～34	470～602	9.0以上	2.5以下	50以下	15以上
全帯域用		13～52	470～578	8.0以上		55以下	
			578～710	9.0以上		50以下	

BS・110° CSアンテナの種類及び電気的特性

性能 形式	周波数 [GHz]	アンテナ利得 [dBi]	電圧定在波比	受信偏波	性能指数G/T比 [dB/k]
CSBSA-60	11.70～12.75	35.9以上	1.3以下	右旋円偏波	13以上
CSBSA-75		37.4以上			14.1以上
CSBSA-90 (100)		39.0(39.9) 以上			15.7(16.6) 以上
SHA-75	11.70～12.75	37.4以上	1.3以下	右・左旋円偏 波の両偏波	14.1以上
SHA-90 (100)		39.0(39.9) 以上			15.7(16.6) 以上

テレビ共同受信3

増幅器

増幅器の種類及び電気的特性

項目 形式	周波数帯域 [MHz]	利得 [dB]	利得調整範囲 [dB]	定格出力 [dBμ]	帯域内周波数特性 [dB]
CS・BS -1WE	BS-IF CS-IF	1,000～ 2,602	30/40以上	10以上	103/113 (BS12波・CS24波) 任意の34.5MHzで±1.0以 内、全帯域で±2.5以内*
CS・BS・ UF-1WE	FM	76～90	30以上	10以上 連続可変	95 (5波) 帯域内で±3.0以内
	UHF	470～710	40以上		105(9波) 任意の6MHzで±1.0以内 及び任意の100MHzで ±2.0以内
	BS-IF CS-IF	1,000～ 2,602	30/40以上		103/113 (BS12波・CS24波) 任意の34.5MHzで±1.0以 内、全帯域で±2.5以内*
CATV -1E	CATV	10～55	30以上	10以上 連続可変	105(2波) 全帯域で±1.0以内
		70～770	38以上		107(74波) 全帯域で±2.0以内
CATV・ CS・BS -1E	CATV	10～55	30以上	10以上	105(2波) 全帯域で±1.0以内
		70～770	38以上		107(74波) 全帯域で±2.0以内
CATV・ CS・BS -2W-HE	BS-IF CS-IF	1,000～ 2,150	35/40以上	10以上	100/105 (24波) 任意の34.5MHzで±1.0以 内、全帯域で±2.5以内*
		10～55	30以上		110(2波) 全帯域で±1.0以内
	CATV	70～770	38以上		110(74波) 全帯域で±2.0以内
		1,000～ 2,602	30/40以上		103/113 (BS12波・CS24波) 任意の34.5MHzで±1.0以 内、全帯域で±2.5以内*
SH-1	BS-IF CS-IF	1,000～ 3,224	35/45以上	10以上	103/113 (BS・CS50波) 任意の34.5MHzで±1.0以 内、全帯域で±2.5以内*
CS・BS・ UF-2W	FM	76～95	30以上	10以上 連続可変	95 (10波) 帯域内で±3.0以内
	UHF	470～710	40以上		105 (9波) 任意の6MHzで±1.0以内 及び任意の100MHzで ±2.0以内
	BS-IF CS-IF	1,000～ 2,602	30/40以上		103/113 (BS12波・CS24波) 任意の34.5MHzで±1.0以 内、全帯域で±2.5以内*
SH・ UF-1	FM	76～95	30以上	10以上 連続可変	95 (10波) 帯域内で±3.0以内
	UHF	470～710	40以上		105 (9波) 任意の6MHzで±1.0以内 及び任意の100MHzで ±2.0以内
	BS-IF CS-IF	1,000～ 3,224	35/45以上		103/113 (BS・CS50波) 任意の34.5MHzで±1.0以 内、全帯域で±2.5以内*
CATV・ SH-1	CATV	10～55	30以上	10以上	110(2波) 全帯域で±1.0以内
		70～770	38以上		110(74波) 全帯域で±2.0以内
SH-P1	BS-IF CS-IF	1,000～ 3,224	35/45以上	10以上 連続可変	103/113 (BS/CS50波) 任意の34.5MHzで±1.0以 内、全帯域で±2.5以内*
		10～770	—		—

注1* チルト調整機能(固定又は連続)を有すること。

注2 漏洩電界強度は3mの距離において70～770MHzは34.0dBμV/m以下、1,000～3,224MHzは40.2dBμV/m以下

テレビ共同受信4 混合(分波)器、分岐器、分配器

機器名 分類	混合(分波)器		分岐器		
			1分岐	2分岐	4分岐
形 式	CS-MWE CS-MCWE	CS-VHMCE	CS-C1WE	CS-C2WE	CS-C4WE
回路図					
シンボル					

機器名 分類	分配器			
	2分配	4分配	6分配	8分配
形 式	CS-D2WE	CS-D4WE	CS-D6WE	CS-D8WE
回路図				
シンボル				

備考 CS-MWEは、屋内形とし、CS-MCWE、CS-VHMCEは、屋外形とする。

混合(分波)器の電氣的特性

形 式 項 目	CS-MWE CS-MCWE			CS-VHMCE		M-UV-7E MC-UV-7E	
周波数帯域 [MHz]	10~ 70	70~ 770	1,000~ 2,602	1,000~ 1,533	1,590~ 2,072	76~222	470~770
通過帯域減衰量 [dB]	1.3以下		3.0以下	3.0以下	3.0以下	1.0以下	1.5以下
阻止帯域減衰量 [dB]	20以上		18以上	15以上	15以上	25以上	25以上
電圧定在波比	1.6以下		2.5以下	2.5以下	2.5以下	1.5以下	1.8以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下	40.2以下	40.2以下		34以下	

※3mの距離において

テレビ共同受信4 混合(分波)器、分岐器、分配器

機器名 分類	混合(分波)器	分岐器		
		1分岐	2分岐	4分岐
形 式	SH-M SH-MC	SH-C1	SH-C2	SH-C4
回路図				
シンボル				

機器名 分類	分配器			
	2分配	4分配	6分配	8分配
形 式	SH-D2	SH-D4	SH-D6	SH-D8
回路図				
シンボル				

備考 SH-Mは、屋内形とし、SH-MCは、屋外形とする。

混合(分波)器の電気的特性

項目	SH-M SH-MC		
形 式			
周波数帯域 [MHz]	10～ 70	70～ 770	1,000～ 3,224
通過帯域減衰量 [dB]	1.3以下		3.0以下(1,000～2,681MHz) 3.5以下(2,681～3,224MHz)
阻止帯域減衰量 [dB]	20以上		18以上
電圧定在波比	1.6以下		2.5以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下	40.2以下

※3mの距離において

テレビ共同受信5

分岐器

分岐器の電氣的特性

形式 項目	1 分 岐 器					
	CS-C1WE					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
挿入損失 [dB]	1.6以下	1.3以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下
結合損失 [dB]	12以下	11以下	12以下	13以下	14以下	14.5以下
逆結合損失 [dB]	15以上	25以上	20以上	18以上	16以上	16以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下		

形式 項目	2 分 岐 器					
	CS-C2WE					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
挿入損失 [dB]	2.5以下	2.0以下	2.5以下	3.0以下	4.5以下	6.0以下
結合損失 [dB]	12以下	11以下	12以下	13以下	14以下	15以下
逆結合損失 [dB]	15以上	25以上	20以上	18以上	16以上	16以上
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下		

形式 項目	4 分 岐 器					
	CS-C4WE					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
挿入損失 [dB]	4.5以下	3.5以下	4.5以下	5.5以下	6.0以下	6.5以下
結合損失 [dB]	12以下	11以下	12以下	13以下	15以下	16.5以下
逆結合損失 [dB]	15以上	25以上	20以上	18以上	16以上	16以上
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下		

※3mの距離において

テレビ共同受信5

分岐器

分岐器の電気的特性

形式	1 分 岐 器						
項 目	SH-C1						
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,499	1,499～ 2,150	2,150～ 2,681	2,681～ 3,224
挿入損失 [dB]	1.6以下	1.3以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下	4.5以下
結合損失 [dB]	12以下	11以下	12以下	13以下	14以下	14.5以下	15.5以下
逆結合損失 [dB]	15以上	25以上	20以上	18以上	16以上	16以上	16以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下	2.5以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下			

形式	2 分 岐 器						
項 目	SH-C2						
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,499	1,499～ 2,150	2,150～ 2,681	2,681～ 3,224
挿入損失 [dB]	2.5以下	2.0以下	2.5以下	3.0以下	4.5以下	6.0以下	6.5以下
結合損失 [dB]	12以下	11以下	12以下	13以下	14以下	15以下	16.5以下
逆結合損失 [dB]	15以上	25以上	20以上	18以上	16以上	16以上	16以上
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下	2.5以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下			

形式	4 分 岐 器						
項 目	SH-C4						
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,499	1,499～ 2,150	2,150～ 2,681	2,681～ 3,224
挿入損失 [dB]	4.5以下	3.5以下	4.5以下	5.5以下	6.0以下	6.5以下	7.5以下
結合損失 [dB]	12以下	11以下	12以下	13以下	15以下	16.5以下	18.5以下
逆結合損失 [dB]	15以上	25以上	20以上	18以上	16以上	16以上	16以上
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下	2.5以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下			

※3mの距離において

テレビ共同受信6

分配器

分配器の電気的特性

形式 項目	2 分 配 器					
	CS-D2WE					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
分配損失 [dB]	4.0以下	3.8以下	4.0以下	4.5以下	5.5以下	6.5以下
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.0以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下
漏洩電界強度 [dB μV/m]※	—	34以下		40.2以下		
形式 項目	4 分 配 器					
	CS-D4WE					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
分配損失 [dB]	8.0以下	7.5以下	8.0以下	9.0以下	10.5以下	11.5以下
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下
漏洩電界強度 [dB μV/m]※	—	34以下		40.2以下		
形式 項目	6 分 配 器					
	CS-D6WE					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
分配損失 [dB]	11.0以下	10.0以下	11.0以下	12.0以下	14.0以下	16.0以下
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下
漏洩電界強度 [dB μV/m]※	—	34以下		40.2以下		
形式 項目	8 分 配 器					
	CS-D8WE					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
分配損失 [dB]	12.5以下	12.0以下	12.5以下	13.5以下	17.0以下	18.5以下
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.8以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下	2.5以下
漏洩電界強度 [dB μV/m]※	—	34以下		40.2以下		

※3mの距離において

テレビ共同受信6

分 配 器

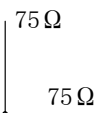
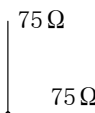
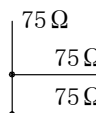
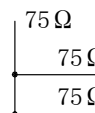
分配器の電気的特性

形式 項目	2 分 配 器						
	SH-D2						
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,681	2,681～ 3,224
分配損失 [dB]	4.3以下	3.8以下	4.0以下	4.5以下	5.5以下	6.5以下	7.5以下
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.0以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下	2.5以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下			
形式 項目	4 分 配 器						
	SH-D4						
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,681	2,681～ 3,224
分配損失 [dB]	8.0以下	7.5以下	8.0以下	9.0以下	10.5以下	11.5以下	13.0以下
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下	2.5以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下			
形式 項目	6 分 配 器						
	SH-D6						
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,681	2,681～ 3,224
分配損失 [dB]	11.0以下	10.0以下	11.0以下	12.0以下	14.0以下	16.0以下	18.0以下
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.6以下	1.6以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下	2.5以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下			
形式 項目	8 分 配 器						
	SH-D8						
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,681	2,681～ 3,224
分配損失 [dB]	12.5以下	12.0以下	12.5以下	13.5以下	17.0以下	18.5以下	20.0以下
端子間結合損失 [dB]	13以上	20以上	18以上	15以上	15以上	15以上	15以上
電圧定在波比	2.5以下	1.8以下	1.8以下	2.0以下	2.0以下	2.5以下	2.5以下
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下			

※3mの距離において

テレビ共同受信7

テレビ端子1

機 器 名	テレビ端子1端子形		テレビ端子2端子形	
記 号	CS-7FWE	CS-7FSWE	CS-77FWE	CS-77FSWE
回 路 図				
シンボル	 W	 SW	 W	 SW

- 備考 (1) 記号及びシンボルの傍記Wは、2,602MHz用とする。
(2) 記号及びシンボルの傍記Sは、上り信号カット機能付きとする。

テレビ端子1端子形の電気的特性

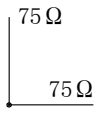
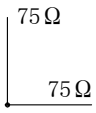
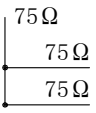
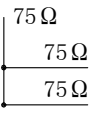
項 目 \ 形 式	CS-7FWE (2,602MHz対応)					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
挿入損失 [dB](以下)	0.8	0.4	0.6	0.8	1.5	2.0
電圧定在波比 (以下)	2.5	1.6	1.6	1.8	2.0	2.0
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下		

項 目 \ 形 式	CS-7FSWE (上り信号カット機能付き)(2,602MHz対応)											
周波数帯域 [MHz]	10～55		70～300		300～770		1,000～1,489		1,489～2,150		2,150～2,602	
	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向
挿入損失 [dB](以下)	1.0	40以上	1.0	3.0	1.0	2.0	1.5	2.5	2.0	3.0	3.0	4.0
電圧定在波比 (以下)	2.0	2.0*	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下					

*アウトレット端子(テレビ端子)側は除く
※3mの距離において

テレビ共同受信7

テレビ端子1

機 器 名	テレビ端子1端子形		テレビ端子2端子形	
記 号	SH-7F	SH-7FS	SH-77F	SH-77FS
回 路 図				
シンボル	 SH	 SHS	 SH	 SHS

- 備考 (1) 記号及びシンボルの傍記SHは、3,224MHz用とする。
(2) 記号及びシンボルの傍記末尾のSは、上り信号カット機能付きとする。

テレビ端子1端子形の電気的特性

項目 \ 形式	SH-7F (3,224MHz対応)							
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,681	2,681～ 3,224	
挿入損失 [dB](以下)	0.5	0.3	0.5	0.8	1.0	1.5	1.5	
電圧定在波比 (以下)	2.5	1.6	1.6	1.8	2.0	2.0	2.0	
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下			40.2以下			

項目 \ 形式	SH-7FS (上り信号カット機能付き)(3,224MHz対応)													
周波数帯域 [MHz]	10～55		70～300		300～770		1,000～1,489		1,489～2,150		2,150～2,681		2,681～3,224	
	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向
挿入損失 [dB](以下)	1.0	40以上	1.0	3.0	1.0	2.0	1.5	2.5	2.0	3.0	3.0	3.5	4.0	4.5
電圧定在波比 (以下)	2.0	2.0*	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下							

*アウトレット端子(テレビ端子)側は除く
※3mの距離において

テレビ共同受信8

テレビ端子2

テレビ端子2端子形の電気的特性

項目 \ 形式	CS-77FWE (2,602MHz対応)					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
挿入損失 [dB](以下)	5.0	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0
端子間結合損失 [dB](以上)	13	20	18	15	15	15
電圧定在波比 (以下)	2.5	1.6	1.6	1.8	2.0	2.0
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下		

項目 \ 形式	CS-77FSWE (上り信号カット機能付き)(2,602MHz対応)											
周波数帯域 [MHz]	10～55		70～300		300～770		1,000～1,489		1,489～2,150		2,150～2,602	
	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向
挿入損失 [dB](以下)	5.0	40以上	5.0	7.0	6.0	7.0	7.0	8.0	8.0	9.0	9.5	10.0
端子間結合損失 [dB](以上)	13	13	20	20	18	18	15	15	15	15	15	15
電圧定在波比 (以下)	2.0	2.0*	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下					

テレビ端子2端子形の電気的特性

項目 \ 形式	SH-77F (3,224MHz対応)													
周波数帯域 [MHz]	10～76		76～300		300～770		1,000～1,489		1,489～2,150		2,150～2,681		2,681～3,224	
挿入損失 [dB](以下)	4.5		4.0		4.5		5.0		6.0		7.0		8.0	
端子間結合損失 [dB](以上)	13		20		18		15		15		15		15	
電圧定在波比 (以下)	2.5		1.6		1.6		1.8		2.0		2.0		2.5	
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下							

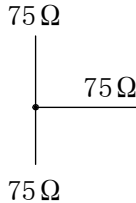
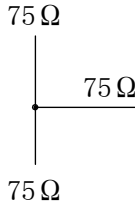
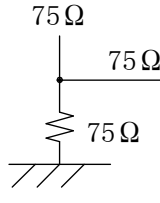
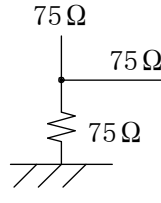
項目 \ 形式	SH-77FS (上り信号カット機能付き)(3,224MHz対応)													
周波数帯域 [MHz]	10～55		70～300		300～770		1,000～1,489		1,489～2,150		2,150～2,681		2,681～3,224	
	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向
挿入損失 [dB](以下)	5.0	40以上	5.0	7.0	6.0	7.0	7.0	7.0	7.0	8.0	9.0	9.0	10.0	10.0
端子間結合損失 [dB](以上)	13	13	20	20	18	18	15	15	15	15	15	15	15	15
電圧定在波比 (以下)	2.0	2.0*	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下							

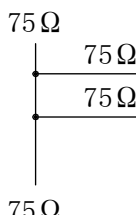
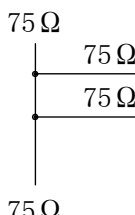
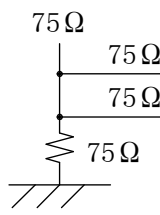
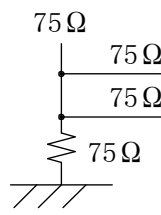
*アウトレット端子(テレビ端子)側は除く

※3mの距離において

テレビ共同受信9

直列ユニット1

機 器 名	直列ユニット1端子形			
記 号	CS-7F-7WE	CS-7F-7SWE	CS-7F-RWE	CS-7F-RSWE
回 路 図				
シンボル				

機 器 名	直列ユニット2端子形			
記 号	CS-77F-7WE	CS-77F-7SWE	CS-77F-RWE	CS-77F-RSWE
回 路 図				
シンボル				

- 備考 (1) 記号及びシンボルの傍記Rは、終端抵抗器付きを示す。
 (2) 記号及びシンボルの傍記Wは、2,602MHz用とする。
 (3) 記号及びシンボルの傍記Sは、上り信号カット機能付きとする。

テレビ共同受信10

直列ユニット2

直列ユニット1端子形の電气的特性

項目 \ 形式	CS-7F-7WE (中間用)(2,602MHz対応)					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
挿入損失 [dB](以下)	1.8	1.3	1.8	2.0	3.4	4.0
結合損失 [dB](以下)	12.0	11.0	12.0	13.0	15.0	15.0
逆結合損失 [dB](以上)	15.0	23.0	20.0	18.0	15.0	15.0
電圧定在波比 (以下)	2.5	1.6	1.6	1.8	2.0	2.0
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下		

項目 \ 形式	CS-7F-7SWE (中間用)(上り信号カット機能付き)(2,602MHz対応)											
周波数帯域 [MHz]	10～55		70～300		300～770		1,000～1,489		1,489～2,150		2,150～2,602	
	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向
挿入損失 [dB](以下)	1.8	1.8	1.8	1.8	2.5	2.5	3.0	3.0	3.5	3.5	4.0	4.0
結合損失 [dB](以下)	12.0	40以上	12.0	14.0	12.0	13.0	13.0	14.0	15.0	16.0	16.0	17.0
逆結合損失 [dB](以上)	15.0	15.0	25.0	25.0	20.0	20.0	18.0	18.0	15.0	15.0	15.0	15.0
電圧定在波比 (以下)	2.0	2.0*	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下					

項目 \ 形式	CS-7F-RWE (端末用)(2,602MHz対応)					
周波数帯域 [MHz]	10～ 76	76～ 300	300～ 770	1,000～ 1,489	1,489～ 2,150	2,150～ 2,602
結合損失 [dB](以下)	9.0	8.5	9.0	10.0	11.0	11.0
電圧定在波比 (以下)	2.5	1.6	1.6	1.8	2.0	2.0
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—	34以下		40.2以下		

項目 \ 形式	CS-7F-RSWE (端末用)(上り信号カット機能付き)(2,602MHz対応)											
周波数帯域 [MHz]	10～55		70～300		300～770		1,000～1,489		1,489～2,150		2,150～2,602	
	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向
結合損失 [dB](以下)	9.0	40以上	9.0	11.0	9.0	10.0	10.0	11.0	11.0	12.0	12.0	13.0
電圧定在波比 (以下)	2.0	2.0*	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下					

*アウトレット端子(テレビ端子)側は除く

※3mの距離において

テレビ共同受信11

直列ユニット3

直列ユニット2端子形の電気的特性

項目 \ 形式	CS-77F-7WE (中間用)(2,602MHz対応)											
周波数帯域 [MHz]	10～ 76		76～ 300		300～ 770		1,000～ 1,489		1,489～ 2,150		2,150～ 2,602	
挿入損失 [dB](以下)	2.0		1.5		2.0		2.2		3.4		4.0	
結合損失 [dB](以下)	16.0		15.0		16.0		17.5		18.5		18.5	
逆結合損失 [dB](以上)	15.0		25.0		20.0		18.0		15.0		15.0	
端子間結合損失 [dB](以上)	13.0		20.0		18.0		15.0		15.0		15.0	
電圧定在波比 (以下)	2.5		1.6		1.6		1.8		2.0		2.0	
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下					
項目 \ 形式	CS-77F-7SWE(中間用)(上り信号カット機能付き)(2,602MHz対応)											
周波数帯域 [MHz]	10～55		70～300		300～770		1,000～1,489		1,489～2,150		2,150～2,602	
	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向
挿入損失 [dB](以下)	1.8	1.8	1.8	1.8	2.0	2.0	2.5	2.5	3.5	3.5	4.0	4.0
結合損失 [dB](以下)	15.0	40以上	15.0	17.0	16.0	17.0	18.0	19.0	19.0	20.0	20.0	21.0
逆結合損失 [dB](以上)	15.0	15.0	25.0	25.0	20.0	20.0	18.0	18.0	15.0	15.0	15.0	15.0
端子間結合損失 [dB](以上)	13.0	13.0	20.0	20.0	18.0	18.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
電圧定在波比 (以下)	2.0	2.0*	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下					
項目 \ 形式	CS-77F-RWE (端末用)(2,602MHz対応)											
周波数帯域 [MHz]	10～ 76		76～ 300		300～ 770		1,000～ 1,489		1,489～ 2,150		2,150～ 2,602	
結合損失 [dB](以下)	13.0		12.0		13.0		14.5		15.0		15.0	
端子間結合損失 [dB](以上)	13.0		20.0		18.0		15.0		15.0		15.0	
電圧定在波比 (以下)	2.5		1.6		1.6		1.8		2.0		2.0	
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下					
項目 \ 形式	CS-77F-RSWE(端末用)(上り信号カット機能付き)(2,602MHz対応)											
周波数帯域 [MHz]	10～55		70～300		300～770		1,000～1,489		1,489～2,150		2,150～2,602	
	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向
結合損失 [dB](以下)	13.0	40以上	13.0	15.0	13.0	14.0	15.0	16.0	16.0	17.0	17.0	18.0
端子間結合損失 [dB](以上)	13.0	13.0	20.0	20.0	18.0	18.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
電圧定在波比 (以下)	2.0	2.0*	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5
漏洩電界強度 [dB μ V/m]※	—		34以下				40.2以下					

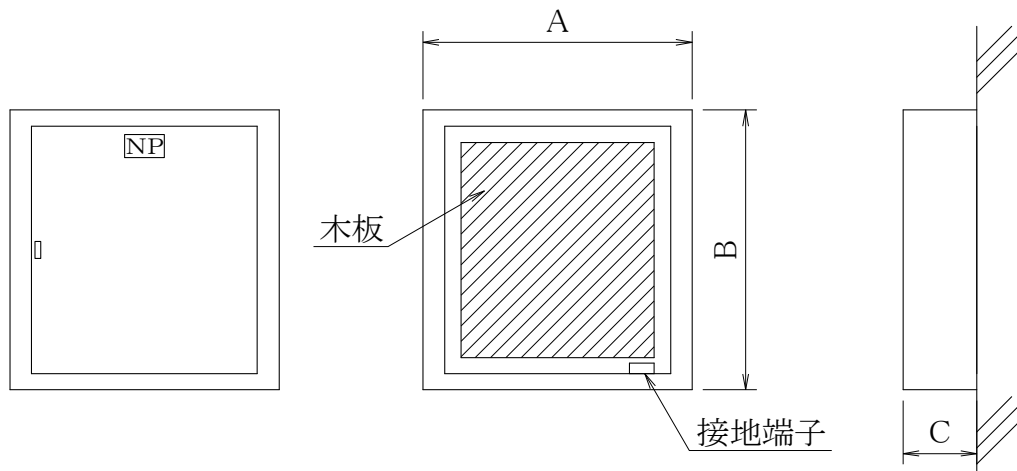
*アウトレット端子(テレビ端子)側は除く
※3mの距離において

テレビ共同受信12

機器収容箱

TV

〔単位 mm〕



分類 名称	表示内容			
	記号	内 容		
機器収容箱	TV	機器収容箱		
キャビネット形式	T	露出形折曲式		
寸 法	—	A	B	C
	1	300	300	120
	2	400	400	
	3	450	450	
	4	500	500	
	5		600	
	6		1,000	
	7		1,100	
	8	600	1,000	
	9		1,200	

- 備考 (1) 寸法は、最小値を示す。
 (2) キャビネット形式及び鋼板の厚さは、端子盤の項による。
 (3) 木板は、電線、機器を取付けるのに十分な大きさとする。
 (4) 増幅器を収容するものは、放熱口を設ける。

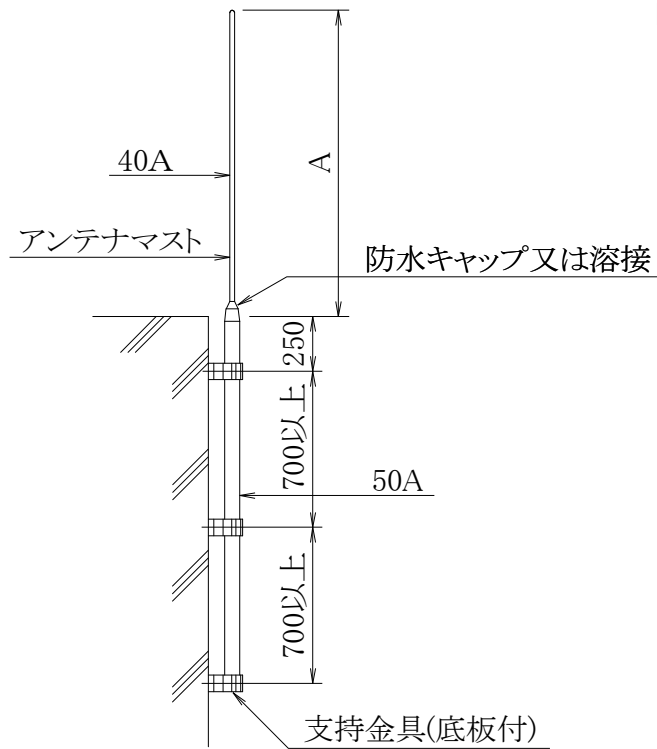
表示例

記 号	説 明
TV-T3	露出形折曲式で箱寸法450mm×450mm×120mmの機器収容箱

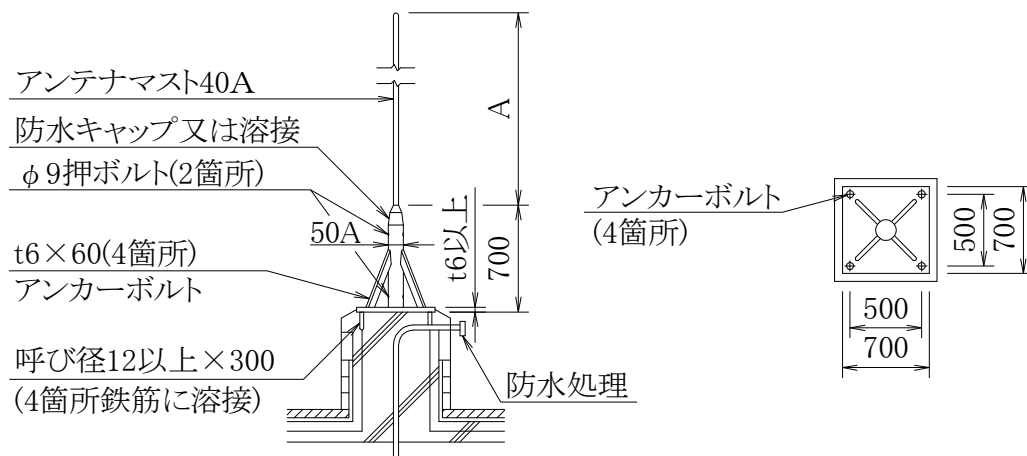
テレビ共同受信13

アンテナマストの取付け1

〔単位 mm〕



壁面取付形



自立形

- 備考 (1) 図は、アンテナマスト下部にSTPG 370 -50Aを使用した場合の一例を示す。
 (2) アンテナマストの管径及び管の仕様は、建築基準法施行令第87条による風圧力に耐えるものとする。
 (3) A=2,000を標準とする。

テレビ電波障害1 増幅器、電源供給器 UA・MA-1

(1) 増幅器

項 目	線 路 増 幅 器
	UHF用
	UA
周波数帯域〔MHz〕	470～710
最大伝送波	9波
利得〔dB〕	32以上
定格出力レベル〔dB〕	104以上
利得調整範囲〔dB〕	10以上(連続可変)
帯域内周波数特性〔dB〕	±2.0以内
相互変調〔dB〕	-71以内
利得安定度〔dB〕(温度-10～+40℃)	±2.0以内
入出力接栓座	F形接栓又はフィッティングコネクタ
耐雷性	±15〔kV〕 (1.2×50〔μs〕)

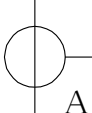
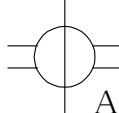
備考 増幅器は、防水形とし、メッセンジャーワイヤ、電柱又は壁面いずれにも取付け可能なものとする。

(2) 電源供給器

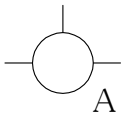
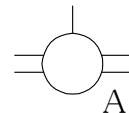
項 目	形 式	MA-1
入 力 電 圧〔V〕		100
出 力 電 圧〔V〕		30
周 波 数〔Hz〕		50/60
出 力 電 流〔A〕		3
安定度(出力電圧)(温度-20～+40℃)	入力電圧90～110Vにおいて出力電圧27～30V	
避 雷	入出力に避雷回路を有すること	

テレビ電波障害2 分岐器、分配器、保安器 DA・CA

(1) 分岐器

項 目	形 式	CA-101、102、104	CA-151、152、154	CA-201、202、204
周波数帯域〔MHz〕		470～710	470～710	470～710
結合損失〔dB〕		10形($V \pm 1.0V \pm 1.5$)	15形($V \pm 1.0V \pm 1.5$)	20形($V \pm 1.0V \pm 1.5$)
挿入損失〔dB〕	1分岐	2.0以下	2.0以下	1.5以下
	2分岐	3.0以下	2.5以下	2.0以下
	4分岐	5.0以下	3.0以下	2.5以下
定在波比		1.8以下	1.8以下	1.8以下
逆方向結合損失〔dB〕		20以上	20以上	20以上
端子間結合損失〔dB〕		15以上	15以上	15以上
図示記号		   (CA-101、151、201) (CA-102、152、202) (CA-104、154、204)		

(2) 分配器

項 目	形 式	DA-2	DA-4
周波数帯域〔MHz〕		470～710	470～710
分配損失〔dB〕		4.0以下	8.0以下
定在波比		1.8以下	1.8以下
端子間結合損失〔dB〕		15以上	15以上
図示記号			

(3) 保安器

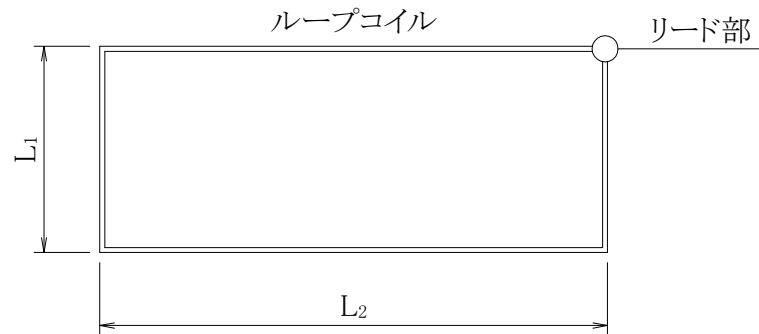
周波数帯〔MHz〕	470～710
入出力インピーダンス〔 Ω 〕	75
挿入損失〔dB〕	1.0以下
電圧定在波比	1.8以下
絶縁耐圧〔V〕	AC1,000(1分間)
絶縁抵抗〔M Ω 〕（入出力端子間、出力端子-接地端子間）	1以上
避雷性（入力端子、出力端子-接地端子間）	5kV(10×200 μ s)のサージ電圧に耐えること

駐車場管制1

検 知 器

LPC
FTR・CDS

〔単位 mm〕



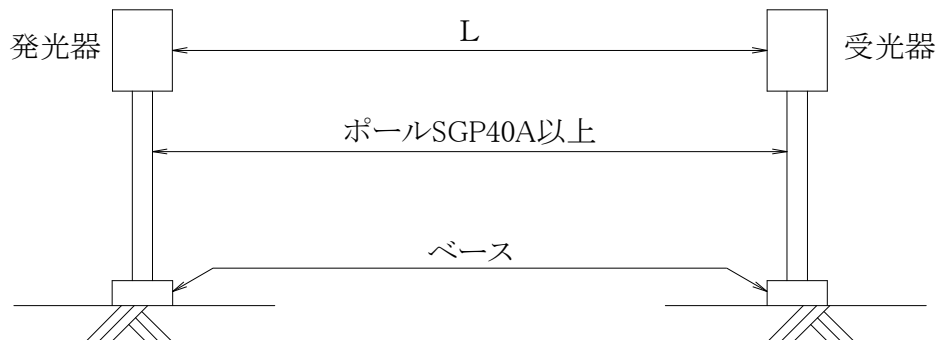
(1) ループコイル式検知器の記号

記 号	L_1+L_2
LPC-3	3,000以下
LPC-4	3,001～4,000
LPC-5	4,001～5,000
LPC-6	5,001～6,000

備考 (1) 図は、一例を示す。

(2) ループコイルの太さは、製造者の標準とする。

(3) リード部の長さは、20m附属するものとする。



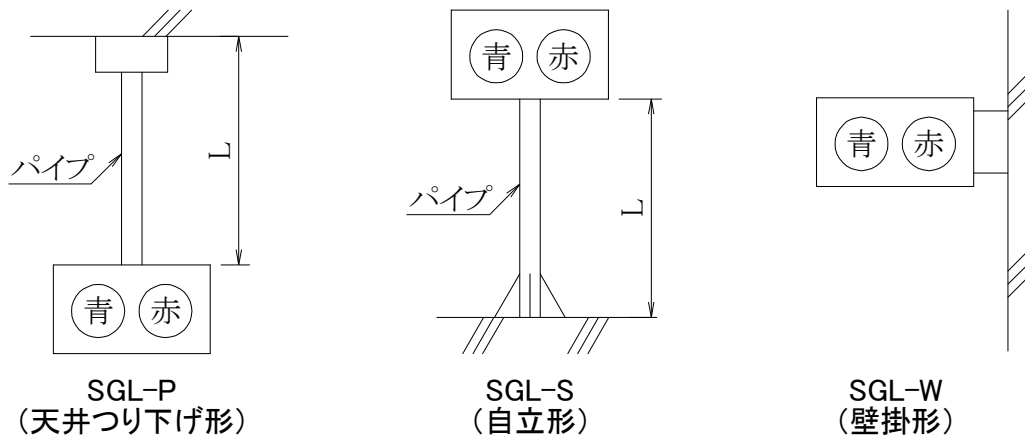
(2) 光線式検知器の記号

形 式	発光器の記号	受光器の記号	L	材 質 ・ 材 厚
スタンド形	FTR-S	CDS-S	10m以下	SPC 1.2
壁露出形	FTR-W	CDS-W		SPC 1.2又はSUS 1.2
壁埋込形	FTR-R	CDS-R		

備考 図は、一例を示す。

駐車場管制2 信号灯、警報灯(回転灯) SGL-P・SGL-S
SGL-W・RSL

〔単位 mm〕

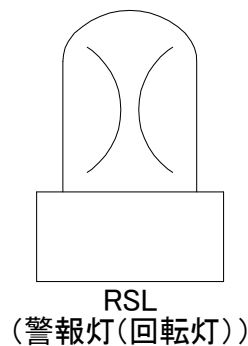


(1) 信号灯の記号

記 号	寸 法		材 質 ・ 材 厚		
	L	レンズ径	本 体	パイプ	レンズ
SGL-P	500 └ 1,500	φ 120 以上	SPC1.2	SGP25A 以上	硬質ガラス 又は 耐熱アクリル
SGL-S	1,000			SGP50A 以上	
SGL-W	—			—	

備考 (1) 図は、一例を示す。

(2) 末尾にwを付した場合は、両面形とする。(例:SGL-Ww)



(2) 警報灯(回転灯)の記号

記 号	閃光数又は 点滅回数	材 質 ・ 材 厚	
		本 体	グローブ
RSL	120回/分以上	SPC1.2	ポリカーボネート t2

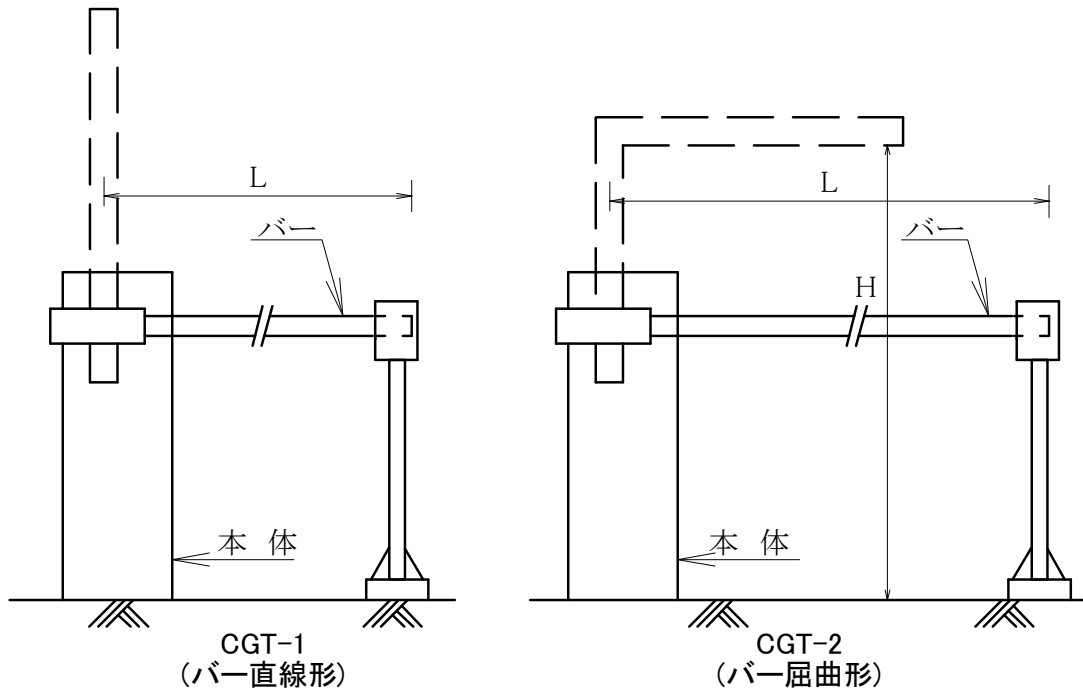
備考 図は、一例を示す。

駐車場管制3

カーゲート

CGT-1
CGT-2

〔単位 mm〕



分 類		記 号	内 容	
形 式	—	—	L	H
	バー直線形	CGT-1	3,000以下	—
	バー屈曲形	CGT-2	3,000以下	2,300以上
バーの材質		—	鋼 製	
		G	グラスファイバ	
		A	アルミ	

備考 図は、一例を示す。

表示例

例	記 号	説 明
例1	CGT-1	バー直線形、バーの材質鋼製
例2	CGT-2-G	バー屈曲形、バーの材質グラスファイバ
例3	CGT-1-A	バー直線形、バーの材質アルミ

第 6 編

中央監視制御設備工事

中央監視制御

信号入出力条件

項 目	中央監視 制御装置	信 号 線	現場機器	入 出 力 条 件
制 御 ・発 停				ON/OFF指令は 瞬時接点信号(約1 s)
制 御 ・切 替				切替指令は連続接点信号
監 視 ・状 態 ・警 報 ・故 障				入力信号は無電圧連続接点
計測 ・電圧・電流 ・電力・力率 など				DC 4～20mA
計測 ・液位 ・CO ₂ 濃度 ・圧力・流量 ・湿度 など				DC 4～20mA
計測 ・温 度				測温抵抗体 (Pt100)
設定 ・設 定				DC 4～20mA
積算 ・電力量 ・給水量 ・ガス量 など				パルス幅時間:100ms以上

備考 図は一例を示す。